

平成 31 年度

参 考

津山圏域消防組合久米南分署新築工事 設計書

設計者	検算者	主査	参事	課長

位置 久米南町 上弓削 地内		
工種・事業量 消防分署 新築：鉄骨造平家建て 472.77㎡	本工事は、津山圏域消防組合から津山市に委託された業務である。	
	入札設計書（見積参考資料） この入札設計書は、特記仕様書、仕様書、施工条件明示、図面、目的物の性能・規格、構造物等の設計計算書を除き見積参考資料として、入札参加者の迅速、適正かつ確かな工事費の見積りと積算の技術力向上のための一資料であり、請負契約上の拘束力を生じるものではない。	
	監督員	津山市 財政部 財産活用課（氏名） 曾和 卓弥
	建設リサイクル法 対象外 工事	
工 事 番 号 H31 FM工第 号		

入札金額内訳書

1 工 事 名 津山圏域消防組合久米南分署新築工事

2 工事場所 久米南町 上弓削 地内

住所又は所在地

商号又は名称

代表者氏名

工 種	単位	金額(円)	摘 要
(A) 直接工事費	1式		I + II + III + IV
I 建築主体工事	1式		
II 外構工事	1式		
III 電気設備工事	1式		
IV 機械設備工事	1式		
(B)	1式		
(C)	1式		
(D)	1式		
工事価格			(A)+(B)+(C)+(D)

※ 上記工事価格と入札金額は、一致すること。

工 種	単位	金額(円)	摘 要
I 建築主体工事			
1 直接仮設工事	1式		
2 土工事	1式		
3 地業工事	1式		
4 鉄筋工事	1式		
5 コンクリート型枠工事	1式		
6 鉄骨工事	1式		
7 ALC版工事	1式		
8 防水工事	1式		
9 タイル工事	1式		
10 木工事	1式		
11 屋根及び樋工事	1式		
12 金属工事	1式		
13 左官工事	1式		
14 吹付工事	1式		
15 金属製建具工事	1式		
16 木製建具工事	1式		
17 シャッター工事	1式		
18 ガラス工事	1式		
19 金属外装工事	1式		
20 塗装工事	1式		
21 内装工事	1式		
22 ユニット及びその他工事	1式		
小計	1式		1～22計

[illegible]

工 種	単位	金額(円)	摘 要
IV 機械設備工事			
1 空気調和設備	1式		
2 換気設備	1式		
3 衛生器具設備	1式		
4 給水設備	1式		
5 排水設備	1式		
6 給湯設備	1式		
7 ガス設備	1式		
8 衛生特殊設備	1式		
小計	1式		1～8計
小計	1式		

施工条件明示事項（特記仕様）		
工 程		① 工期を厳守すること。 ② 工事の着手に先立ち、事前調査を十分に行い、施工計画書を作成すること。 ③ 入札決定後、早急に工程表を作成し、工事監督員・津山圏域消防組合と協議の後、工程を決定すること。
施 工 時 間		① 原則昼間施工とし、8：30～17：00 を厳守すること。 ② 地域の行事等、監督員・津山圏域消防組合の指示する日時は作業を中止すること。
用 地 関 係		① 工事場所近接の民地所有者・隣接住民との協議を密にし、トラブルにならぬようにすること。 ② 工事車両については敷地内の指定する場所に駐車すること。駐車スペースの不足分は、請負業者にて確保すること。
環境対策	騒音・振動	① 作業機械は、低騒音型及び排出ガス対策型とすること。 ② 騒音・粉塵等の発生に対して綿密な工法を計画し実施すること。 ③ 騒音に配慮し、ブレーカの使用は出来るだけ控えた工法を検討すること。
	大気・排水	① 汚染された排水等が付近の川、側溝などへ流出しないよう注意のこと。 ② 粉じんを制御するため、散水等は十分注意すること。
	周 辺 道 路	① 敷地への出入りに際し、前面道路を汚さぬよう留意すること。 ② 同じく敷地境界側溝コンクリート蓋、擁壁等を破損しないよう留意すること。
安 全 対 策		① 工事期間は、事前に工事予告板・工事看板を配置し、周辺への連絡・周知を徹底すること。 ② 材料搬出入時には車両通行・歩行者に注意して搬出入すること。 ③ 工事進入路等に敷き鉄板、土嚢等を敷き階段、水路・マンホール等の養生をすること。 ④ 周辺住民が工事エリア内に侵入できないよう、また動線が重ならないように仮設計画、安全対策をすること。 ⑤ 国道沿いの工事であるため、車両・歩行者の安全な通行を常に確保すること。 ⑥ 屋根上・足場上からの落下物等がないよう注意すること。 ⑦ 敷地前面道路付近工事の際、大型車両搬入の際には、片側交互通行とするなどし、交通誘導員を合計 30 人以上配置し施工を行うこと。
工 事 用 道 路		① 敷地内・周辺道路に関して安全対策を講じること。 ② 前面道路を使用する場合・通行制限を行う場合には、それに応じた届出書(警察署・久米南町へ各提出)を事前に作成し、各許可を得ること。
仮 設		① 近隣住宅・隣接敷地・公民館へ影響の出ないよう、仮設を検討すること。 ② 仮設水道・電気等は請負業者にて準備すること。 ③ 建物および付属する設備の試運転等、引き渡しまでの期間内の水道・光熱費はすべて請負業者の負担とする。

残土・廃棄物		① 工事等で生じた産業廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処分すること。 ② 建設リサイクル法を厳守し、分別解体及び特定建設資材の再資源化を行うこと。 ③ 場内に廃材を仮置きする場合は分別ボックスを設置し適切に分別すること。 ④ 事前に廃棄物処分計画書を提出し、承認を得た後、着工すること。 ⑤ 産業廃棄物におけるマニフェストシステムの実施を行い、工事完了時にE票の写し及び集計表を提出すること。
支 障 物 件	電 気	① 着工前に、中国電力と協議を行い、引込方向等必要に応じ適切な措置をとること。 ② 敷地境界上部を特別高圧線等複数の架空線が通っているため、留意し施工を行うこと。
	ガ ス	① 着工前に、工事に支障ないか調査を行い、必要に応じ適切な措置をとること。
	水 道	① 着手前に、久米南町建設水道課と協議を行い、必要な手続き・措置をとること。
	電 話	① 着工前に、工事に支障ないか調査を行い、必要に応じ措置をとること。
	その他	① 着工前に、工事に支障ないか調査を行い、必要に応じ措置をとること。
そ の 他		① 敷地内外の工作物等を破損した場合は、無償で現状復旧をすること。 ② 施工中に工事対象外の部分に損害が発生した場合は、請負業者の責任において修理・弁償等の保証を行うこと。 ③ 原則、数量変更に伴う増減契約変更はしない。 ④ 運搬時、積載オーバーしないこと。 ⑤ 工事に伴う官公庁等の手続きは延滞なく請負業者で費用等を含め行うこと。 ⑥ 工事用車両の搬入ルート、各敷地・隣接建物の現状について、着手前に必ず現地確認のこと。 ⑦ 上下水道工事は津山市・久米南町の指定工事店による施工とし、着工前後の書類手続きを請負業者にて遅延なく行い、工期限内に久米南町の所定の工事完了手続きを行うこと。 ⑧ 設計工期は約 7.5 ヶ月間とする。 ⑨ 請負業者は資材の調達にあたり、県内産建設資材、県内取扱店からの購入に努めること。

工 費								
設計金額			(消費税額)					
			(消費税抜)					
工 事 内 訳 書								
	名 称	種 類 ・ 形 状	数 量	呼称	単 価	金 額		備 考
	直接工事費		1.0	式				
	共 通 費							
	共通仮設費		1.0	式				
	現場管理費		1.0	式				
	一般管理費		1.0	式				
	合 計（工事価格）		1.0	式				
								消費税率(%)
	消費税相当額		1.0	式				10.0%
	総 合 計		1.0	式				

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
I	建築主体工事						
1	直接仮設工事		1.0	式			
2	土工事		1.0	式			
3	地業工事		1.0	式			
4	鉄筋工事		1.0	式			
5	コンクリート型枠工事		1.0	式			
6	鉄骨工事		1.0	式			
7	ALC版工事		1.0	式			
8	防水工事		1.0	式			
9	タイル工事		1.0	式			
10	木工事		1.0	式			
11	屋根及び樋工事		1.0	式			
12	金属工事		1.0	式			
13	左官工事		1.0	式			
14	吹付工事		1.0	式			
15	金属製建具工事		1.0	式			
16	木製建具工事		1.0	式			
17	シャッター工事		1.0	式			
18	ガラス工事		1.0	式			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
1	直接仮設工事						
	敷鉄板	厚22、7ヶ月	36.0	m2			
	仮囲い:ガードフェンス+シート張り、H=1.8m	L=186m、7ヶ月	186	m			
	キャスターゲート(W=6.0、H=1.8)	7ヶ月	2.0	ヶ所			
	交通誘導警備員B		1.0	式			
	やりかた		1.0	式			
	隅出し	躯体、仕上げ共	1.0	式			
	養生	躯体、仕上げ共	1.0	式			
	清掃・片付け(施工中)		1.0	式			
	竣工時清掃		1.0	式			
	外部足場	枠組本足場(手摺先行)、W900、5ヶ月	1.0	式			
	昇降足場	階段、5ヶ月	1.0	式			
	地足場通路	足場板+手すり、2週間	1.0	式			
	内部足場(車庫以外)	脚立足場、並列、2ヶ月	1.0	式			
	内部足場(車庫)	ローリングタワー、2段、2ヶ月	1.0	式			
	垂直養生	メッシュシート張り、5ヶ月	1.0	式			
	竣工写真	専門家撮影	1.0	式			
	竣工調書		1.0	式			
	VOC測定	ホルムアルデヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルベンゼン計5品目、7ヶ所採取	1.0	式			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
3	地業工事						
	地盤改良工事	材料費、固化材 10%割増	41.0	t			
	〃	掘削費	185	m3			
	〃	造成費	185	m3			
	〃	管理装置損料	185	m3			
	〃	室内配合試験(事前)	1.0	式			
	〃	六価クロム溶出試験(事前)	1.0	検体			
	〃	モールドコア採取による圧縮試験	2.0	ヶ所			
	〃	重機部品運搬費	1.0	式			
	地盤改良に伴う残土処分	場外任意処分 運搬共	61.0	m3			
	碎石敷き(基礎下)	再生材	3.9	m3			
	碎石敷き(土間下)	再生材	46.2	m3			
	防湿シート(2重敷き)	ポチエチレンフィルム厚0.15	402	m2			
	土間下断熱材	フォームポリスチレン厚25 3種B	307	m2			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
4	鉄筋工事						
	異形棒鋼	D10、SD295A	2.21	t			
	〃	D13、SD295A	17.72	t			
	〃	D16、SD295A	1.52	t			
	〃	D19、SD345	0.49	t			
	〃	D22、SD345	0.11	t			
	〃	D25、SD345	6.61	t			
	鉄筋加工組立		27.56	t			
	鉄筋運搬費	30km程度、4t車	27.56	t			
	圧接費	D25-D25	208	ヶ所			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
5	コンクリート型枠工事						
	捨コンクリート	F-18・15・20	6.32	m3			
	〃 打ち手間	シュート打ち	6.32	m3			
	基礎コンクリート	F-24・15・20	90.3	m3			
	〃 打ち手間	ポンプ打ち	90.3	m3			
	土間コンクリート	F-24・15・20	95.7	m3			
	〃 打ち手間	ポンプ打ち	95.7	m2			
	ポンプ圧送費		1.0	式			
	構造体強度補正		1.0	式			
	合板普通型枠		455	m2			
	打放し合板型枠	B種	51.9	m2			
	型枠運搬費	30km程度、4t車	507	m2			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
6	鉄骨工事						
①	主体鉄骨工事		1.0	式			
②	付帯鉄骨工事		1.0	式			
③	その他工事		1.0	式			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
①	主体鉄骨工事						
	コラム(BCR295)	□-300*300*12	1.42	t			
	〃	□-250*250*12	4.66	t			
	〃	□-150*150*9	0.17	t			
	H形鋼(SS400)	H-400*200*8*13	0.67	t			
	〃	H-350*175*7*11	3.31	t			
	〃	H-340*250*9*14	7.94	t			
	〃	H-300*150*6.5*9	2.99	t			
	〃	H-250*250*9*14	1.16	t			
	〃	H-250*125*6*9	2.50	t			
	〃	H-244*175*7*11	0.95	t			
	〃	H-200*100*5.5*8	0.41	t			
	〃	H-150*150*7*10	1.67	t			
	〃	H-150*75*5*7	0.57	t			
	〃	H-100*100*6*8	1.63	t			
	溝形鋼(SS400)	[-200*80*7.5*11	0.71	t			
	不等辺山形鋼(SS400)	L-125*90*10	0.92	t			
	〃	L-100*75*7*10	0.40	t			
	一般構造用角型鋼管(STKR400)	□-100*100*2.3(胴縁)	3.56	t			
	〃	□-100*100*2.3	0.05	t			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	一般構造用角型鋼管 (STKR400)	□-100*100*6	0.04	t			
	リップ溝形鋼(SS400)	C-100*50*20*2.3(母屋)	3.73	t			
	〃	C-100*50*20*2.3(胴縁)	1.50	t			
	平鋼	FB-9*70	1.05	t			
	鋼板(SN490C)	12≦t≦25	0.57	t			
	鋼板(SS400)	t=16～19	0.24	t			
	〃	t=9～12	1.64	t			
	〃	t=6	0.27	t			
	ブレース	M16	2.19	t			
	ターンバックル		102	個			
	アンカーボルト (ABR400)	M20、L=600	8.0	本			
	アンカーボルト	M16、L=600	8.0	本			
	〃	M16、L=450、フック付	21.0	本			
	摩擦接合用高力ボルト (S10T)	M22、L=70	449	本			
	〃	M22、L=60	112	本			
	〃	M20、L=65	50.0	本			
	〃	M20、L=60	416	本			
	〃	M20、L=55	50.0	本			
	〃	M20、L=50	241	本			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	〃	M20、L=45	27.0	本			
	〃	M16、L=60	50.0	本			
	〃	M16、L=55	33.0	本			
	〃	M16、L=50	235	本			
	〃	M16、L=45	352	本			
	摩擦接合用高力ボルト (F8T)	M16、L=60	8.0	本			
	工場製作費		35.1	t			
	工場溶接費		1,107	m			
	工場塗装費	鉛・クロムフリー錆止めペイント JIS K 5674 1回塗り	1,547	m2			
	運搬費	50km程度	35.1	t			
	特殊高力ボルト本締め		35.1	t			
	アンカーボルト埋込み	A種	37.0	本			
	現場検収立会費		35.1	t			
	柱底無収縮モルタル	間柱、ホースリフター受柱部	9.0	ヶ所			
	現場建て方費		35.1	t			
	建て方重機費		1.0	式			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
7	ALC版工事						
	間仕切タテカベパネル	厚100	74.0	m2			
	内部化粧コーキング	アクリル	74.0	m2			
	下地金物	L-50*50*6、基礎	12.0	m			
	〃	L-65*65*6、通し	33.0	m			
	〃	L-65*65*6、開口	24.0	m			
	荷揚げ及び場内運搬費		1.0	式			
	機械器具損料		1.0	式			
	発電機損料		1.0	式			
	板間ロックウール詰め		1.0	式			
	残材処理費		1.0	式			
	小口運賃		1.0	式			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
8	防水工事						
	シーリング(サッシ廻り)	変性シリコン、10*10	175	m			
	シーリング(外壁パネル縦目地)	変性シリコン、30*15	108	m			
	シーリング(外壁パネル横目地)	変性シリコン、10*10	13.8	m			
	シーリング(外壁サイディング部)	変性シリコン、10*10	25.2	m			
	シーリング(捨て笠木部)	変性シリコン、10*10	70.5	m			
	シーリング(屋根取合い部)	変性シリコン、10*10	91.2	m			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
10	木工事						
	額縁	桧集成材、120*20	7.2	m			
	〃	桧集成材、150*20	104	m			
	引込み戸縦枠	桧集成材、168*40	22.7	m			
	〃	桧集成材、116*40	22.7	m			
	〃	桧集成材、78*25	22.7	m			
	引込み戸横額縁	桧集成材、93*25	18.0	m			
	引込み戸上枠	桧集成材、60*60	18.0	m			
	引込み戸上枠カバー	桧集成材、6*60	18.0	m			
	開き戸三方枠	桧集成材、110*40	14.7	m			
	見切り縁	桧集成材、20*25	8.5	m			
	化粧柱	桧、120*120、L=3.0m	0.48	m3			
	化粧半柱	桧、120*30、L=3.0m	0.01	m3			
	敷居	桧、120*45、L=2.2m	0.08	m3			
	鴨居	桧、120*45、L=2.2m	0.08	m3			
	框	桧、105*120、L=1.85m	0.15	m3			
	土台	桧、105*105、L=3.0m	0.17	m3			
	大引	桧、105*105、L=2.0m	0.40	m3			
	際根太	桧、45*45、L=2.0m	0.02	m3			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	畳寄せ	桧、30*60、L=3.0m	0.06	m3			
	畳寄せ	桧、30*60、L=2.0m	0.02	m3			
	構造用合板	厚28	20.0	枚			
	鋼製束	城東テクノ、YM-2438L同等	26.0	ヶ所			
	アンカーボルト	M12、L=300	15.0	本			
	施工費		1.0	式			
	釘、金物、接着剤		1.0	式			
	防腐剤塗り		21.4	m2			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
11	屋根及び樋工事						
	【大屋根】						
	ヨドルーフ瓦棒400	着色ガルバニウム鋼板厚0.5、裏面 発泡ポリスチレンフォーム厚4.0張り	342	m2			
	下葺ゴムアスルーフィング	厚1.0	342	m2			
	〃 木毛セメント板	厚25	342	m2			
	〃 エプロン	着色ガルバニウム鋼板製	27.4	m			
	〃 軒先化粧キャップ	着色ガルバニウム鋼板製	27.5	m			
	〃 軒先唐草	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	27.5	m			
	〃 ケラバ唐草	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	3.8	m			
	〃 壁取合水切り(水上)	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	27.4	m			
	〃 壁取合水切り(流方向)	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	27.0	m			
	〃 軒樋	パナソニックエアロアイアン前高 165WIDE同等、SUS吊金具共	27.5	m			
	〃 落し口	塩ビ製自在ドレン、VP100用	5.0	ヶ所			
	〃 竪樋	VP100、カラー、SUS掴み金物共	18.4	m			
	〃 呼び樋	VP100、カラー、SUS掴み金物、エル ボ、チーズ共、L=1300	1.0	ヶ所			
	〃 排水カバー	VP100用、カラー	4.0	ヶ所			
	【車庫屋根】						
	ヨドルーフ166ハゼ	着色ガルバニウム鋼板厚0.8、裏面フ ネンエース厚4.0	162	m2			
	〃 タイトフレーム		64.4	m			
	〃 妻用フレーム	@1000	28.0	ヶ所			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	〃 水止面戸	着色ガルバニウム鋼板製	12.9	m			
	〃 エプロン	着色ガルバニウム鋼板製	12.9	m			
	〃 軒先面戸	着色ガルバニウム鋼板製	12.9	m			
	〃 化粧フレーム	着色ガルバニウム鋼板製	12.9	m			
	〃 天井吊インサート		200	ヶ所			
	〃 軒先見切り	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	12.9	m			
	〃 ケラバ包み	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	0.4	m			
	〃 取合水切り(水上)	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工、棟板金具共	12.9	m			
	〃 取合水切り(流方向)	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	24.7	m			
	〃 軒樋	パナソニックエアロアイアン前高165WIDE同等、SUS吊金具共	12.9	m			
	〃 落し口	塩ビ製自在ドレン、VP100用	2.0	ヶ所			
	〃 縦樋	VP100、カラー、SUS掴み金物、エルボ共、這樋含む	26.6	m			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
12	金属工事						
	100形 軽量鉄骨壁下地	450@	53.6	m2			
	〃 開口補強(三方補強)	1,200*2,000	1.0	ヶ所			
	〃 開口補強(三方補強)	800*2,000	1.0	ヶ所			
	100形 軽量鉄骨壁下地	300@	12.1	m2			
	65形 軽量鉄骨壁下地	300@	475	m2			
	〃 開口補強(三方補強)	2,000*2,500	1.0	ヶ所			
	〃 開口補強(三方補強)	1,200*2,000	2.0	ヶ所			
	〃 開口補強(三方補強)	1,000*2,000	2.0	ヶ所			
	〃 開口補強(三方補強)	800*2,000	12.0	ヶ所			
	〃 開口補強(三方補強)	900*2,000	1.0	ヶ所			
	〃 開口補強(三方補強)	1,600*2,000	1.0	ヶ所			
	〃 開口補強(三方補強)	700*2,000	1.0	ヶ所			
	〃 開口補強(三方補強)	450*2,000	1.0	ヶ所			
	19形 軽量鉄骨天井下地	300@	438	m2			
	〃 開口補強	450*450、ボード切込み共	15.0	ヶ所			
	屋内天井下地補強	19形、ふところ高1.5m～3.0m	18.9	m2			
	25形 軽量鉄骨天井下地	300@	49.0	m2			
	アルミ製ブラインドボックス	120*2,100、ツヅキ:ボックスストップ同等	6.0	ヶ所			
	アルミ製笠木	W=200、カラー	73.0	m			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	アルミ製笠木コーナー役物	W=200、カラー	5.0	ヶ所			
	アルミ製下端見切り	W=70、カラー	17.1	m			
	玄関アルミ製金属庇 (2,500*1,500)	ステンカラー堅樋(45角)、排水管カバー共、共和アルフィン AD-R同等	1.0	ヶ所			
	通用口アルミ製金属庇 (600*1,000)	ステンカラー、共和アルフィン AF95同等	1.0	ヶ所			
	窓アルミ製庇(2,000*300)	ステンカラー、共和アルフィン AF93同等	4.0	ヶ所			
	小屋裏換気ベンドキャップ	SUS製φ150、スーパースリムフード8620SH・MLG同等	10.0	ヶ所			
	スロープ手摺	SUS製、L=2.35m	1.0	ヶ所			
	多目的WC手摺補強	PL-2.3、350*350	3.0	ヶ所			
	SUS製面台	厚1.5、120*25、HL仕上	12.8	m			
	SUS製框	厚1.5、50*100、HL仕上	3.9	m			
	SUS製沓摺	厚2.0、40*20、HL仕上	11.5	m			
	床沓摺	L-50・50・4、HL仕上、アンカー付	1.5	m			
	〃	L-40・40・5、HL仕上、アンカー付	10.2	m			
	竣工銘板	アクリル製、105*148	1.0	ヶ所			
	館名文字	カラーSUS製箱文字、400*400	5.0	文字			
	〃	カラーSUS製箱文字、200*200	8.0	文字			
	スクリーンフック	SUSステンレスフックUJ	3.0	ヶ所			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
13	左官工事						
	外部						
	床:コンクリート金こて押え		54.1	m2			
	床:タイル下モルタル塗り		9.3	m2			
	巾木:コンクリート打放し全面補修		35.5	m2			
	スロープ縁:天端コンクリート押え	W=150	2.6	m			
	内部						
	床:コンクリート金こて押え		351	m2			
	床:タイル下モルタル塗り		9.1	m2			
	床:コンクリート均し		60.9	m2			
	床:セルフレベルング	厚10、セメント系	60.9	m2			
	巾木:コンクリート打放し全面補修		10.7	m2			
	巾木:モルタル金こて押え	H=200	15.2	m			
	土台下モルタル塗り	W=100	15.0	m			
	建具廻りモルタル充填	外部	13.6	m			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
①	アルミ製建具工事						
	AD-1	アルミ製片引きドア(自閉)片側ランマFIX窓、2,142.5*2,540	1.0	ヶ所			
	AD-2	アルミ製片引き自動ドア片側ランマFIX窓、2,000*2,540	1.0	ヶ所			
	AD-3	アルミ製片開き框戸、800*1,940	1.0	ヶ所			
	AD-4	アルミ製片開きフラッシュ戸、800*1,940	1.0	ヶ所			
	ADW-1	アルミ製片開きフラッシュ戸片袖引違い窓、1,770*1,940	1.0	ヶ所			
	AW-1	アルミ製引違い窓ランマ排煙外倒し窓、1,800*1,620	2.0	ヶ所			
	AW-2	アルミ製引違い段窓、1,800*1,620	2.0	ヶ所			
	AW-3	アルミ製引違い窓、900*1,020	1.0	ヶ所			
	AW-4	アルミ製引違い窓、900*1,020	1.0	ヶ所			
	AW-5	アルミ製片開き窓+FIX窓、600*1,620	6.0	ヶ所			
	AW-6	アルミ製出し窓、400*420	1.0	ヶ所			
	AW-7	アルミ製片開き窓+FIX窓、600*1,620	2.0	ヶ所			
	AW-8	アルミ製引違い段窓、1,800*1,620	2.0	ヶ所			
	AW-9	アルミ製上げ下げ窓、600*1,020	1.0	ヶ所			
	AG-1	アルミ製固定ガラリ、1,350*1,020	1.0	ヶ所			
	取付調整費		1.0	式			
	運搬費		1.0	式			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
②	スチール製建具工事						
	SD-1	スチール製片開きフラッシュ親子戸 (ガラリ付)、1,200*2,000	1.0	ヶ所			
	SD-2 (防火設備)	スチール製片開きフラッシュ戸 (ガラ リ付)、800*2,000	1.0	ヶ所			
	SPD-1 (特定防火設備)	スチール製両開きフラッシュ戸 (ファ イヤーⅡ)、1,500*2,000	1.0	ヶ所			
	SPD-2	スチール製片開きフラッシュ戸、 900*2,000	1.0	ヶ所			
	SLD-1 (特定防火設備)	スチール製片引きフラッシュ戸 (戸袋 無)、2,732*2,000	1.0	ヶ所			
	工事費		1.0	式			
	搬入費		1.0	式			
	SLD-2	スチール製片引きフラッシュ戸 (戸袋 無)、2,350*2,000	1.0	ヶ所			
	SLD-3	スチール製片引きフラッシュ戸 (戸袋 無)、1,915*2,000	1.0	ヶ所			
	工事費		1.0	式			
	搬入費		1.0	式			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
16	木製建具工事						
	WD-1	木製片引き框戸、975*1,975	1.0	ヶ所			
	WD-2	木製片開きフラッシュ親子戸、 1,200*2,000	1.0	ヶ所			
	WD-3	木製片引きフラッシュ戸、825*1,975	1.0	ヶ所			
	WD-4	木製片引きフラッシュ戸、825*1,975	2.0	ヶ所			
	WD-5	木製片引きフラッシュ戸、825*1,975	1.0	ヶ所			
	WD-6	木製片引きフラッシュ戸、825*1,975	1.0	ヶ所			
	WD-7	木製片引きフラッシュ戸、825*1,975	1.0	ヶ所			
	WD-8	木製片開きフラッシュ戸、800*2,000	1.0	ヶ所			
	WD-9	木製片引きフラッシュ戸、825*1,975	2.0	ヶ所			
	WD-10	木製片引きフラッシュ戸、825*1,975	1.0	ヶ所			
	WD-11	木製片引きフラッシュ戸、725*1,975	1.0	ヶ所			
	WD-12	木製片引きフラッシュ戸、825*1,975	1.0	ヶ所			
	WD-14	木製片開きフラッシュ戸、 448.5*2,000	1.0	ヶ所			
	FD-1	3枚木製連動片引き戸フスマ、 2,200*2,000	5.0	ヶ所			
	金具代		1.0	式			
	運搬取付費		1.0	式			
	小 小 計						

[illegible]

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
18	ガラス工事						
	型板ガラス	厚4.0、100*100	4.0	枚			
	型板ガラス	厚4.0、60*1,400	9.0	枚			
	強化フロートガラス	厚5.0、～2㎡	3.7	m2			
	強化フロートガラス	厚5.0、～4㎡	6.4	m2			
	強化フロストガラス	厚5.0、625*1,775	1.0	枚			
	複層FL3+A12+FL3	～2㎡	20.6	m2			
	複層FL3+A12+F4	～0.2㎡	0.2	m2			
	複層FL3+A12+F4	～2㎡	3.9	m2			
	複層PW6.8+A6+FL3	～2㎡	0.9	m2			
	衝突防止マーク		24.0	ヶ			
	パネル施工費		1.0	枚			
	シーリング	6*6	446	m			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
19	金属外装工事						
	金属サンドイッチパネル横張り	アイジー断熱ヴァントNZ35F同等、働き600、標準色、目地コーキング別途	365	m2			
	〃 目地部フラットジョイナー	着色ガルバニウム鋼板製、	65.2	m			
	〃 出隅	断熱NZ35F L型出隅、出隅捨板共	14.7	m			
	〃 出隅	出隅角35N	3.4	m			
	〃 入隅	入隅捨板35・50、着色ガルバニウム鋼板製	8.6	m			
	〃 縦見切り	遮熱性フッ素樹脂塗装ガルバニウム鋼板厚0.5加工	32.9	m			
	〃 パラペット縦見切り	遮熱性フッ素樹脂塗装ガルバニウム鋼板厚0.5加工	4.9	m			
	〃 サッシ上端部納め	スターターNZ35S、アルミ押出型材	35.4	m			
	〃 サッシ下端部納め	フラッシング、ガルバニウム鋼板厚0.4加工	20.0	m			
	〃 サッシ側面納め	フラッシング、ガルバニウム鋼板厚0.4加工	73.0	m			
	〃 スターター	NZ35S、アルミ押出型材	95.2	m			
	〃 パネル下端切断加工	切断部補強下地共	15.5	m			
	〃 GL水切り	遮熱性フッ素樹脂塗装ガルバニウム鋼板製	76.4	m			
	金属サイディング縦張り	KMEWシンプルシリーズ、スマートスパン柄(マンダリンオレンジ)	34.6	m2			
	〃 透水防水シート		34.6	m2			
	〃 通気胴縁	18*45	34.6	m2			
	〃 出隅カバー	フッ素焼付塗装めっき鋼板厚0.35	6.7	m			
	〃 見切縁	フッ素焼付塗装めっき鋼板厚0.35	13.4	m			
	〃 端面カバー	フッ素焼付塗装めっき鋼板厚0.35	9.3	m			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	〃 土台水切り	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	4.6	m			
	金属サイディング縦張り	KMEWシンプルシリーズ、スマートスパ ン柄(メタリックブルー)	28.3	m2			
	〃 透水防湿シート		28.3	m2			
	〃 通気胴縁	18*45	28.3	m2			
	〃 出隅カバー	フッ素焼付塗装めっき鋼板厚0.35	6.7	m			
	〃 見切縁	フッ素焼付塗装めっき鋼板厚0.35	26.7	m			
	〃 端面カバー	フッ素焼付塗装めっき鋼板厚0.35	6.7	m			
	〃 土台水切り	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	3.7	m			
	パラペット内壁	ヨドスパン1F型目地なし、着色ガル バニウム鋼板厚0.5縦張り	47.8	m2			
	〃 透水防湿シート		47.8	m2			
	〃 出隅	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	0.5	m			
	〃 入隅	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	1.7	m			
	〃 廻り縁	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	5.0	m			
	パラペット捨水切り	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	77.4	m			
	物干し場天井取合い見切り	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	13.0	m			
	軒天ヨドスパン	ヨドスパン1F型目地なし、着色ガル バニウム鋼板厚0.5	25.0	m2			
	〃 下地ケイカル	厚6.0	25.0	m2			
	〃 廻り縁	着色ガルバニウム鋼板厚0.5加工	30.0	m			
	重機及び運搬費		1.0	式			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
20	塗装工事						
	外部						
	合成樹脂エマルジョンペイント(EP)	ボード面、A種	24.6	m2			
	内部						
	現場錆止め塗装	JIS K 5674 A種	1,547	m2			
	合成樹脂調合ペイント(SOP)	鉄鋼面、B種	107	m2			
	クリアラッカー(CL)	木面、B種	43.4	m2			
	〃	木面(細巾)、B種	8.5	m			
	合成樹脂エマルジョンペイント(EP)	ボード面、A種	246	m2			
	〃	ALC面、A種	52.0	m2			
	ALC面シーラー処理	B種	52.0	m2			
	木材保護塗料塗り(WP)	木面、B種	3.5	m2			
	〃	木面(細巾)、B種	213	m			
	2液形ポリウレタン樹脂ワニス(2-UC)	木面、B種	3.6	m2			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
21	内装工事						
	F-1:複層ビニル床タイル	厚2.0、マーブル、300角、FT	72.5	m2			
	F-2:複層ビニル床シート	厚2.0、マーブル、FS	95.9	m2			
	F-3:OAフロア	調高強度軽量コンクリート製置敷タイプ 共同カイトック:ネットワークフロア40同等	60.9	m2			
	F-3: 〃 ボーダー		30.3	m			
	F-3:置敷ビニル床タイル	厚5.0、500角、FOA	60.9	m2			
	F-4:エポキシ樹脂系塗床	厚1.2、NS	18.1	m2			
	F-5:防塵塗床	コーティング工法	27.2	m2			
	F-7:畳敷き	厚55、建材量	18.0	枚			
	F-8:プラ木レン	H=75、フクビプラ木レン同等	7.0	ヶ			
	F-8:プラ木レン	H=175、フクビプラ木レン同等	9.0	ヶ			
	F-8:パーティクルボード	厚20	4.4	m2			
	F-8:ラワン合板	厚5.5	4.4	m2			
	F-8:クッションフロア	厚1.8、KS	4.4	m2			
	床コンクリート目地切り	4*25	88.9	m			
	FW-1:ビニル巾木	H=75	208	m			
	FW-2:エポキシ樹脂系塗床 立上げ	H=200	3.1	m2			
	壁:石膏ボード(GB-R)	厚12.5	633	m2			
	壁:ビニルクロス張り	中級品	565	m2			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	壁:シナ合板	厚5.5	3.6	m2			
	壁:マキシラン張り		3.6	m2			
	壁:シージング石膏ボード (GB-S)	厚12.5	33.0	m2			
	壁:化粧ケイカル板	厚6.0	74.8	m2			
	壁:〃 コーナーガード	塩ビ製	2.2	m			
	壁:ケイカル板二重張り	厚8.0+8.0	76.0	m2			
	壁:不燃メラミン化粧板	厚3.0	6.7	m2			
	壁:ラワン合板	厚5.5	5.0	m2			
	外壁断熱材:グラスウール	厚50、24kg/m ²	177	m2			
	天井:石膏ボード(GB-R)	厚9.5	57.4	m2			
	天井:ビニルクロス	中級品	57.4	m2			
	天井:化粧石膏ボード(GB-D)	ジプトーン	204	m2			
	天井:ケイカル板	厚6.0、底目	172	m2			
	塩ビ製廻り縁	突付	399	m			
	天井点検口(目地タイプ)	アルミ製、450*450	15.0	ヶ所			
	天井断熱材:グラスウール	厚50、24kg/m ²	322	m2			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
①	住設ユニット工事						
	ユニットバス(1616)	TOTO:サザナHSシリーズNタイプ同等	1.0	セット			
	〃 施工費		1.0	式			
	シャワーユニット(0812)	TOTO:シャワールーム0812Tタイプ同等	1.0	セット			
	〃 施工費		1.0	式			
	システムキッチン(L=2,100)	TOTO:ミッテ同等	1.0	セット			
	〃 施工費		1.0	式			
	ミニキッチン(L=1,200)	クリナップ:ミニキッチン(IH100V)扉仕様同等	1.0	セット			
	〃 施工費		1.0	式			
	SUS製一槽シンク(L=1,500)		1.0	台			
	〃 施工費		1.0	式			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
②	造作家具工事						
	K-1:布団収納棚	850*800*2,070、材工共	6.0	台			
	K-3:帽子ヘルメット掛け	2,100*24*1,530、材工共	1.0	台			
	(小　小　計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
⑤	その他工事						
	消火器ボックス(床置)	UFB-3F-307-PWH同等、10型消火器共	3.0	ヶ所			
	消火器ボックス(埋込)	UFB-1F-2720-PWH同等、10型消火器共	2.0	ヶ所			
	物干し金物	川口技研:ホスクリーンZP-104同等	2.0	ヶ所			
	室名札(平付)	パブリックサイン(200×50)同等	1.0	ヶ所			
	室名札(持出し、ピクト)	パブリックサイン(200×200)同等	1.0	ヶ所			
	少量危険物表示板		1.0	ヶ所			
	YB-1 アルミ製横型ブラインド	2,000*1,900、タチカワシルキー25ポール式同等	2.0	ヶ所			
	YB-2 アルミ製横型ブラインド	2,000*1,900、タチカワシルキー25ポール式同等	2.0	ヶ所			
	YB-3 アルミ製横型ブランド	1,700*1,900、タチカワシルキー25ポール式同等	2.0	ヶ所			
	YB-4 アルミ製横型ブランド	600*1,620、タチカワシルキー25ポール式同等	2.0	ヶ所			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
Ⅱ	外構工事						
1	構内舗装工事		1.0	式			
2	囲障工事		1.0	式			
3	新設側溝工事		1.0	式			
4	既存水路蓋掛け工事		1.0	式			
5	サイン取付壁・植込み工事		1.0	式			
6	駐輪場工事		1.0	式			
7	フラッグポール工事		1.0	式			
8	非常用発電機基礎工事		1.0	式			
9	その他外構工事		1.0	式			
10	取壊し工事		1.0	式			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
1	構内舗装工事						
	すき取り		52.4	m3			
	残土処分	場外任意処分(運搬費共)	52.4	m3			
	As-1:密粒度アスファルト舗装	A-5-15、再生材	839	m2			
	As-1:区画線引き	U形(W=100)、デルタマーキング、車いすマーク共	1.0	式			
	As-1:車止めブロック	再生ゴムチップ製	21.0	ヶ所			
	As-2:密粒度アスファルト舗装	A-8-25、再生材	209	m2			
	碎石敷き(B種)		574	m2			
	// 整地		574	m2			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
3	新設側溝工事						
	根切り	機械	17.7	m3			
	埋戻し	場内仮置き	6.6	m3			
	残土処分	場外任意処分(運搬費共)	11.2	m3			
	U形側溝	300A	55.0	m			
	// 底打ちモルタル		0.7	m3			
	// 底打ちモルタル打ち手間	カート打ち	0.7	m3			
	既存擁壁間均しコンクリート舗装	厚60	18.2	m2			
	集水桝	360*360*480、C種	1.0	ヶ所			
	排水管	VP150、エルボ、コア抜き共	1.0	式			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
5	サイン取付壁・植込み工事						
	根切り	機械	3.1	m3			
	埋戻し	発生土、付近仮置き土	1.7	m3			
	残土処分	場外任意処分(運搬費共)	1.4	m3			
	砕石敷き	再生材	0.40	m3			
	異形棒鋼	D13	117	kg			
	鉄筋加工組立		112	kg			
	捨コンクリート	F18・15	0.2	m3			
	〃 打ち手間	カート打ち	0.2	m3			
	壁・縁コンクリート	F21・15	1.6	m3			
	〃 打ち手間	カート打ち	1.6	m3			
	合板普通型枠		2.1	m2			
	合板打放し型枠		12.5	m2			
	天端コンクリート押え		9.3	m			
	撥水材塗り	フジワラ化学:ASガード、ASC-1工法 同等	6.6	m2			
	合成樹脂エマルジョンペイント	コンクリート面	0.6	m2			
	サイン	カラーSUS箱文字	10.0	文字			
	客土	真砂土+バーク堆肥	3.9	m2			

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
6	駐輪場工事						
	根切り	機械	2.6	m3			
	埋戻し	発生土、付近仮置き土	1.6	m3			
	残土処分	場外任意処分(運搬費共)	1.0	m3			
	砕石敷き(基礎下)	再生材	0.2	m3			
	砕石敷き(土間下)	再生材	0.5	m3			
	異形棒鋼	D13	77.0	kg			
	鉄筋加工組立		74.0	kg			
	基礎コンクリート	F21・15	0.7	m3			
	〃 打ち手間	カート打ち	0.7	m3			
	土間コンクリート	F21・15	0.8	m3			
	〃 打ち手間	カート打ち	0.8	m3			
	合板普通型枠		4.4	m2			
	床:コンクリート直押え		7.2	m2			
	駐輪場ユニット	シコク:サイクルポートBLL-2750TG 同等、材工共	1.0	セット			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
7	フラッグポール工事						
	根切り	機械	2.8	m3			
	埋戻し	発生土、付近仮置き土	2.4	m3			
	残土処分	場外任意処分(運搬費共)	0.4	m3			
	砕石敷き(基礎下)	再生材	0.04	m3			
	基礎コンクリート	F21・15	0.4	m3			
	〃 打ち手間	カート打ち	0.4	m3			
	合板普通型枠		2.4	m2			
	フラッグポール	(株)サンポール:FP-9U同等、材工共	1.0	基			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
8	非常用発電機基礎工事						
	根切り	機械	0.4	m3			
	埋戻し	発生土、付近仮置き土	0.1	m3			
	残土処分	場外任意処分(運搬費共)	0.3	m3			
	砕石敷き(土間下)	再生材	0.20	m3			
	異形棒鋼	D13	16.3	kg			
	鉄筋加工組立		16.3	kg			
	基礎コンクリート	F21・15	0.3	m3			
	〃 打ち手間	カート打ち	0.3	m3			
	合板普通型枠		1.2	m2			
	コンクリート直押え		1.3	m2			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
10	取壊し工事						
	既存RC縁取壊し	200*200	14.4	m			
	既存暗渠取壊し	ヒューム管 φ 400	26.8	m			
	既存暗渠撤去後穴埋め	既存道路側溝(VS)の穴埋め	1.0	ヶ所			
	既存側溝蓋(RCスラブ)取壊し	W900	3.0	m			
	既存RC側溝縁天端やり	200*200	51.5	m			
	// カッター入れ		206	m			
	集積・積込(コンクリートガラ)		4.3	m3			
	運搬費(コンクリートガラ)	c	4.3	m3			
	処分費(コンクリートガラ)		9.8	t			
	(小 小 計)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
1	幹線動力設備工事						
	電線	EM－IE 8	12.0	m			
	〃	EM－IE 14	10.0	m			
	ケーブル	CE 3.5－4c 隠蔽	7.0	m			
	〃	CE 5.5－4c 隠蔽	105	m			
	〃	CEE 2－4c 隠蔽	7.0	m			
	〃	CE 3.5－4c 管内	2.0	m			
	〃	CE 5.5－4c 管内	38.0	m			
	〃	CET 22 管内	12.0	m			
	〃	CET 60 管内	12.0	m			
	〃	CET 22 FEP管内	18.0	m			
	〃	CET 60 FEP管内	18.0	m			
	〃	CEE 2－4c FEP管内	2.0	m			
	電線管	PF(22) 隠蔽	2.0	m			
	〃	E (25) 塗装 露出	2.0	m			
	〃	E (31) 塗装 露出	10.0	m			
	〃	ZGP(28) 露出	28.0	m			
	〃	ZGP(42) 露出	12.0	m			
	〃	ZGP(54) 露出	12.0	m			
	〃	VE(16) 露出	2.0	m			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	電線管	VE(22) 埋設	8.0	m			
	〃	FEP(50) 埋設	36.0	m			
	〃	FEP(80) 埋設	18.0	m			
	ノーマルベンド	ZGP(28)	6.0	個			
	〃	ZGP(42)	1.0	個			
	〃	ZGP(54)	1.0	個			
	エントランスキャップ	ZGP(42)	1.0	個			
	〃	ZGP(54)	1.0	個			
	接続材	24 ビニル被覆	1.0	本			
	〃	30 ビニル被覆	7.0	本			
	〃	50 ビニル被覆	1.0	本			
	〃	63 ビニル被覆	1.0	本			
	ボックス類	埋込 SW1個用 樹脂製	1.0	個			
	〃	露出丸2方出 E25	1.0	個			
	プルボックス	200x200x100 SUS	1.0	個			
	〃	200x200x100 WP SUS	1.0	個			
	〃	300x300x200 WP SUS	2.0	個			
	押釦スイッチ		1.0	個			
	引込開閉器盤	LM-0	1.0	面			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	分電盤	LM-1 小型パターン・グループ認定機含む	1.0	面			
	コンクリート柱	10-19-350 根架共 建柱車	1.0	本			
	装柱材		1.0	式			
	ハンドホール	HH2-9 R8K	2.0	個			
		セパレータ	2.0	個			
	警報盤	5窓	1.0	個			
	配管ブロック	SUS W=150	6.0	個			
	防火区画貫通処理		1.0	ヵ所			
	接地材	棒 φ14 L1500	3.0	本			
	接地埋設表示板	黄銅製	2.0	枚			
	掘方埋戻し費	w=1m h=0.6m L=2m	1.0	式			
		w=1m h=0.6m L=10m	1.0	式			
		w=1m h=0.6m L=6m	1.0	式			
	残土	場内敷き均し	1.0	式			
	埋設表示シート	ダブル	10.0	m			
	埋設標示柱	コンクリート製	3.0	本			
	接続費	7.5kw以下	8.0	ヵ所			
	高所作業車	12m	1.0	日			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
2	電灯コンセント設備工事						
	電線	EM－IE 1. 6	102.0	m			
	〃	EM－IE 2. 0	2.0	m			
	〃	EM－IE 5. 5	11.0	m			
	〃	EM－IE 8	1.0	m			
	ケーブル	EEF 1. 6－2c 隠蔽	243	m			
	〃	EEF 1. 6－3c 隠蔽	194	m			
	〃	EEF 2. 0－2c 隠蔽	130	m			
	〃	EEF 2. 0－3c 隠蔽	514	m			
	〃	CE 14－2c 隠蔽	9.0	m			
	〃	CE 22－2c 隠蔽	30.0	m			
	〃	CEE 1. 25－5c 隠蔽	15.0	m			
	〃	EM－AE 1. 2－2c 隠蔽	56.0	m			
	〃	EEF 1. 6－3c 管内	32.0	m			
	〃	EEF 2. 0－3c 管内	21.0	m			
	〃	CE 5. 5－2c 管内	5.0	m			
	〃	CE 22－2c 管内	11.0	m			
	〃	CEE 1. 25－5c 管内	6.0	m			
	〃	EEF 1. 6－2c PF内	54.0	m			
	〃	EEF 1. 6－3c PF内	74.0	m			
	(事項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	ケーブル	EEF 2.0-3c PF内	73.0	m			
	〃	CE 14-2c PF内	3.0	m			
	〃	EM-AE 1.2-2c PF内	20.0	m			
	〃	CE 5.5-2c FEP内	97.0	m			
	電線管	PF (16) 隠蔽	186	m			
	〃	PF (22) 隠蔽	11.0	m			
	〃	PF (28) 隠蔽	3.0	m			
	〃	E (19) 隠蔽	49.0	m			
	〃	ZGP(16) 露出	2.0	m			
	〃	ZGP(22) 露出	3.0	m			
	〃	ZGP(36) 露出	5.0	m			
	〃	E (19) 塗装 露出	37.0	m			
	〃	E (25) 塗装 露出	16.0	m			
	〃	VE (16) 露出	1.0	m			
	〃	ZGP(22) 埋設	3.0	m			
	〃	ZGP(36) 埋設	6.0	m			
	〃	HIVE(22) 埋設	5.0	m			
	〃	FEP(30) 埋設	18.0	m			
	〃	FEP(50) 埋設	97.0	m			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	シーリングフィッティング	横 G16	1.0	個			
	ボックス	SB 1個用 樹脂製	19.0	個			
	ボックス	SB 2個用 樹脂製	8.0	個			
	〃	OB 中浅型 樹脂製	131	個			
	〃	OB 中深型 樹脂製	3.0	個			
	〃	露出SB 1個用 1方出 E19	3.0	個			
	〃	露出丸 2方出 E19	1.0	個			
	〃	露出丸 3方出 E25	2.0	個			
	プルボックス	150x150x100 SUS	2.0	個			
	スイッチ	1P15Ax1 金属P共	3.0	個			
	〃	1P15Ax2 金属P共	1.0	個			
	〃	1P15ALx1 金属P共	3.0	個			
	〃	1P15Ax1+15ALx1 金属P共	4.0	個			
	〃	3W15Ax1 金属P共	1.0	個			
	〃	3W15Ax1 WP	1.0	個			
	〃	1P15Ax1+TM 金属P共	1.0	個			
	コンセント	2P15Ax2 金属P共	16.0	個			
	〃	2P15AEx2 金属P共	22.0	個			
	〃	2P15AEx2+ET 金属P共	18.0	個			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	コンセント	2P20AEx1 兼用型 金属P共	1.0	個			
	〃	2P15AEx2+ET WP	6.0	個			
	〃	WK4104K	3.0	個			
	〃	2P15AE OAフロア	6.0	個			
	〃	2P15Ax1 可動間仕切り用	6.0	個			
	露出コンセント	2P15AEx2 抜け止め	4.0	個			
	リモコンスイッチ	1L 金属P共	9.0	個			
	〃	2L 金属P共	2.0	個			
	〃	3L 金属P共	2.0	個			
	〃	6L 金属P共	1.0	個			
	〃	8L 金属P共	2.0	個			
	〃	24L 金属P共	1.0	個			
	プレート	ハトメプレート 金属製	1.0	個			
	〃	大穴プレート 金属製	1.0	個			
	防雨入線カバー		1.0	個			
	支給品スイッチ取付	換気スイッチ 強弱付き	5.0	個			
	自動点滅器	100v3A リード線	1.0	個			
	人感センサー	換気扇連動 親機 天井埋込型	2.0	個			
	〃	親機 天井埋込型	1.0	個			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	〃	換気扇連動 子機 天井埋込型	1.0	個			
	照明器具	A	15.0	台			
	〃	AG	3.0	台			
	〃	B	13.0	台			
	〃	C1	3.0	台			
	〃	C2	4.0	台			
	〃	E	12.0	台			
	〃	F	4.0	台			
	〃	G	24.0	台			
	〃	H	2.0	台			
	〃	I	1.0	台			
	〃	J	5.0	台			
	〃	K	2.0	台			
	〃	L	1.0	台			
	〃	M	1.0	台			
	〃	N 基礎共	1.0	台			
	〃	O	1.0	台			
	照明器具○取付工事費	高所作業車共	1.0	式			
	ハンドホール	HH1-6 R8K	3.0	個			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	コンクリート柱	8－14－200 根架共 建柱車	1.0	本			
	掘方埋戻し	w=0. 4 h=0. 6 L=27	1.0	式			
	〃	w=0. 4 h=0. 6 L=3	1.0	式			
	〃	w=0. 4 h=0. 6 L=10	1.0	式			
	〃	w=0. 4 h=0. 6 L=22	1.0	式			
	〃	w=0. 4 h=0. 6 L=3. 2	1.0	式			
	〃	w=0. 5 h=0. 3 L=2	1.0	式			
	残土	場内敷き均し	1.0	式			
	埋設表示シート	ダブル	66.0	m			
	埋設標示柱		9.0	本			
	防火区画貫通処理		1.0	ヵ所			
	接地材	棒φ14 L1500 D種	2.0	本			
	接地埋設表示板	黄銅製	1.0	枚			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
3	弱電設備工事						
	電線	IE 2.0	2.0	m			
	〃	IE 5.5	9.0	m			
	導入線	1.2mm	94.0	m			
	ケーブル	EM-AE 1.2-2c 隠蔽	46.0	m			
	〃	EM-AE 1.2-3c 隠蔽	127	m			
	〃	MEE-S 0.75-2c 隠蔽	51.0	m			
	〃	EM-UTP 4P 隠蔽	52.0	m			
	〃	EM-EBT 0.4-2p 隠蔽	153	m			
	〃	EM-S-5C-FB 隠蔽	53.0	m			
	〃	10D-FB 隠蔽	31.0	m			
	〃	EM-AE 1.2-3c 管内	17.0	m			
	〃	MEE-S 0.75-2c 管内	10.0	m			
	〃	EM-UTP 4P 管内	5.0	m			
	〃	10D-FB 管内	14.0	m			
	〃	EM-AE 1.2-2c PF内	3.0	m			
	〃	EM-AE 1.2-3c PF内	9.0	m			
	〃	EM-UTP 4P PF内	12.0	m			
	〃	EM-EBT 0.4-2p PF内	16.0	m			
	〃	MEE-S 0.75-2c PF内	3.0	m			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	ケーブル	10D－FB PF内	3.0	m			
	〃	EM－S－5C－FB PF内	7.0	m			
	電線管	PF(16) 隠蔽	59.0	m			
	〃	PF(22) 隠蔽	3.0	m			
	〃	PF(28) 隠蔽	64.0	m			
	〃	E(19) 隠蔽	20.0	m			
	〃	ZGP(28) 露出	44.0	m			
	〃	E(19) 露出	6.0	m			
	〃	VE(16) 露出	11.0	m			
	〃	FEP(30) 埋設	66.0	m			
	ノーマルベンド	ZGP(28)	4.0	個			
	エントランスキャップ	GP(28)	4.0	個			
	接続材	30 ビニル被覆	4.0	本			
	ボックス	SB 1個用	8.0	個			
	〃	OB中浅型	37.0	個			
	〃	OB大深型	1.0	個			
	〃	露出丸2方出 E19	2.0	個			
	プルボックス	200x200x100 WP SUS	1.0	個			
	直列ユニット	末端	3.0	個			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	ATT		6.0	個			
	人感センサー		1.0	個			
	TELモジュラジャック	壁面	10.0	個			
	TELモジュラジャック	OAフロA	3.0	個			
	LANモジュラジャック	OAフロA	3.0	個			
	入線カバー	OAフロA	1.0	個			
	プレート	カバー 金属製	5.0	個			
	〃	ハトメプレート	4.0	個			
	〃	大穴プレート	2.0	個			
	防雨入線カバー		3.0	個			
	分配器	4分配	1.0	個			
	増幅器	33／43db共用型	1.0	個			
	平面アンテナ	20素子 垂直偏波用	1.0	個			
	火災警報器	煙 親器	1.0	個			
	〃	煙 子器	6.0	個			
	〃	熱 子器	1.0	個			
	スピーカ	天井埋込型	4.0	個			
	〃	天井埋込型 Att付き	12.0	個			
	〃	天井埋込型 防滴型	2.0	個			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	スピーカ	ホーン型スピーカ	3.0	個			
	非常呼び出し釦		1.0	個			
	表示灯		1.0	個			
	解除ボタン		1.0	個			
	非常呼び出し装置	1窓	1.0	個			
	チャイムユニット		1.0	個			
	リレーユニット		1.0	個			
	アンプ		1.0	個			
	アクセスポイント収納箱		1.0	個			
	端子盤	T-0	1.0	個			
	〃	T-1	1.0	個			
	複合盤		1.0	個			
	防火区画貫通処理		1.0	ヵ所			
	接地材	棒 φ14 L1500	1.0	本			
	接地埋設表示板	黄銅製	1.0	枚			
	小 小 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
IV	機械設備工事						
	(科目別内訳)						
1	空気調和設備		1.0	式			
2	換気設備		1.0	式			
3	衛生器具設備		1.0	式			
4	給水設備		1.0	式			
5	排水設備		1.0	式			
6	給湯設備		1.0	式			
7	ガス設備		1.0	式			
8	衛生特殊設備		1.0	式			
	M 直接工事費計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
Ⅳ	機械設備工事						
	(中科目別内訳)						
1	空気調和設備	(1) 機器設備	1.0	式			
		(2) ダクト設備	1.0	式			
		(3) 配管設備	1.0	式			
	1. の 計						
2	換気設備	(1) 機器設備	1.0	式			
		(2) ダクト設備	1.0	式			
		(3) 油通気配管設備	1.0	式			
	2. の 計						
3	衛生器具設備		1.0	式			
	3. の 計						
4	給水設備	(1) 屋内給水設備	1.0	式			
		(2) 屋外給水設備	1.0	式			
	4. の 計						
5	排水設備	(1) 屋内排水設備	1.0	式			
		(2) 屋外排水設備	1.0	式			
	5. の 計						
6	給湯設備		1.0	式			
	6. の 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
1	空気調和設備						
(1)	機器設備						
	パッケージエアコン	ACP-1 CK-4 C=10.0kW H=11.2kW 付属品一式	1.0	台			
	パッケージエアコン	ACP-2 CK-4 C=7.1kW H=8.0kW 付属品一式	2.0	台			
	パッケージエアコン	ACP-3 CK-4 C=4.5kW H=5.0kW 付属品一式	1.0	台			
	パッケージエアコン	ACP-4 CK-4 C=4.0kW H=4.5kW 付属品一式	1.0	台			
	パッケージエアコン	ACP-5 CIS C=5.6kW H=6.3kW 付属品一式	2.0	台			
	ルームエアコン	ACR-1 WR C=2.2kW H=2.5kW 付属品一式	1.0	台			
	屋外機基礎		1.0	式			
	あと施工アンカー		1.0	式			
	試運転調整費		1.0	式			
	(1) の 小計						
(2)	ダクト設備						
	スパイラルダクト	低圧 φ200	16.0	m			
	フレキシブルダクト	φ200 保温付	6.0	本			
	吹出口ボックス	亜鉛鉄板 板厚0.5mm	4.0	m ²			
	多層コーン吹出口	E2 #20 SED付	1.0	個			
	保温	消音内貼共	1.0	式			
	(2) の 小計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
(3)	配管設備						
	冷媒用被覆銅管	φ 6.4 保温厚8mm	60.0	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 9.5 保温厚8mm	58.0	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 9.5 保温厚20mm	5.0	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 12.7 保温厚20mm	55.0	m			
	冷媒用被覆銅管	φ 15.9 保温厚20mm	58.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管	VP 25 接着接合 屋内一般	17.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管	VP 40 接着接合 屋内一般	50.0	m			
	床上掃除口	COA50	1.0	個			
	冷媒管外装		1.0	式			
	保温		1.0	式			
	屋内外連絡配線		1.0	式			
	リモコン配線		1.0	式			
	スリーブ		1.0	式			
	(3) の 小計						
	1. の 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
2	換気設備	(細目別内訳)					
(1)	機器設備						
	全熱交換ユニット	HEU-1 260m ³ /h×84Pa 24H換気 付属品一式	1.0	台			
	全熱交換ユニット	HEU-2 240m ³ /h×64Pa 24H換気 付属品一式	3.0	台			
	全熱交換ユニット	HEU-3 50m ³ /h×8Pa 24H換気 付属品一式	1.0	台			
	天井埋込換気扇	FEV-2 380m ³ /h×119Pa 付属品一式	2.0	台			
	天井埋込換気扇	FEV-3 180m ³ /h×21Pa 付属品一式	1.0	台			
	天井埋込換気扇	FEV-4 140m ³ /h×66Pa 付属品一式	2.0	台			
	天井埋込換気扇	FEV-5 60m ³ /h×16Pa 付属品一式	3.0	台			
	天井埋込換気扇	FEV-7 180m ³ /h×73Pa 付属品一式	1.0	台			
	ベンドキャップ	FEV-1用 φ150	2.0	個			
	ベンドキャップ	FEV-6用 φ100	2.0	個			
	有圧換気扇	FEV-8 6,000m ³ /h×47Pa 付属品一式	1.0	台			
	(1) の 小計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
(2)	ダクト設備						
	スパイラルダクト	(低圧)φ100	52.0	m			
	スパイラルダクト	(低圧)φ150	80.0	m			
	フレキシブルダクト	φ100 保温なし	8.0	本			
	フレキシブルダクト	φ150 保温なし	9.0	本			
	フレキシブルダクト	φ100 保温付	1.0	本			
	フレキシブルダクト	φ150 保温付	4.0	本			
	長方形ダクト	亜鉛鉄板 板厚0.6mm	2.0	m ²			
	ボックス	亜鉛鉄板 板厚0.8mm	13.0	m ²			
	スリット型吸込口	600×1,000H	1.0	個			
	点検口	600×600 保温付	1.0	個			
	保温	消音内貼共	1.0	式			
	(2) の 小計						
(3)	油通気配管設備						
	配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 100A ねじ接合 屋内一般	6.0	m			
	ファンベント	FV-1	1.0	台			
	防火ダンパー	φ100	1.0	個			
	塗装		1.0	式			
	(3) の 小計						
	2. の 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
3	衛生器具設備	(細目別内訳)					
	フラッシュタンク腰掛便器	CFS497BY TCF5523AUS YH701 同等品 付属品一式	1.0	組			
	フラッシュタンク腰掛便器	CFS497BY TCF586AUS YH701 同等品 付属品一式	1.0	組			
	小便器	UFH500 TG600PN 同等品 付属品一式	2.0	組			
	洗面器	L250D T6PM1 同等品 付属品一式	1.0	組			
	洗面器	L250D TENA40A T6PM1 同等品 付属品一式	1.0	組			
	洗面器	L210D TENA40A T6PM1 同等品 付属品一式	1.0	組			
	洗面器	LSA125AA 同等品 付属品一式	1.0	組			
	洗面化粧台	LDA0756BERA LMA750D 同等品 付属品一式	1.0	組			
	汚物流し	SKL330HNFP 同等品 付属品一式	1.0	組			
	化粧鏡	YM4560A 同等品	3.0	枚			
	化粧鏡	YM3580AC 同等品	1.0	枚			
	洗濯機パン	PWSP80E2W 同等品 付属品一式	3.0	組			
	手すり	T112CLS-VTOKU 同等品 付属品一式	1.0	組			
	手すり	T112HK7 同等品 付属品一式	1.0	組			
	台下電気温水器	REW12A1B1HSCM 同等品 付属品一式	1.0	台			
	ハンドドライヤー	TYC320W 同等品	1.0	台			
	シングルレバー混合栓	TKSO5311J 同等品	1.0	個			
	横水栓(洗濯機用)	TW11GR 同等品	3.0	個			
	横水栓(キー式)	T28AKUH13 カップリング 同等品	3.0	個			
	(次項へ)						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	散水栓	T28UNH13 (ボックスB-3共) 同等品	2.0	個			
	アングル止水栓	TL347CU 同等品	2.0	個			
	不凍水栓柱	D-XⅢ 20mm×13mm×1.2m 同等品 付属品一式	2.0	個			
	化粧プラグ	13- T1286 同等品	1.0	個			
	3. の 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
4	給水設備	(細目別内訳)					
(1)	屋内給水設備						
	一般配管用ステンレス鋼鋼管	Su 20 拡管接合 屋内一般	5.0	m			
	一般配管用ステンレス鋼鋼管	Su 40 拡管接合 屋内一般	31.0	m			
	一般配管用ステンレス鋼鋼管	Su 20 拡管接合 機械室・便所	73.0	m			
	一般配管用ステンレス鋼鋼管	Su 25 拡管接合 機械室・便所	13.0	m			
	一般配管用ステンレス鋼鋼管	Su 30 拡管接合 機械室・便所	6.0	m			
	一般配管用ステンレス鋼鋼管	Su 40 拡管接合 機械室・便所	3.0	m			
	硬質塩化ビニルライニング鋼管	SGP-VD 40A 管端防食 屋内一般	5.0	m			
	青銅ボール弁	20A 10K	6.0	個			
	青銅仕切弁	40A 10K	2.0	個			
	青銅逆止弁	20A 10K	1.0	個			
	フレキシブルジョイント	20A×300L	5.0	個			
	凍結防止ヒータ	配管用 1m	3.0	個			
	保温		1.0	式			
	スリーブ		1.0	式			
	(1) の 小計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
(2)	屋外給水設備						
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP 20 接着接合 地中埋設	84.0	m			
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP 25 接着接合 地中埋設	11.0	m			
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP 40 接着接合 地中埋設	12.0	m			
	青銅仕切弁	20A 10K	1.0	個			
	青銅仕切弁	40A 10K	1.0	個			
	弁柵	VC-P	1.0	組			
	弁柵	VC-1	1.0	組			
	量水器取付	25mm 貸与品	1.0	個			
	伸縮止水栓	副栓付 25mm	1.0	個			
	量水器柵	MC-1	1.0	組			
	地中埋設標	鋳	16.0	個			
	埋設標識テープ		107	m			
	既設配管接続		1.0	式			
	土工事		1.0	式			
	(2) の 小計						
	4. の 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
5	排水設備	(細目別内訳)					
(1)	屋内排水設備						
	硬質ポリ塩化ビニル管	VP 20 接着接合 屋内一般	5.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管(通気)	VP 75 接着接合 屋内一般	14.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管	VP 40 接着接合 機械室・便所	20.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管	VP 50 接着接合 機械室・便所	38.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管	VP 75 接着接合 機械室・便所	15.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管	VP 100 接着接合 機械室・便所	23.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管(通気)	VP 40 接着接合 機械室・便所	17.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管(通気)	VP 50 接着接合 機械室・便所	8.0	m			
	流し排水金物	T14AV-40	1.0	個			
	掃兼ドレン	CODD-50	1.0	個			
	掃兼ドレン	CODD-80	1.0	個			
	床上掃除口	COA50	1.0	個			
	床上掃除口	COA100	3.0	個			
	通気口金物	VC-BA-80	1.0	個			
	保温		1.0	式			
	スリーブ		1.0	式			
	(1) の 小計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
(2)	屋外排水設備						
	硬質ポリ塩化ビニル管	VP 30 接着接合 地中埋設	6.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管	VU 75 接着接合 地中埋設	5.0	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管	VU 100 接着接合 地中埋設	112	m			
	硬質ポリ塩化ビニル管	VU 125 接着接合 地中埋設	29.0	m			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 Y 塩ビ蓋 H=～800	3.0	組			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 ST,L 鋳鉄防護蓋(T-8) H=～800	1.0	組			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 ST,L 鋳鉄防護蓋(T-8) H=～1,200	3.0	組			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 ST,L 鋳鉄防護蓋(T-8) H=～1,500	1.0	組			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 Y 鋳鉄防護蓋(T-8) H=～500	1.0	組			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 ST,L 鋳鉄防護蓋(T-14) H=～500	1.0	組			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 ST,L 鋳鉄防護蓋(T-14) H=～800	1.0	組			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 ST,L 鋳鉄防護蓋(T-14) H=～1,200	2.0	組			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 Y 鋳鉄防護蓋(T-14) H=～800	1.0	組			
	塩ビ製小口径インバート桧	100-200 Y 鋳鉄防護蓋(T-14) H=～1,800	1.0	組			
	塩ビ製小口径ドロップ桧	100-200 DR 鋳鉄防護蓋(T-14) H=～1,800	1.0	組			
	ポリプロピレン製トラップ桧	75-350 T レジコン蓋 H=～500	2.0	組			
	ポリプロピレン製トラップ桧	75-350 T 鋳鉄防護蓋 H=～500	1.0	組			
	トラップ桧	350×350 RC-1 SUS製グレーチング蓋 H=～450	1.0	組			
	ポリプロピレン製ため桧	350型 鋳鉄防護蓋(T-8) H=～500	5.0	組			
	(次項へ)						

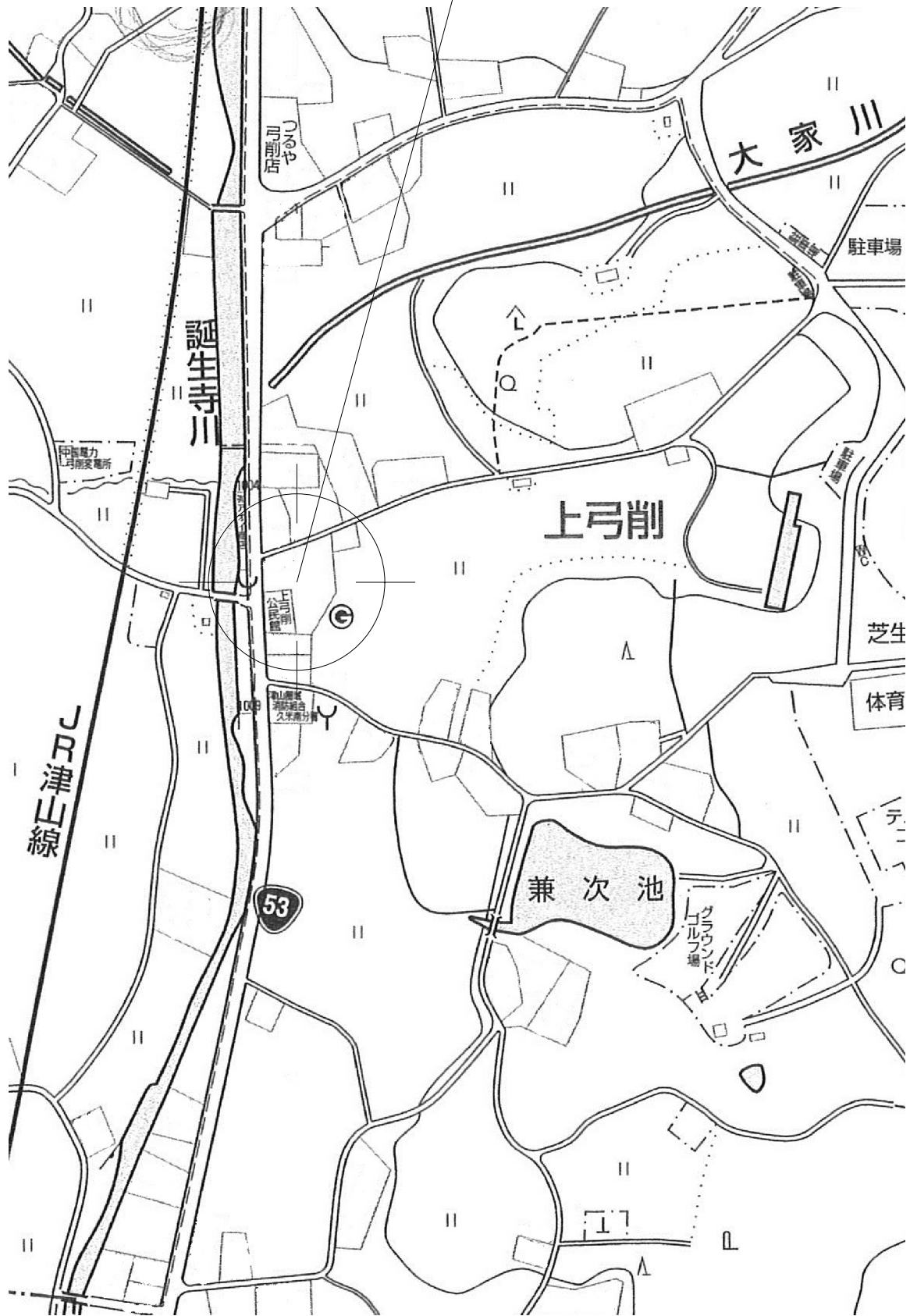
	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
	(前項より)						
	ポリプロピレン製ため桧	350型 鋳鉄防護蓋(T-8) H=800	1.0	組			
	はつり補修	水路接続	1.0	式			
	土工事		1.0	式			
	(2) の 小計						
	5. の 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
6	給湯設備	(細目別内訳)					
	ガス給湯器	給湯専用屋外壁掛 16号 エコジョーズ 付属品一式	1.0	台			
	ガス給湯器	給湯専用屋外壁掛 24号 エコジョーズ 付属品一式	1.0	台			
	ガスふろ給湯器	追炊付屋外壁掛 24号 エコジョーズ 付属品一式	1.0	台			
	一般配管用ステンレス鋼鋼管	Su 20 拡張接合 機械室・便所	32.0	m			
	一般配管用ステンレス鋼鋼管	Su 25 拡張接合 機械室・便所	2.0	m			
	断熱材被覆銅管	φ 12.7 保温厚10mm	14.0	m			
	青銅ボール弁	20A 10K	1.0	個			
	フレキシブルジョイント	20A×300L	3.0	個			
	保温		1.0	式			
	6. の 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
7	ガス設備	(細目別内訳)					
	配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 20A ねじ接合 屋内一般	42.0	m			
	配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 25A ねじ接合 屋内一般	7.0	m			
	配管用炭素鋼鋼管(白)	SGP 32A ねじ接合 屋内一般	14.0	m			
	プロパンガス集合装置	4本立て 施工72(b)	1.0	組			
	ガスメーター取付	供給業者貸与品	1.0	個			
	ガス栓	単口 ヒューズコック	1.0	個			
	ガス用ボール弁	20A	3.0	個			
	ガス用ボール弁	32A	1.0	個			
	ガス用金属可とう管	15A×300mm	4.0	個			
	塗装		1.0	式			
	7. の 計						

	名 称	種 類・形 状	数 量	呼称	単 価	計	備 考
8	衛生特殊設備	(細目別内訳)					
	スーパー次亜水生成装置	HSP-SR1000S 同等品	1.0	式			
	専用横水栓(吐水口回転形)	HSP-7015 ホースタイプ 救急消毒室	1.0	個			
	専用横水栓(自在形)	HSP-7297 救急消毒室 汚物流し	1.0	個			
	専用立水栓(自在形)	HSP-7299 食堂 流し台	2.0	個			
	専用自動水栓	HSP-V11-H 救急消毒室 手洗い	1.0	個			
	搬入設置費	部材込	1.0	個			
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP 20 接着接合 屋内一般	29.0	m			
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP 13 接着接合 機械室・便所	1.0	m			
	耐衝撃性硬質塩化ビニル管	HIVP 20 接着接合 機械室・便所	18.0	m			
	樹脂製ボール弁	PVC製 20mm	1.0	個			
	保温		1.0	式			
	8. の 計						

計画敷地：久米南町 上弓削 地内
久米南町上弓削1014-1ほか



付 近 見 取 図

津山圏域消防組合消防本部		工事名	津山圏域消防組合久米南分署新築工事	図面番号	作 図	年 度
縮尺	-	図面名	付近見取図	※	Sowa	H31

津山圏域消防組合久米南分署 新築工事

図面リスト									
建築意匠				建築構造		電気設備		機械設備	
A - 01	建築工事特記仕様書 1	A - 31	部分詳細図 2	S - 01	構造特記仕様書	E - 01	電気設備工事特記仕様書	M - 01	機械設備工事特記仕様書
A - 02	建築工事特記仕様書 2	A - 32	部分詳細図 3	S - 02	R C構造配筋標準図 1	E - 02	電気設備配置図	M - 02	空調和設備 機器一覧表
A - 03	建築工事特記仕様書 3	A - 33	部分詳細図 4	S - 03	R C構造配筋標準図 2	E - 03	動力分電盤結線図	M - 03	空調和設備 平面図 空調和設備 配管系統図
A - 04	建築工事特記仕様書 4	A - 34	住設ユニット詳細図 1	S - 04	R C構造配筋標準図 3	E - 04	引込開閉器盤・電灯分電盤結線図	M - 04	換気設備 機器一覧表
A - 05	建築工事特記仕様書 5	A - 35	住設ユニット詳細図 2	S - 05	鉄骨構造工作標準図	E - 05	照明器具参考図	M - 05	換気設備 平面図
A - 06	津山市建築工事施工管理業務報告要領	A - 36	造作家具詳細図	S - 06	ベースバック柱脚工法 標準図	E - 06	弱電設備系統図	M - 06	衛生設備 機器器具一覧表
A - 07	工事区分表	A - 37	スチール製家具詳細図 1	S - 07	エルマッドS工法 特記仕様書	E - 07	弱電設備・複合盤参考図	M - 07	樹 一覧表、給排水設備 配管系統図
A - 08	設計概要・付近見取図・配置図	A - 38	スチール製家具詳細図 2	S - 08	地盤調査位置図	E - 08	幹線・動力設備・弱電設備平面図	M - 08	配置図(屋外配管図)
A - 09	外部仕上表	A - 39	ホースリフター 組立詳細図	S - 09	基礎伏図	E - 09	コンセント設備平面図	M - 09	給排水設備 平面図
A - 10	内部仕上表	A - 40	ホースリフター 取付用鉄骨穴空け詳細図	S - 10	小屋伏図	E - 10	電灯設備平面図	M - 10	給排水設備 平面詳細図(1)
A - 11	求積図	A - 41	外構図	S - 11	軸組図 1			M - 11	給排水設備 平面詳細図(2)
A - 12	法チェック図	A - 42	外構詳細図 1	S - 12	軸組図 2			M - 12	プロパンガス設備 平面図
A - 13	平面図・屋根伏図	A - 43	外構詳細図 2	S - 13	部材リスト			M - 13	スーパ一次垂水設備図
A - 14	立面図・断面図	A - 44	仮設計画図	S - 14	鉄骨架構詳細図				
A - 15	天井伏図								
A - 16	矩計図								
A - 17	断面詳細図 1								
A - 18	断面詳細図 2								
A - 19	平面詳細図 1								
A - 20	平面詳細図 2								
A - 21	展開図 1 (玄関、事務室、会議室、救急消毒室、書庫)								
A - 22	展開図 2 (出勤準備室、車庫)								
A - 23	展開図 3 (タイヤ置場、油庫、資材置場、廊下)								
A - 24	展開図 4 (仮眠室1～6、前室、仮眠室7)								
A - 25	展開図 5 (食堂・調理場、洗面・洗濯室、脱衣室、SW脱衣室、男子WC)								
A - 26	展開図 6 (倉庫、多目的WC、物入)								
A - 27	建具符号図								
A - 28	建具表 1								
A - 29	建具表 2								
A - 30	部分詳細図 1								

照査技術者	株式会社 総合企画 杉山 次郎
主任技術者	株式会社 総合企画 高橋 哲也

2	改質アスファルトシート防水 (9.3.2-3)	屋根露出防水	表9.2.7-8				① タイル工事	1	伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3)	位置	表11.1.1による		・図示による	
		種別	施工箇所	断熱材	仕上げ塗料			高日射反射率						
					種類	使用量		防水の適用						
		・D-1			製造所の指定による	製造所の指定による		・						
		・D-2	・											
		・D-3	・											
		・D-4	・											
		・D-I-1		JIS A 9521による硬質ウレタン断熱材2種1号もしくは2号で透湿係数を除く規格に適合するもの又はJIS A 9511によるA種硬質ウレタン断熱材及び硬質ポリイソシアヌレートフォーム(2号で透湿係数を除く規格に適合するもの)は2号で透湿係数を除く規格に適合するもの 厚さ 25mm										
		・D-I-2												
		屋内防水								表9.2.9				
種別	施工箇所	種別	施工箇所											
・E-1		・E-2												
保護層							・設ける(図示)							
防水層の種類							9.3.2-3 表9.3.1-3							
種別	施工箇所	断熱材	防湿層		高日射反射率	防水の適用								
・A-S-T1			製造所の指定による	製造所の指定による	・	・								
・A-S-T2	・				・									
・A-S-T1	・				・									
・A-S-T3	・				・									
・A-S-T4	・				・									
・A-S-J12	・				・									
・A-SI-T1		JIS A 9521による硬質ウレタン断熱材2種1号もしくは2号で透湿係数を除く規格に適合するもの又はJIS A 9511によるA種硬質ウレタン断熱材の保護板2種1号もしくは2号で透湿係数を除く規格に適合するもの 厚さ 25mm	・設ける	・	・	・								
・A-SI-J1			・設けない	・	・	・								
改質アスファルトシートの挿入金物は製造所の仕様による														
防水層の種類														
種別	施工箇所	β-フィブリートの厚さ(mm)	絶縁用シート の材種	仕上げ塗料	高日射反射率	防水の適用								
・S-F1		1.2	・	・カラー シルバー	・	・								
・S-F2		2.0	・	・	・	・								
・S-M1		1.5	発泡B'W12シート	・カラー シルバー	・	・								
・S-M2		1.5	・	・	・	・								
・S-M3		1.2	発泡B'W12シート	・	・	・								
・SI-F1			A種B'W12フォーム保温材の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの 厚さ 25mm	シルバー	・	・								
・SI-F2	・			・	・									
・SI-M1	・			シルバー	・									
・SI-M2		発泡B'W12シート	・	・カラー	・	・								
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力に対しした工法を施工計画書として提出する 機械的防水下地かP Cコンクリート部材の下地の場合の処理 目地処理 図示 入隅部の増し張り(S-F1、SI-F1の場合) 図示														
4	建膜防水 (9.5.3) (表9.5.1-2)	防水層の種類					①② 木工事	1	表面仕上げ (1.2.1.4)	・				
		種別	施工箇所	高日射反射率	防水の適用	備考								
		・X-1		・	仕上げ塗料塗り	・カラー シルバー								
		・X-2		・	・	・								
・Y-1	地下外壁防水			・	・									
・Y-2	屋内防水			Y-2の保護層	・設ける									
5	ウレタン系塗布防水 (9.6.1-4) (表9.6.1-2)	防水種別	C・UI	C・UP			①② 木工事	2	製材 (12.2.1)	・				
		規格	JASS8 T-301											
		施工箇所	記載のない事項は、主材料製造所の仕様による他、日本建築学会JASS8防水工事最新版による											
6	脱気装置 (9.2.3)(9.3.3)(9.5.3)	防水層の種類					①② 木工事	3	造作用集成材 (12.2.1)	・				
		種別	種類	設置数量										
		D-1 D-2 D-3 D-4 DI-1 DI-2 AS-T3 AS-T4 AS-J2 AS-I-T1 AS-I-J1	A'W12-フィブリート類製造所の仕様による	A'W12-フィブリート類製造所の仕様による										
		X-1	・防水層の主材料の製造所の仕様による	・防水層の主材料の製造所の仕様による										
7	シーリング (9.7.2)(表9.7.1)	防水種別	S-M1 SM-2 S-M3 SI-M1 SI-M2	ルーフィングシート類製造所の仕様による	ルーフィングシート類製造所の仕様による		①② 木工事	3	造作用集成材 (12.2.1)	・				
		下表以外は、標準仕様書表9.7.1による ただし、外壁タイル接着剤張りの場合のシーリングは11章に、カーテンウォールの場合のシーリングは17章による												
		施工箇所	シーリング材の種類(記号)											
シーリング材の目地寸法							標準仕様書9.7.3(a)(1)～(3)による		・					
10	石材 (10.2.1)	種類	天然石	・人工石			①② 石工事	1	石材の種類及び表面仕上げ	表10.2.1-2				
		品質	1等品(床以外)	2等品(床)										
		形状、寸法及び厚さ	図示											
		施工箇所	種類(産地、名称)	仕上げの種類	表面処理・裏打ち材の有無									
2	取付け金物 (10.2.2)	乾式工法用金物の種類	・スライド方式		・ロックン方式	表10.2.4		①② 石工事	2	・				
3	その他の材料 (10.2.3)	・石裏面処理材	()			①② 石工事	3	その他の材料 (10.2.3)	・					
		・裏打ち処理材	()											
		・ドレンパイプの材質	()											
		・金物固定充填材料	()											

3	粘土瓦葺 (13.4.2-3)	種別	種類		大きさ	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦	
		施工箇所	製法による区分	形状による区分	寸法による区分				・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない
		瓦枚木	材質	杉又はひのき	・ 寸法 幅21×高さ15(mm)		・		
		構補強用心材	材質	杉又はひのき	・ 寸法 幅40×高さ30(mm)		・		
		工法	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1 →1.15 →1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法) ・適用しない						
		瓦枚木の留付け工法	図示						
		様の工法	標準仕様書13.4.3(d)(1)～(3)による						
		とこの材種 ・配管用銅管 ○硬質ポリ塩化ビニル管 ロックワール保温間及びフェノールフォーム保温間のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 銅管製との引張巻き ・適用する(工法: 標準仕様書表13.5.5による ・適用しない)							
		ルーフトレン							
種別									
・るく屋根用く・縦型・横型)									
・バルコニー用									
・バルコニー中庭用									

4	とい (13.5.2-3)(表13.5.5)	とこの材種 ・配管用銅管 ○硬質ポリ塩化ビニル管 ロックワール保温間及びフェノールフォーム保温間のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 銅管製との引張巻き ・適用する(工法: 標準仕様書表13.5.5による ・適用しない)	ルーフトレン	
		種別		
		・るく屋根用く・縦型・横型)		
		・バルコニー用		
		・バルコニー中庭用		

5	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		6	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外		
施工箇所	厚さ(mm)			表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材							
施工箇所	厚さ(mm)			表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材							
施工箇所	厚さ(mm)			表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
7	床張り用合板等 (12.2.1)			ホルムアルデヒド放散量	規制対象外		
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

8	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		9	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外		
施工箇所	厚さ(mm)			表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材							
施工箇所	厚さ(mm)			表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材							
施工箇所	厚さ(mm)			表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

10	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

11	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

12	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

13	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

14	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

15	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

16	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

17	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

18	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

19	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

20	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

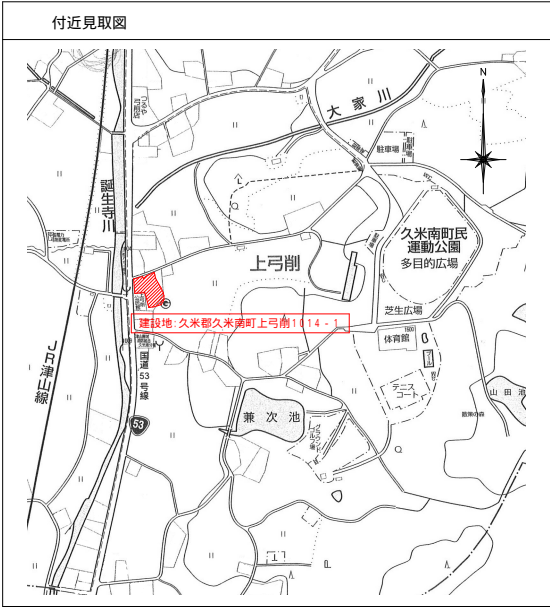
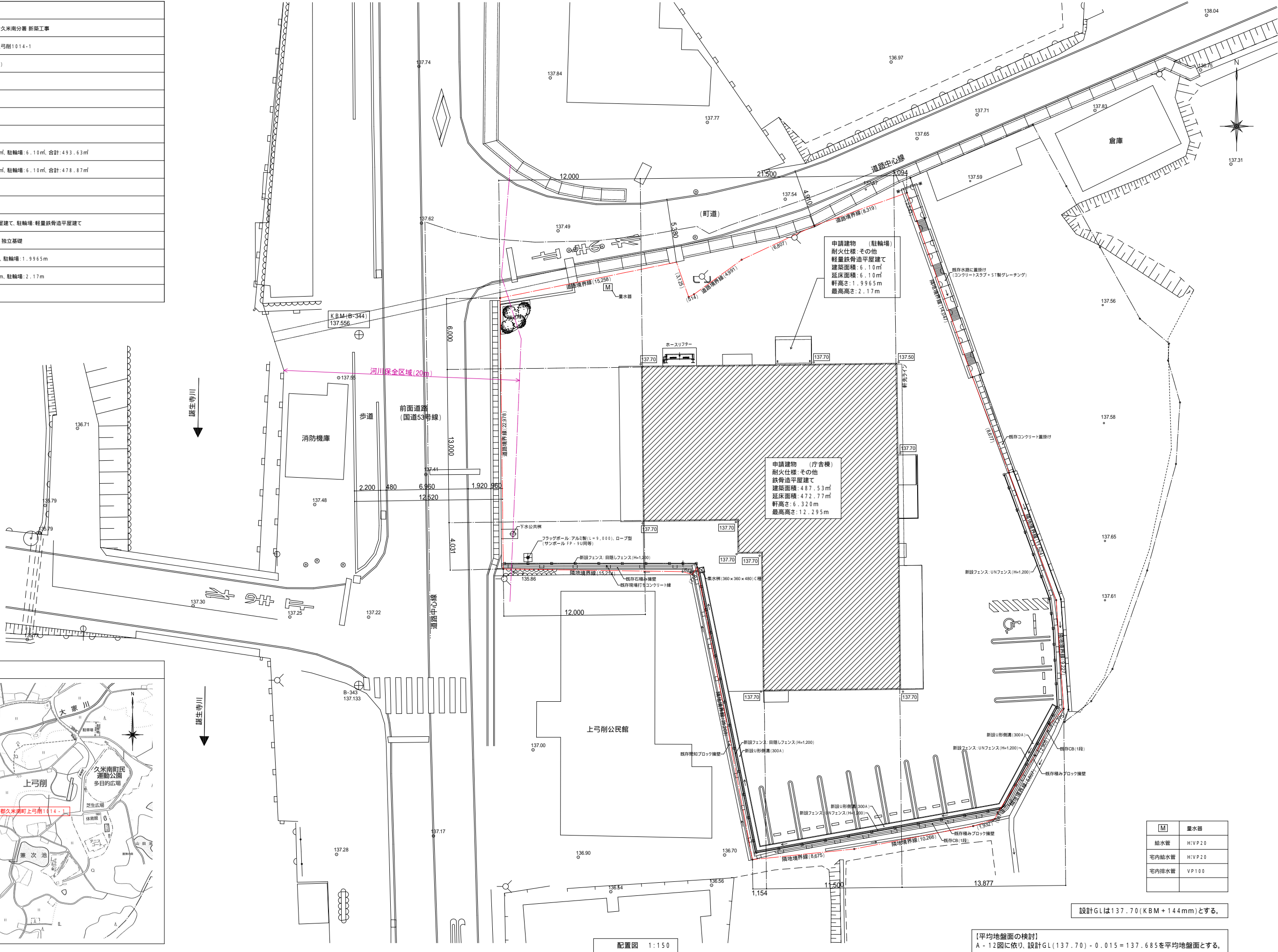
21	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量	規制対象外				
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し(等級:)	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	
		「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材					
		施工箇所	厚さ(mm)	表面の品質	防虫処理	含水率14%以下	間伐材等の適用
				・有り(加工・天然木加工・塗装加工) ・無し()	・適用する ・適用しない	・	

22	床張り用合板等 (12.2.1)	ホルムアルデヒド放散量
----	---------------------	-------------

⑧	せっこうボード その他ボード及び 合板張り (19.7.2)	天井及び壁に使用する材料は、建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの 合板類、MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・ 第三種 パーティクルボード、繊維板、木質系セメント板の原材料 合板・製材工場から発生する端材等の残材、建築解体木材、使用済み梱包材、製材未利用低質チップ、林地残材、かん木、小径木（間伐材を含む）等の再生資源である木質材料又は植物繊維の重量比配合割合が50%以上であること。（この場合、再生資材全体に占める体積比配合率が20%以下の接着材、溶剤等（パーティクルボードにおけるフェノール系接着剤、木質系セメント板におけるセメント等で主要な原材料相互間を接着する目的で、使用されたもの）を計上せずに、重量比配合割合を計算することができるものとする） 目地工法の種類とせっこうボードのエッジの種類 <table><tr><th>目地処理の種類</th><th>張り方</th><th>せっこうボードのエッジの種類</th></tr><tr><td>・継目処理</td><td>・直張り ・上張り</td><td>テーバーエッジ</td></tr><tr><td>・突付け</td><td>・直張り ・上張り ・下張り</td><td>スクエアエッジ</td></tr><tr><td>・突付けV目地</td><td>・直張り ・上張り</td><td>ペベルエッジ</td></tr><tr><td>・目造し</td><td>・直張り ・上張り</td><td>・ペベルエッジ ・スクエアエッジ</td></tr></table>	目地処理の種類	張り方	せっこうボードのエッジの種類	・継目処理	・直張り ・上張り	テーバーエッジ	・突付け	・直張り ・上張り ・下張り	スクエアエッジ	・突付けV目地	・直張り ・上張り	ペベルエッジ	・目造し	・直張り ・上張り	・ペベルエッジ ・スクエアエッジ	表示 (20.2.10)	・案内板 ・施設案内板（標準詳細図による ・図示による） ・各階案内板（標準詳細図による ・図示による） ・視覚障害者案内板（図示による） ・標準詳細図による ・市販品 標準案内図用記号 JIS Z8210による ・図示による ・施設文字（ステンレス製・黄銅製） ・箱文字（ステンレス製・黄銅製） 文字数（ ） 文字の大きさ（ x ） ・対人衝突防止表示 ・図示による ・非常用進入口 ・図示による 案内図用記号は JIS Z8210による	⑤ ⑥ ⑦ ⑧	ユニットバス シャワーユニット システムキッチン ミニキッチン	○TOTOTO:サザナHSシリーズ（1616）同等 ○TOTOTO:シャワールーム 0812Lタイプ同等 ○クリナップ:コルティ（L＝2100）標準タイプ同等 ○クリナップ:ミニキッチン（L＝1200）IHヒーター仕様同等	8	ブロック系舗装 (22.9.2)(22.9.3)	舗装の構成 標準詳細図による ・図示による インターロッキングブロック 材質（コンクリート ・ ） 種類（普通 ・透水性 ・植生用） 形状（・長方形 ・正方形 ・六角形） 厚さ（・60 ・80 ・100） 表面加工 ・ショット仕上げ クッション材 空締りモルタル ・砂 ・再生材料を用いた舗装用ブロック（焼成） 再生材料が原材料の重量比で20%以上（複数の材料が使用されている場合は、それらの材料の合計）使用されているもの。ただし、再生材料の重量の算定において、通常利用している同一工場からの廃材の重量は除かれるものとする。重金属等有害物質の含有や、施工時及び使用時に雨水等による重金属等含有物質の溶出について、土壌の汚染に係る環境基準等に照らして問題がないもの <table><tr><th>再生材料の原料となるもの</th><th>前処理方法</th></tr><tr><td>採石及び窯業廃土、無機珪砂（キラ）、鉄鋼スラグ 非鉄スラグ、銻物砂、陶磁器質、石灰灰、建築廃材（汚泥を除く）、廃ガラス（無色及び茶色のガラスびんを除く）、紙製スラッジ、アルミスラッジ、磨き砂汚泥、石材屑</td><td>前処理方法によらず対象</td></tr><tr><td>都市ゴミ焼却灰</td><td>熔融スラグ</td></tr><tr><td>下水道汚泥</td><td>焼却灰化又は熔融スラグ化</td></tr><tr><td>上水道汚泥</td><td>前処理方法によらず対象</td></tr><tr><td>湖沼等の汚泥</td><td></td></tr></table> ・再生材料を用いた舗装用ブロック類（プレキャスト無筋コンクリート製品） 再生材料が原材料の重量比で20%以上（複数の材料が使用されている場合は、それらの材料の合計）使用されているもの。なお、透水性確保のために、粗骨材の混入率を上げる必要がある場合は、再生材料が原材料の重量比15%以上使用されているものとする。ただし、再生材料の重量の算定において、通常利用している同一工場からの廃材の重量は除かれるものとし、重金属等有害物質の含有や、施工時及び使用時に雨水等による重金属等含有物質の溶出について、土壌の汚染に係る環境基準等に照らして問題がないもの <table><tr><th>再生材料の原料となるもの</th><th>前処理方法</th></tr><tr><td>都市ゴミ焼却灰</td><td>熔融スラグ化</td></tr><tr><td>下水道汚泥</td><td></td></tr></table>	再生材料の原料となるもの	前処理方法	採石及び窯業廃土、無機珪砂（キラ）、鉄鋼スラグ 非鉄スラグ、銻物砂、陶磁器質、石灰灰、建築廃材（汚泥を除く）、廃ガラス（無色及び茶色のガラスびんを除く）、紙製スラッジ、アルミスラッジ、磨き砂汚泥、石材屑	前処理方法によらず対象	都市ゴミ焼却灰	熔融スラグ	下水道汚泥	焼却灰化又は熔融スラグ化	上水道汚泥	前処理方法によらず対象	湖沼等の汚泥		再生材料の原料となるもの	前処理方法	都市ゴミ焼却灰	熔融スラグ化	下水道汚泥																																			
		目地処理の種類	張り方	せっこうボードのエッジの種類																																																																									
		・継目処理	・直張り ・上張り	テーバーエッジ																																																																									
		・突付け	・直張り ・上張り ・下張り	スクエアエッジ																																																																									
		・突付けV目地	・直張り ・上張り	ペベルエッジ																																																																									
		・目造し	・直張り ・上張り	・ペベルエッジ ・スクエアエッジ																																																																									
		再生材料の原料となるもの	前処理方法																																																																										
		採石及び窯業廃土、無機珪砂（キラ）、鉄鋼スラグ 非鉄スラグ、銻物砂、陶磁器質、石灰灰、建築廃材（汚泥を除く）、廃ガラス（無色及び茶色のガラスびんを除く）、紙製スラッジ、アルミスラッジ、磨き砂汚泥、石材屑	前処理方法によらず対象																																																																										
		都市ゴミ焼却灰	熔融スラグ																																																																										
		下水道汚泥	焼却灰化又は熔融スラグ化																																																																										
上水道汚泥	前処理方法によらず対象																																																																												
湖沼等の汚泥																																																																													
再生材料の原料となるもの	前処理方法																																																																												
都市ゴミ焼却灰	熔融スラグ化																																																																												
下水道汚泥																																																																													
⑨	壁紙張り (19.8.2)	建築基準法に基づく防火材料の指定又は認定を受けたもの <table><tr><th>施工箇所</th><th>品質（製造所）</th><th>防火性能の級別</th></tr><tr><td>図示による</td><td>図示による</td><td>図示による</td></tr></table>	施工箇所	品質（製造所）	防火性能の級別	図示による	図示による	図示による	9	煙突ライニング (20.2.11)	煙突用成形ライニング材 適用安全使用温度 400 ・650 キャスタブル耐火材 工法 ・こて押さえ ・ 最高温度 400 ・	②①	① 排水 (21.2.1)	・遠心力鉄筋コンクリート 種類 外圧管B形1種 ・ 継手 ゴム継合 ・モルタル継合 ○硬質ポリ塩化ビニル管 ○VP ・VU ・RS・VU 建物外での硬質ポリ塩化ビニル管であって、使用済み塩化ビニル管を原材料とする塩化ビニルが製品全体重量比で30%以上使用されていること	9	区画線	路面表示用塗料（JIS K5665（路面表示用塗料）による） ・1種 ・2種 3種1号 ・低揮発性有機溶剤型の路面表示用塗料 水性型の路面表示用塗料であって、揮発性有機溶剤（VOC）の含有率（塗料総質量に対する揮発性溶剤の質量の割合）が5%以下であるもの 色 白 塗布幅 図示による 塗布厚さ 1.0																																																												
		施工箇所	品質（製造所）	防火性能の級別																																																																									
		図示による	図示による	図示による																																																																									
		⑩	断熱材打込み法 (19.9.2)	断熱材の種類 ・押出法ポリスチレンフォーム保温板2種b 厚さ 25mm ・ ○押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b（土間下） 厚さ ○25mm ・ ・硬質ウレタンフォーム保温板1種2号 厚さ 20mm ・ ・フェノールフォーム保温板A種 厚さ ・ 断熱補修材 ・断熱材と同材 吹付け硬質ウレタンフォーム断熱材（次項による）	11	ロールスクリーン (20.2.13)	操作方式 ・スプリング式 ・コード式（チェーン式） ・電動式 材質 ・図示による ・ 遮光性能 ・図示による ・	②			② 側溝、排水枒等 (21.2.2)			・鉄鉄製ふた 型式 水封型 ・簡易密閉型 ・密閉型 ・中ふた付密閉型 適用荷重（安全荷重（kN）） 屋内用 ・T・2用（5） ・ 屋外用 ・T・2用（5） T・6用（15） ・T・20用（50） ・ 鍵 ・有 ・無 ○グレーチング <table><tr><th>種類</th><th>形式</th><th>用途</th><th>適用荷重</th><th>メンバーピッチ</th><th>上面形状</th></tr><tr><td rowspan="4">○鋼製</td><td rowspan="4">・受枠付 ・ボルト 固定</td><td>・溝ふた（横断用）</td><td>・歩行用</td><td>・普通目 ・細目</td><td rowspan="4">凹凸形 ・</td></tr><tr><td>・溝ふた（側溝用）</td><td>○T・2用</td><td>○普通目 ・細目</td></tr><tr><td>・樹ふた用</td><td>・T・6用</td><td>・普通目 ・細目</td></tr><tr><td>○U字溝用</td><td>・T・14用</td><td>・普通目 ・細目</td></tr><tr><td rowspan="4">・ステンレス製</td><td rowspan="4">・受枠付 ・ボルト 固定</td><td>・溝ふた（横断用）</td><td>・歩行用</td><td>・普通目 ・細目</td><td rowspan="4">凹凸形 ・平形</td></tr><tr><td>・溝ふた（側溝用）</td><td>・T・2用</td><td>・普通目 ・細目</td></tr><tr><td>・樹ふた用</td><td>・T・6用</td><td>・普通目 ・細目</td></tr><tr><td>・U字溝用</td><td>・T・14用</td><td>・普通目 ・細目</td></tr></table>			種類	形式	用途	適用荷重	メンバーピッチ	上面形状	○鋼製	・受枠付 ・ボルト 固定	・溝ふた（横断用）	・歩行用	・普通目 ・細目	凹凸形 ・	・溝ふた（側溝用）	○T・2用	○普通目 ・細目	・樹ふた用	・T・6用	・普通目 ・細目	○U字溝用	・T・14用	・普通目 ・細目	・ステンレス製	・受枠付 ・ボルト 固定	・溝ふた（横断用）	・歩行用	・普通目 ・細目	凹凸形 ・平形	・溝ふた（側溝用）	・T・2用	・普通目 ・細目	・樹ふた用	・T・6用	・普通目 ・細目	・U字溝用	・T・14用	・普通目 ・細目	②③	① 植栽地の確認 (23.1.3)	土壌の水素イオン濃度（pH）試験 ・行う 行わない 水溶性塩類（EC）の試験 ・行う 行わない																						
				種類			形式							用途			適用荷重	メンバーピッチ	上面形状																																																										
				○鋼製			・受枠付 ・ボルト 固定							・溝ふた（横断用）			・歩行用	・普通目 ・細目	凹凸形 ・																																																										
														・溝ふた（側溝用）			○T・2用	○普通目 ・細目																																																											
														・樹ふた用			・T・6用	・普通目 ・細目																																																											
														○U字溝用			・T・14用	・普通目 ・細目																																																											
				・ステンレス製			・受枠付 ・ボルト 固定							・溝ふた（横断用）			・歩行用	・普通目 ・細目	凹凸形 ・平形																																																										
・溝ふた（側溝用）	・T・2用								・普通目 ・細目																																																																				
・樹ふた用	・T・6用								・普通目 ・細目																																																																				
・U字溝用	・T・14用								・普通目 ・細目																																																																				
11	断熱材現場発泡工法 (19.9.3)	ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・ 第三種 断熱材の種類 A種1 ・ B種1 厚さ ・25 ・30・ 施工箇所 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフトレイン廻りの床板下等、部分的に後張りとしなければならない箇所 ・図示による ・	12	カーテン及びカーテンレール (20.2.14)	カーテン <table><tr><th>施工箇所</th><th>きれ地の品質等（製造所）</th><th>ひだの種類</th><th>開閉形式</th><th>カーテン操作方式</th></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>・片引き ・引分</td><td>手動 ・電動</td></tr></table>	施工箇所	きれ地の品質等（製造所）	ひだの種類	開閉形式	カーテン操作方式				・片引き ・引分	手動 ・電動	②	② 植栽及び屋上緑化工事	② 植栽基礎の整備 (23.2.2-4)	排水 ・設置する（・暗きょ ・開きょ ・排水層 ・縦穴排水） ○設置しない 水溶性塩類（EC）の試験 ・行う 行わない 樹木 ・行う（A種 ・B種 ・C種 ・D種） 行わない 芝及び地被類 行う（B種 ・ ） 行わない 植込み用土 現場発土の良質土 ・客土 土壌改良材 ○適用する（施工箇所） ○バーク堆肥 製品は以下を満足すること 有機物の含有率（乾物） : 70%以上 炭素窒素比（C/N比） : 35以下 陽イオン交換容量（CEC）（乾物）: 70meq/100g以上 pH : 5.5～7.5 水分 : 55～65% 窒素全量（N）（現物） : 0.5%以上 りん酸全量（P2O5）（現物） : 0.2%以上 加里全量（K2O）（現物） : 0.1%以上 ・汚泥発酵肥料（下水汚泥コンポスト） 「重金属等を含む産業廃棄物に係る判定基準を定める省令」（昭和48年総理府令第5号）の別表第一の基準に適合する原料を使用したもので、植査試験の調査の結果、害が認められないもの ひ素 : 0.005%以下 カドミウム : 0.0005%以下 水銀 : 0.0002%以下 ニッケル : 0.03%以下 クロム : 0.05%以下 鉛 : 0.01%以下 有機物の含有率（乾物） : 35%以上 炭素窒素比（C/N比） : 20以下 pH : 8.5%以下 水分 : 50%以下 窒素全量（N）（現物） : 0.8%以上 りん酸全量（P2O5）（現物） : 1.0%以上 アルカリ分（現物） : 15%以下（ただし、土壌の酸度を矯正する目的で使用する場合はこの限りでない）																																																										
		施工箇所			きれ地の品質等（製造所）	ひだの種類	開閉形式	カーテン操作方式																																																																					
							・片引き ・引分	手動 ・電動																																																																					
		②			断熱材の原材料 (19.9.2-3)	グラスウール:再生資源利用率は、原材料の重量比で80%以上 ロックウール:再生資源利用率は、原材料の重量比で85%以上 発泡断熱材 :オゾン層を破壊する物質を使用していないもの。また、長期的に断熱性能を保持しつつ、可能な限り地球温暖化係数の小さい物質が使用されているもの	14	屋外掲示板	本体材質 ・ステンレス製 ・ 照明器具 ・有り ・無し 掲示板面材質 ・ 施設装置 有り ・無し 形状寸法 図示による ・	15	鋼製書架及び物品棚	・固定式（下記以外は図示による） 鋼製書架 JIS S1039による ・法務省型 鋼製物品架 ・JIS S1040による ・移動式 形状等は図示による	16	くつふきマット	塩化ビニル又はゴム製（受け枠ステンレス製（SUS304））ワンライン型 ・硬質アルミニウム合金製（受け枠ステンレス製（SUS304）） ・ステンレス製（SUS304）（受け枠ステンレス製（SUS304））				17	フェンス	フェンスの種類 ・ビニル被覆エキスパンドフェンス ・鋼管フェンス ○樹脂塗装メッシュフェンス ・アルミフェンス ○図示による ・	18	階段手すり笠木	<table><tr><th>材質</th><th>表面仕上げ</th><th>直径（mm）</th><th>取付箇所</th></tr><tr><td>・集成材</td><td>・CL</td><td>・60 ・45 ・40 ・</td><td></td></tr><tr><td>○ステンレスパイプ</td><td>○HL</td><td>・60 ・45 ○40 ・</td><td></td></tr><tr><td>・鋼製パイプ</td><td>・EP-G</td><td>・60 ・45 ・40 ・</td><td></td></tr><tr><td>・ビニル製</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	材質	表面仕上げ	直径（mm）	取付箇所	・集成材	・CL	・60 ・45 ・40 ・		○ステンレスパイプ	○HL	・60 ・45 ○40 ・		・鋼製パイプ	・EP-G	・60 ・45 ・40 ・		・ビニル製				19	天井見切り縁	材質 ・アルミニウム既製品 ○ビニル既製品	20	ピクチャーレール	見切り縁兼用タイプ ・ 移動フック 々/㎡ 安全荷重 15kg以上 ・	21	誘導用床材、注意喚起用床材	材質 ・レジンコンクリート製（厚さ30mm） ・磁器質タイル製 ・コンクリート製（厚さ60mm） 表面形状 JIS T9251による 寸法 300×300 色 黄色 ・	22	旗竿	形式 ○ロープ式（テーパー式） ・ハンドル式（テーパー式又は同一断面式） 材質 ○アルミニウム合金 ・ 高さ（m） ○9m 旗竿受金物 ステンレス鋼（SUS304）製 ・	23	既製家具	合板類、MDF及びパーティクルボード、接着剤及び塗料のホルムアルデヒド放散量 規制対象外 ・ 第三種 ○F	24	車止め柵	<table><tr><th>形式</th><th>材質</th><th>柱径・肉厚（mm）</th><th>高さ（mm）</th><th>備考</th></tr><tr><td>・上下式内蔵式（・標準品 ・Xリグ式）</td><td>・ステンレス製</td><td>・76.3 t=2.0</td><td>・GL+700</td><td></td></tr><tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td></td></tr></table>	形式	材質	柱径・肉厚（mm）	高さ（mm）	備考	・上下式内蔵式（・標準品 ・Xリグ式）	・ステンレス製	・76.3 t=2.0	・GL+700		・	・	・	・	
						材質			表面仕上げ			直径（mm）			取付箇所																																																														
						・集成材			・CL			・60 ・45 ・40 ・																																																																	
						○ステンレスパイプ			○HL			・60 ・45 ○40 ・																																																																	
						・鋼製パイプ			・EP-G			・60 ・45 ・40 ・																																																																	
						・ビニル製																																																																							
						形式			材質			柱径・肉厚（mm）			高さ（mm）						備考																																																								
・上下式内蔵式（・標準品 ・Xリグ式）	・ステンレス製		・76.3 t=2.0	・GL+700																																																																									
・	・		・	・																																																																									
⑦	鏡 (20.2.9)		取付箇所 ○図示による ・（ ） 寸法（mm） ○図示による ・ 厚さ（mm） 5 ・	25		透水性アスファルト舗装 (22.7.2-6)			舗装の構成 標準詳細図による ・図示による アスファルト混合物の抽出試験 行わない ・行う			26			排水性アスファルト舗装 (22.8.2-6)	舗装の構成 標準詳細図による ・図示による アスファルト混合物の抽出試験 行わない ・行う																																																													
		【工事名称】 津山園地消防組合久米南分署 新築工事			【図面番号】																																																																								
		【図面名称】 建築工事特記仕様書 S			A-05																																																																								
					検収印																																																																								

工事区分表											
工事区分	工事内容	建築	電気	機械	備考	工事区分	工事内容	建築	電気	機械	備考
1スリーブ、仮枠、補強	(1)基礎梁、梁、壁、床等の配管用貫通スリーブ					9排水設備	(1)屋内、屋外雨水、排水設備工事				
	(2)同上貫通部分の鉄筋補強						(2)ルーフトレイン及び豎樋(GLまで)、化粧カバー				
	(3) 器及びボックス類の仮枠						(3) 屋内、屋外排水設備工事(雑排水、汚水)				
	(4) 同上開口部の鉄筋補強						(4) グリーストラップ				
	(5) 天井埋め込み照明器具類取付け用切込み及び補強						(5) マット排水及び排水金物				
	(6) 吹き出口、吸気口、取付け用切込み及び補強						(6) 厨房排水樹				
	(7) (1)、(3)のモルタル詰め補強						(7) 豎樋との接続配管				
	(8) (5)、(6)の墨出し										
	(9) 将来用スリーブ(配管、配線、便器用)					10衛生器具、流し台 調理台、実験台	(1)洗面器、手洗器用鏡				
	(10) 同上鉄筋補強						(2) 鏡(姿見等で単独で使用するもの)				
2ビット、シャフト トレンチ、点検口	(1) P S、D S						(3) 大、小便器				
	(2) 1階配管、配線用ビット						(4) 給湯器				
	(3) 床、壁、天井、ビット、消防用水槽の点検口						(5) 同上換気扇連動スイッチ				
	(4) O Aフローア						(6) 便所内手摺(洋風大便器用)				
							(7) システムキッチン、ミニキッチン、ステンレス製流し台				配管接続は機械設備工事
							(8) 洗面化粧台				
							(9) 流し台用排水トラップ				
							(10) 調理台、実験台				
							(11) 同上給水栓、コンセント				
							(12) 同上ガスコック				
3給水、電気、電話、ガス の引き込み、下水本管接続	(1) 給水引き込み工事				別途工事	水道設備整備納付金	(13) 同上排水トラップ				
	(2) 電話引込み負担金(工事費は除く)				別途工事		(14) 大研ぎ流し				
	(3) 電気引込み工事及び負担金				別途工事		(15) 同上排水トラップ				
	(4) 下水本管接続						(16) 洗濯機パン(排水トラップ、周囲コーキング止め金具共)				
	(5) ガス管引込み工事						(17) ユニットバス、シャワーユニット				配管接続は機械設備工事
	(6) 水道設備整備納付金				別途工事		(18) 小型電気温水器				
	(6) インターネット引込み負担金(工事費は除く)				別途工事		(19) 衛生設備器具、手摺、鏡等の下地補強				
	(1) 受水槽(チャンネルベース共)					11空調換気設備					
	(2) 高架水槽(チャンネルベース共)						(1) 天井扇、換気扇(受け枠共)				
	(3) 通路用地下水槽(コンクリート製のもの)						(2) 窓付換気扇取付け用アルミパネル及びその開口				
	(4) 中継ポンプ槽						(3) ダクト接続ファン(レンジフード、ミニキッチン、ユニットバス、シャワーユニット)	(本体)			ダクト、ベンドキャップ、接続工事は機械設備工事
	(5) 合併処理尿尿浄化槽						(4) 給食場用換気フード				
	(6) 給食場用オイルタンク						(5) 同上吊り下げ用補強				
	(7) 同上架台						(6) 放送室用ダクトファン				
	(8) 各槽用フェンス工事						(7) 天井カセット、パッケージ天井換気扇、取付け用切込み及び補強				
	(9) (1)、(2)電極取付け用開口						(8) 換気扇強弱切替えスイッチ及び風量調整(インバーター制御)				電気工事へ支給 (取付、配線は電気工事)
							(9) 室内・室外機連絡配線、リモコン配線				
5コンクリート基礎 (モルタル仕上げ共)	(1) 非常用発電機				既存設備の移設は別途工事	12操作盤、二次側配管 配線の接続	(1) 消火ポンプ用操作盤(警報盤は電気工事)				
	(2) 高架水槽						(2) 揚水ポンプ用操作盤				
	(3) 揚水ポンプ						(3) 中継ポンプ用操作盤				
	(4) 消火ポンプ										
	(5) 給食場用ボイラー						(1) 消火器(建物にかかるもの)				消防届出共
	(6) プール濾過機						(2) 消火器(設備にかかるもの)				消防届出共
	(7) キュービクル(フェンス工事共)						(3) 消火器ボックス(消火栓ボックス以外)				
	(8) テレビのアンテナ						(4) 浴槽土外釜(バランス釜)				
	(9) プールの水銀灯及びマイクジャック盤						(5) 吊り戸棚に湯沸し器、コンロ台を設置する場合の不燃材の取付け				
	(10) 機器類のアンカー打ち込み					13その他	(6) 実験台、調理台の設備配管、配線用の穴明け加工				
6電極棒、フロートスイッチ 電磁弁、凍結防止ヒーター	(11) 空調室外機						(7) ガス漏れ警報器				
	(1) 受水槽、高架水槽(電極棒)						(8) 小便器節水タイマー(3Pプラグ共)				
	(2) 消防用地下水槽(電極棒)						(9) 設備配管用天井及び床仕上材の穴明け加工				
	(3) 消防用呼水槽(電極棒)						(10) 避難器具				
	(4) 中継ポンプ槽(フロートスイッチ)						(11) 設備取付けのため生じる配管配線接続工事(理科室、家庭科室、図書室など)				
	(5) 受水槽補給水用電磁弁						(12) グリーストラップ				
	(6) 同上凍結防止ヒーター 1 100V						(13) 屋上緑化散水設備				
	(7) ポンプ凍結防止ヒーター 1 100V						(14) 電気が電気配管配線接続工事				
							(15) 可動椅子設備電気配管配線工事(1次側)及び電灯工事				
							(16) ステージ幕設備電気配管配線工事(1次、2次側共)				
7ガラリー	(1) 外壁ガラリー(換気用ガラリー)					消防通信システム設備 (駆込み通報装置、端末装置、無線受令)	(17) 消防通信システム設備(駆込み通報装置、端末装置、無線受令)				支給品とし接続は本工事
	(2) 換気扇用外壁ガラリー(ウェザーカバー)						(18) 出勤表示板のコンクリート柱工事				
	(3) ドア取付け又はこれに準ずるもの										
8消火栓、ボックス 自動火災報知設備	(1) 消火栓ボックス					同上用感知機及び配管、配線工事					
	(2) 表示灯、火災報知ベル										
	(3) ポンプ起動、操作押しボタン(火報用)										
	(4) 防火戸、防煙シャッター										
	(5) 同上用感知機及び配管、配線工事										

設計概要	
工事名称	津山圏域消防組合久米南分署 新築工事
工事場所	久米郡久米南町上弓削1014-1
主要用途	08330(消防分署)
工事種別	新築
敷地面積	1,720.48㎡
用途地域	都市計画区域外
防火地域	指定なし
建築面積	庁舎棟:487.53㎡、駐輪場:6.10㎡、合計:493.63㎡
延床面積	庁舎棟:472.77㎡、駐輪場:6.10㎡、合計:478.87㎡
建築率	28.70%
容積率	27.84%
構造・規模	庁舎棟:鉄骨造平屋建て、駐輪場:軽量鉄骨造平屋建て
基礎	庁舎棟:地盤支持、独立基礎
最高軒高	庁舎棟:6.320m、駐輪場:1.9965m
最高高さ	庁舎棟:12.295m、駐輪場:2.17m



[M]	量水器
給水管	H:VP20
宅内給水管	H:VP20
宅内排水管	VP100

設計GLは137.70(KBM+144mm)とする。

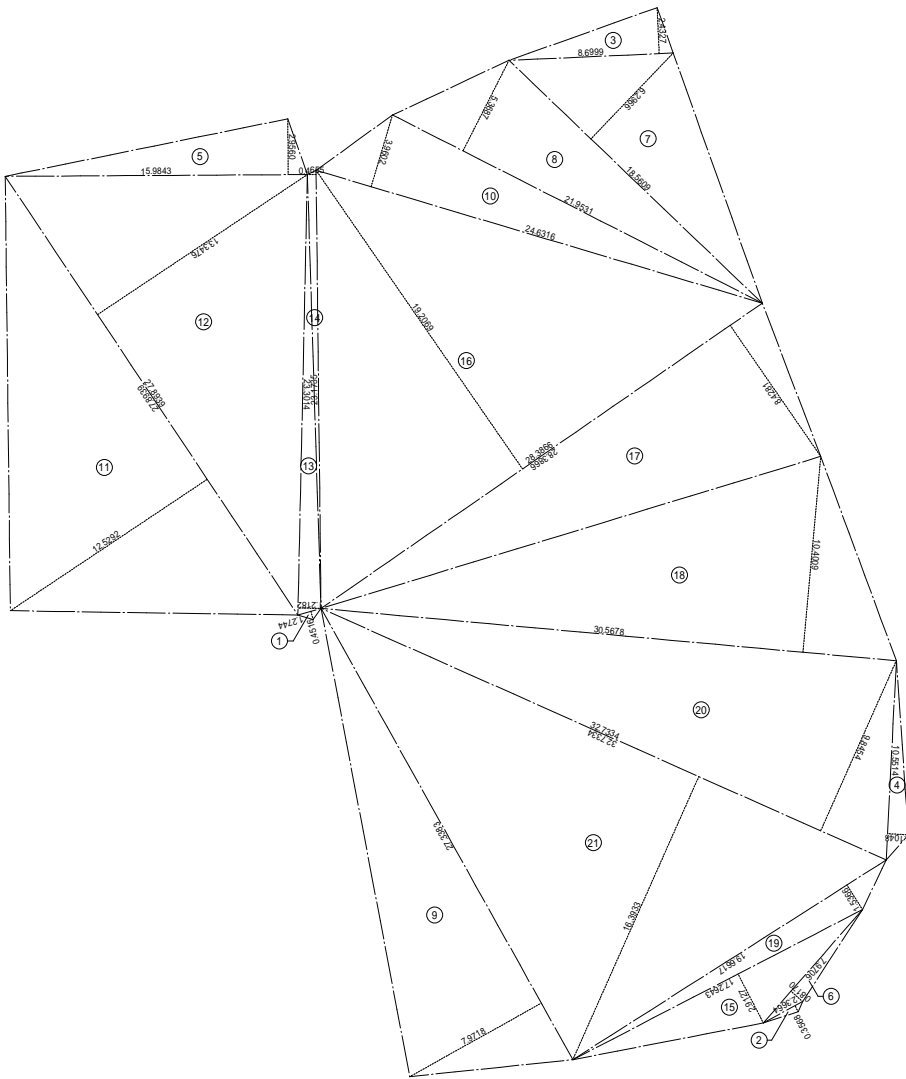
[平均地盤面の検討]
A-12図に依り、設計GL(137.70)-0.015=137.685を平均地盤面とする。

配置図 1:150

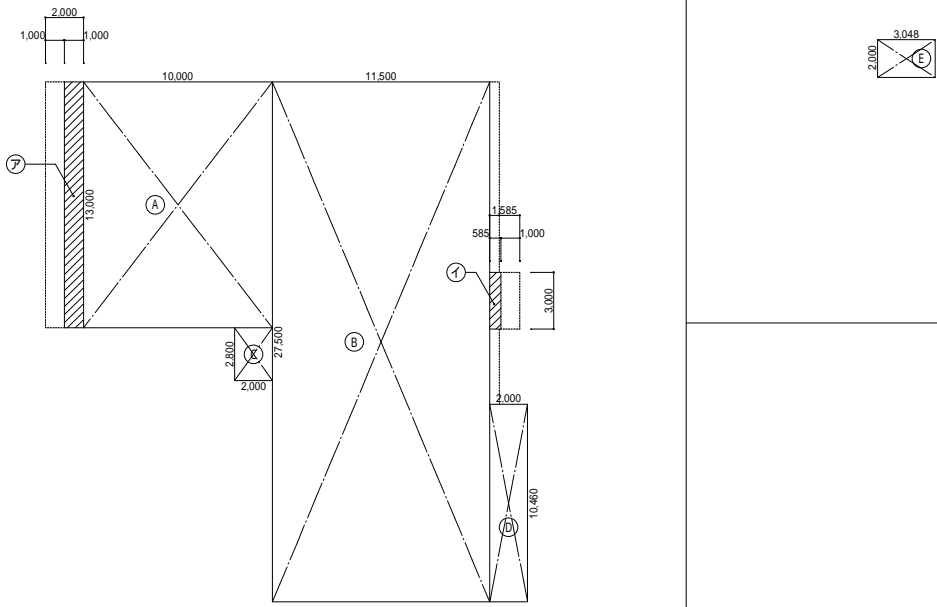
外部仕上表						共通事項									
床			外 壁			そ の 他			使用材料参考品番		下 地 凡 例		塗 装 凡 例		
車庫前犬走り	土間コンクリート厚150金こて押え カッター目地切り(3×30)@1,500内外 補強筋:D13@200シングルクロス、砕石厚100敷き	OF-1	一 般	金属サンドイッチパネル厚35横張り (アイジ-断熱グランドNZ35F同等)	OW-1	軒 樋	塩ビ製スチ-ル芯入り(前高165、カラー) パナソニックエアロアイアン同等 SUS製吊金具@600	OP-1	複層ビニル床タイル 厚2.0×300角張り	タジマ:ジニ-ス マ-プル同等	CON-1	コンクリ-ト均し	SOP	合成樹脂調合ペ-ント	
											CON-2	コンクリ-ト直均し仕上	GP	グラファイトペ-ント	
職員・来客P ホ-ス展開 スペ-ス	ア-スファルト舗装(A-5-15) 密粒度ア-スコン厚50、再生クラ-シャラン厚150	OF-2	一 般	金属サイディング厚16縦張り (KMEW:シンブルシリーズ、スマートスパ-ン柄同等) 通気胴縁(18×45)、透湿防水シ-ト	OW-2	壁 樋	VP100 (カラー)、SUS製掴み金物@1,200	OP-2	複層ビニル床シ-ト 厚2.0張り	タジマ:パ-マリュ-ム マ-プル同等	MOL-1	モルタル金こて押え	FE	フタル酸樹脂エナメル	
											MOL-2	タイル下モルタル塗り	EP	合成樹脂エマルジョンペ-ント	
玄関ポーチ	磁器質タイル(150角)張り、段鼻タイル使用 段鼻タイルは平部と色を変えること、	OF-3	バラベ-ト裏面	角波サイディング カラーGL鋼板厚0.4縦張り ((ヨドコウ:1F型目地なし)透湿防水シ-ト張り	OW-3	笠 木	アルミ製(W=200)カラー	OP-3	OAフロア-厚40	調高強度軽量コンクリ-ト製 置敷タイプ 共同カ-テック:ネットワークフロア40同等	MOL-3	モルタル刷毛引き	特殊EP	低汚染型エマルジョンペ-ント	
スロープ	磁器質タイル(150角、ノンスリップ)張り タイル色はポーチ部と色を変えること、	OF-4				玄 関 金属庇	アルミ製(D=1,500)、L=2,500(ステンカラー) ステンカラー壁樋(45角)、排水管カバー共 共和アルフィン A-D-R同等	OP-4	置敷ビニル床タイル 厚5.0×500角張り	タジマ:レイフラ-ットタイル LF-2000同等	LGS	軽量鉄骨壁・天井下地	VE	塩化ビニル樹脂エナメル	
											WOD	木床軸	CE	塩化ゴム系エナメル	
物干し場	土間コンクリ-ト厚120金こて押え カッター目地切り(3×30)@1,500内外 補強筋:溶接金網 6@150敷き、砕石厚100敷き	OF-5				職員通用口 金属庇	アルミ製(D=600)、L=1,000(ステンカラー) 共和アルフィン AF95同等	OP-5	エポキシ樹脂系塗床 厚1.2(防汚工法)	ABC商会:ケミクリ-トE防汚工法同等	SL	セルフレベリング	AE	アクリル樹脂エナメル	
													A-BE	アクリル樹脂エナメル焼付塗装	
東側敷地 駐車場	砕石厚60敷き	OF-6				窓 庇	アルミ製(D=300)、L=2,000(ステンカラー) 共和アルフィン AF93同等	OP-6	防塵塗床 (コーティング工法)	ABC商会:カラ-トップU 同等			UE	ウレタン樹脂塗装	
													UE-BE	ウレタン樹脂焼付塗装	
						小屋裏換気 ベ-ントキャップ	小屋裏換気ベ-ントキャップ:SUS製 150用 (ス-パ-スリムフード8620SH・MLG同等)			ブラホレン	フクビ:ブラホレン 1A型同等			2-XE	2液形エポキシ樹脂エナメル
														2-UE	2液形ポリウレタン樹脂エナメル
						駐輪場	スチ-ル製既製品 四国化成:サイクルポートBLL同等			不燃メラミン化粧板	アイカ工業:セラー用同等			2-ASE	アクリルシリコン樹脂エナメル
						ホ-スリフター	電動式、ホ-ス収容本数(複列20本掛け) 流通産業(株):ホ-スリフター同等 ホ-スリフター受鉄骨:溶融亜鉛めっき処理							2-FUE	フッ素樹脂エナメル塗装(常乾)
						フラッグポール	アルミ製(L=9,000)、ロープ型 サンポール:FP-9U同等							PU	ポリウレタン樹脂塗装
			屋 根	カラーGL鋼板厚0.5縦置き(ヨドコウ:ヨドルーフ瓦棒角型同等) 裏貼:ポリエチレンフォーム厚4.0、ゴムアスルーフィング厚1.0 野地板:木毛セメント板厚25	OR-1						仕 上 凡 例				
			物干し場 庇	同 上							GB-R	石膏ボード			
											GB-R-H	普通硬質石膏ボード			
外 巾 木			車庫部 屋根	カラーGL鋼板厚0.8折版(H=166)置き (ヨドコウ:ヨドルーフ166ハゼ同等)、裏貼:不燃ベ-ト厚4.0	OR-2						GB-F	強化石膏ボード			
											GB-S	シージング石膏ボード			
一 般	コンクリ-ト打放し補修下地吹付タイル(複層塗材E)	OB-1									GB-St	構造用石膏ボード			
											GB-L	石膏ラスボード			
											GB-D	化粧石膏ボード			
											GB-NC	不燃積層石膏ボード			
											GB-P	吸音用穴あき石膏ボード			
											GB-R-Hc	吸放湿石膏ボード			
											ケイカル板	珪酸カルシウム板(タイプ2)			
											ケイカル板(P)	吸音用穴あき無石綿セメント 珪酸カルシウム板			
											DR	ロックウ-ル化粧吸音板 (フラ-ットタイプ)			
											DR(凹凸)	ロックウ-ル化粧吸音板 (凹凸タイプ)			
			分置棟 車庫前	ケイカル板厚60下地 カラーGL鋼板厚0.4スパ-ンドレル張り(ヨドコウ:1F型目地なし)	OC-1						DR(軒天)	ロックウ-ル化粧吸音板 (軒天用、フラ-ットタイプ)			
											DR(軒天凹凸)	ロックウ-ル化粧吸音板 (軒天用、凹凸タイプ)			
			分置棟 物干し場	ケイカル板厚60(底目)EP塗り	OC-2						RW-B	ロックウ-ル吸音ボード			
											GW-B	グラスウ-ル吸音ボード			
											MDF	ミディアムデンシティファイバーボード			
											HB	ハードボード			
											IB	インシュレーションボード			
											SL	セルフレベリング(セメント系)			

耐火・防火材料リスト											注 記
認 定 番 号	GB-R厚9.5	準不燃 QM-9828	外壁・金属サンドイッチパネル厚35横張り (アイジー断熱ヴァンドNZ35F同等) 内壁GB-R厚12.5以上	防火構造 PC030NE-0242(1)							・ 仕上げ材は事前に使用材料承諾願い及び見本品を提出し、監督員の承諾を得る事。
	GB-R厚12.5	不燃 NM-8619	外壁・金属サイディング厚16縦張り (KMEWスマートスパン同等)	不燃材料 NE-0017							・ 仕上げ材の材料・施工方法はメーカー仕様書を確認し、仕上がり面は所望の状態とする事。 ・ 床材の張り付けに先立ち下地表面の傷・不陸等のへこみは、ポリマーセメントペースト、ポリマーセメントモルタル等により補修を行い、突起等はサンダー掛け等を行い、平滑とする事。
	GB-D厚9.5	準不燃 QM-0524	異種用途区画 間仕切壁 ALC版厚100縦張り	耐火構造(1h) H12建告 第1399号							・ 鉄の垂鉛メッキは、溶融垂鉛メッキ2種HDZ55(550g/m ²)とし、板厚が薄い場合(4.5mm以下)の場合は、板厚に適した等級とする事。(板厚が1.6mm以下の場合、電気垂鉛メッキとする事)
	GB-S厚12.5	不燃 NM-9639	スパンドレル(防火構造)	PC030NE-9109							・ 吹付け仕上げ材は、見本吹付板(450×900)を提出し、監督員の承諾を得る事。
	DR厚12.0	不燃 NM-8599	吹付ロックウール(断熱材)	NM-8601							・ 建具、家具等の金物は、見本品を提出し、監督員の承諾を得る事。
	ケイカル厚6.0、8.0	不燃 NM-3522									・ 外壁の設備配管貫通部分の詰めモルタルは、無収縮モルタルとする事。
	不燃下地 ビニールクロス(防火種別1-4)	不燃 NM-0950									・ 土間下断熱材のポリスチレンフォームはJIS A9511 B類3種bとする事。 ・ 打込み断熱材のポリスチレンフォームはJIS A9511 B類2種bとする事。
											・ シーリングの色については、見本品を提出し監督員の承諾を得る事。

NOTE



記号	計算式(m)	面積(m ²)
1	1.2744 × 0.4516 ÷ 2	0.2878
2	2.3664 × 0.3568 ÷ 2	0.4222
3	8.6999 × 2.4327 ÷ 2	10.5821
4	10.5514 × 1.1048 ÷ 2	5.8286
5	15.9843 × 2.9560 ÷ 2	23.6248
6	7.9706 × 0.8170 ÷ 2	3.2560
7	18.5609 × 6.2966 ÷ 2	58.4353
8	21.9531 × 5.3687 ÷ 2	58.9298
9	27.3383 × 7.9718 ÷ 2	108.9677
10	24.6316 × 3.9602 ÷ 2	48.7730
11	27.8939 × 12.5292 ÷ 2	174.7441
12	27.8939 × 13.3476 ÷ 2	186.1583
13	23.3014 × 1.2182 ÷ 2	14.1929
14	23.1735 × 0.4655 ÷ 2	5.3936
15	17.2643 × 2.9127 ÷ 2	25.1429
16	28.3866 × 19.2069 ÷ 2	272.6093
17	28.3866 × 8.4281 ÷ 2	119.6226
18	30.5678 × 10.4009 ÷ 2	158.9663
19	19.6617 × 1.5366 ÷ 2	15.1061
20	32.7334 × 9.8454 ÷ 2	161.1367
21	32.7334 × 16.3933 ÷ 2	268.3042
合計面積		1,720.48



符号	計算式	計	庁舎棟		駐輪場棟			
			建築面積	延床面積	建築面積	延床面積		
A	10.00 × 13.00	130.00㎡	130.00㎡	130.00㎡				
B	11.50 × 27.50	316.25㎡	316.25㎡	316.25㎡				
C	2.00 × 2.80	5.60㎡	5.60㎡	5.60㎡				
D	2.00 × 10.46	20.92㎡	20.92㎡	20.92㎡				
ア	1.00 × 13.00	13.00㎡	13.00㎡					
イ	0.585 × 3.00	1.755㎡	1.755㎡					
E	3.048 × 2.00	6.096㎡			6.096㎡	6.096㎡		
合 計			487.53㎡	472.77㎡	6.10㎡	6.10㎡		

	庁舎棟	駐輪場棟		合 計
建築面積	487.53㎡	6.10㎡		493.63㎡
延床面積	472.77㎡	6.10㎡		478.87㎡

平均地盤面の算定 1:200

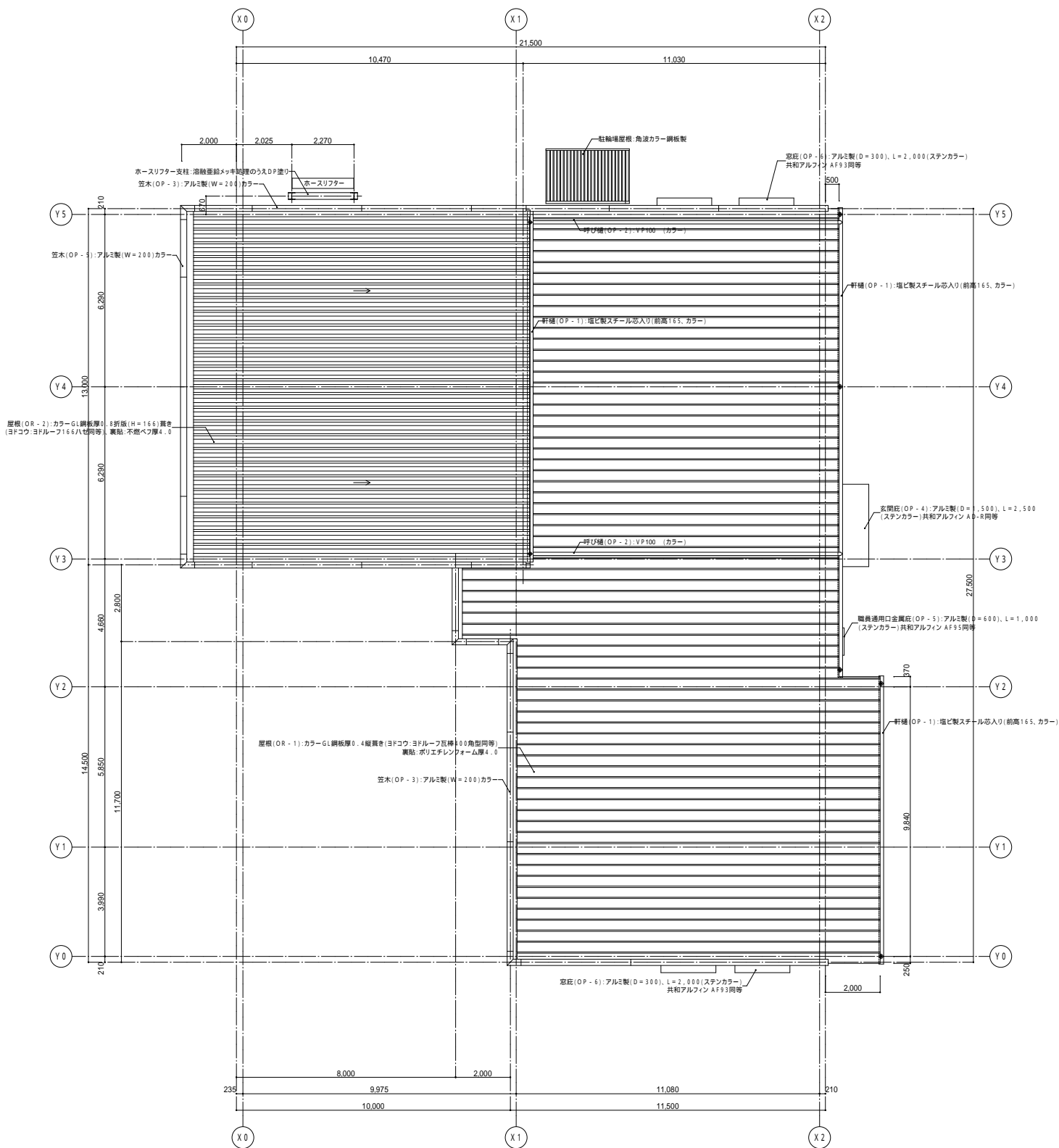


0.715㎡ + 0.77㎡ = 1.485㎡ ÷ 98.00m = 0.015m
137.70 - 0.015 = 137.685
依って 137.685 を平均地盤面とする。

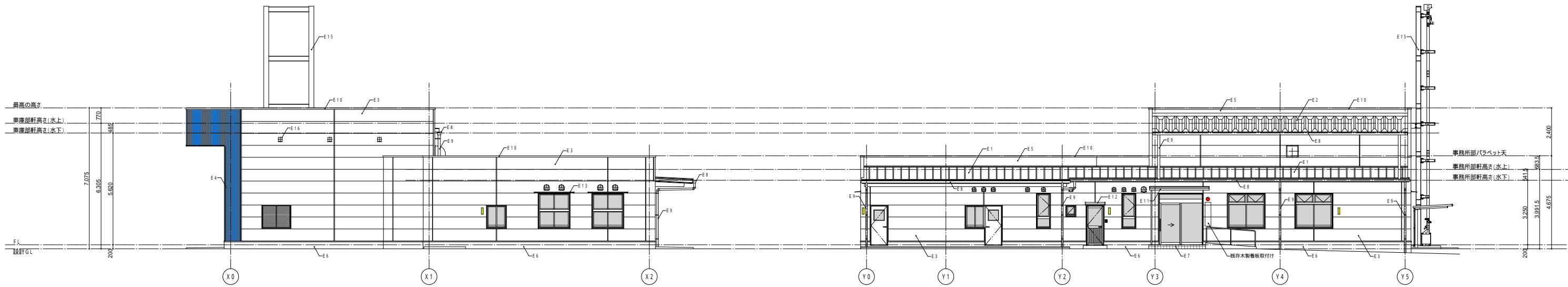
部屋別 求積図 1:100						ALVS 検討表										
						室 名	室面積	採光無窓の検討 (A / 20)			換気無窓の検討 (A / 20)			排煙無窓の検討 (A / 50)		
								必要採光面積 (㎡)	有効採光面積 (㎡)		必要換気面積 (㎡)	有効換気面積 (㎡)		必要排煙面積 (㎡)	有効排煙面積 (㎡)	
						事 務 室	60.81㎡	3.05㎡	AW-1 1.80×1.12×2=4.032㎡ 0.865×0.40×2×2=1.384㎡ 合計 5.416㎡	3.05㎡ OK	3.05㎡	AW-1 0.90×1.12×2=2.016㎡ 0.865×0.40×2×2=1.384㎡ 合計 3.40㎡	3.05㎡ OK	1.22㎡	AW-1 0.90×0.14×2=0.252㎡ 0.865×0.40×2×2=1.384㎡ 合計 1.636㎡	1.22㎡ OK
						会 議 室	24.82㎡	1.25㎡	AW-2 1.80×0.76×2×2=5.472㎡ 合計 5.472㎡	1.25㎡ OK	1.25㎡	AW-2 0.90×0.76×2×2=2.736㎡ 合計 2.736㎡	1.25㎡ OK	0.50㎡	AW-2 0.90×0.64×2=1.152㎡ 合計 1.152㎡	0.50㎡ OK
						仮眠室 1	5.79㎡	0.29㎡	AW-5 0.60×0.40×1=0.240㎡ 0.60×1.12×1=0.672㎡ 合計 0.912㎡	0.29㎡ OK	0.29㎡	AW-5 0.60×1.12×1=0.672㎡ 合計 0.672㎡	0.29㎡ OK	0.12㎡	AW-5 0.60×.54×1=0.324㎡ 合計 0.324㎡	0.12㎡ OK
						仮眠室 2 ~ 5	5.85㎡	0.30㎡	AW-5 0.60×0.40×1=0.240㎡ 0.60×1.12×1=0.672㎡ 合計 0.912㎡	0.30㎡ OK	0.30㎡	AW-5 0.60×1.12×1=0.672㎡ 合計 0.672㎡	0.30㎡ OK	0.12㎡	AW-5 0.60×.54×1=0.324㎡ 合計 0.324㎡	0.12㎡ OK
						仮眠室 6	6.25㎡	0.32㎡	AW-5 0.60×0.40×1=0.240㎡ 0.60×1.12×1=0.672㎡ 合計 0.912㎡	0.32㎡ OK	0.32㎡	AW-5 0.60×1.12×1=0.672㎡ 合計 0.672㎡	0.32㎡ OK	0.13㎡	AW-5 0.60×.54×1=0.324㎡ 合計 0.324㎡	0.13㎡ OK
						仮眠室 7	6.15㎡	0.31㎡	AW-7 0.60×0.40×1=0.240㎡ 0.60×1.12×1=0.672㎡ 合計 0.912㎡	0.31㎡ OK	0.31㎡	AW-7 0.60×1.12×1=0.672㎡ 合計 0.672㎡	0.31㎡ OK	0.13㎡	AW-7 0.60×0.84×1=0.504㎡ 合計 0.504㎡	0.13㎡ OK
						食堂・調理場	31.90㎡	1.60㎡	AW-8 1.50×0.76×2×2=4.560㎡ 合計 4.560㎡	1.60㎡ OK	1.60㎡	AW-8 0.75×0.76×2×2=2.280㎡ 合計 2.280㎡	1.60㎡ OK	0.64㎡	AW-8 0.75×0.64×2=0.960㎡ 合計 0.960㎡	0.64㎡ OK
消防無窓 検討表																
階 数	符 号	形 式	ガラス種類	床からの高さ	有効開口寸法											
1 階	AD-1	片引き戸	強化ガラス5.0	±0	1.068×2.10	= 2.2428 ㎡	直径1m以上の円が内接することができる開口部、又は幅75cm以上高さ1.2m以上の開口部									
	AD-3	片開き戸	透明3.0 + 型4.0 (ペア)	±0	0.80×1.94	= 1.5520 ㎡	直径1m以上の円が内接することができる開口部、又は幅75cm以上高さ1.2m以上の開口部									
	AW-1	引違い窓	透明3.0 + 型4.0 (ペア)	+ 920mm	0.90×1.12×2	= 2.0160 ㎡										
	AW-2	引違い窓	透明3.0 + 型4.0 (ペア)	+ 920mm	0.90×0.76×2	= 1.3680 ㎡										
	AW-5	片開き窓	透明3.0 + 型4.0 (ペア)	+ 900mm	0.60×1.12×6	= 4.0320 ㎡										
	AW-8	引違い窓	透明3.0 + 型4.0 (ペア)	+ 920mm	0.75×0.76×2	= 1.1400 ㎡										
	SS-1	軽量バランスシャッター	アルミ製スラット	±0	1.50×1.95	= 2.9250 ㎡	直径1m以上の円が内接することができる開口部、又は幅75cm以上高さ1.2m以上の開口部									
						合計 15.275㎡	451.85㎡÷30=15.07㎡	OK								
室 名	室 名	室面積	室 名	室 名	室面積	条 文										
玄 間	3.50 × 2.65	9.28㎡	食堂・調理場	7.30 × 4.37	31.90㎡	建令112条12項 (異種用途区画)	壁:ALC版厚100 (耐火構造:H12建告第1399号) 防火戸:特定防火設備(常時閉鎖式) 建具表参照のこと 防火区画を貫通する配管、配電管:両側1mを不燃材で造り、隙間を不燃材で埋めること。									
事 務 室	(7.30 × 6.95) + (3.80 × 2.65)	60.81㎡	洗面・洗濯室	(3.45 × 1.53) + (1.60 × 3.38)	10.69㎡											
会 議 室	7.30 × 3.40	24.82㎡	物 入	0.95 × 0.85	0.81㎡	法35条の2 (内装制限)	車庫:壁(不燃材)、天井(不燃材) 内部仕上表参照のこと 食堂・調理場:壁(不燃材)、天井(準不燃材) 内部仕上表参照のこと									
救急消毒室	4.20 × 4.50	18.90㎡	脱衣室	(0.95 × 1.00) + (1.60 × 1.85)	3.91㎡											
書 庫	4.20 × 2.00	8.40㎡	浴 室	1.85 × 1.85	3.42㎡											
出動準備室	4.20 × 6.5975	27.71㎡	SW脱衣	1.60 × 1.30	2.08㎡											
車 庫	10.00 × 11.00	110.00㎡	S W 室	1.40 × 1.30	1.82㎡											
油 庫	1.80 × 2.00	3.60㎡	男子WC	3.00 × 2.05	6.15㎡											
複合倉庫	8.20 × 2.00	16.40㎡	多目的WC	2.20 × 2.20	4.84㎡											
廊 下	(1.30 × 8.60) + (6.00 × 1.20) + (2.25 × 1.53)	21.82㎡	倉 庫	3.80 × 2.20	8.36㎡											
ロッカー置場	(2.00 × 2.80) + (4.20 × 2.59)	16.48㎡														
通 路	1.20 × 11.8125	14.18㎡														
仮眠室 1	3.00 × 1.93	5.79㎡														
仮眠室 2	3.00 × 1.95	5.85㎡														
仮眠室 3	3.00 × 1.95	5.85㎡														
仮眠室 4	3.00 × 1.95	5.85㎡														
仮眠室 5	3.00 × 1.95	5.85㎡														
仮眠室 6	3.00 × 2.0825	6.25㎡														
前 室	3.00 × 1.30	3.90㎡														
仮眠室 7	3.00 × 2.05	6.15㎡														



- 平面図 1:100
- 異種用途区画壁: ALC版厚100(1H): H12建告1399号
- 特防 特定防火設備を示す
 - 防 特定防火設備を示す
 - 消火器BOX(UFB-3F-307-PWH)を示す。(10型消火器共)
 - 消火器BOX(UFB-1F-2720-PWH)を示す。(10型消火器共)
 - 室名札(平): パブリックサイン(200×50)同等
 - 室名札(平、突出ピクト): パブリックサイン(200×200)同等
 - 住宅用火災警報器(電気設備工事)



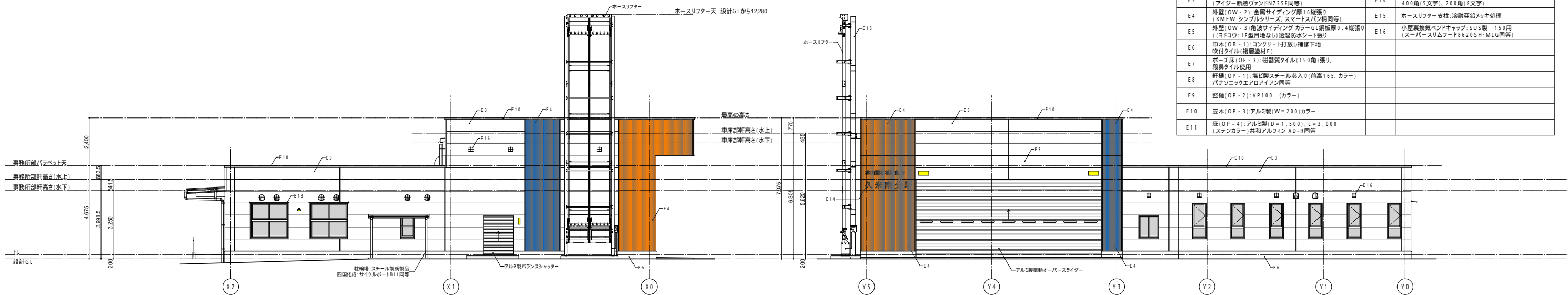
屋根伏図 1:100



南面 立面図 1:100

東面 立面図 1:100

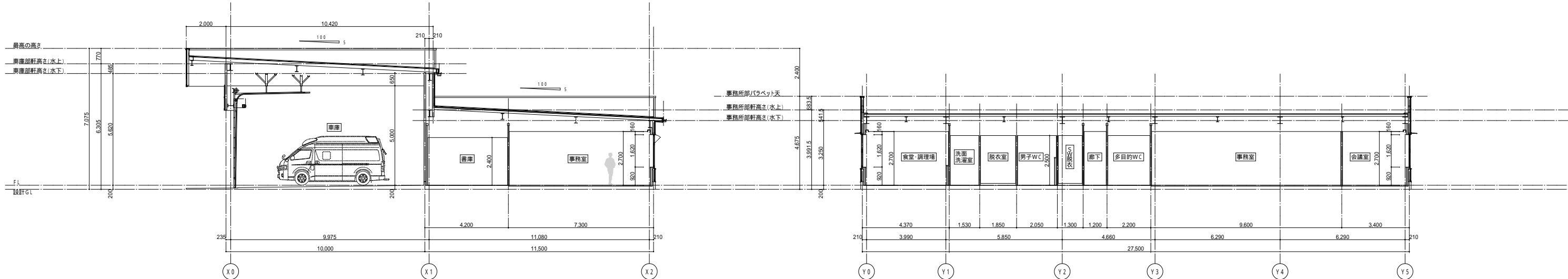
仕上リスト			
E1	屋根(OR-1):カラーGL鋼板厚0.5縦置き (ヨドコウ・ヨドルフ瓦梯角型同等)	E12	庇(OP-5):アルミ製(D=600), L=1,000 (ステンカラー)共和アルフィン AF95同等
E2	屋根(OR-2):カラーGL鋼板厚0.8折板(H=166)置き (ヨドコウ・ヨドルフ166ハゼ同等)	E13	庇(OP-6):アルミ製(D=300), L=2,000 (ステンカラー)共和アルフィン AF93同等
E3	外壁(OW-1):金属サンドイッチパネル厚35横張り (アイジー断熱グランドNZ35F同等)	E14	館名文字:カラーSUS箱文字厚20, 400角(5文字), 200角(3文字)
E4	外壁(OW-2):金属サイディング厚16縦張り (KMEW:シンブルシリーズ・スマートスV同等)	E15	ホースリフター支柱:溶融亜鉛メッキ処理
E5	外壁(OW-3):角波サイディング カラーGL鋼板厚0.4縦張り (ヨドコウ:1F型目地なし)透湿防水シート張り	E16	小豆裏換気ベンドキャップ:SUS製 150用 (スーパースリムフード8620SH・MLG同等)
E6	巾木(OB-1):コンクリート打放し補修下地 吹付タイル(襖屋建材E)		
E7	ポーチ床(OF-3):磁器質タイル(150角)張り, 段鼻タイル使用		
E8	軒樋(OP-1):塩ビ製スチール芯入り(前高165, カラー) パナソニックエアロアイン同等		
E9	壁樋(OP-2):VP100 (カラー)		
E10	窓木(OP-3):アルミ製(W=200)カラー		
E11	庇(OP-4):アルミ製(D=1,500), L=3,000 (ステンカラー)共和アルフィン AD-R同等		



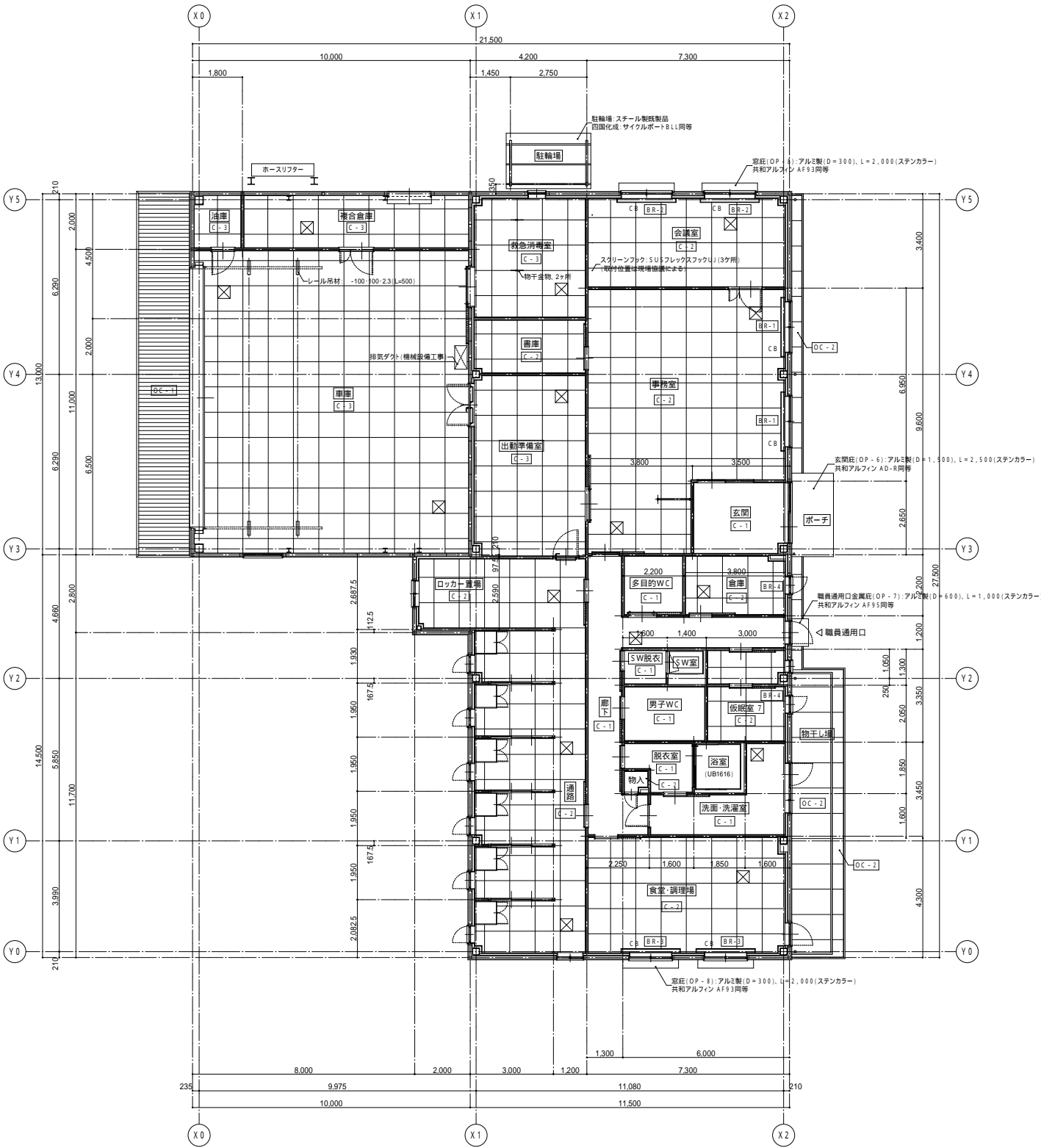
北面 立面図 1:100

西面 立面図 1:100

A-12図に依り、設計GL(137.70)-0.015=137.685を平均地盤面とする。
依って、庁舎棟各部の高さは図面寸法に15mmを加えた加えた寸法とする。



A-A 断面図 1:100

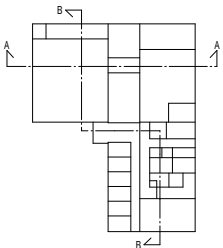


天井伏図 1:100

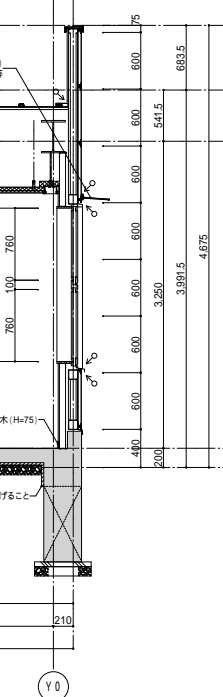
仕上リスト	
C-1	GB-R厚9.5下地ビニルクロス張り
C-2	GB-D厚9.5(ジブトーン)張り
C-3	ケイカル板厚6.0(底目)下地EP塗り
OC-1	ケイカル板厚6.0下地カラーGL鋼板厚0.4ス/バンドレル張り
OC-2	ケイカル板厚6.0(底目)下地EP塗り

☒ 天井点検口(450)目地タイプを示す。
C8 アルミ製ブラインドボックス

ブラインドリスト				
符号	種類	W × H	数量	備考
BR-1	アルミ製模型ブランド	2,000 × 1,900	2	ボックス納まり タチカワ:シルキー25 ボール式 同等
BR-2	アルミ製模型ブランド	2,000 × 1,900	2	ボックス納まり タチカワ:シルキー25 ボール式 同等
BR-3	アルミ製模型ブランド	1,700 × 1,900	2	ボックス納まり タチカワ:シルキー25 ボール式 同等
BR-4	アルミ製模型ブランド	600 × 1,620	2	額縁直付け タチカワ:シルキー25 ボール式 同等

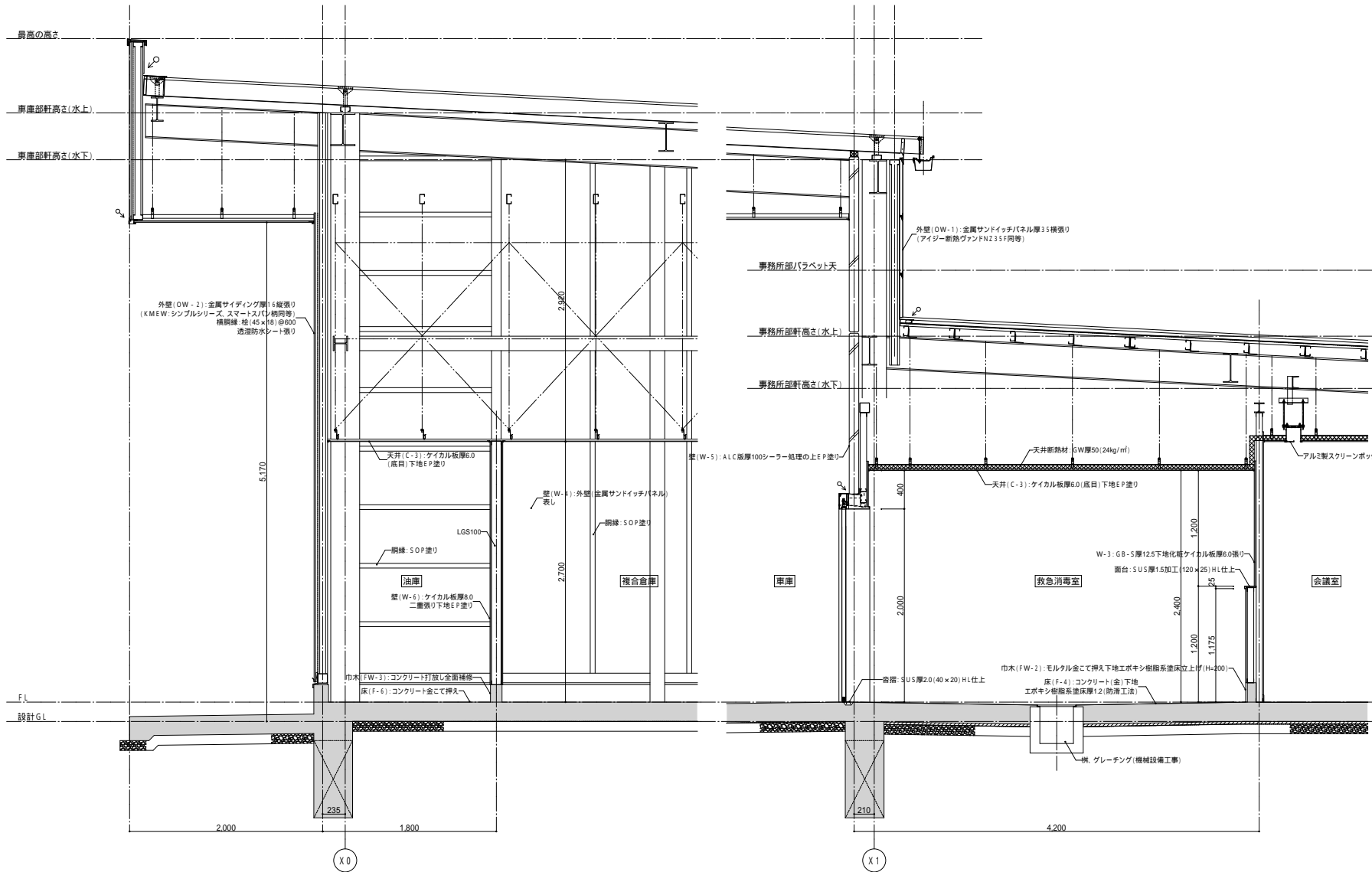


- ・車庫・油庫・複合倉庫以外の部分で外気に面する外壁面は、断熱材（グラスウール厚50、24kg/m³）を充填すること。
- ・車庫・油庫・複合倉庫以外の部分で、土間が取合う熱橋部（地中梁部）は土間断熱材、防湿シートを250mm立下げること。

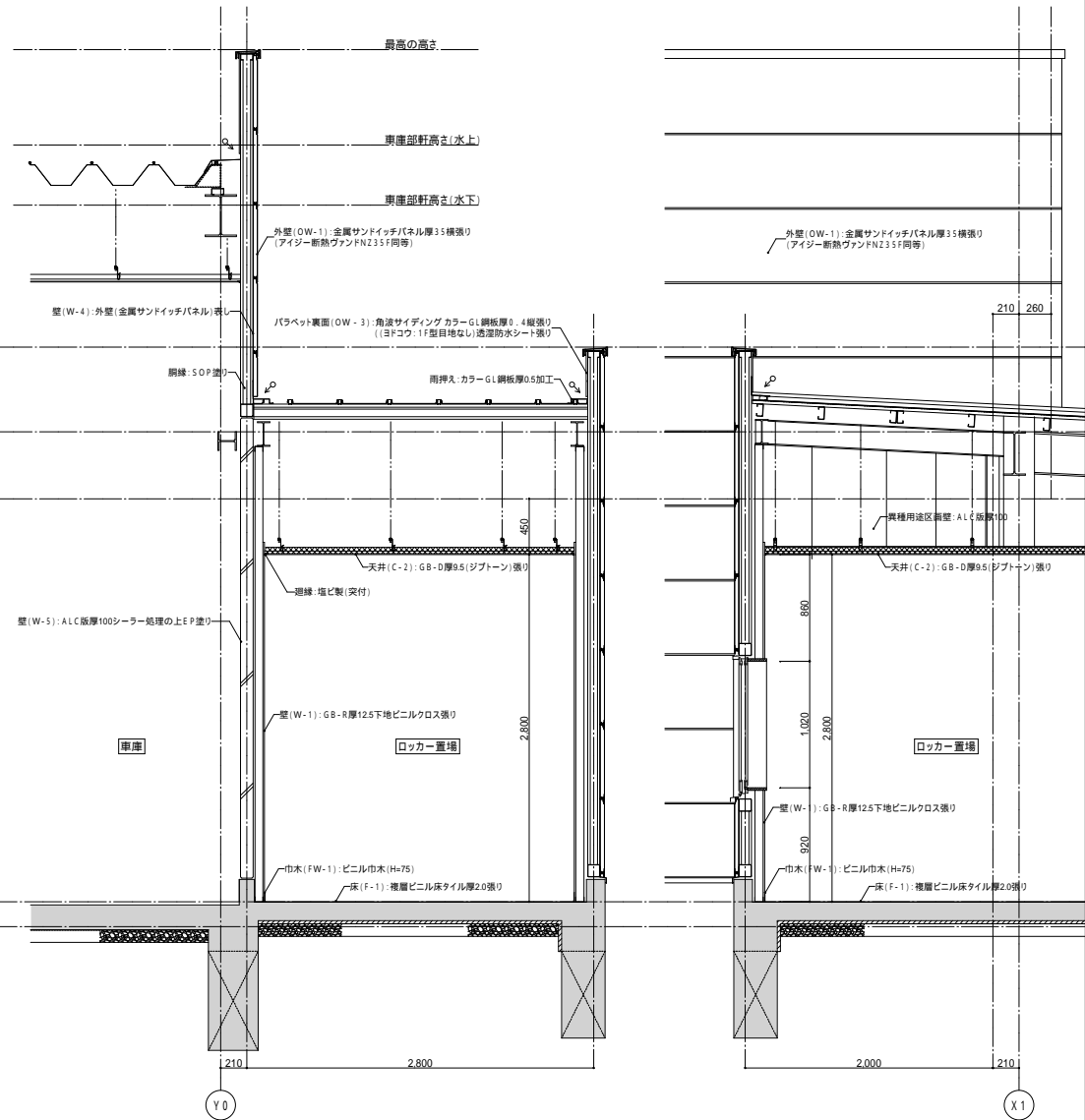


B - B 矩計図 1:40

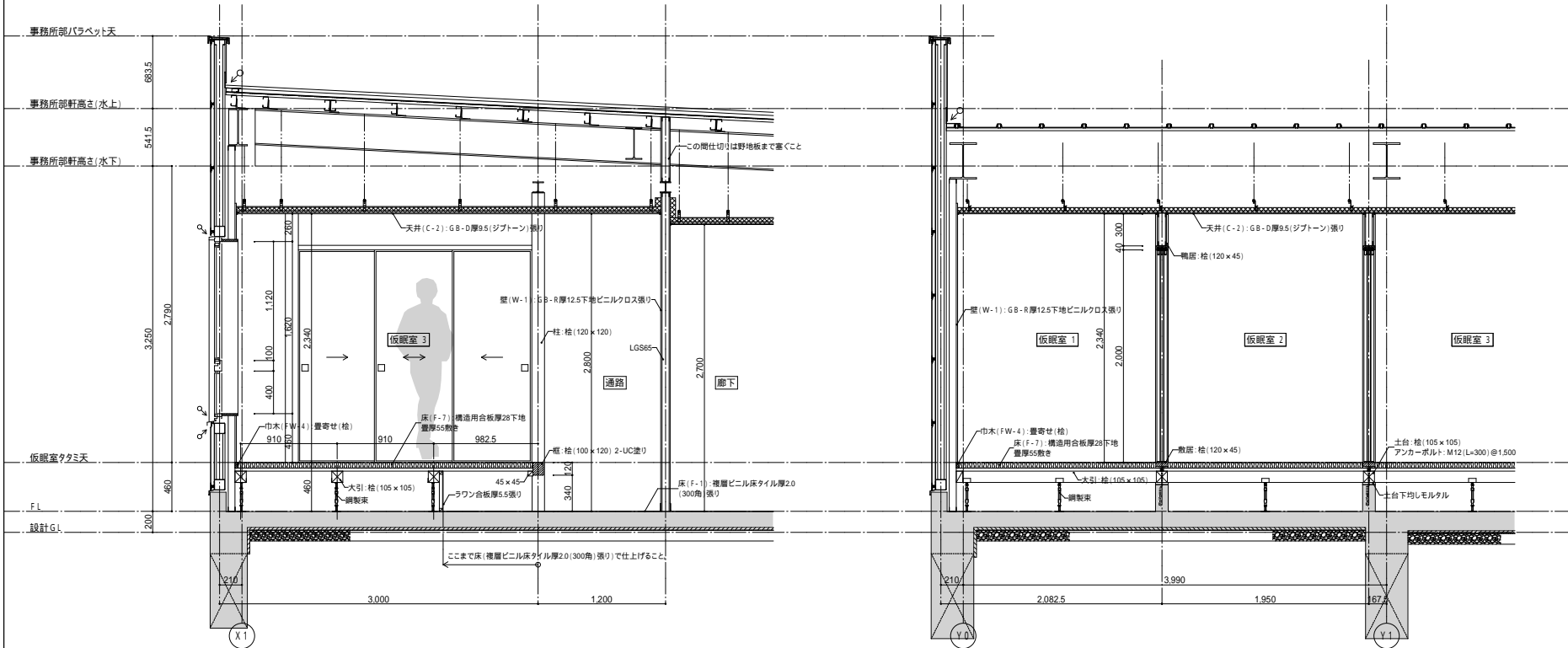
タイヤ置場・救急消毒室 断面詳細図 1:30



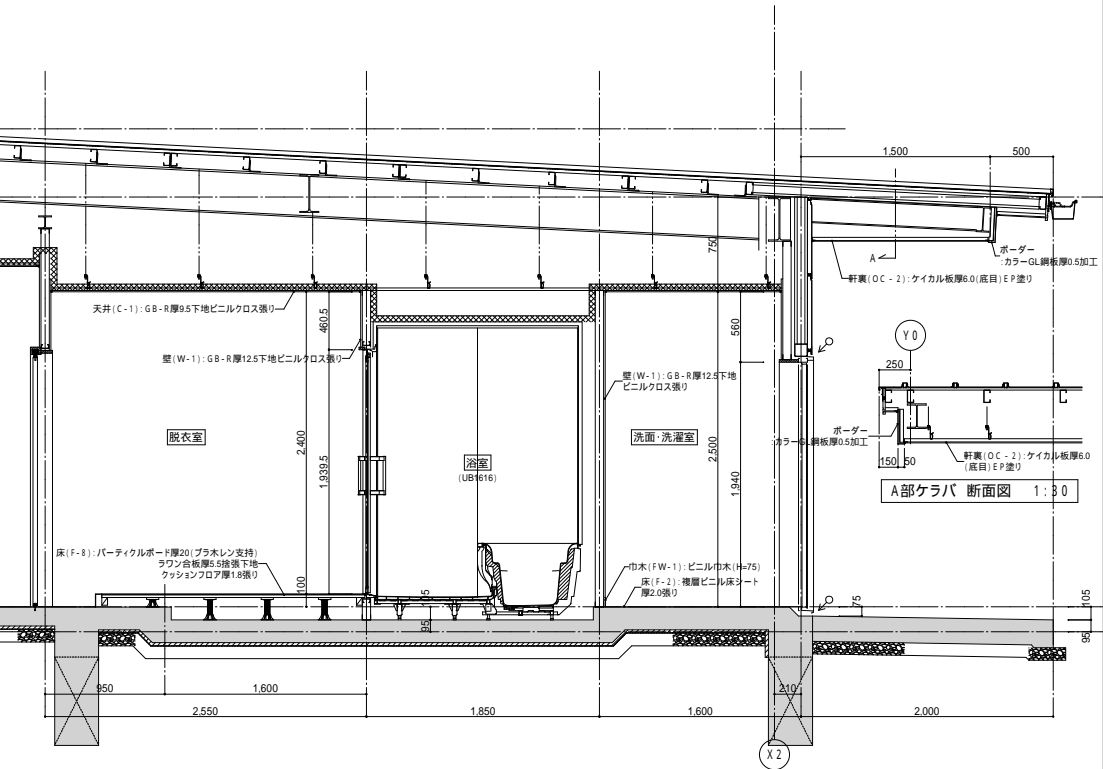
ロッカー置場 断面詳細図 1:30



仮眠室 断面詳細図 1:30



脱衣室・浴室(1616) 断面詳細図 1:30



NOTE



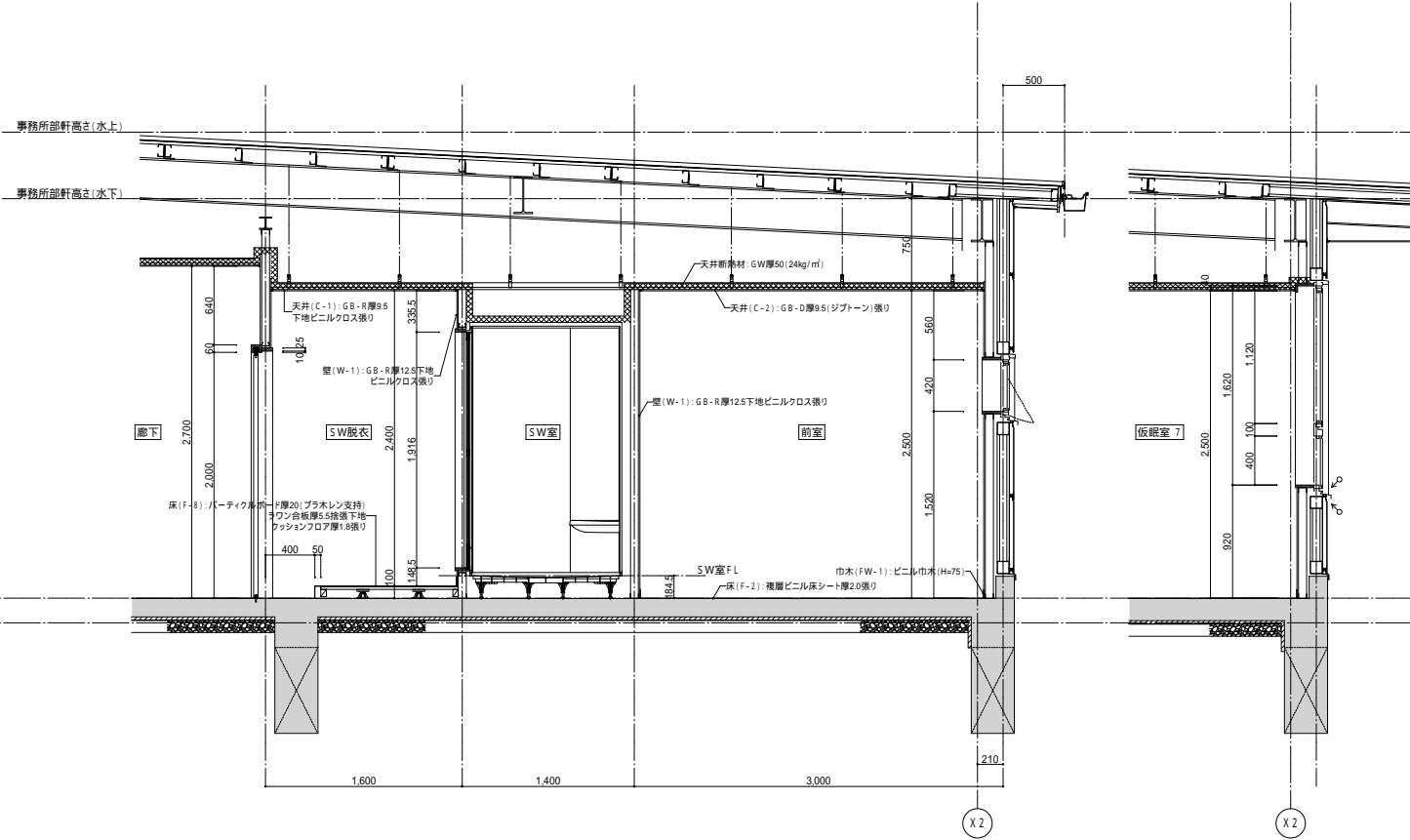
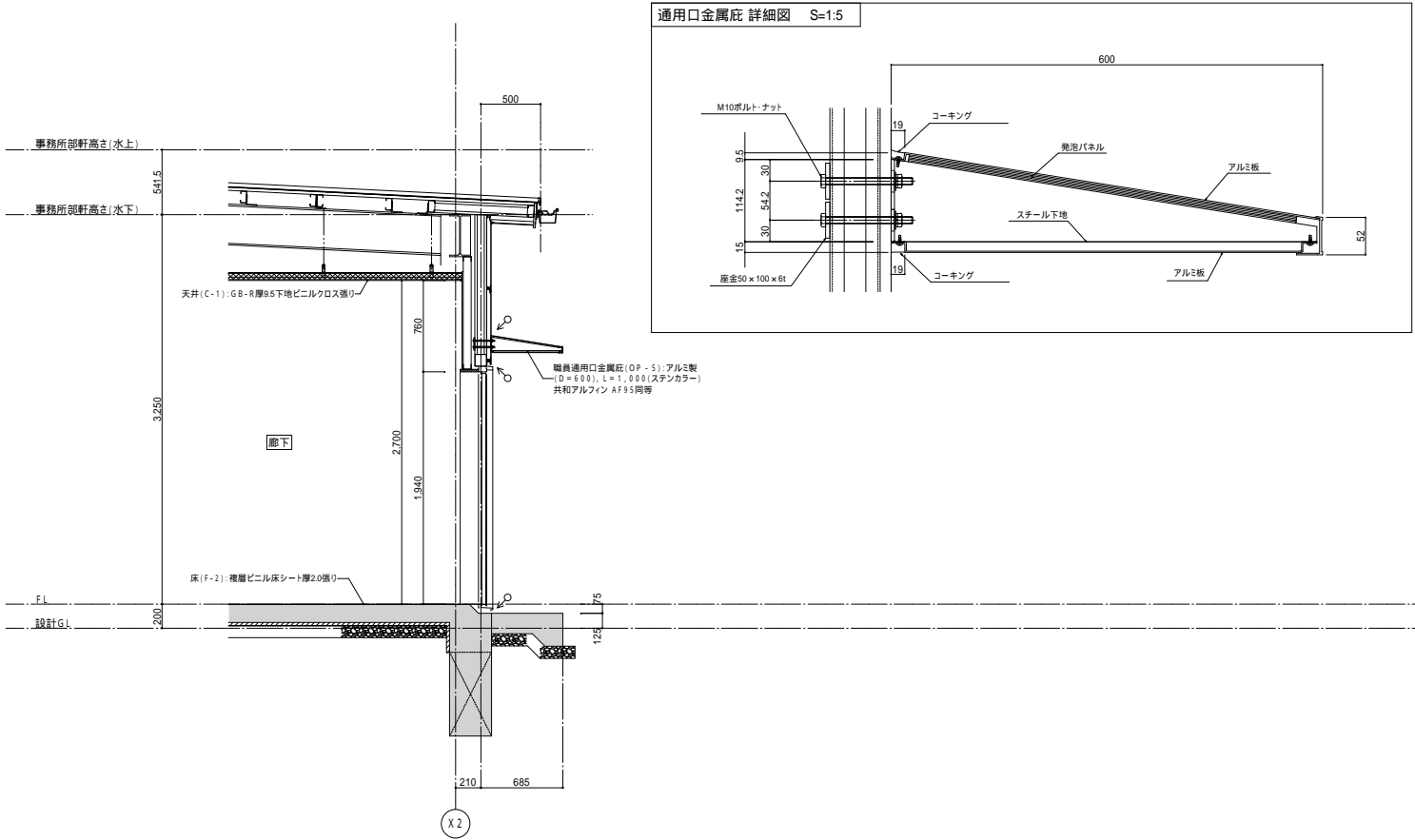
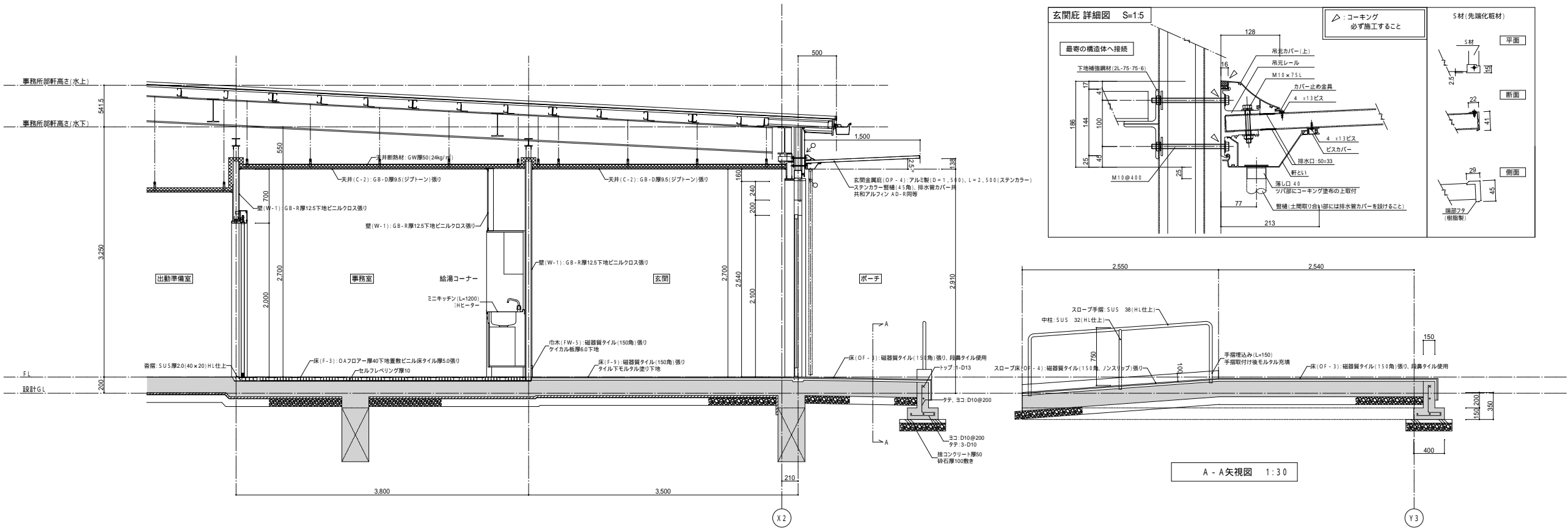
studio architectural firm
一般建築士事務所 株式会社 総合企画
一般建築士事務所 岡山県知事登録 第1704号
一般建築士 国土交通大臣登録第244962号 高橋 哲也

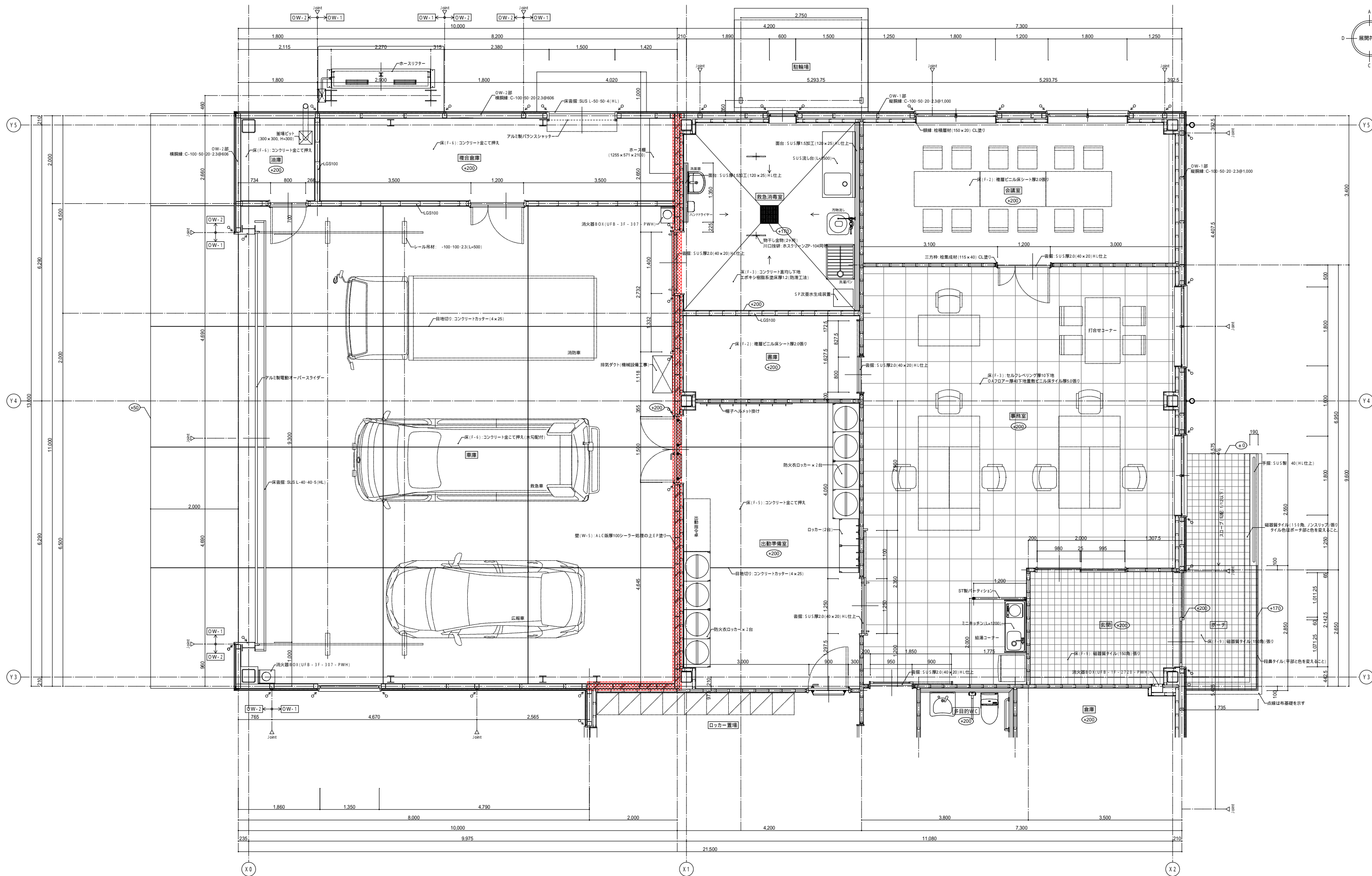
津山圏域消防組合久米南分署 新築工事
断面詳細図 1

A1 SCALE 1:30
A3 SCALE 1:60

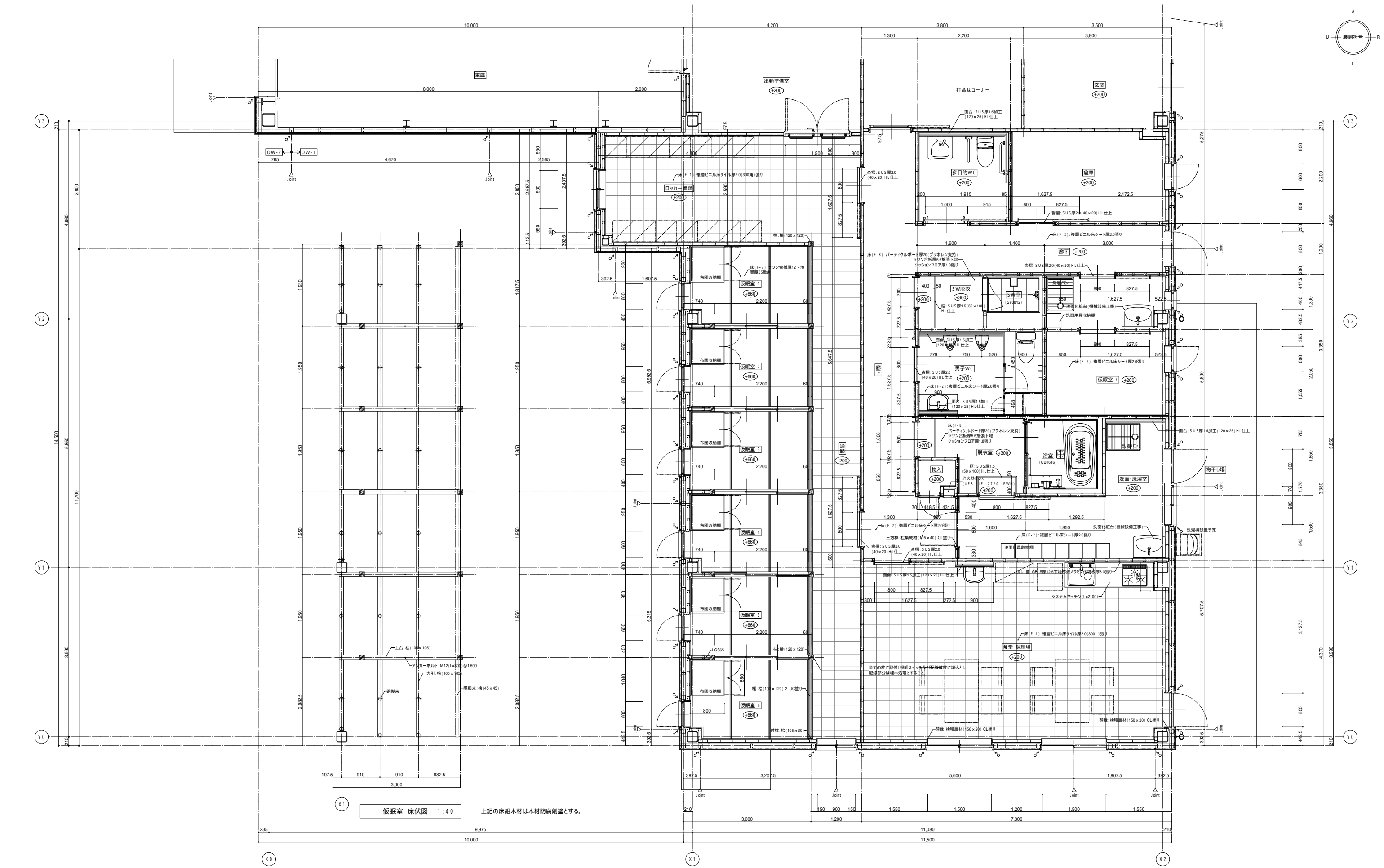
DATE 2019.03
CHECK

NO A-17
DRAFTS PERSON





△ 外壁の縦目地位置を示す。



平面詳細図 2 1:40

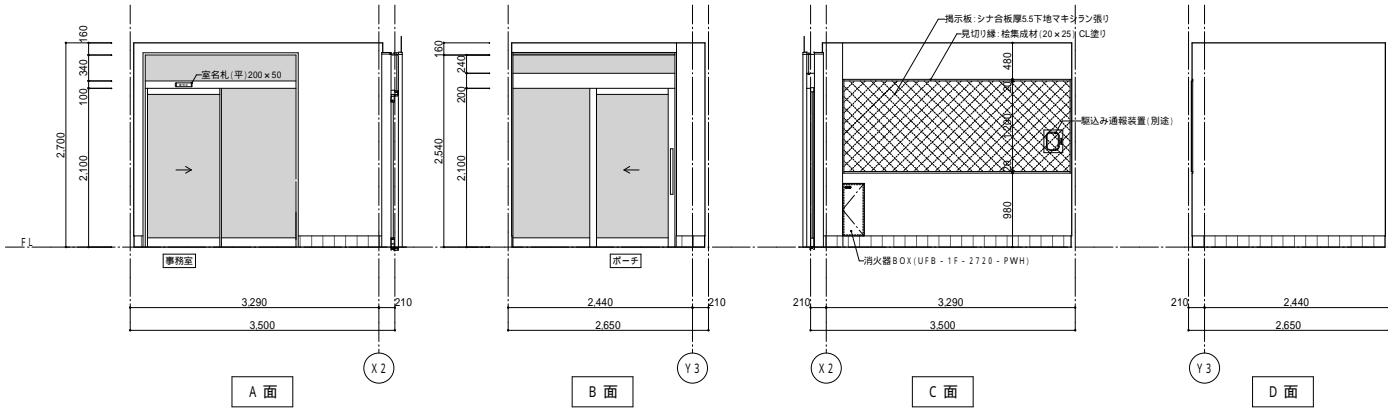
異種用途区画壁:ALC版厚100(1H):H12建告1399号

特記なき限り、壁LGSは6.5形とする。

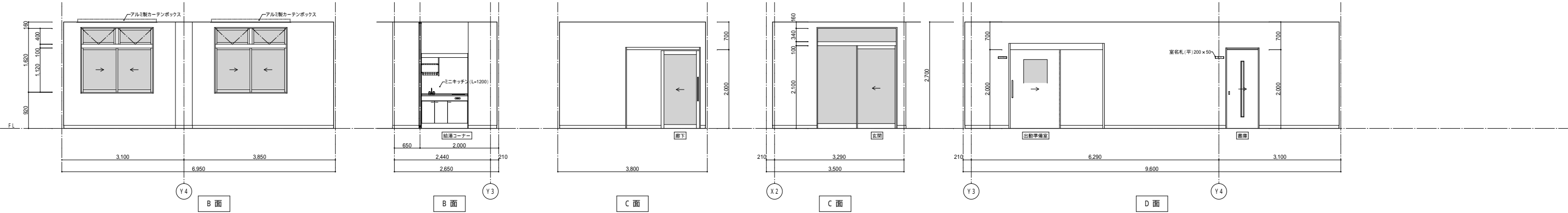
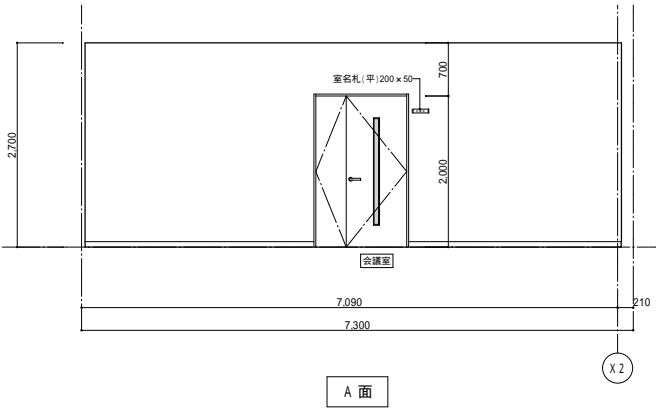
△
Joint

外壁の縦目地位置を示す。

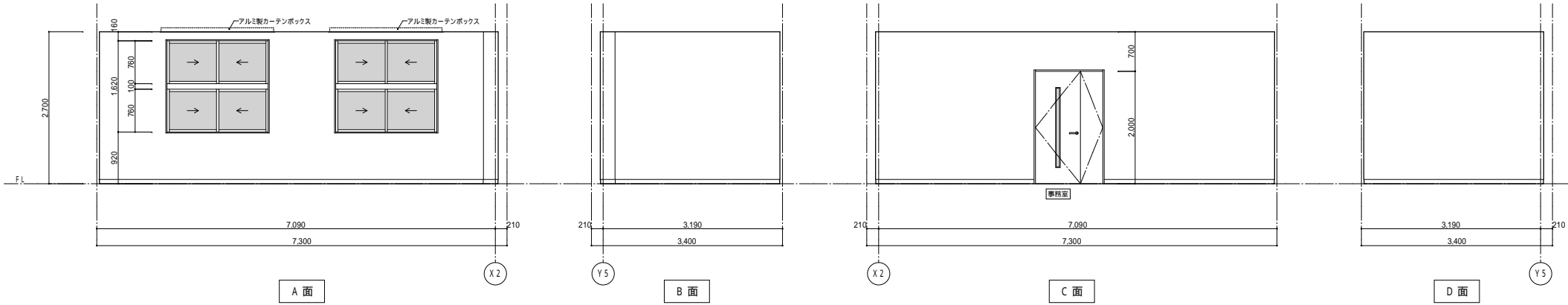
玄関	
天井	G8-R厚9.5下地ビニルクロス張り
壁	G8-R厚12.5下地ビニルクロス張り
巾木	磁器質タイル(150角)張り
床	磁器質タイル(150角)張り



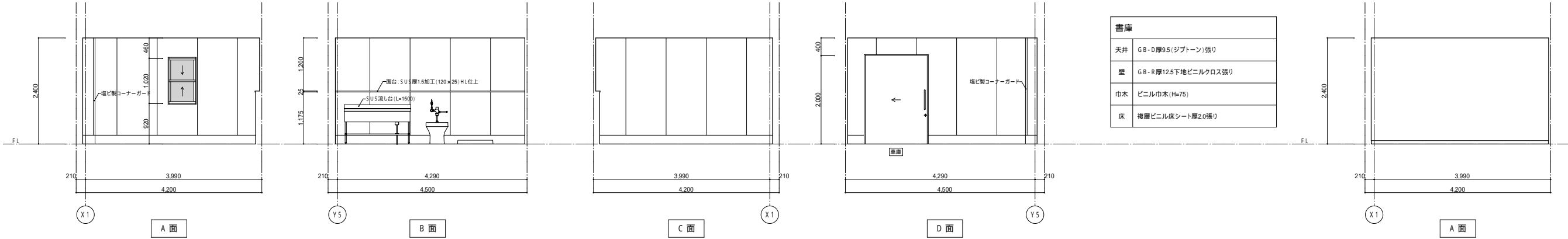
事務室	
天井	G8-D厚9.5(ジブトーン)張り
壁	G8-R厚12.5下地ビニルクロス張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	セルフレベリング厚10下地 O Aフロアー厚40下地 重敷ビニル床タイル厚5.0張り



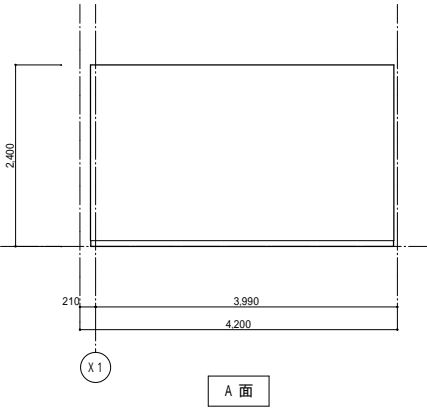
会議室	
天井	G8-D厚9.5(ジブトーン)張り
壁	G8-R厚12.5下地ビニルクロス張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	複層ビニル床タイル厚2.0張り

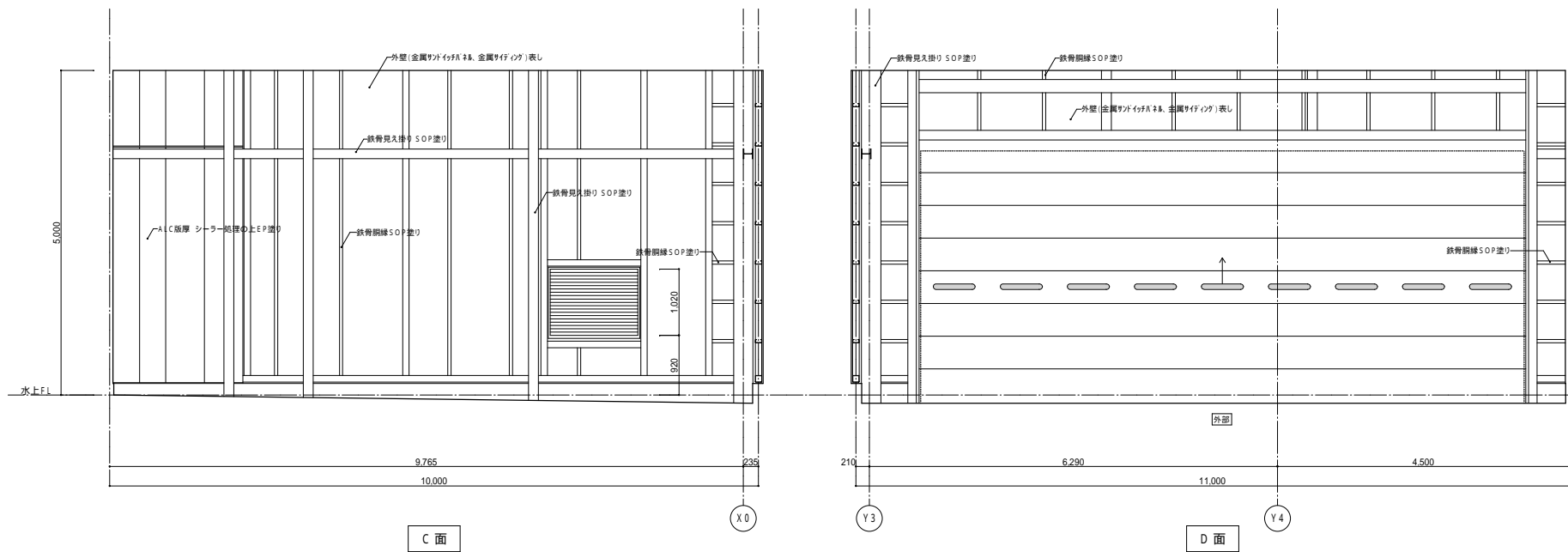
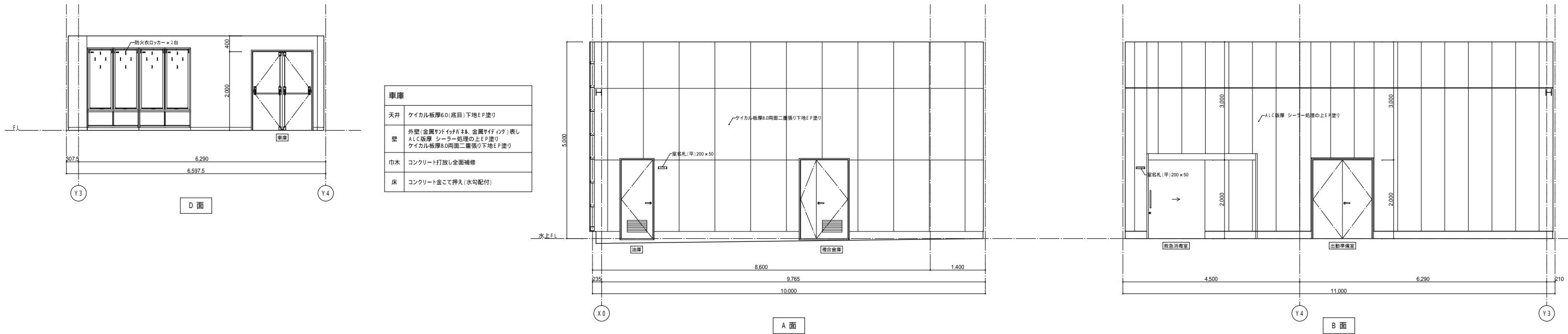
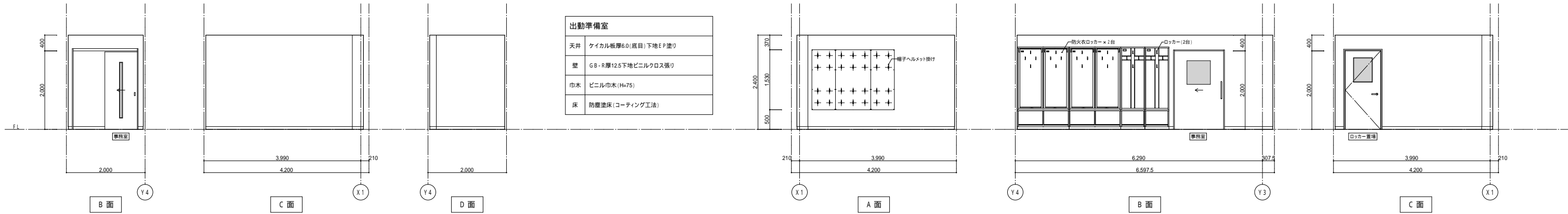


救急消毒室	
天井	ケイカル板厚6.0(底目)下地EP塗り
壁	G8-S厚12.5下地化粧ケイカル板厚6.0張り
巾木	モルタル金こて押入れ下地 エポキシ樹脂系塗床立上げ(H=200)
床	エポキシ樹脂系塗床厚1.2(防滑工法)

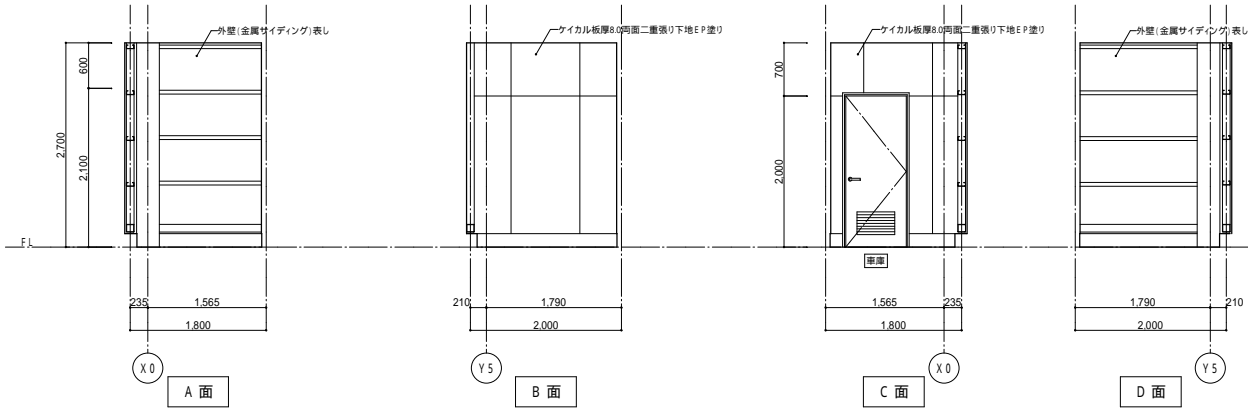


書庫	
天井	G8-D厚9.5(ジブトーン)張り
壁	G8-R厚12.5下地ビニルクロス張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	複層ビニル床シート厚2.0張り

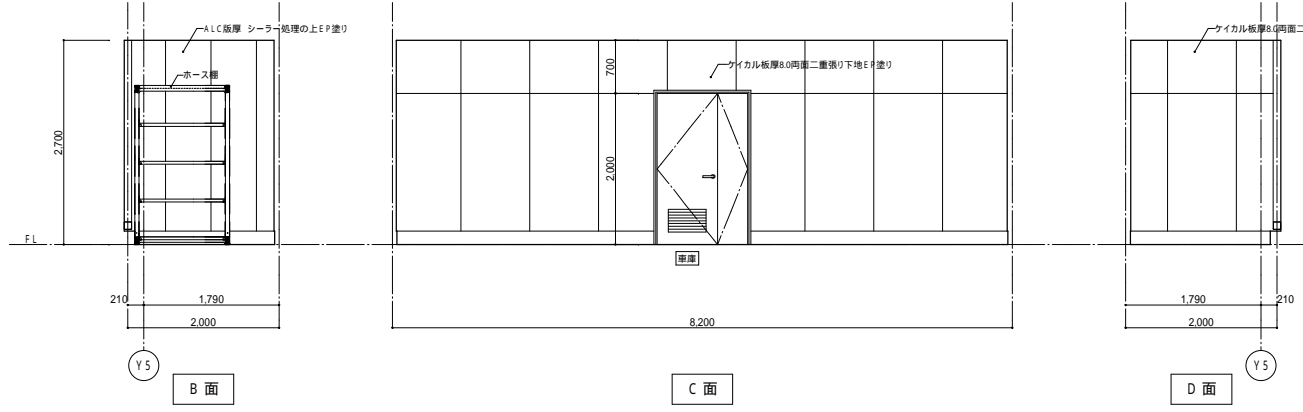
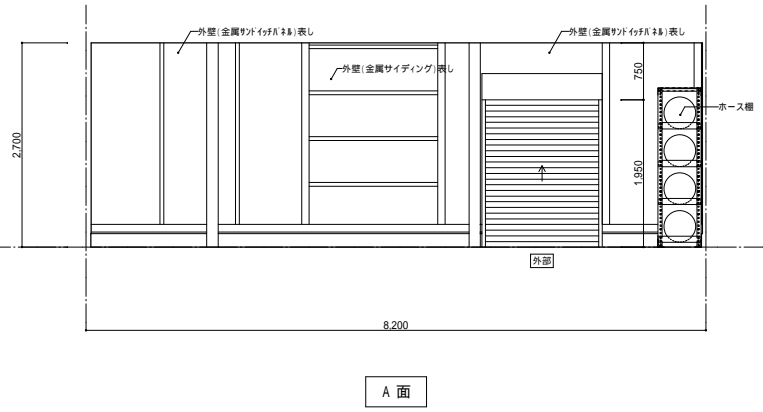




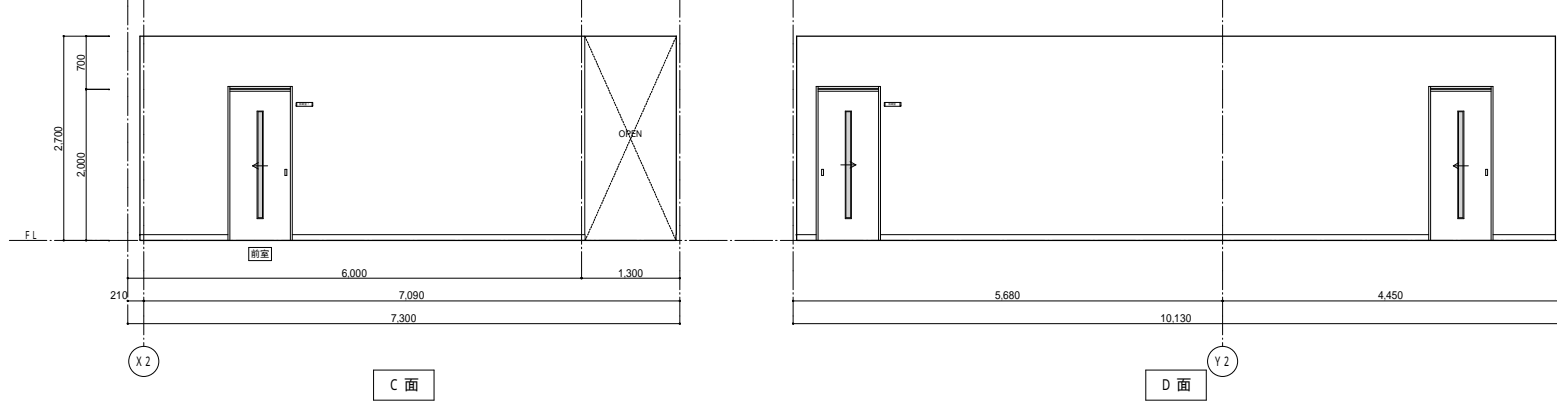
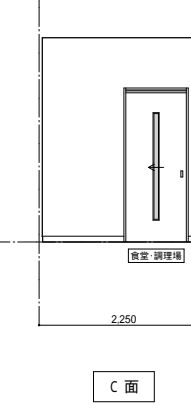
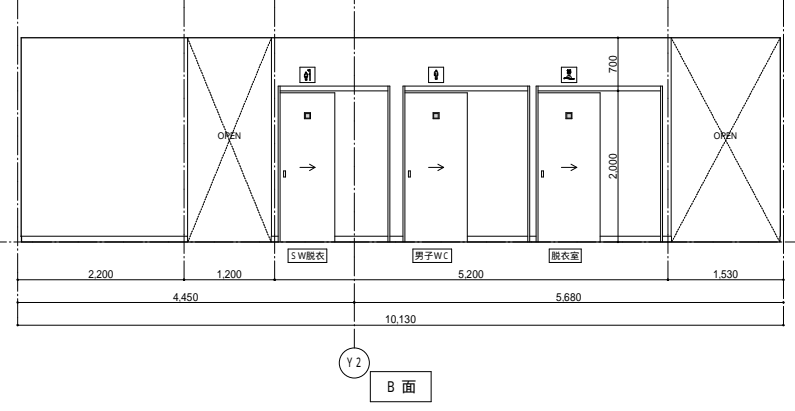
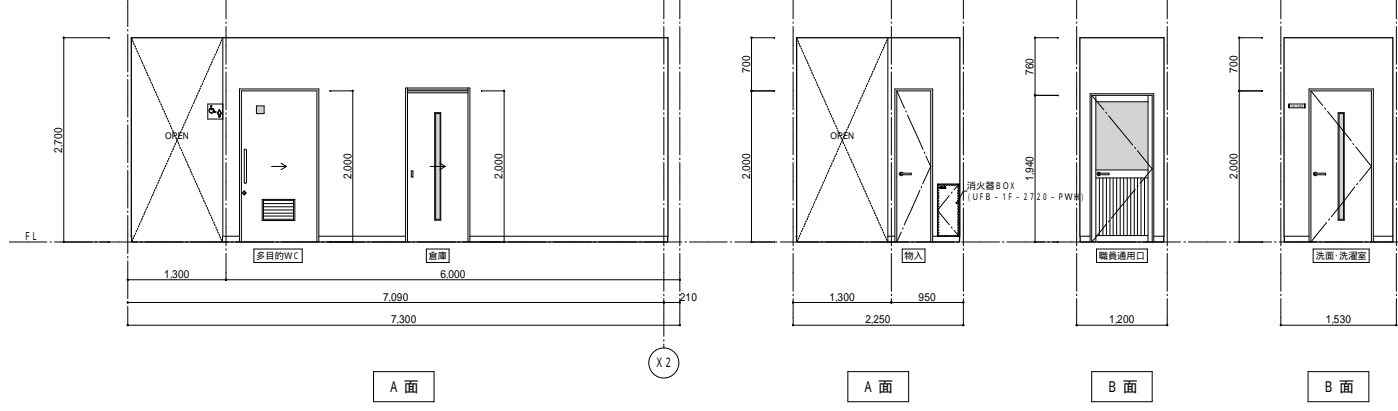
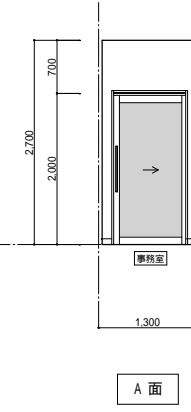
油庫	
天井	ケイカル板厚6.0(底目)下地E.P塗り
壁	外壁(金属サイディング)表し ケイカル板厚8.0両面二重張り下地E.P塗り
巾木	コンクリート打放し全面補修
床	コンクリート金こて押え



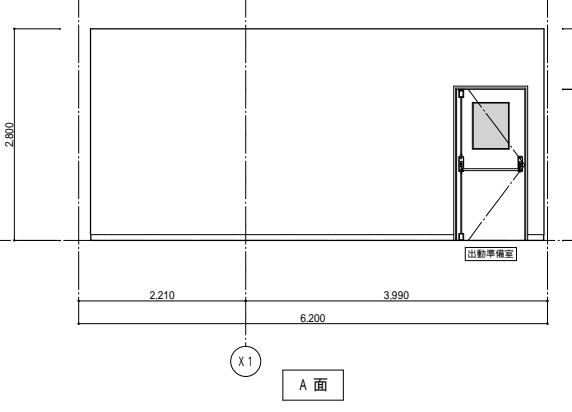
複合倉庫	
天井	ケイカル板厚6.0(底目)下地E.P塗り
壁	外壁(金属サイディング)表し ケイカル板厚8.0両面二重張り下地E.P塗り
巾木	コンクリート打放し全面補修
床	コンクリート金こて押え

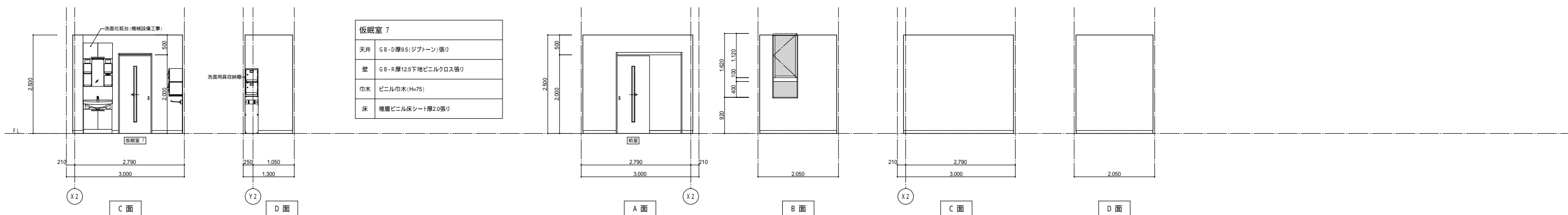
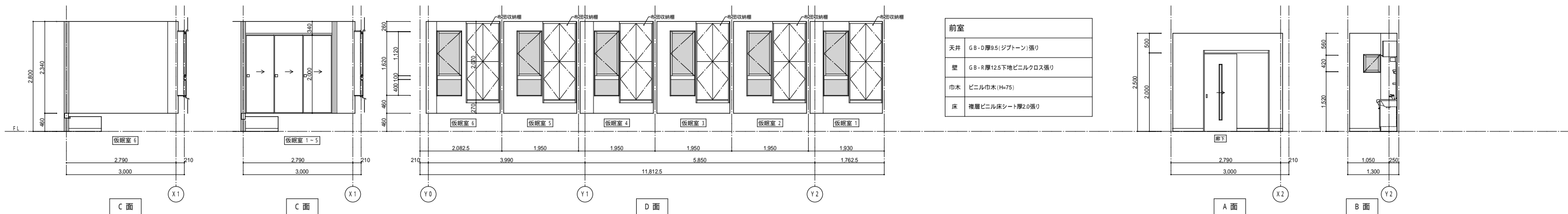
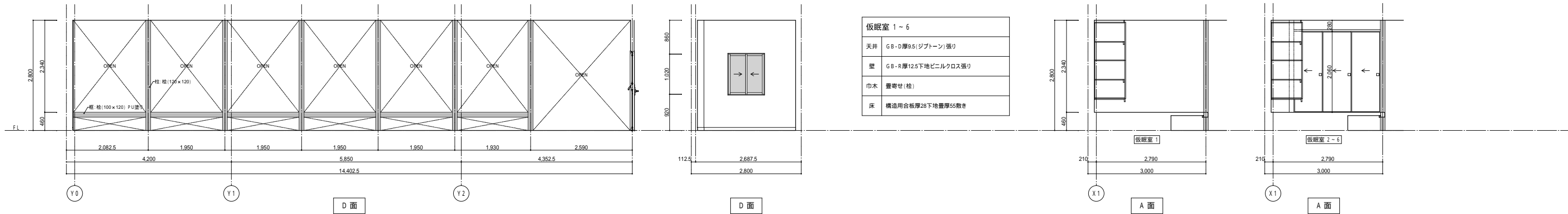
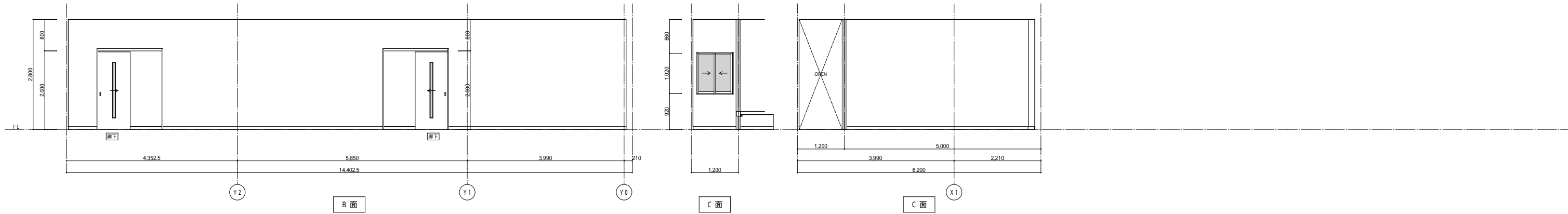


廊下	
天井	GB-R厚9.5下地ビニルクロス張り
壁	GB-R厚12.5下地ビニルクロス張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	複層ビニル床シート厚2.0張り

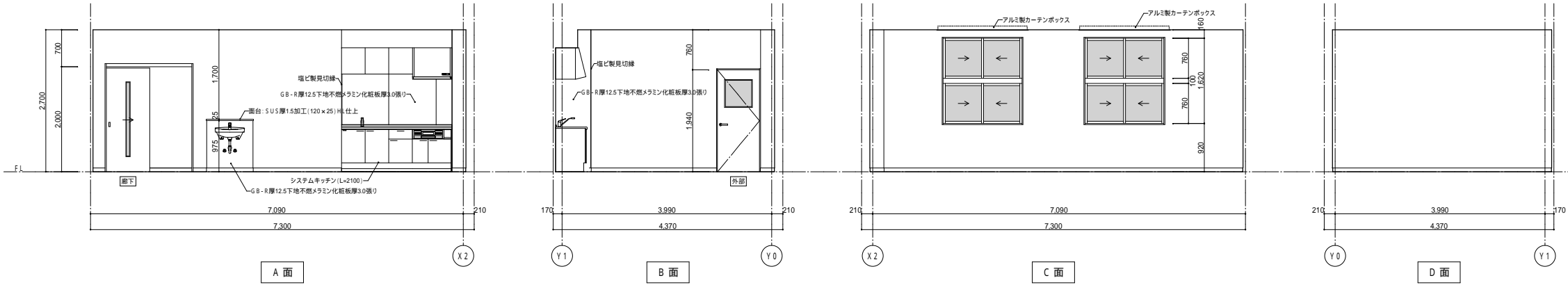


ロッカー置場・通路	
天井	GB-D厚9.5(ジブトーン)張り
壁	GB-R厚12.5下地ビニルクロス張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	複層ビニル床タイル厚2.0張り

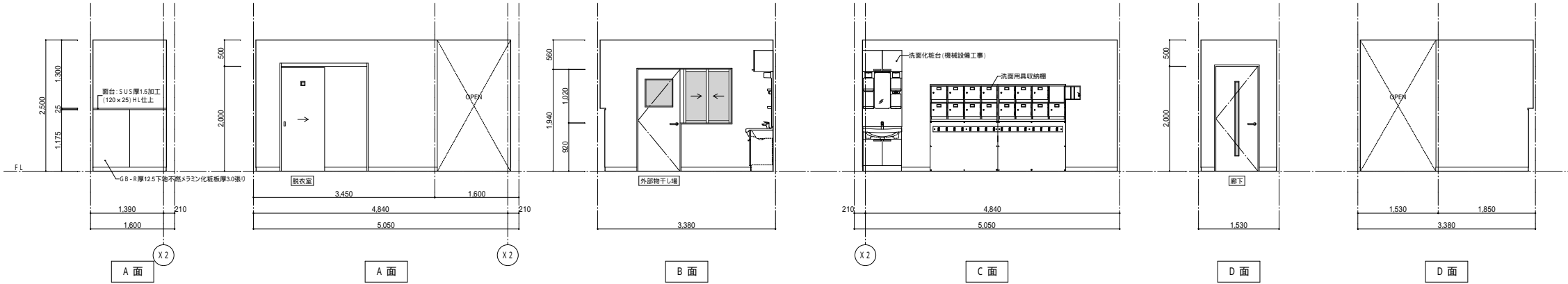




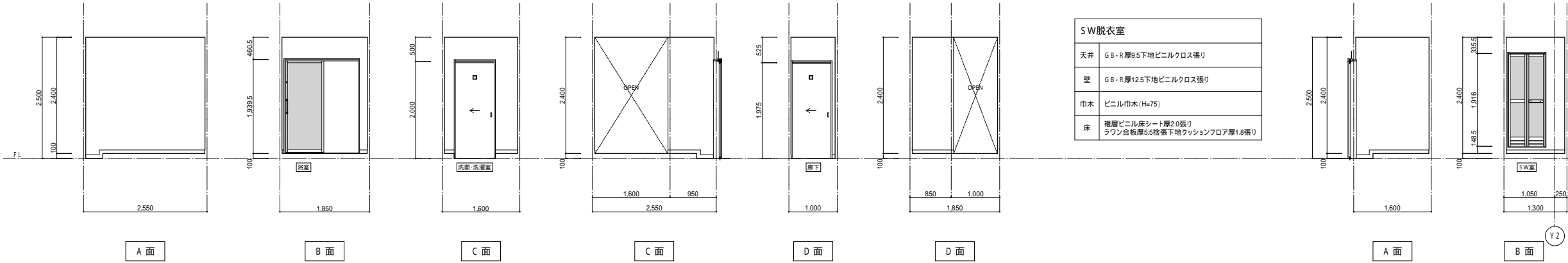
食堂・調理場	
天井	GB・D厚9.5(ジブトーン)張り
壁	GB・R厚12.5下地ビニクロス張り GB・R厚12.5下地不燃メラミン化粧板厚3.0張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	複層ビニル床タイル厚2.0張り



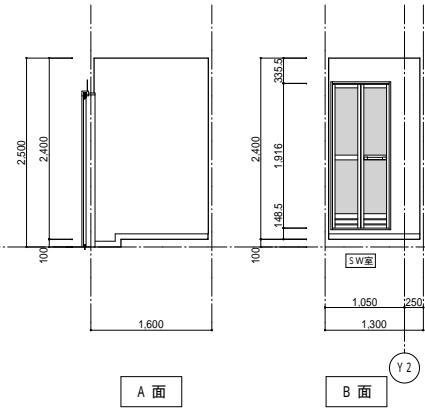
洗面・洗濯室	
天井	GB・R厚9.5下地ビニクロス張り
壁	GB・R厚12.5下地ビニクロス張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	複層ビニル床シート厚2.0張り



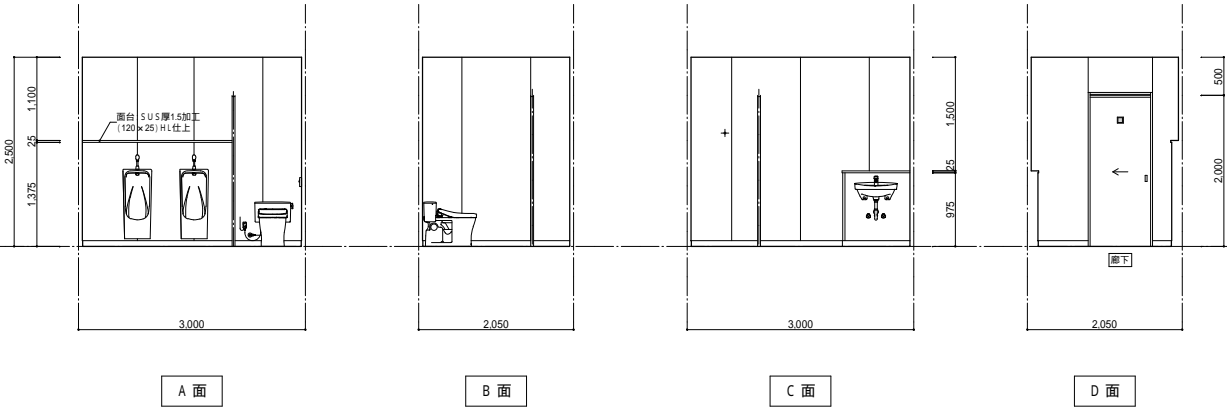
脱衣室	
天井	GB・R厚9.5下地ビニクロス張り
壁	GB・R厚12.5下地ビニクロス張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	複層ビニル床シート厚2.0張り ラウン合板厚5.5換強下地クッションフロア厚1.8張り



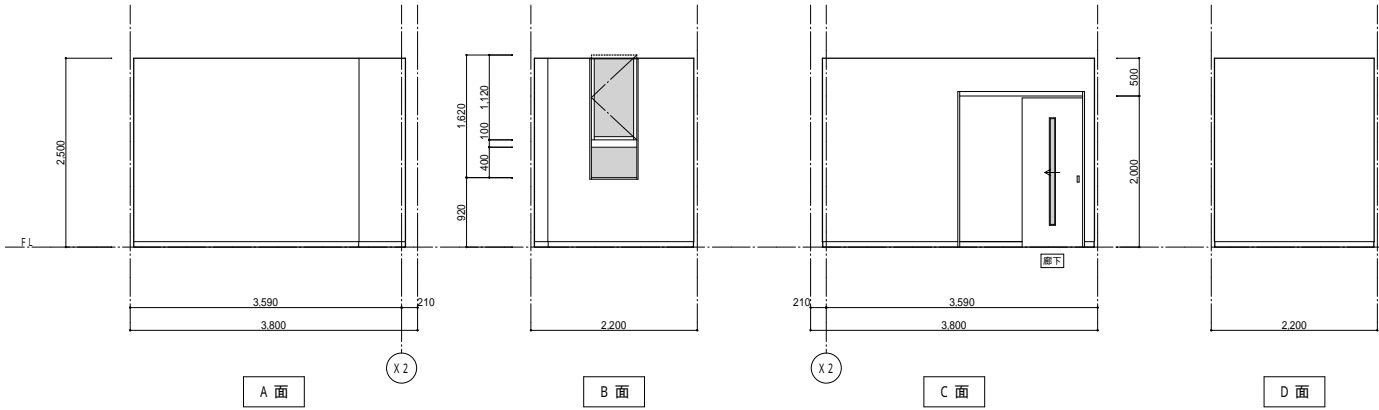
SW脱衣室	
天井	GB・R厚9.5下地ビニクロス張り
壁	GB・R厚12.5下地ビニクロス張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	複層ビニル床シート厚2.0張り ラウン合板厚5.5換強下地クッションフロア厚1.8張り



男子WC	
天井	GB・R厚9.5下地ビニクロス張り
壁	GB・S厚12.5下地化粧ケイカル板厚6.0張り
巾木	ビニル巾木(H=75)
床	複層ビニル床シート厚2.0張り

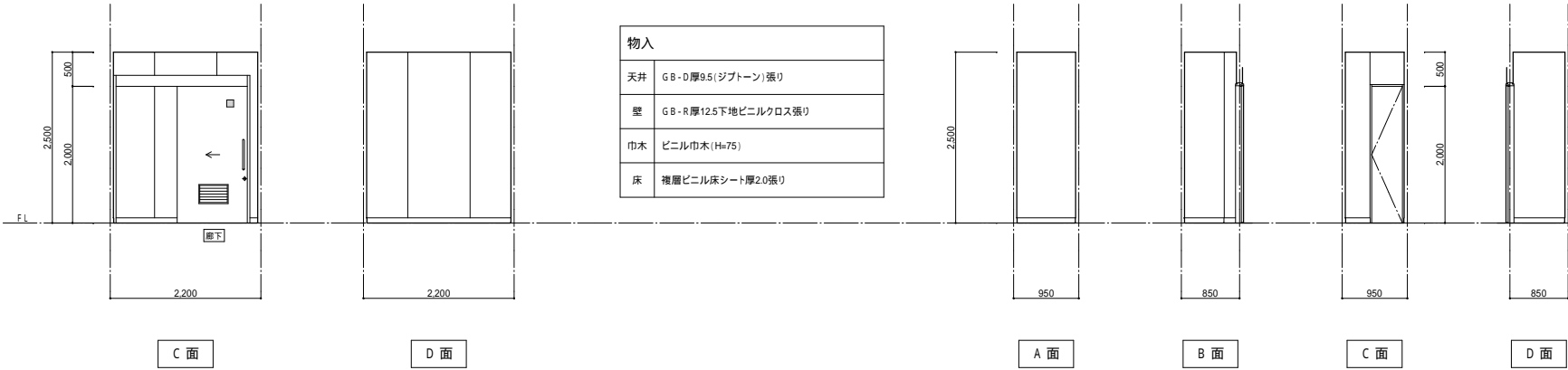
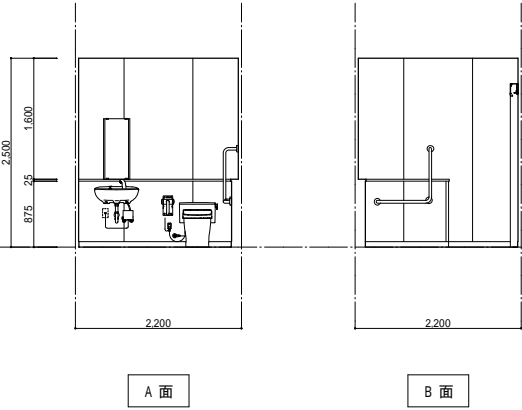


倉庫	
天井	G 8・D 厚9.5(ジプトーン)張り
壁	G 8・R 厚12.5下地ビニルクロス張り
巾木	ビニル巾木 (H=75)
床	複層ビニル床タイル厚2.0張り



多目的WC	
天井	G 8・R 厚9.5下地ビニルクロス張り
壁	G 8・S 厚12.5下地化粧ケイカル板厚6.0張り
巾木	ビニル巾木 (H=75)
床	複層ビニル床シート厚2.0張り

手指の取付く部分にはPL-2.3の補強を設けること。



物入	
天井	G 8・D 厚9.5(ジプトーン)張り
壁	G 8・R 厚12.5下地ビニルクロス張り
巾木	ビニル巾木 (H=75)
床	複層ビニル床シート厚2.0張り

NOTE



stgskkko architectural firm
一般建築士事務所 株式会社 綜合企画
一般建築士事務所 岡山県知事登録 第1704号
一般建築士 国土交通大臣登録第244962号 高橋 哲也

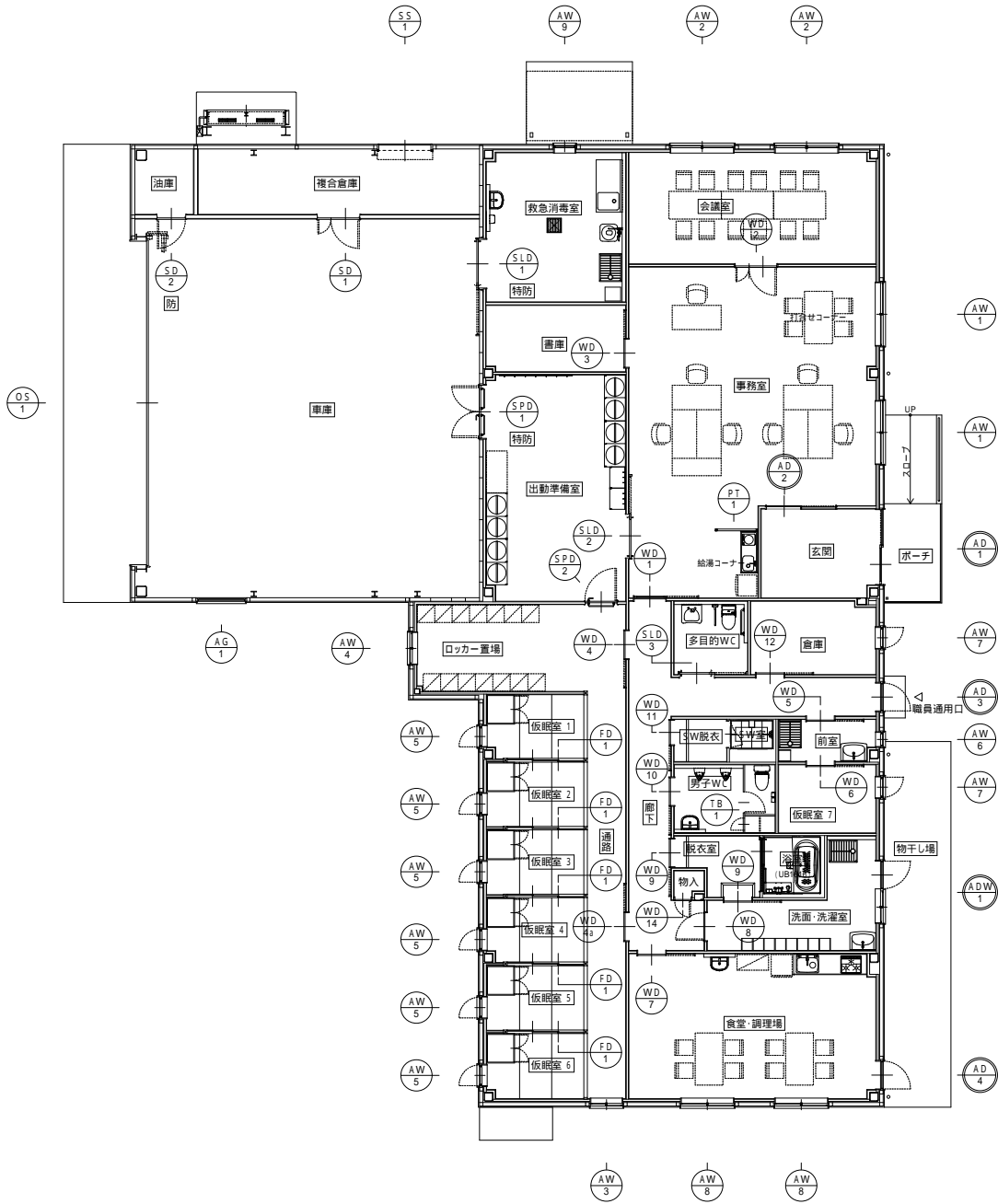
TITLE
DRAWING NAME

津山圏域消防組合久米南分署 新築工事
展開図 6 (倉庫・多目的WC・物入)

A1 SCALE 1:50
A3 SCALE 1:100

DATE 2019.03
CHECK

NO A-26
DRAFTS PERSON



建具符号図 1:100

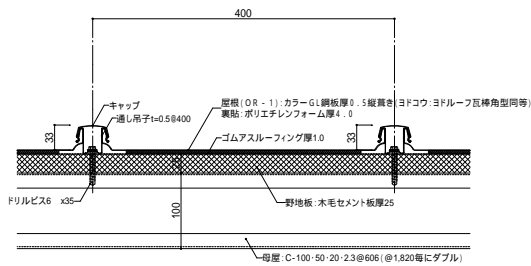
マスターキー製作範囲を示す

凡 例													
鋼製建具 アルミ製建具	<ul style="list-style-type: none">特記なき仕様は鋼板t=1.6、枠t=2.3とし下枠はステンレス製t=1.5とし枠見込み幅に合う。耐風圧強度: S - 5 気密性: A - 3 水密性: W - 4カラーアルミ(陽極酸化皮膜の後二次電解着色)特記なき限り4周アングルベースとし外部には水切を設ける。網戸の框材は本体建具框と同じ材質のアルミ製とする。 ネットは18X14メッシュ張りとする。面格子は4周枠アルミ製としブラケット取り付け型とする特記なき限り硝子止めはポリサルファイド系シーリングとする。延焼のおそれのある部分の範囲内の建具は全て甲種防火戸又は乙種防火戸仕様とする。												
木製建具	<ul style="list-style-type: none">仕様及び金物は特記に依る。寸法決定は施工図提出時監督係員と打ち合せの上決定すること。												
ガ ラ ス	<table><tr><td>FL :フロートガラス</td><td>HG :熱線吸収ガラス</td></tr><tr><td>F :型板ガラス</td><td>HWG :網入熱線吸収ガラス</td></tr><tr><td>PW :網入り磨き板ガラス</td><td>RG :熱線反射ガラス</td></tr><tr><td>FW :網入型板ガラス</td><td>RWG :網入熱線反射ガラス</td></tr><tr><td>TG :強化ガラス</td><td>HRG :高性能熱線反射ガラス</td></tr><tr><td>PG :ペアーガラス</td><td></td></tr></table>	FL :フロートガラス	HG :熱線吸収ガラス	F :型板ガラス	HWG :網入熱線吸収ガラス	PW :網入り磨き板ガラス	RG :熱線反射ガラス	FW :網入型板ガラス	RWG :網入熱線反射ガラス	TG :強化ガラス	HRG :高性能熱線反射ガラス	PG :ペアーガラス	
FL :フロートガラス	HG :熱線吸収ガラス												
F :型板ガラス	HWG :網入熱線吸収ガラス												
PW :網入り磨き板ガラス	RG :熱線反射ガラス												
FW :網入型板ガラス	RWG :網入熱線反射ガラス												
TG :強化ガラス	HRG :高性能熱線反射ガラス												
PG :ペアーガラス													
窗 摺	<table><tr><td>窗摺 (A): ステンレス 2.0:</td><td></td></tr><tr><td>窗摺 (B): ステンレス40 * 20 * 2</td><td></td></tr><tr><td>窗摺 (C): ステンレスFB</td><td></td></tr><tr><td>窗摺 (D): ステンレス 2.0:</td><td></td></tr></table>	窗摺 (A): ステンレス 2.0:		窗摺 (B): ステンレス40 * 20 * 2		窗摺 (C): ステンレスFB		窗摺 (D): ステンレス 2.0:					
窗摺 (A): ステンレス 2.0:													
窗摺 (B): ステンレス40 * 20 * 2													
窗摺 (C): ステンレスFB													
窗摺 (D): ステンレス 2.0:													

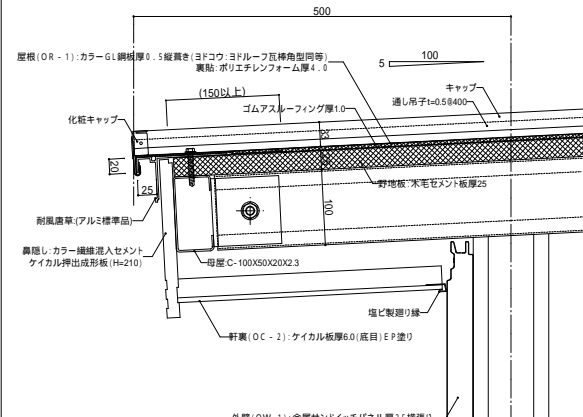
符 号	数 量 室 名	1		1		1		1		1		2	
		AD 1	玄関	AD 2	事務室	AD 3	職員通用口	AD 4	食堂・調理場	ADW 1	洗面・洗濯室	AW 1	事務室
形状・寸法													
	種 類	アルミニウム製片引きドア(自開)、片側ランマFIX窓		アルミニウム製片引き自動ドア、片側ランマFIX窓		アルミ製片開き框戸		アルミ製片開きフラッシュ戸		アルミ製片開きフラッシュ戸、片袖引違い窓		アルミ製引違い窓+ランマ排煙外倒し窓(2連)	
	仕 上 見 込	ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー	
	金 物	AP、外部面三方アルミ断热、自開装置		AP、外部面三方アルミ断热、エンジン装置、SUS製ガイドレール		AP、外部面三方アルミ断热、DC(ストップ付)、SUS製客席(A)		AP、外部面三方アルミ断热、DC(ストップ付)、SUS製客席(A)		AP、外部面三方アルミ断热、水切、DC(ストップ付)、SUS製客席(A)		AP、外部面三方アルミ断热、水切り	
	錠・引手	シリンダー錠錠(ST付)、SUS製引き棒(L=600)		電気錠(信号にてフランス落してロック)、電気錠操作盤、タッチ式スイッチ		レバーハンドル付電気錠(ST付)、電気錠操作盤、マグネットキーユニット、制御器		レバーハンドル付本締りシリンダー錠(ST付)		レバーハンドル付シリンダー本締り錠(ST付)、クレセント		クレセント、排煙オペレーターハンドル	
ガラス	TGS.0		TGS.0		FL3.0+A6+F4.0		FL3.0+A6+F4.0		FL3.0+A6+F4.0		FL3.0+A6+FL3.0		
備 考	EXIMA 51e RC枠 ハンガー引戸 重量タイプ同等		SYSTEMA 31e RC枠 自動ドア(一般スライド)エンジン外付同等		RC枠		RC枠		RC枠、網戸(SUSメッシュ)		RC枠、網戸(SUSメッシュ)		
符 号	数 量 室 名	2		1		1		6		1		2	
		AW 2	会議室	AW 3	通路	AW 4	ロッカー置場	AW 5	飯眠室 1～6	AW 6	前室	AW 7	飯眠室 7、倉庫
形状・寸法													
	種 類	アルミ製引違い段窓		アルミ製引違い窓		アルミ製引違い窓		アルミ製片開き窓+FIX段窓		アルミ製欄干り出し窓		アルミ製片開き窓+FIX段窓	
	仕 上 見 込	ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー	
	金 物	AP、外部面三方アルミ断热、水切り		AP、外部面三方アルミ断热、水切り		AP、外部面三方アルミ断热、水切り		AP、外部面三方アルミ断热、水切り		AP、外部面三方アルミ断热、水切り		AP、外部面三方アルミ断热、水切り	
	錠・引手	クレセント		クレセント		クレセント		カムラッチ		カムラッチ		カムラッチ	
ガラス	FL3.0+A6+FL3.0		FL3.0+A6+F4.0		FL3.0+A6+PW6.8		FL3.0+A6+FL3.0		FL3.0+A6+F4.0		FL3.0+A6+FL3.0		
備 考	RC枠、網戸(SUSメッシュ)		RC枠、網戸(SUSメッシュ)		RC枠、網戸(SUSメッシュ)		RC枠、網戸(SUSメッシュ)		RC枠、網戸(SUSメッシュ)		RC枠、網戸(SUSメッシュ)		
符 号	数 量 室 名	2		1		1		1		1		1	
		AW 8	食堂・調理場	AW 9	救急消毒室	AG 1	車庫	SD 1	複合倉庫	SD 2	油庫	SPD 1	出勤準備室
形状・寸法													
	種 類	アルミ製引違い段窓		アルミ製上げ下げ窓		アルミ製固定ガラリ		スチール製片開きフラッシュ親子戸(ガラリ付)		スチール製片開きフラッシュ戸(ガラリ付)		スチール製両開きフラッシュ戸	
	仕 上 見 込	ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー		ステンカラー	
	金 物	AP、外部面三方アルミ断热、水切り		AP、外部面三方アルミ断热、水切り		AP、外部面三方アルミ断热、水切り		SUS幅丁番(3枚吊り)、SUS客席(A)、DC(ストップ付)、ST製ガラリ		SUS幅丁番(3枚吊り)、SUS客席(A)、DC(ストップなし)、ST製ガラリ(シャッター付)		SUS幅丁番(3枚吊り)、SUS客席(D)、DC(ストップなし)	
	錠・引手	クレセント		カムラッチ				握り玉付シリンダー本締り錠(ST付)		握り玉付シリンダー本締り錠(ST付)		パニックドアハンドル、レバーハンドル付シリンダー錠(ST付)	
ガラス	FL3.0+A6+FL3.0		FL3.0+A6+F4.0										
備 考	RC枠、網戸(SUSメッシュ)		RC枠、網戸(SUSメッシュ)		RC枠、防虫網(SUSメッシュ)						三和シャッター工業・ファイヤード 同等		
符 号	数 量 室 名	2		1		1		1		1		1	
		SPD 2	ロッカー置場	SLD 1	救急消毒室	SLD 2	出勤準備室	SLD 3	多目的WC	SS 1	タイヤ置場	OS 1	車庫
形状・寸法													
	種 類	スチール製片開きフラッシュ戸		スチール製片引きフラッシュ戸(戸袋無し)		スチール製片引きフラッシュ戸(戸袋無し)		スチール製片引きフラッシュ戸(戸袋無し)		アルミ製バランサシャッター		アルミ製電動オーバースライダー(ハイリフト型)	
	仕 上 見 込	溶融亜鉛めっき鋼板メラミン焼付塗装(指定色)		溶融亜鉛めっき鋼板メラミン焼付塗装(指定色)		溶融亜鉛めっき鋼板メラミン焼付塗装(指定色)		溶融亜鉛めっき鋼板メラミン焼付塗装(指定色)		標準色		標準色	
	金 物	SUS製丁番(3枚吊り)、SUS製客席(B)、DC(ストップなし)		SUS製客席(B) 自開装置、ガイドローラー		SUS製客席(B) 自開装置、ガイドローラー		SUS製客席(B) 自開装置、ガイドローラー、アルミ製ガラリ(400x250)		耐風型ガイドレール、シャッターケース SUS製三方枠(W=175)		電動装置、埋込型スイッチボックス、障害物検知装置、SUS製三方枠(W=475)	
	錠・引手	パニックドアハンドル、レバーハンドル		SUS製引き棒(L=600)		SUS製引き棒(L=600)		SUS製引き棒(L=600)、表示錠(非常開錠付)		シャッター錠、水圧開放装置		開閉スイッチ、リモコン(3ヶ)、手動式開閉チェーン	
ガラス	TGS.0				TGS.0		F4.0				明かり窓(アクリル厚3.0)		
備 考			三和シャッター・特定防火設備タイプ同等		三和シャッター・スムードS同等		三和シャッター・スムードS同等						

屋根(OR-1):カラーGL鋼板厚0.5縦葺き詳細図 1:5

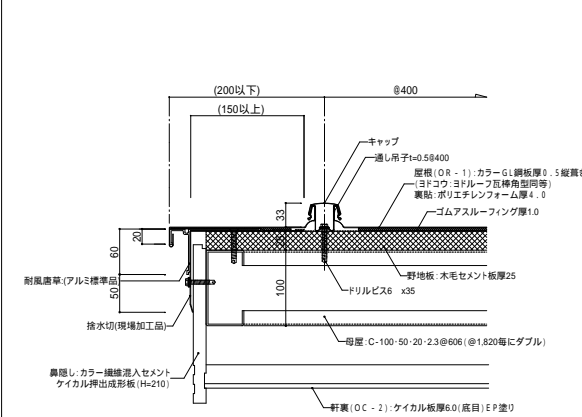
平 部



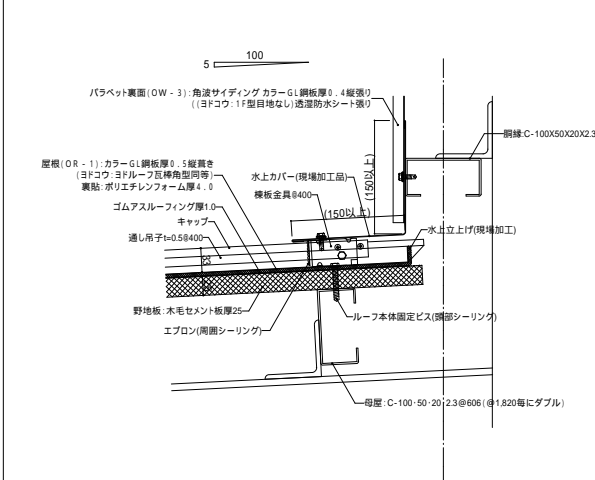
軒先部



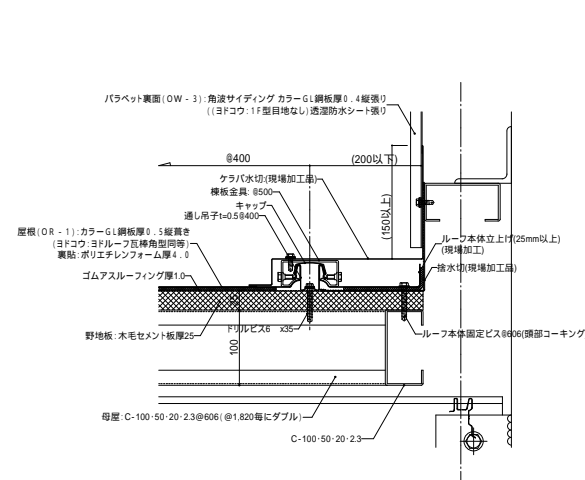
ケラバ部



水上パラペット取合い部

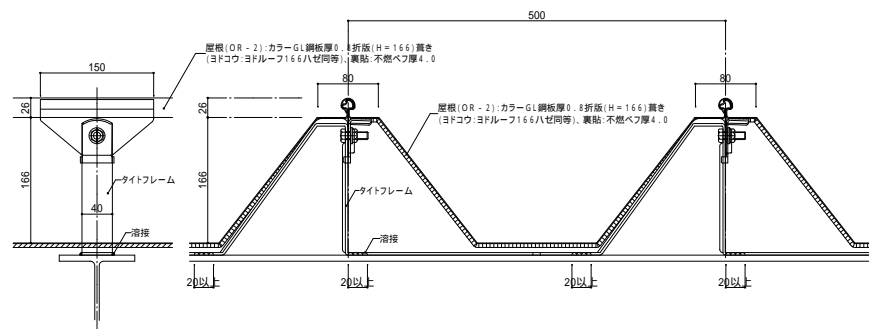


ケラバパラペット取合い部

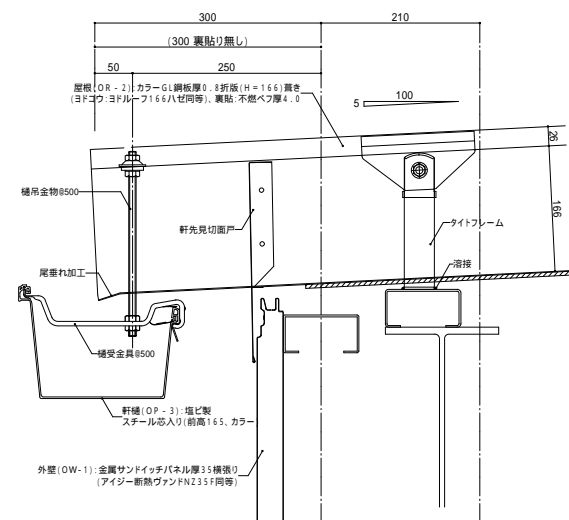


屋根(OR-2):カラーGL銅板厚0.8折版(H=166、ハゼ)葺き詳細図 1:5

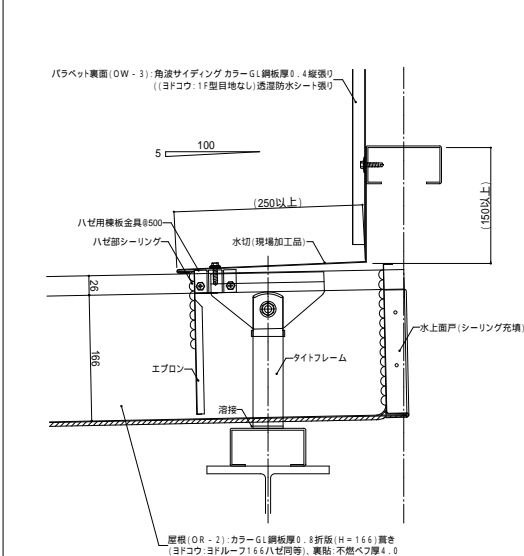
平 部



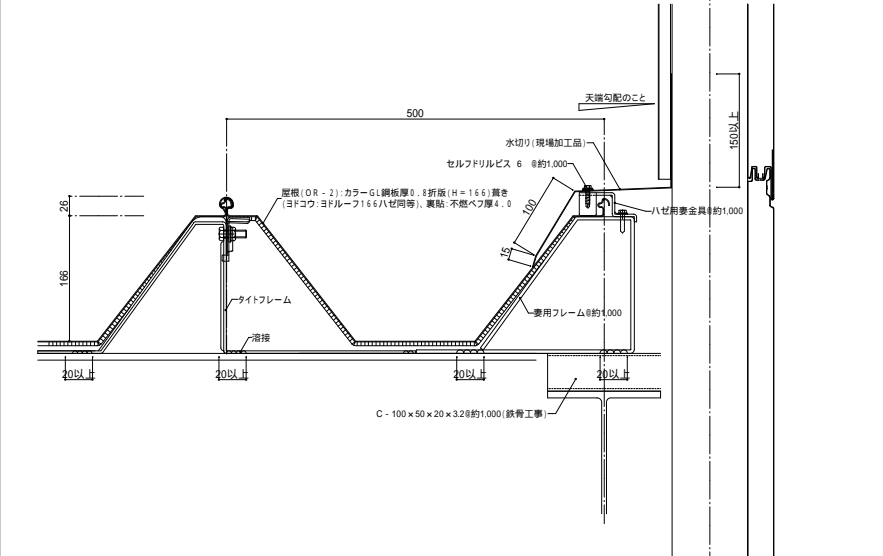
軒先部



水上パラペット取合い部

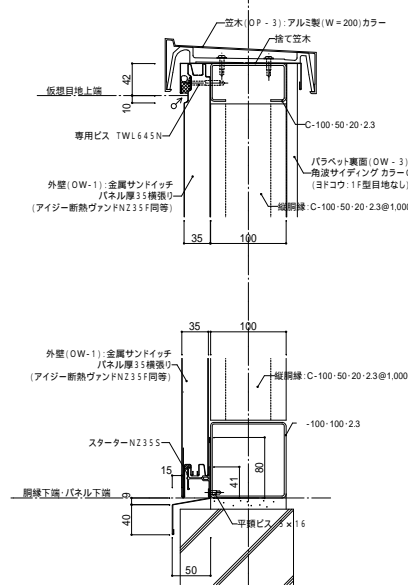


ケラババラペット取合い部

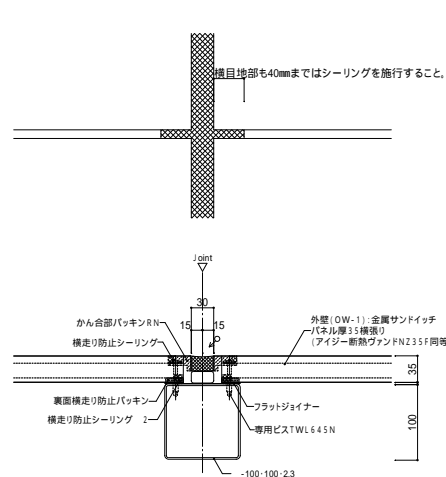


外壁(OW-1):金属サンドイッチパネル厚35横張り詳細図 1:5

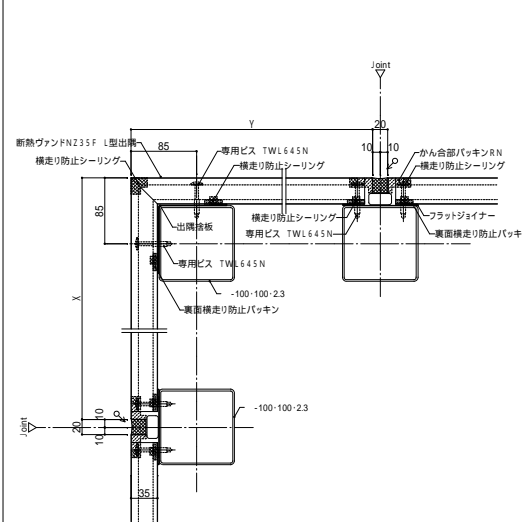
土台水切り部、笠木部



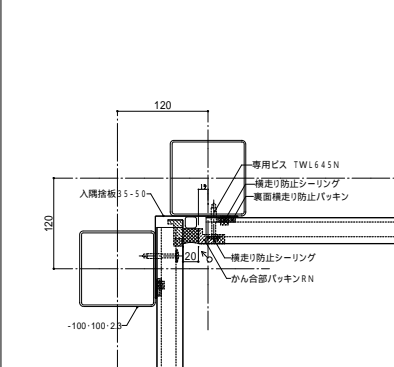
たて目地部



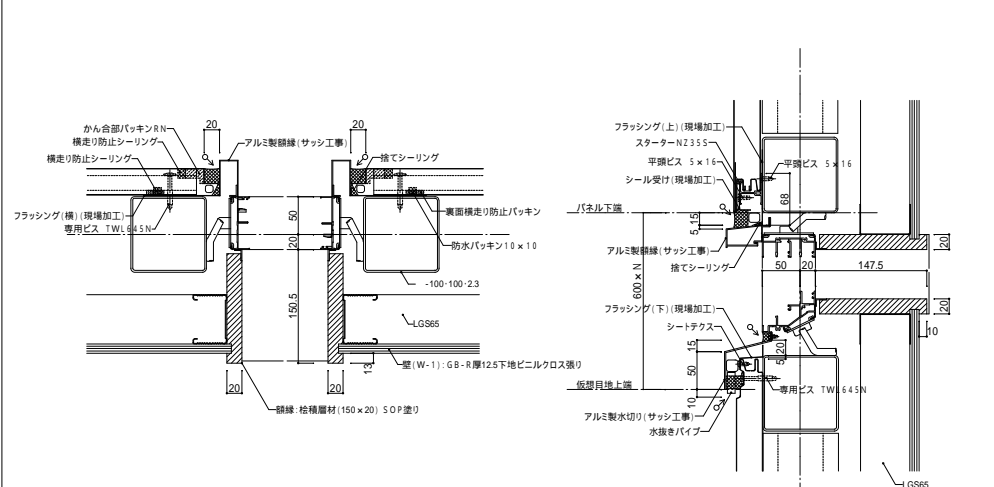
出隅コーナーパネル部



入隅部

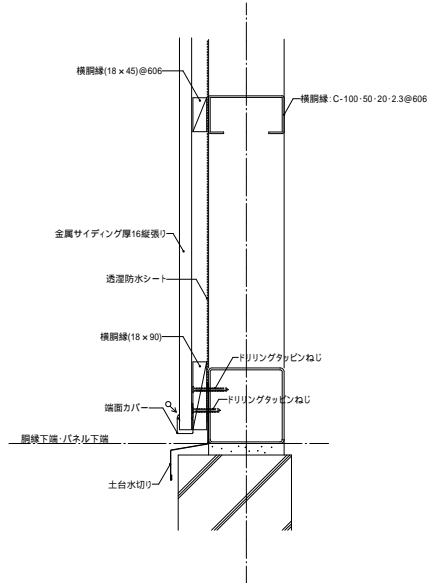


開口部廻り

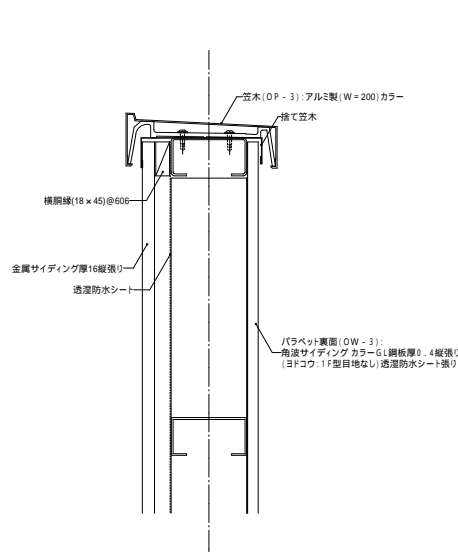


1 : 5

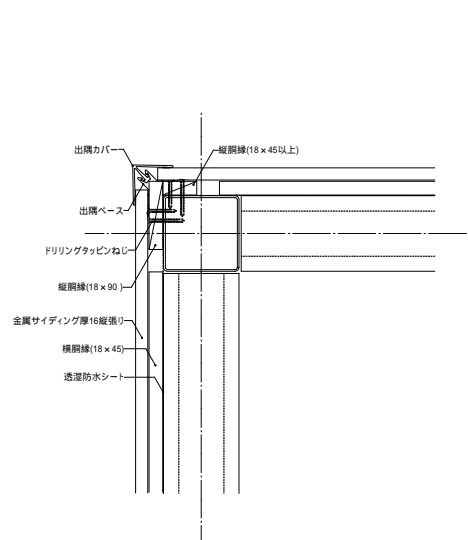
土台水切り部



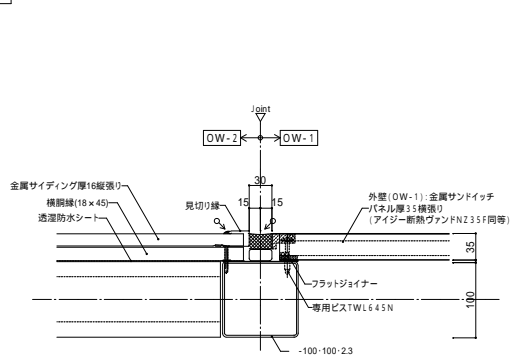
笠木部



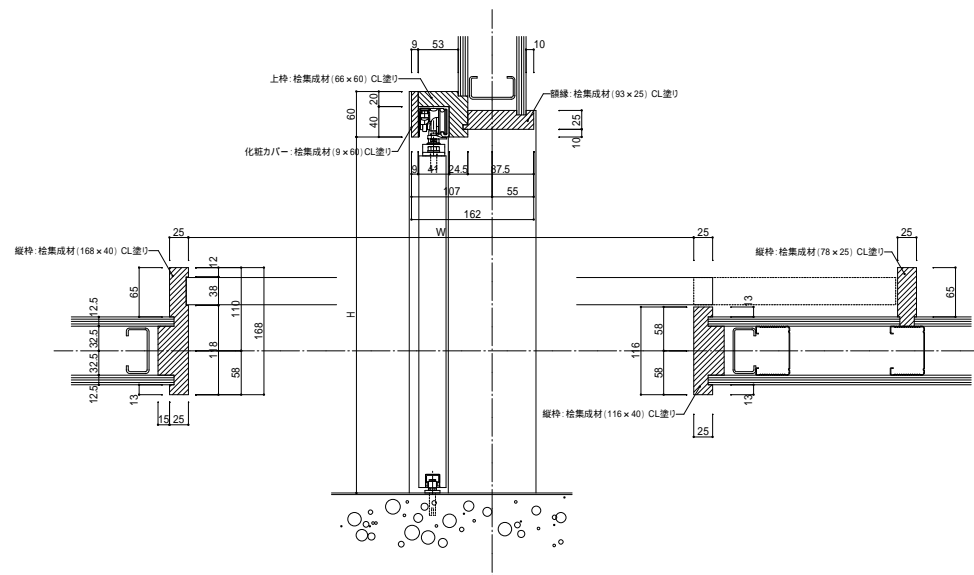
出隅部



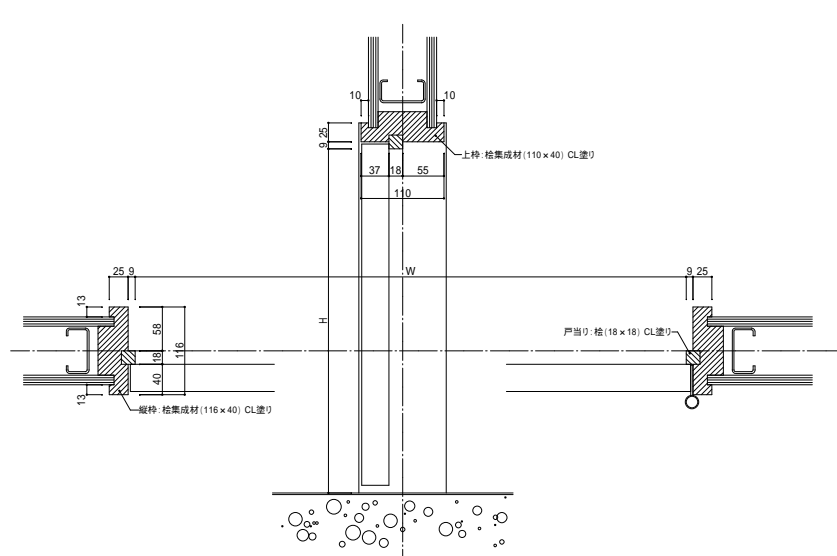
OW - 1取合い部



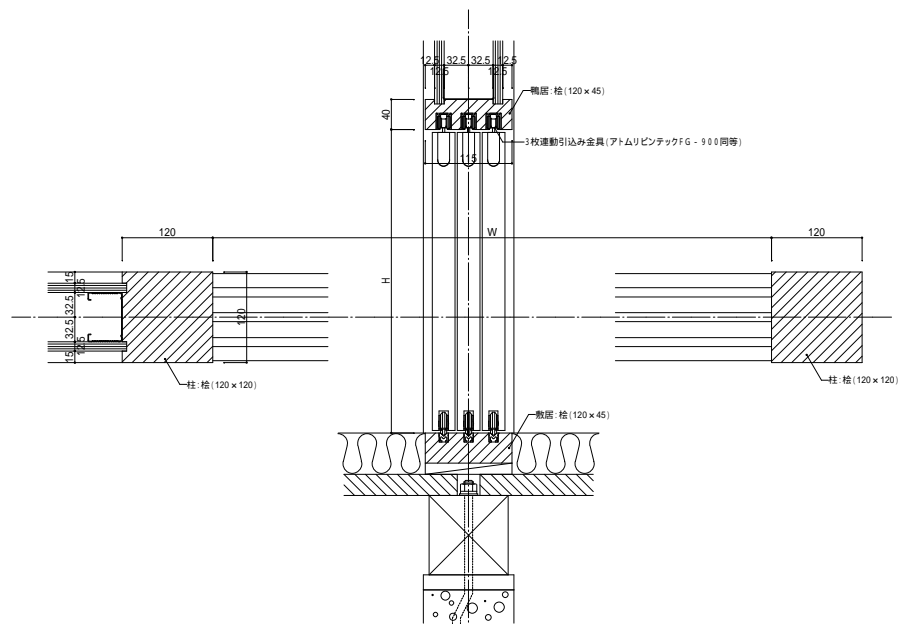
1:5



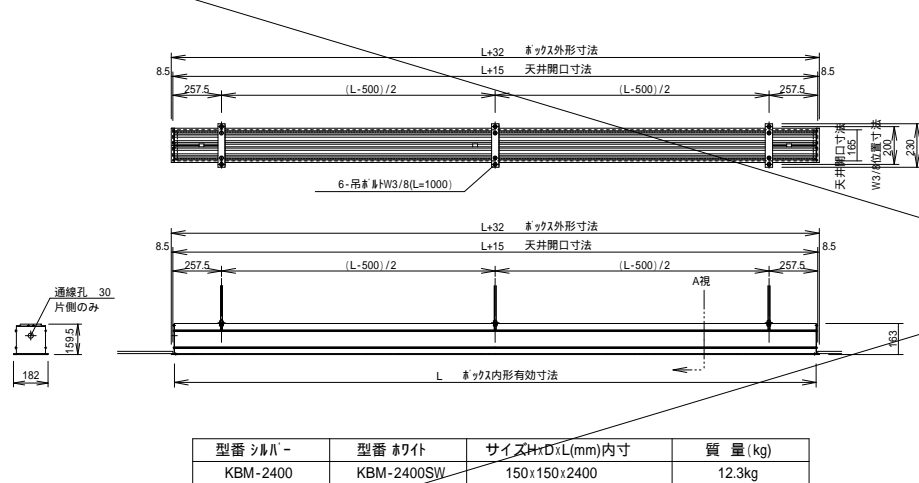
1:5



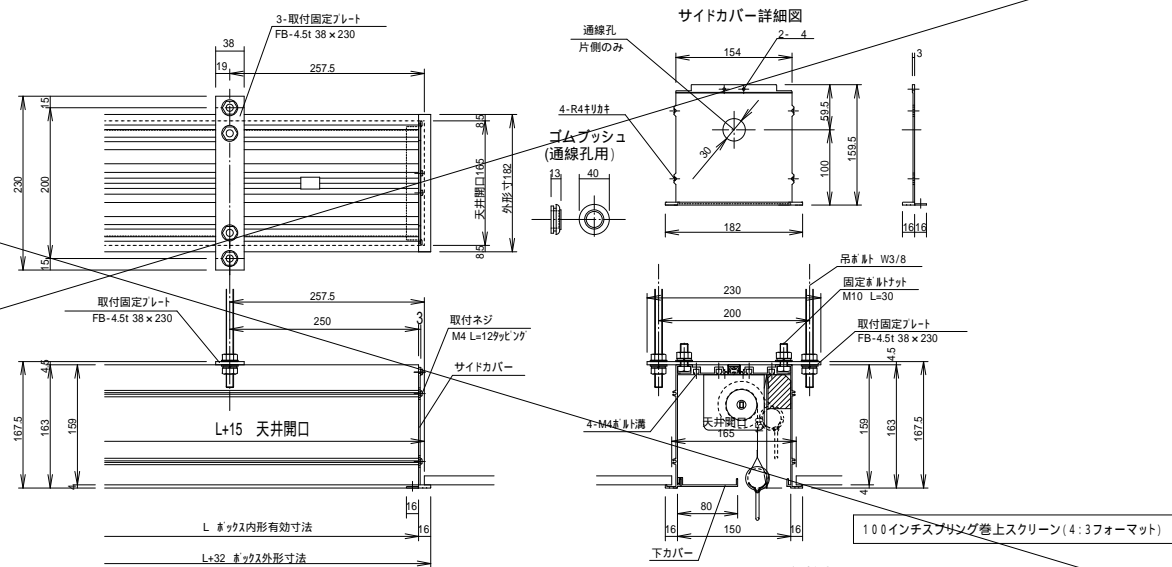
木製3枚引きフスマ詳細図 1:5



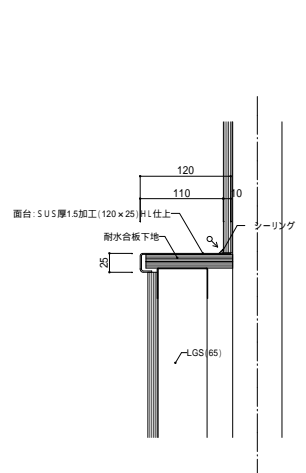
: 20、1:5

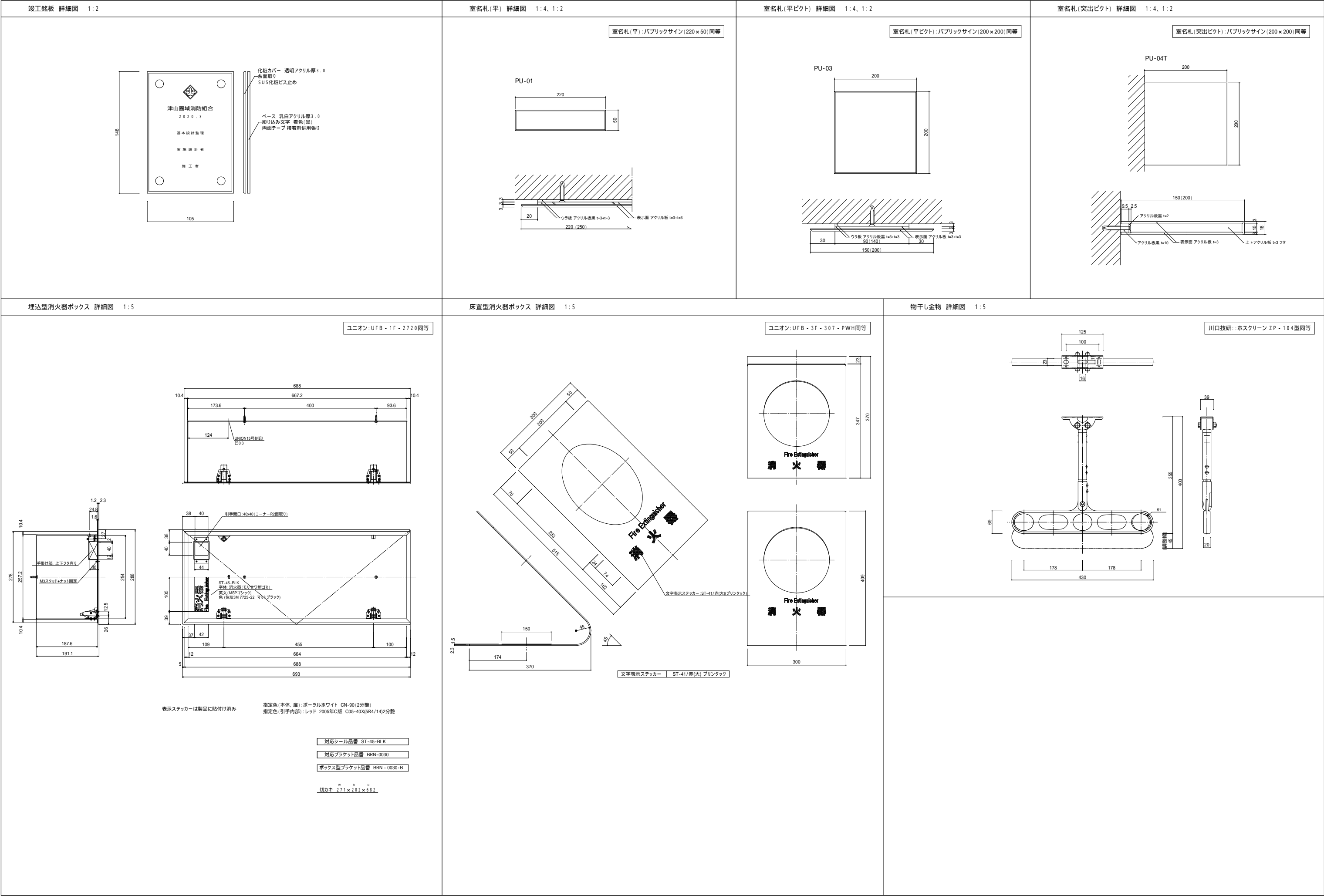


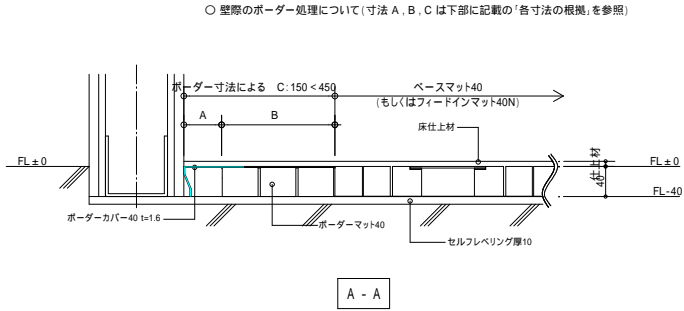
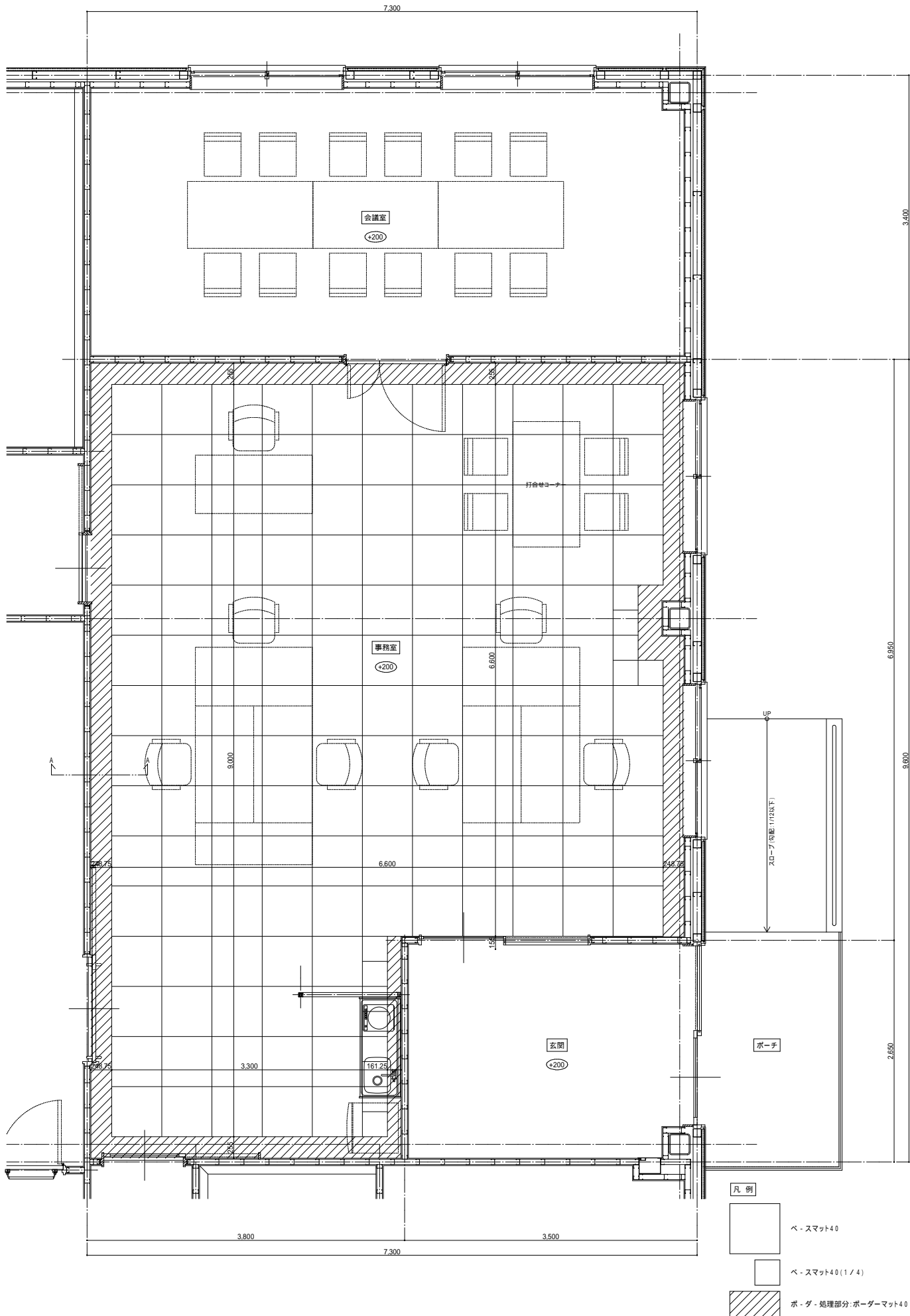
型番 シルバ-	型番 赤付	サイズHxDxL(mm)内寸	質量(kg)
KBM-2400	KBM-2400SW	150x150x2400	12.3kg



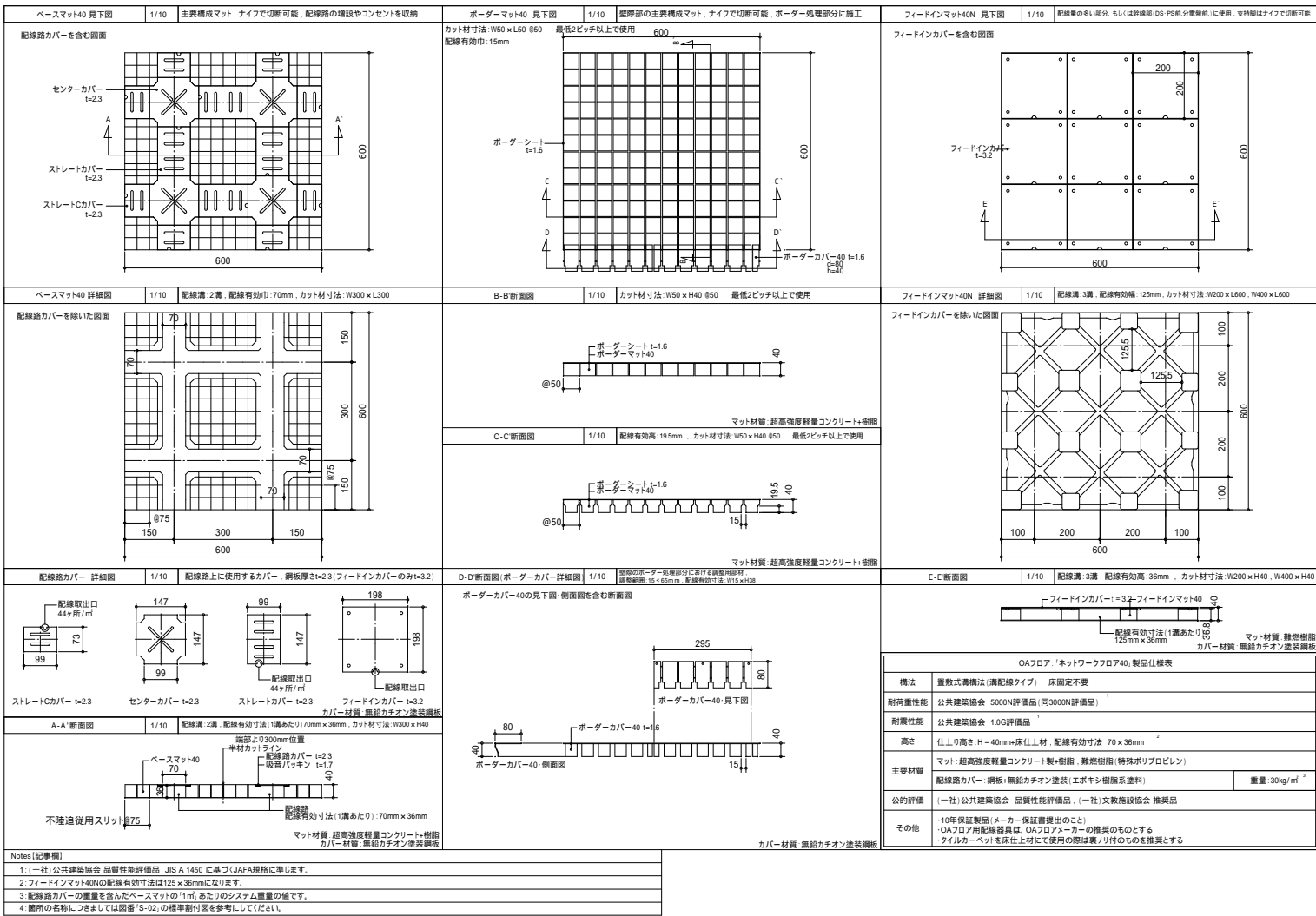
1:5

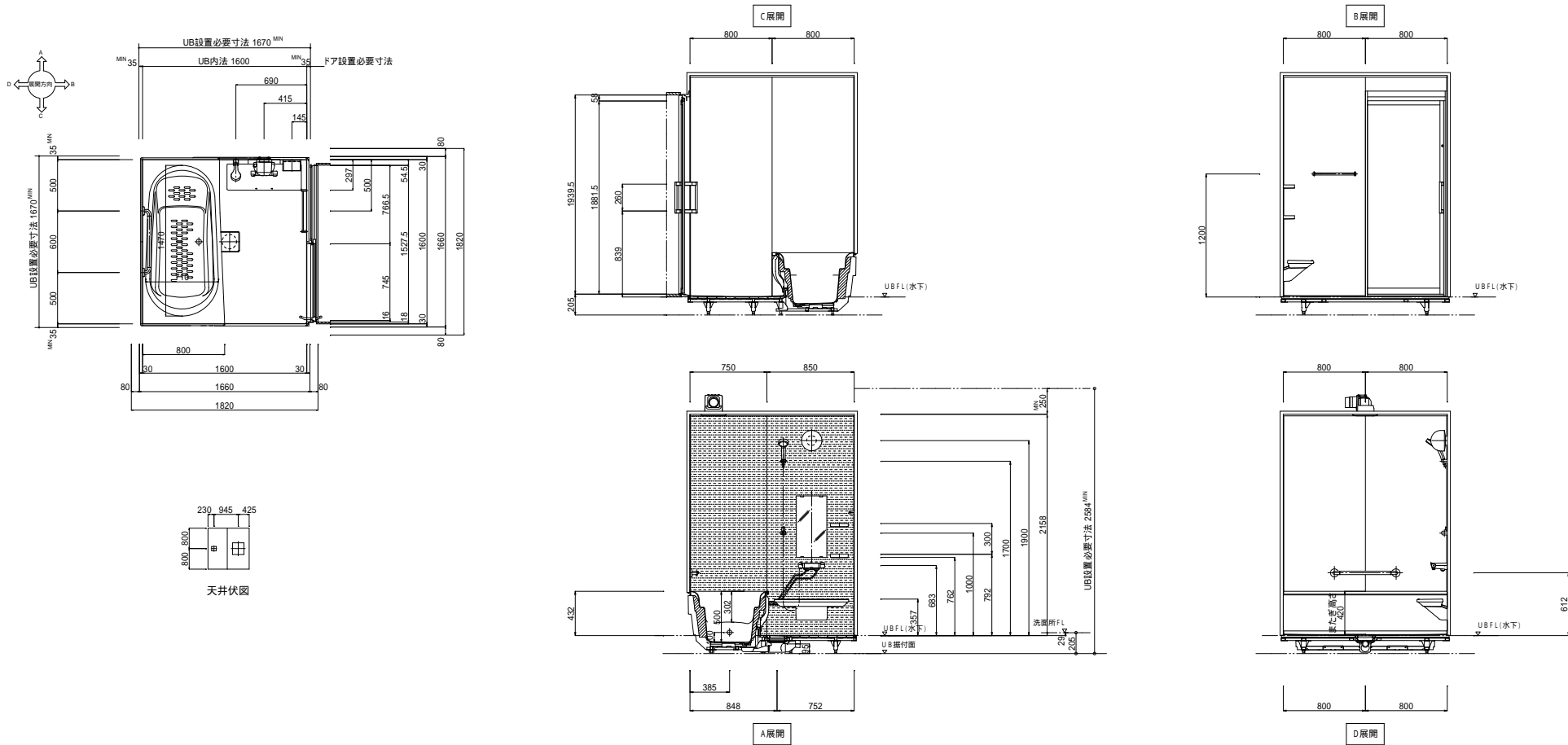




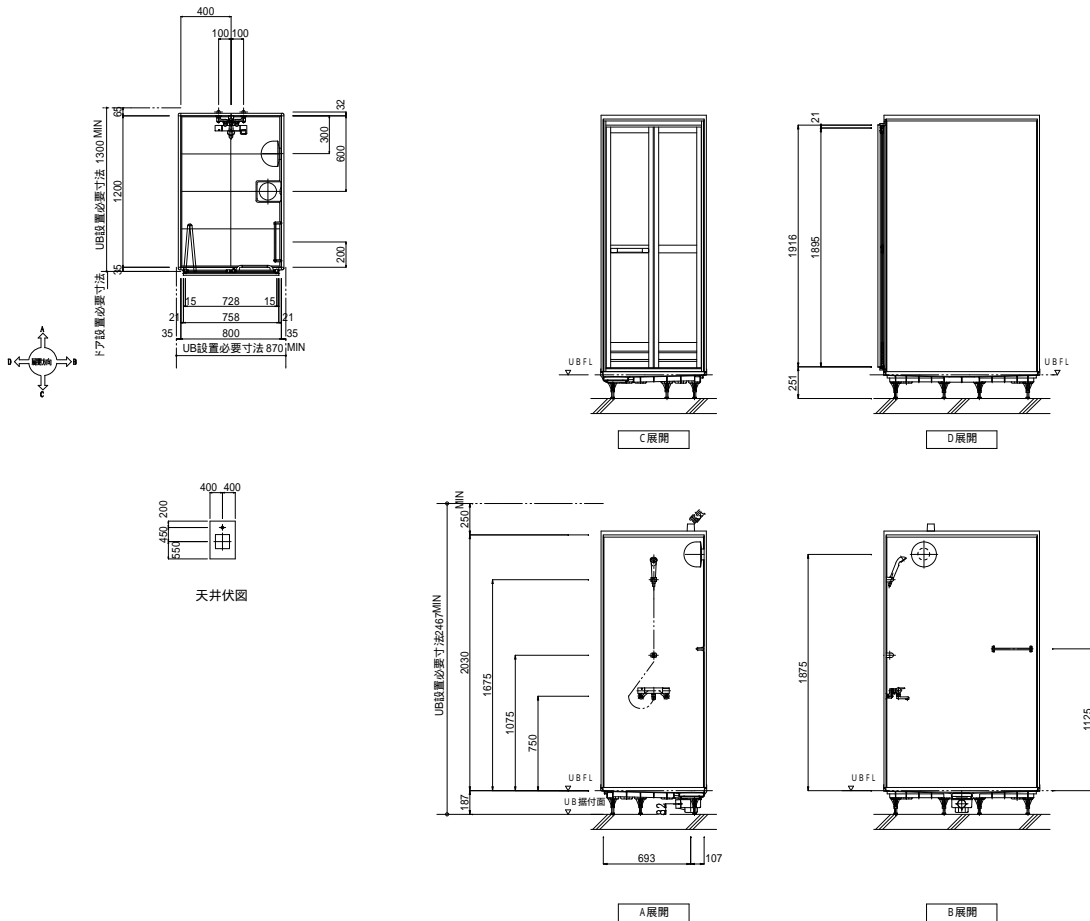


各寸法の根拠	A = ボーダーカバー40 15mm以上 ~ 65mm未満
	B = ボーダーマット40 100mm以上400mm以下 (@50mm)
	C = ボーダー寸法 原則として躯体壁・仕上り面より150mm以上 ~ 450mm未満

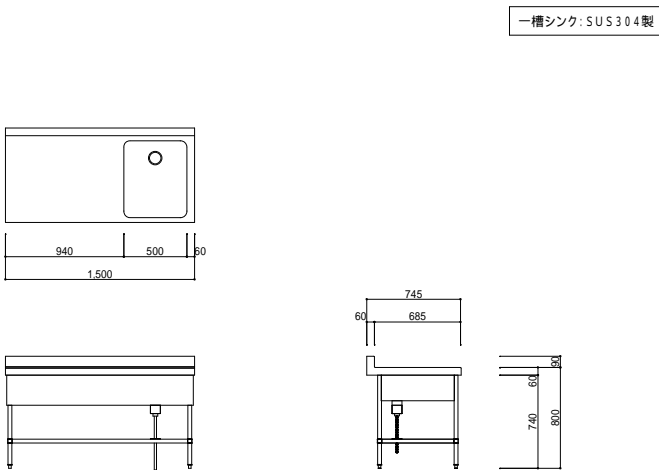


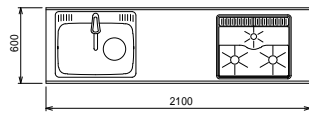


HSV1616UN		フラット床	コロガシ	
名 称	仕様・寸法	色・柄	特記事項	備 考
* 天井パネル	化粧銅板複合パネル(モール式) 点検口 450(絞リ点検口・落下防止用紐付)	ホワイト		HDHNS
壁パネル	HQパネル	ブリエホワイト		
正面アクセントパネル	HQパネル	ブリエピンク		
* 床パネル	カラリ床	ライトグレー		CFF02 CXA01
* ドア 種	アルミアルマイト処理	シルバー	(付特用取付ネジUB支給、 ネジ取付および付特別送)	HDHNS
* ドアパネル	片引戸(スッキリドア) 面材:型板ステンレン板 戸袋化粧パネル・アルミ複合板 W=800(有効開口幅 690.5mm)H=2000	シルバー 面材:半透明		HDHNS
* 浴槽	ラウンド浴槽 FRPバス(ステップ付) 追焚用 ゴム栓 断熱防水パン付	ホワイト エプロン:ホワイト		CXA01 YAA01
* 浴槽追焚加工	コントローラ取付用補強木 W225×H100(同種) フレキシブル管/2本(同種)			YAA01
ふろふた	シャッター式ふろふた	ホワイト		
カウンター	お掃除クタクカウンター W=730	天板:ホワイト エプロン:グレー		
洗い場水栓	TUM40S10B スッキリ水栓(ホワイトハンドル) サーモスタットシャワー金具	水栓本体:メタル調 ハンドル:ホワイト カバー:ホワイト		
シャワーヘッド	コンフォートウエーブシャワー ホース:L=1800	ヘッド:ホワイト ホース:シルバー		
シャワーハンガー	TH556F3R#NG2B			
ホースクリップ	樹脂製	グレー		
照明	半球形照明(LEDランプ) 消費電力9W以下 60W相当 電球色 VVF1.6 ×2C L=2.0m付		(以降接続別送)	
換気扇	AC100V消費電力9/11W(50/60Hz)		(以降接続別送)	
* 給水管	床下配管立上げ		(材工共別送) (配管端部仕上げG1/2 (PF1/2))	CXA01
* 給湯管	床下配管立上げ		(材工共別送) (配管端部仕上げG1/2 (PF1/2))	CXA01
* 排水トラップ	ABS樹脂製 封水深50mm 接続口 VP50受口 浴槽側逆流防止機構付			CXA01
排水管 排水エルボ	VU管(2000mm)1本 末端切放し 90度エルボ(D150) 3個		(以降接続別送)	
* タオル掛け	ステンレス製 角パイプ L=400	シルバー		HDHNS KTA22
* 手摺り(浴槽側短辺) 収納棚 鏡	インテリアバー 32 型 L=600 収納棚(着脱可能タイプ) 樹脂製 2個 お掃除クタク鏡 縦長ミラー ツメ式 W298×H600	ホワイト ホワイト		KNR6N

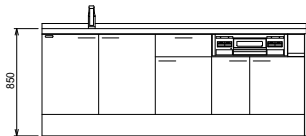
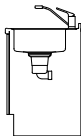
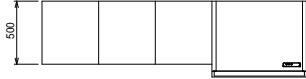


JSV0812L		コロガシ		
名 称	仕様・寸法	色・柄	特記事項	備 考
天井パネル	化粧銅板複合パネル(モール式) 点検口 450 (絞リ点検口・落下防止用紐付)	ホワイト		
壁パネル	HQパネル	ベージュホワイト		
床パネル	FRP カラリ床(単色)	ホワイト(# NW1)		
ド ア 枠	アルミアルマイト処理	アイボリー	(付特用取付ネジUB支給、 ネジ取付および付種別送)	
ドアパネル	折戸 ドア脱着機構付 面材 型板ステンレン板 W=800 (有効開口幅 671mm)	アイボリー 面材・半透明		
シャワー水栓	TMGG40SBSB サーモスタットシャワー金具(短尺スパウト)			SSGG5
シャワーヘッド	スプレーシャワー ホース・L=1600	ヘッド:ホワイトグレー ホース:ホワイトグレー		SSGG5
シャワーハンガー	TH556F3R # NG2B			SSGG5
照明	半球形照明(LEDランプ) 消費電力9W以下 60W相当 電球色 VVF1.6 ×2C L=2.0m付		(取付穴現場加工) (以降接続別送)	
ジョイントボックス	エコノミージョイント WJ3107相当品		(ジョイントボックスま での配線及びジョイント ボックス内の結線別送)	
換気グリル	ABS樹脂 接続部外径 99	アイルホワイト	(以降接続別送)	
給水エルボ	シャワー用 青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		(以降接続別送)	
給湯エルボ	シャワー用 青銅鋳物製 接続口 Rc1/2		(以降接続別送)	
排水トラップ	ABS樹脂 封水深50mm 接続口 VP50受口 ヘアークャッチャー付 高圧洗浄対応		(以降接続別送)	
タオル掛け	ステンレスパイプ 13 L=300	ホワイト(# NW1)		





1平面図

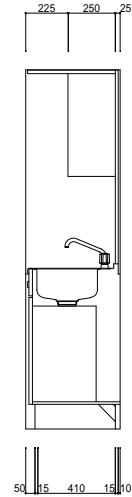
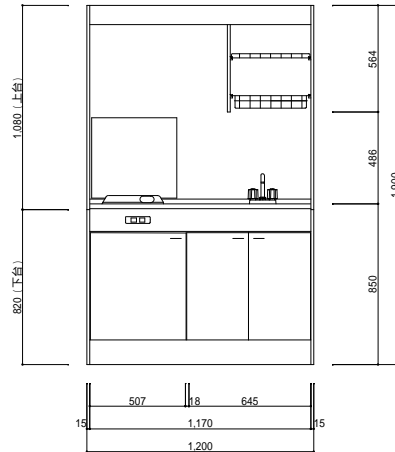
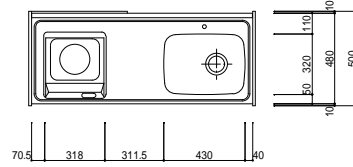


1D断面图

1A展開図

1B断面图

カラーバリエーション	Sシリーズ
カウンター材質	ステンレス
水栓	シングルレバー水栓
調理機器	ホーロートップコンロ(2口)
レンジフード・カラー	深型レンジフード(シロッコファン)
カウンター高さ	850



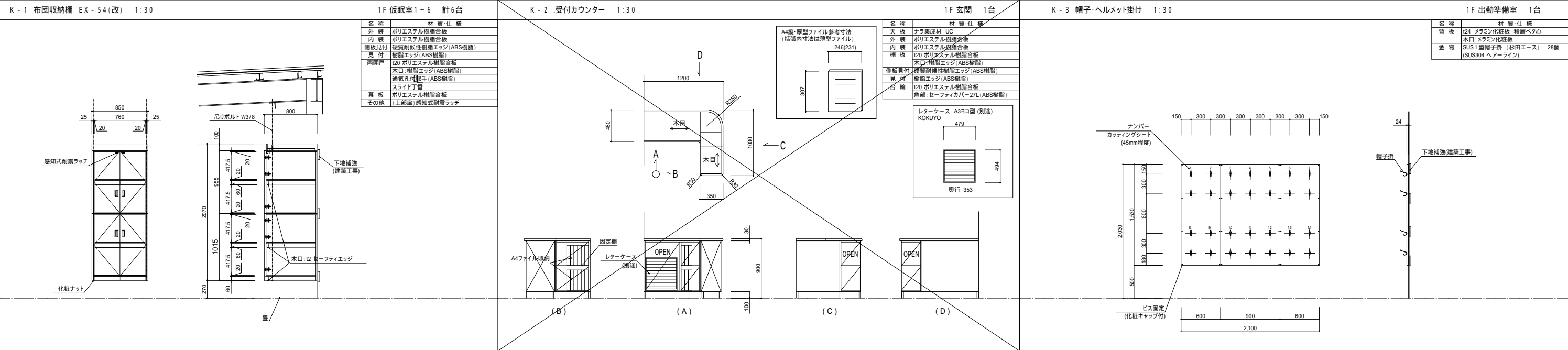
品名	No.	機種名	品名	数量	備考
	1	上台	CK120HR	1	
	2	下台	CK120KAR	1	
	3	IHヒーター(100V)	ZZCH11B-M	1	
	4	換気扇	DVF-14MRK	1	
品名	No.	主要部材・部品	材質・仕様		
	1	上台 側板(コンロ側)	化粧不燃板+Ptb+FF化粧合板		
	2	上台 側板(シンク側)	低圧メラミン化粧Ptb		
	3	上台 背板	化粧不燃板+Ptb		
	4	上台 天板	化粧不燃板+Ptb		
	5	上台 幕板	PP鋼板		
	6	上台 仕切板	低圧メラミン化粧Ptb		
	7	下台 側板	FF化粧Ptb		
	8	下台 底板	低圧メラミン化粧Ptb		
	9	下台 背板	FF化粧合板		
	10	下台 仕切板	FF化粧Ptb		
	11	下台 幕板	低圧メラミン化粧Ptb		
	12	けこみ板	FF化粧Ptb		
	13	点検口フタ	ABS樹脂		
	14	扉	低圧メラミン化粧Ptb		
	15	取手	ABS樹脂		
	16	シンクトップ	SUS304 t0.5		
	17	排水トラップ	PP、封水50mm/末端VP-40用アダプター付		
	18	混合水栓	KVK KM17NEZCN		
	19	包丁差し	HIPS		
	20	ワイヤー棚	SWRM(ポリエチレンコーティング)		
	21	ワイヤーカゴ	SWRM(ポリエチレンコーティング)		
	22	LED一体型照明	6.3W		
23	スイッチ	ABS樹脂 結線済 15A 300V×2			

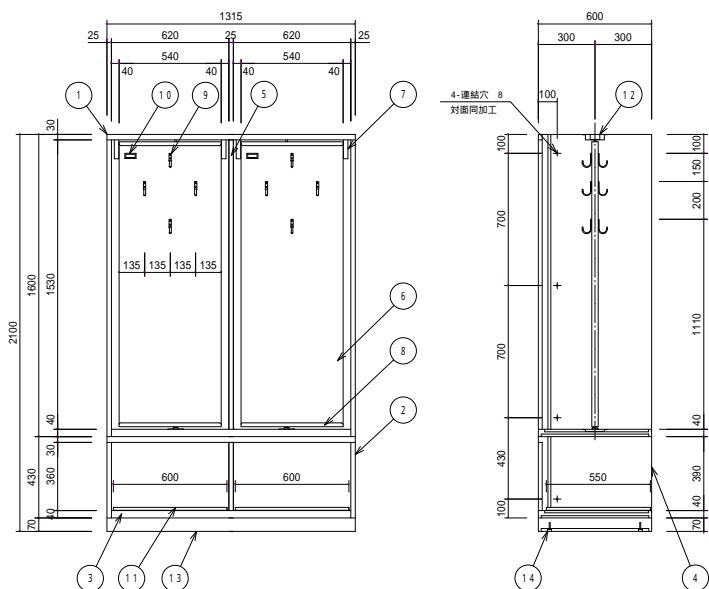
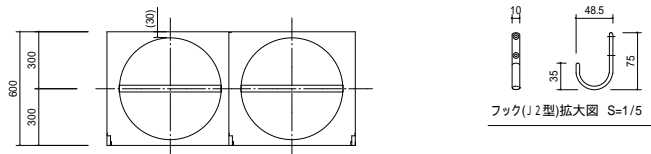
ベタ芯構造部位斜線箇所

(注)衝撃強度を必要とするパネルはファルカタ集成材ベタ芯とする
[H = 2000までのエンドパネル、側板、引込戸、開戸、引出。
但し引出は積層合板ベタ芯とする]

側板

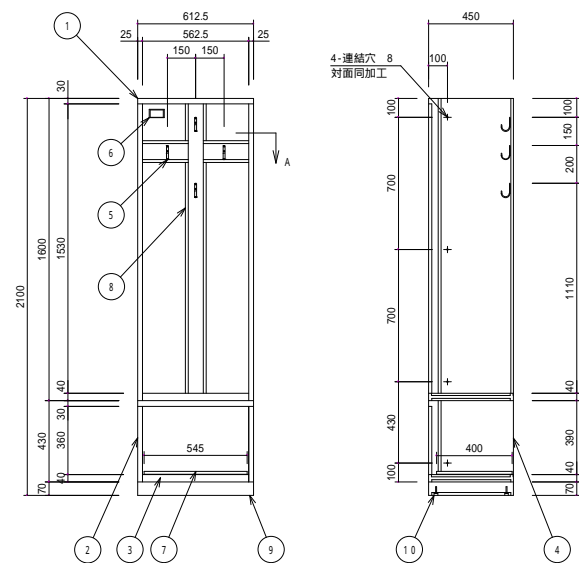
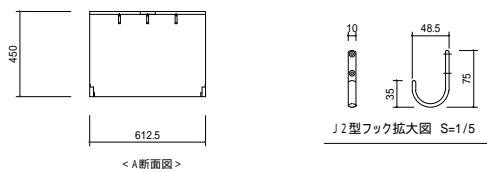
H





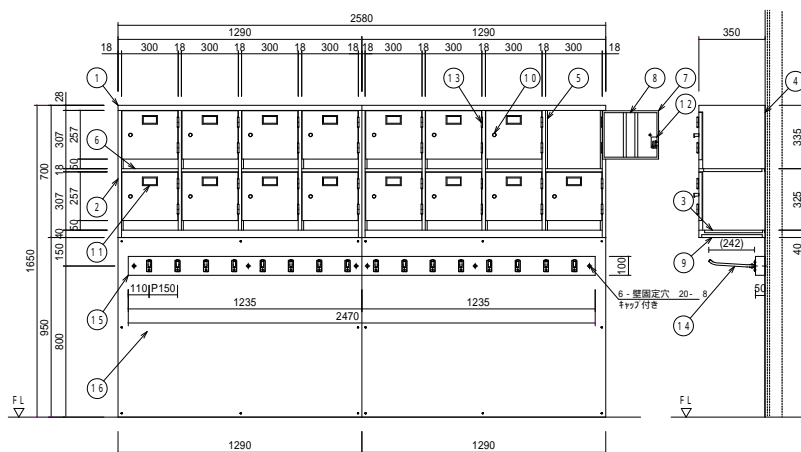
14	アジャスター	4	_____	_____
13	ベース	1	SUS304 1.0t	HL仕上
12	軸受補強	1	SECC 1.2t	_____
11	靴トレ	2	SUS304 0.6t	_____
10	名 札 差	4	合成樹脂	ビタリクE 28×60
9	フック	16	ステンレス	J2型
8	上下パネル受け	4	SUS304 1.5t	HL仕上
7	回転ストッパー	4	SUS304 2.0t	_____
6	回転パネル	2	SECC 0.8t	_____
5	扉中仕切板	2	SECC 0.8t	_____
4	裏板	2	SECC 0.8t	_____
3	底板	2	SECC 1.0t	_____
2	側板	4	SECC 1.0t	_____
1	天板	2	SECC 1.0t	_____
番号	部 品 名	1本当たり 数 量	材 質	備 考
塗装	粉体焼付塗装		塗装色	KC-908
数量	4 台		製 品 記 号	FRU-22N-S

ロッカー(出勤準備室) 詳細図 1:20



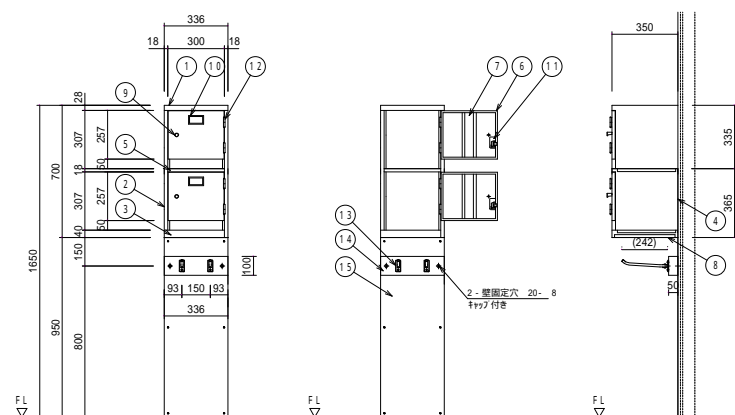
10	アジャスター	4	_____	_____
9	ベース	1	SUS304 1.0t	H仕上
8	補強	3	SECC 0.6t	_____
7	靴入トレー	1	SUS304 0.6t	_____
6	名札差	1	合成樹脂	ビタリック 45×80
5	フック	4	ステンレス	J2型
4	裏板	2	SECC 0.8t	_____
3	底板	2	SECC 1.0t	_____
2	側板	4	SECC 1.0t	_____
1	天板	2	SECC 1.0t	_____
番号	部品名	1本取り 数量	材質	備考
塗装	粉体焼付塗装		塗装色	KC 908
数量	2 台		製品 記号	FRU 11N

洗面用具収納棚(洗面・洗濯室) 詳細図 1:20



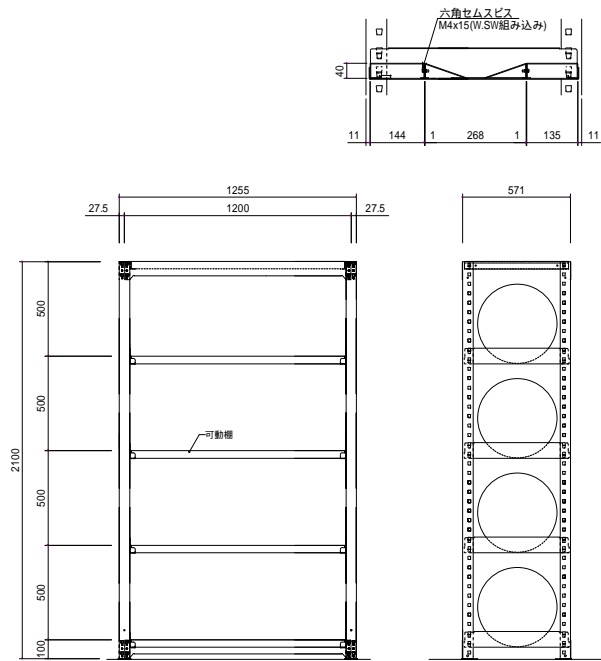
16	露出板裏板	2	SECC 0.6t	4辺ヘミング加工
15	ケツロ付受け座	2	スチール板パイプ	100×50×12.3
14	ケツロ掛金具	16	ステンレス	光澤ゴツム NM-135V
13	蝶 番	32	SPCC 1.6t	
12	ラ ッ チ	16	合成樹脂	M 10 ビタワック 45×86
11	名 札 差	16	合成樹脂	5GL 20
10	ソ ン マ	16	合成樹脂	
9	底 貼 板	2	SECC 0.8t	—
8	座 補 強	16	SECC 0.6t	—
7	座 板	16	SECC 0.8t	—
6	横中仕切板	8	SECC 0.8t	—
5	縦中仕切板	6	SECC 0.8t	—
4	裏 板	2	SECC 0.8t	—
3	底 板	2	SECC 0.8t	—
2	側 板	4	SECC 0.8t	—
1	天 板	2	SECC 0.8t	—
番号	部 品 名	材 質	備 考	
塗装	粉体焼付塗装	塗装色	本体:K・908 扉:K・908	
数量	1セト	製品 品名	MB78-27-S	

洗面用具収納棚(前室) 詳細図 1:20



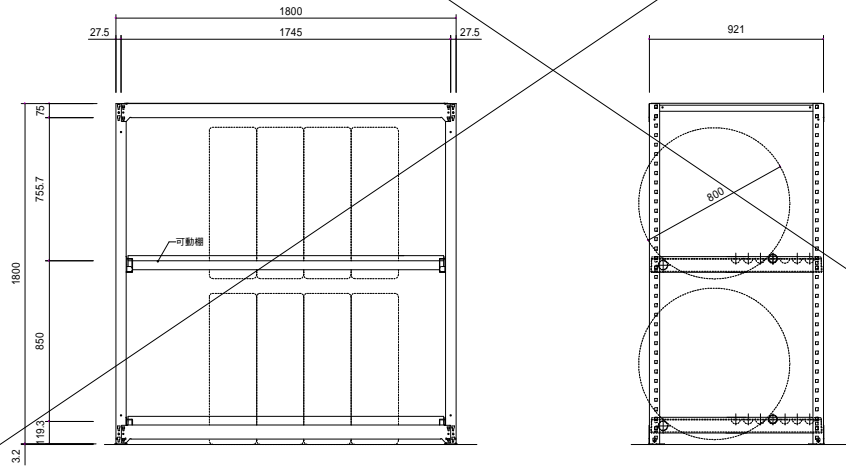
15	露出覆板	1	SECC 0.6t	4選ヘミング加工	
14	タコロ掛け受座	1	スチール角パイプ	光面(50×7.3)	
13	タコロ掛け金具	2	ステンレス	光面(25×6) 厚さ:2.8V	
12	蝶 番	4	SPCC 1.6t		
11	リ ッ チ	2	合成樹脂	M 10	
10	名 札 差	2	合成樹脂	ビラック 45×86 9.6t 1.9	
9	ツ マ 貼	2	合成樹脂		
8	底 階 板	1	SECC 0.8t		
7	座 補 強	2	SECC 0.6t		
6	座 板	2	SECC 0.8t		
5	横中仕切板	1	SECC 0.8t		
4	裏 階 板	1	SECC 0.8t		
3	底 板	1	SECC 0.8t		
2	側 板	2	SECC 0.8t		
1	上 板	1	SECC 0.8t		
番号	部品名	本工事 数量	材 質	備 考	
塗装	粉体塗装	塗装色	本体-KC・908 座-KC・908		
数量	1台	製品 記	MBT1-T-25		

ホース棚(複合倉庫) 詳細図 1:20



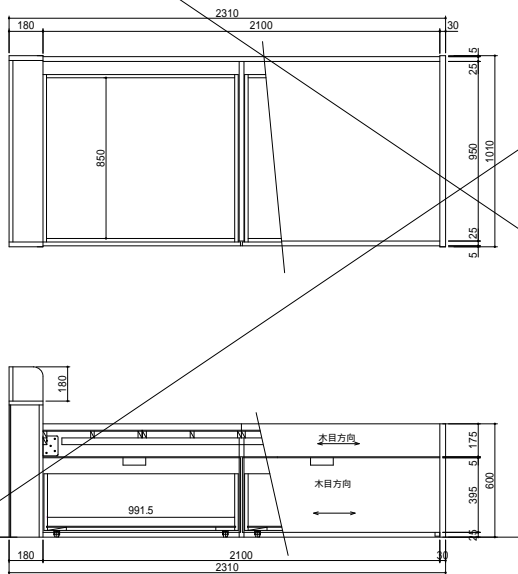
製品名	:ホース収納棚 H2100×W1200×D571
製品記号	:SKH-2112
台数	:1台
段荷重	:300kg/段
棚段数	:有効4段(天地5段)
固定	:壁・床M8アンカー固定
塗装色	:標準色・粉体SG色(サングレー色)

タイヤ棚(複合倉庫) 詳細図 1:20



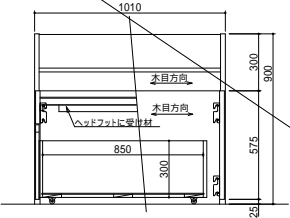
製品名	:タイヤラック H1800×W1745×D921
製品記号	:SKMTR-1818-S
台数	:1台
段荷重	:300kg/段
塗装色	:標準色・粉体SG色(サングレー色)
固定	:壁・床アンカー固定

ベッド(仮眠室7) 詳細図 1:20



左右共通仕様

4	量	量表:イ草・量床:スタイロフォーム	寸法:30ヘリ付
3	内 部	シナランバー・白ボリ合板仕上げ	
2	小 口	本体同色テープ仕上げ	1部メラミン使用
1	本 体	耐摩耗化粧合板	BB172
番号	部品名	材 質	備 考
数量	1 台	製品記号	BED-01C2



仕様概略

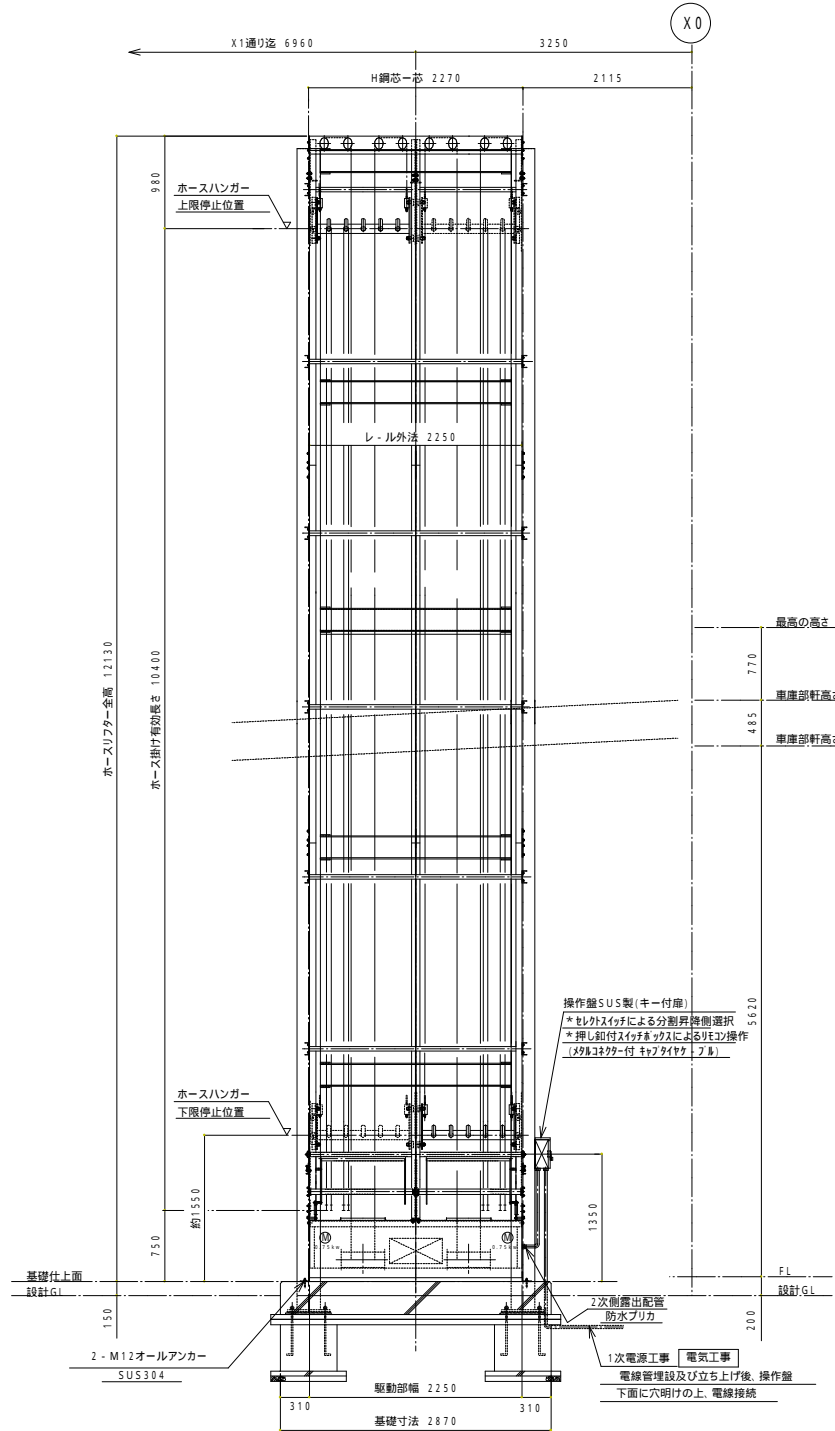
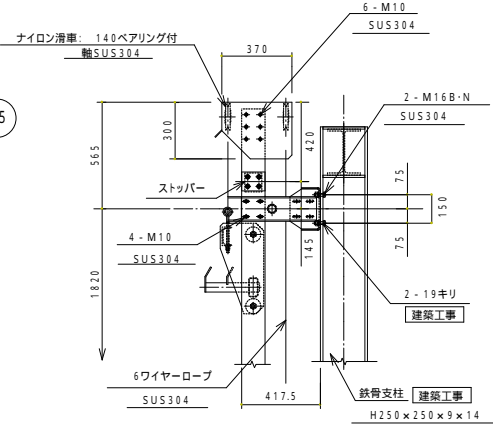
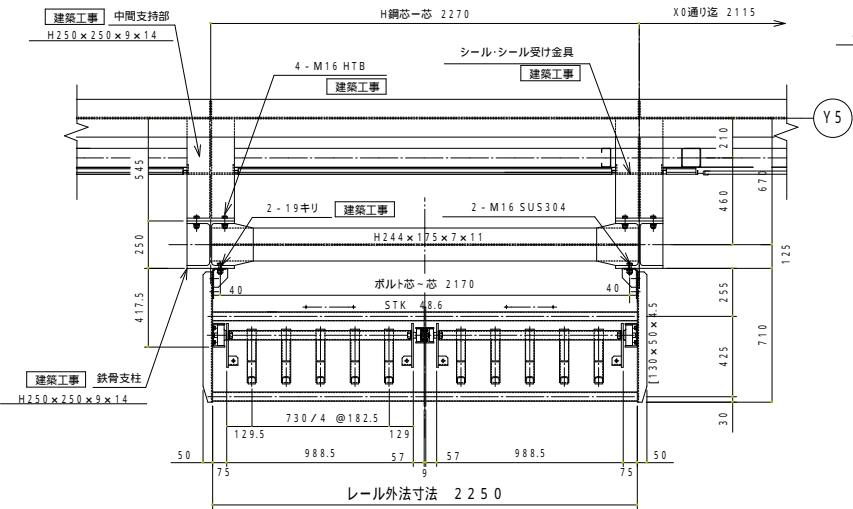
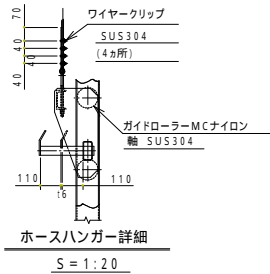
項目	仕様	各 部 材 質 及 び 防 錆 処 理	
型 式	FHD200(分割昇降型)	ガイドレール	耐蝕アルミ合金 A6063S-T5
台 数	1基		125×65×6(両側2本) 80×40×4(中間2本)
外 形 寸 法	2250W×12130H	ガイドローラ	MCナイロン 軸SUS304
ホース収容本数	5本×2×2列 計20本	レールブラケット	SS材 溶融亜鉛メッキ
巻上能力	20kg×10=200kg/列	ホースハンガー	同上
作 動	各列単独昇降	ウインチボックス	骨格SS材溶融亜鉛メッキ、外板SUS
昇 降 速 度	7.8m/min 60HZ	同上内部機器	生地のまま
電 動 機	0.75KW ブレーキ付 2台	吊りワイヤー	2×6-2列 ステンレスワイヤー
電 源	220V 3相 60HZ	ボルト類	オールステンレス 共全てSUS304
操作回路電源	AC 24V		

建築工事

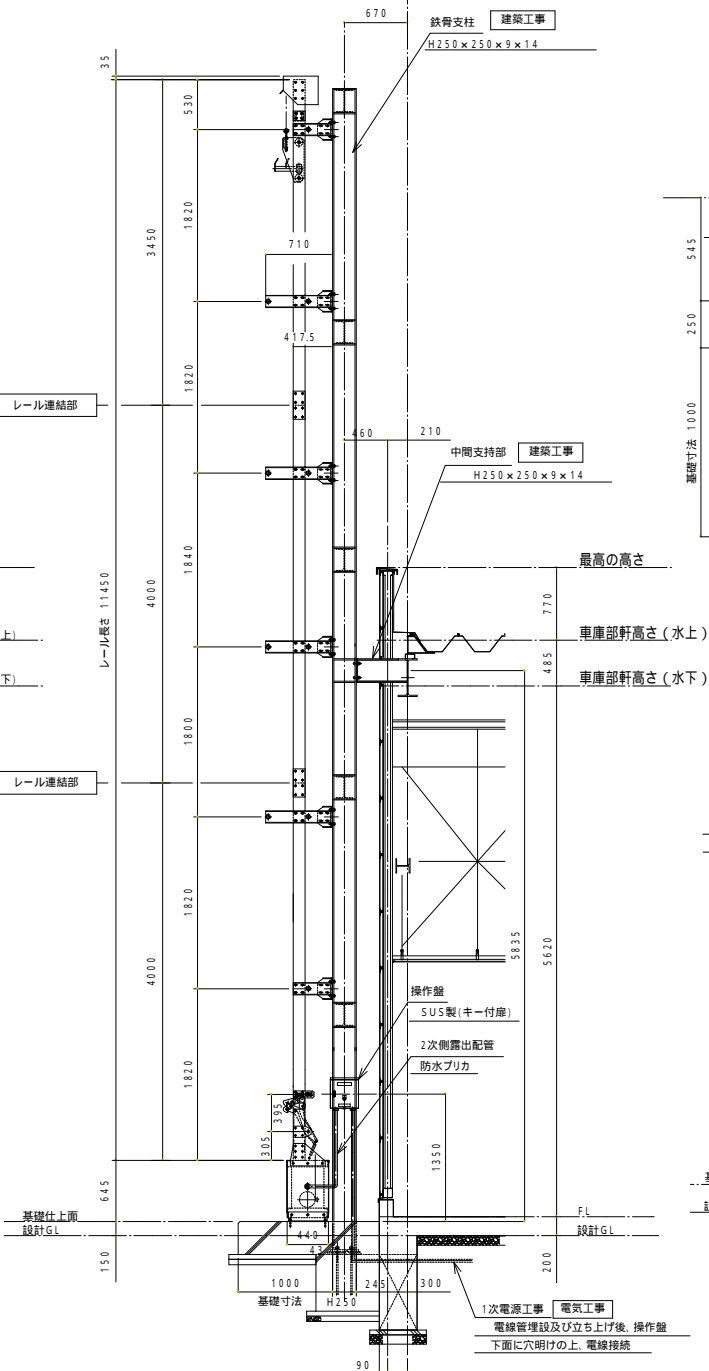
- 1)鉄骨工事
- 2)基礎工事
- 3)中間支持部工事

電気工事

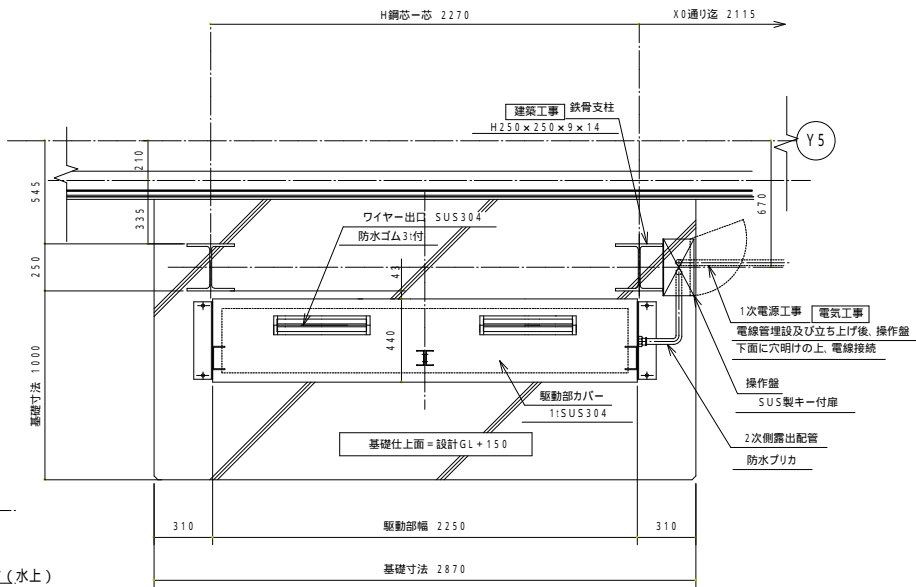
- 1)一次電源工事



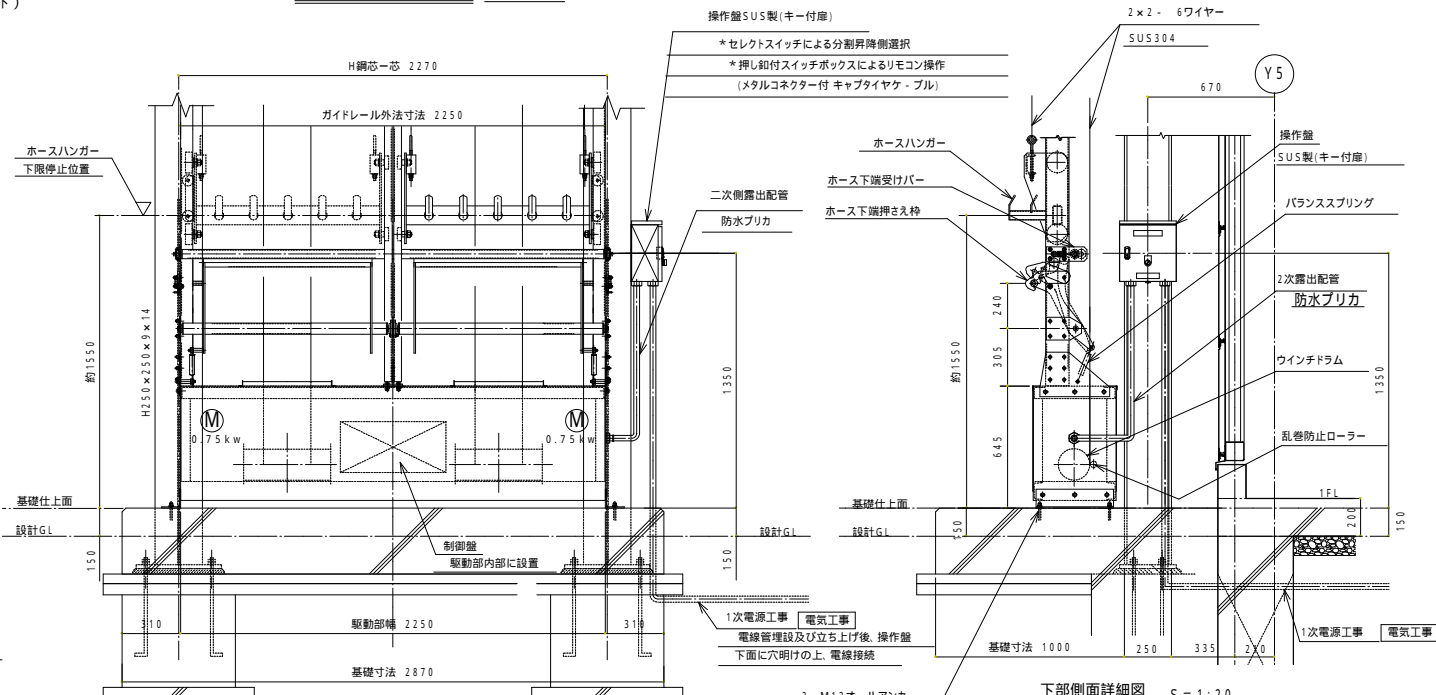
ホースリフターFHD200型
組立図 S=1:40



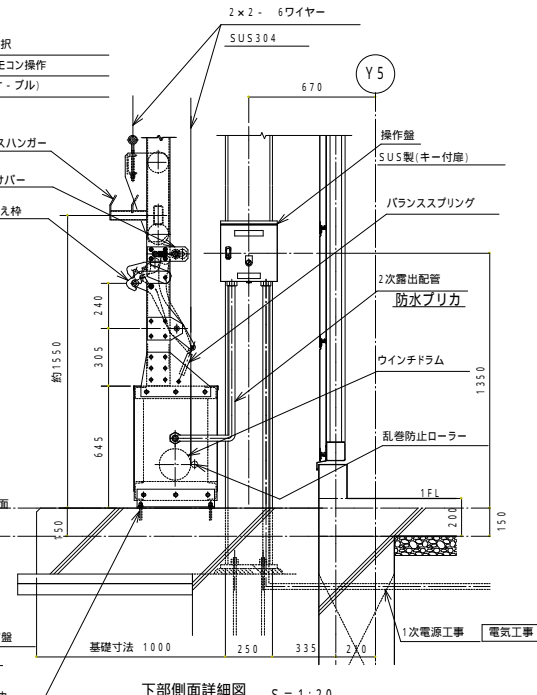
側面図



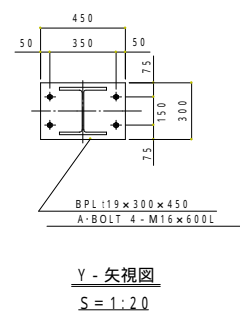
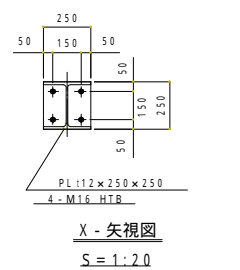
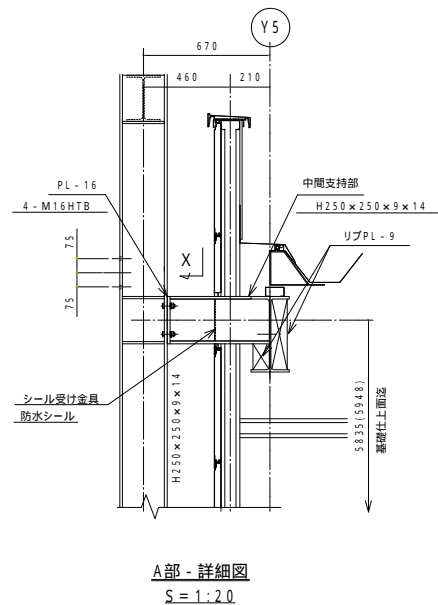
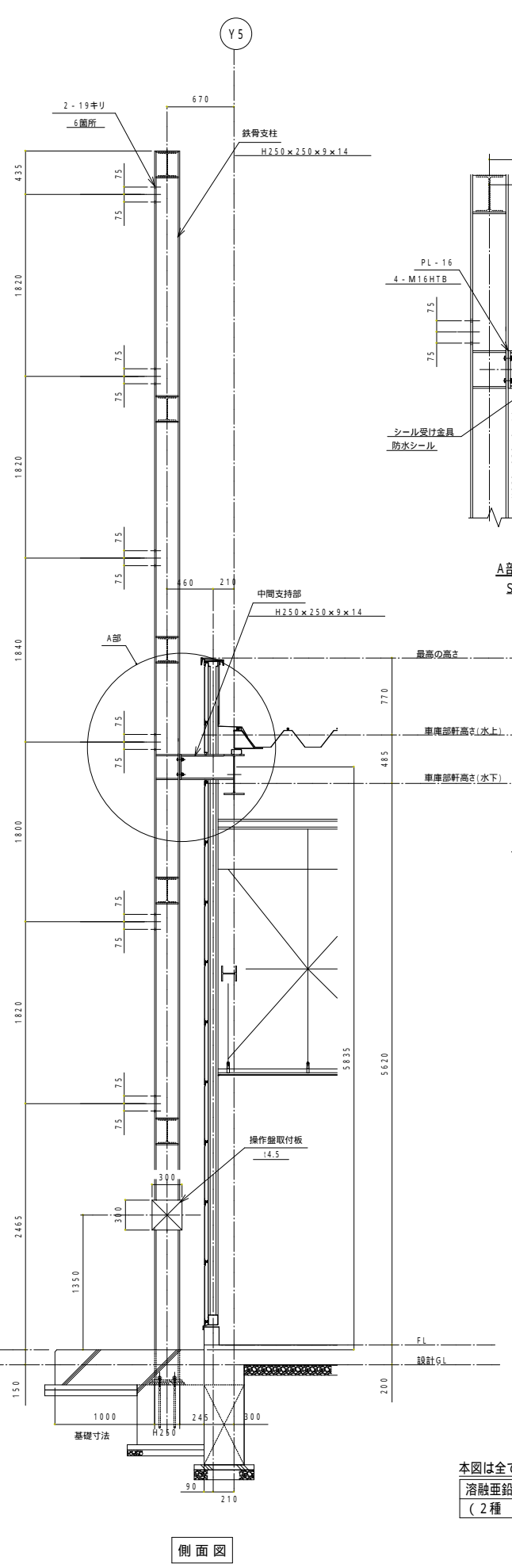
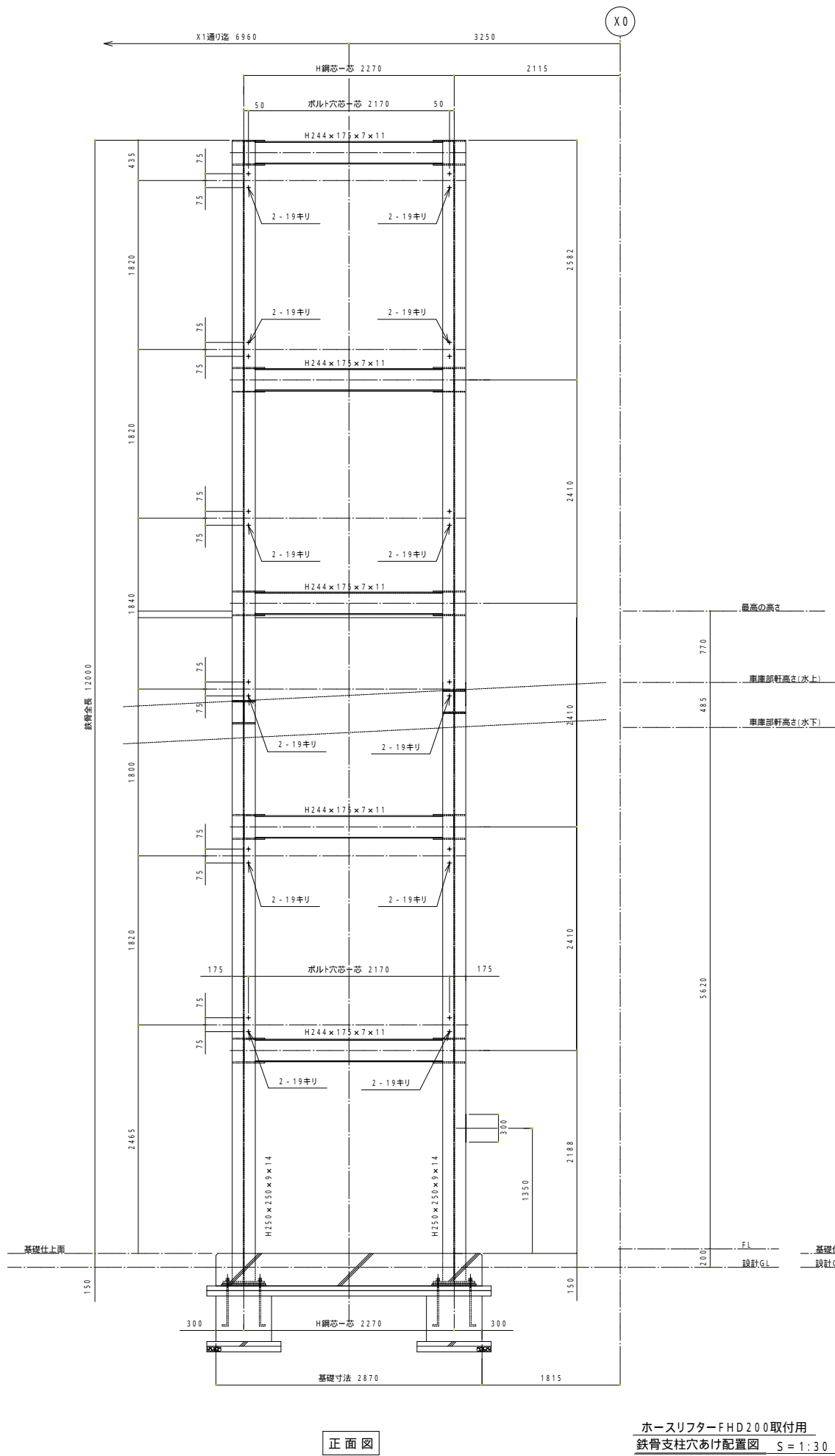
下部駆動部平面詳細図 S=1:20



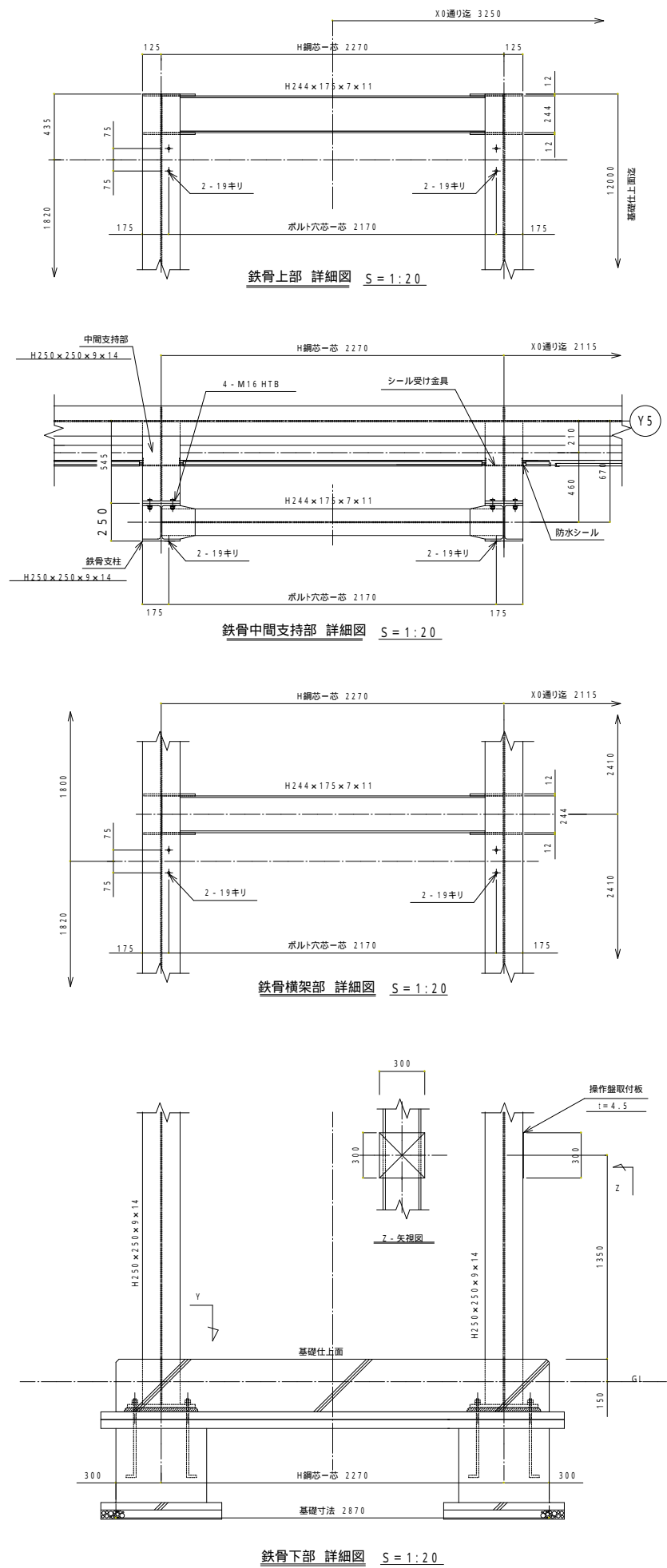
下部駆動部正面詳細図 S=1:20

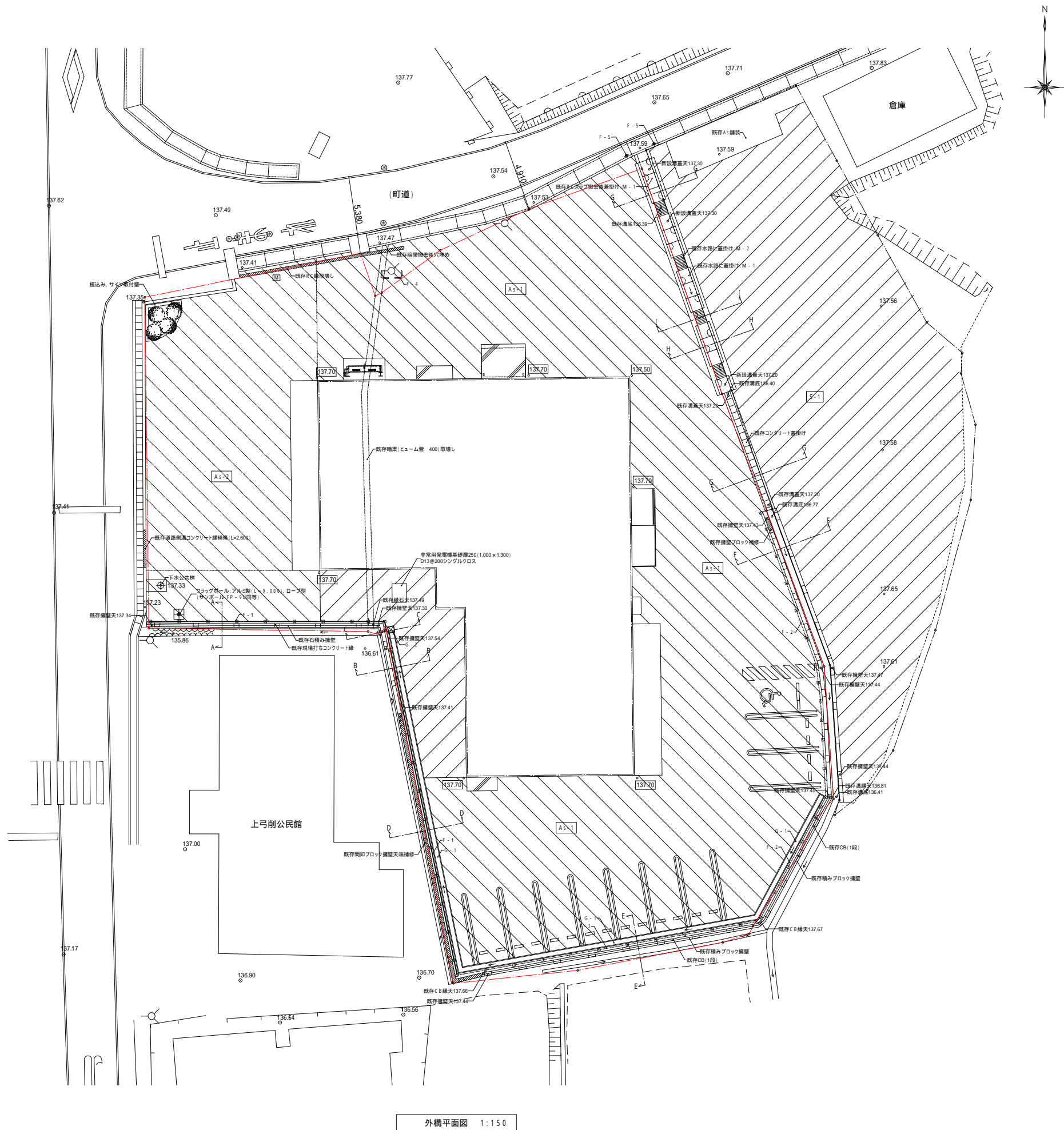


下部側面詳細図 S=1:20



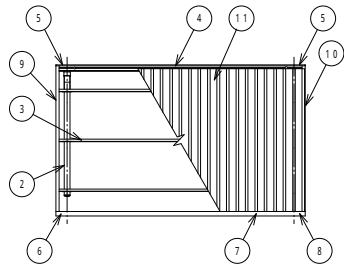
本図は全て「建築工事」とする
溶融亜鉛メッキ仕上げ
(2種 HDZ55)



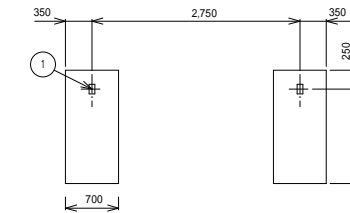
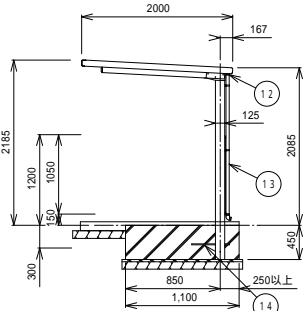
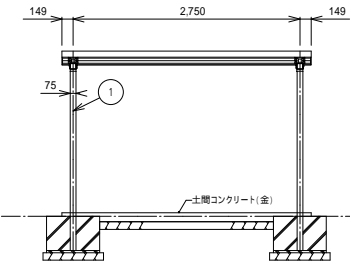
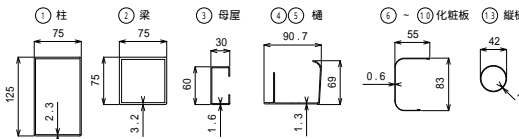


外構凡例		
符 号	記 号	仕 様
As - 1		密粒度アスファルト舗装 (A - 5 - 15、路盤再生材) 駐車スペース一般部: 区画線引き (W=100) U形、車止めブロック (再生ゴムチップ製) 障害者用部: デルタマーキング、車いすマーキング、車止めブロック (再生ゴムチップ製)
As - 2		密粒度アスファルト舗装 (A - 8 - 25、路盤再生材)
S - 1		現状地盤スキ取り・整地のうえ 砕石敷き (B種)
CON - 1		土間コンクリート厚120 金こて押え (目地切り) 補強筋: D13@200 (シングルクロス) 砕石厚100
F - 1		目隠しフェンス (H=1,200) 朝日スチール工業 XW - 1200 - M 同等 基礎ブロック: 300角、H=600
F - 2		メッシュフェンス (H=1,200) 朝日スチール工業 UN - A1200L - 40 同等 基礎ブロック: 180角、H=450
F - 4		ST製固定式バリカー (コーナータイプ) バリカー: バリカーアーチ型コーナータイプ (固定式)、60.5 x H650、基礎: 300 x 250
F - 5		ソフトコーン、80、H=650 サンポール: ガードコーン RBHS-65同等
G - 1		側溝: U形側溝 (300A) 均しモルタル厚20、捨コン厚60、砕石敷き厚100
G - 2		集水樹 (360 x 360 x 480) C種
M - 1		コンクリートスラブ (T - 2) 厚100、L=1m
M - 2		スチール製グレーチング (T - 2)、ノンスリップタイプ、 かさ上げグレーチング HXY - K8338A同等 材質: SS400 + STKR400、処理: 溶融亜鉛めっき、L=485

サイクルポートBLLタイプ 基本セット同等



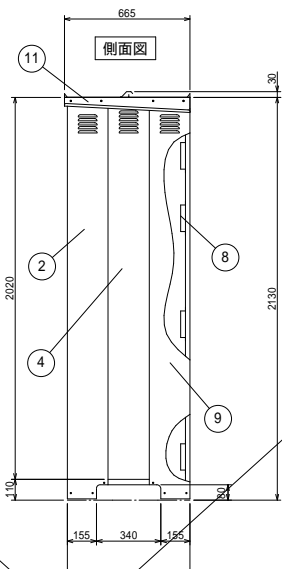
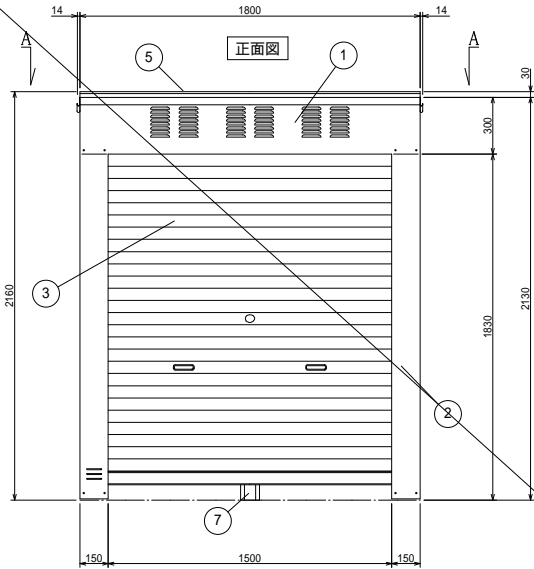
部材断面図 (S=1/6)



ボルト・ナット類	軟鋼線材 M6, M8 スラバート処理
⑬ アンカー棒	棒鋼
⑬ 縦柱	アルミ押出材 (A6063S) 陽極酸化複合皮膜
⑬ 横取付金具	溶融亜鉛メッキ鋼板 ポリエスチル粉体塗装
⑬ 屋根板	カラ・鋼板
⑬ 側面化粧板右	溶融亜鉛メッキ鋼板 ポリエスチル粉体塗装
⑬ 側面化粧板左	溶融亜鉛メッキ鋼板 ポリエスチル粉体塗装
⑬ 前面化粧板右	溶融亜鉛メッキ鋼板 ポリエスチル粉体塗装
⑬ 前面化粧板中	溶融亜鉛メッキ鋼板 ポリエスチル粉体塗装
⑬ 前面化粧板左	溶融亜鉛メッキ鋼板 ポリエスチル粉体塗装
⑬ 端 (端部)	アルミ押出材 (A6063S) 陽極酸化複合皮膜
⑬ 横	アルミ押出材 (A6063S) 陽極酸化複合皮膜
⑬ 母屋	溶融亜鉛メッキ鋼板 ポリエスチル粉体塗装
⑬ 梁	一般構造用角型鋼管 (溶融亜鉛メッキ)
⑬ 柱	一般構造用角型鋼管 (溶融亜鉛メッキ) ポリエスチル粉体塗装

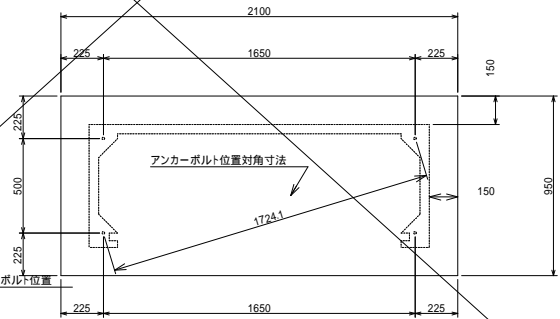
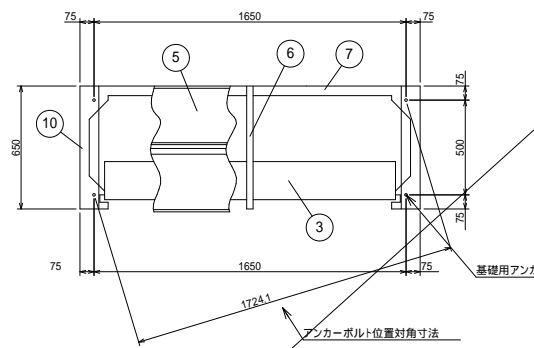
型式コード	間口(W)	奥行	高さ	全幅	色
BLL-2750	2,750	2,000	2,185	3,048	タウングレー

ホクエイ:ボンベクBN-240同等

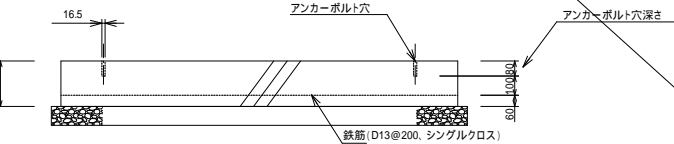


防火設備(乙種防火シャッター仕様)

番号	品名	材質	個数	記 事
11	屋根受け雨樋	ZAM	右1左1	11.2溶融メッキ
10	左右土台	ZAM	2	12.0溶融メッキ
9	後柱	SGCC	右1左1	10.8溶融亜鉛メッキ
8	横柱	SGHC	4	11.2溶融亜鉛メッキ
7	後土台	ZAM	1	11.6溶融メッキ
6	母屋	ZAM	1	11.2溶融亜鉛メッキ
5	屋根	ZAM	前1後1	10.7溶融メッキ
4	側パネル	SGCC	2	10.8溶融亜鉛メッキ
3	シャッター	SGCC	1	10.8溶融亜鉛メッキ
2	前柱	SGCC	右1左1	10.8溶融亜鉛メッキ
1	前梁	SGCC	1	10.8溶融亜鉛メッキ

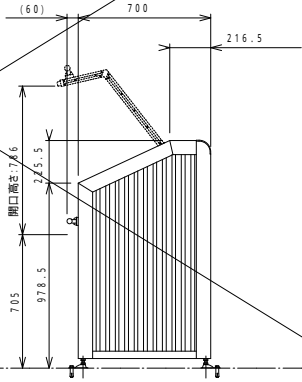
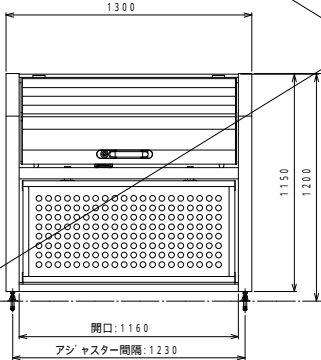
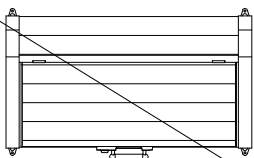


基礎平面図

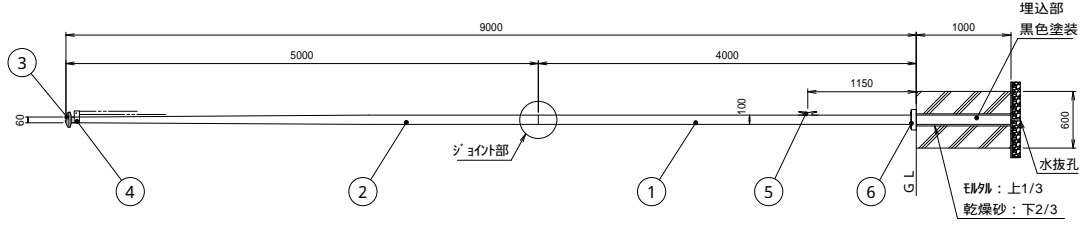


基礎正面図

四国化成:ゴミストッカーE A型同等

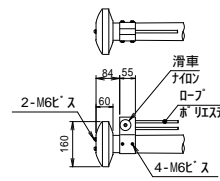


(株)サンポール:FP-9U同等



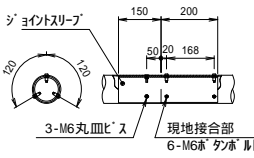
冠頭部詳細図

S=1/10



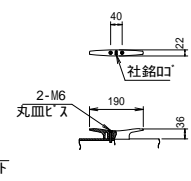
ジョイント部詳細図

S=1/10



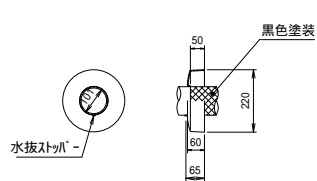
クリート詳細図

S=1/10

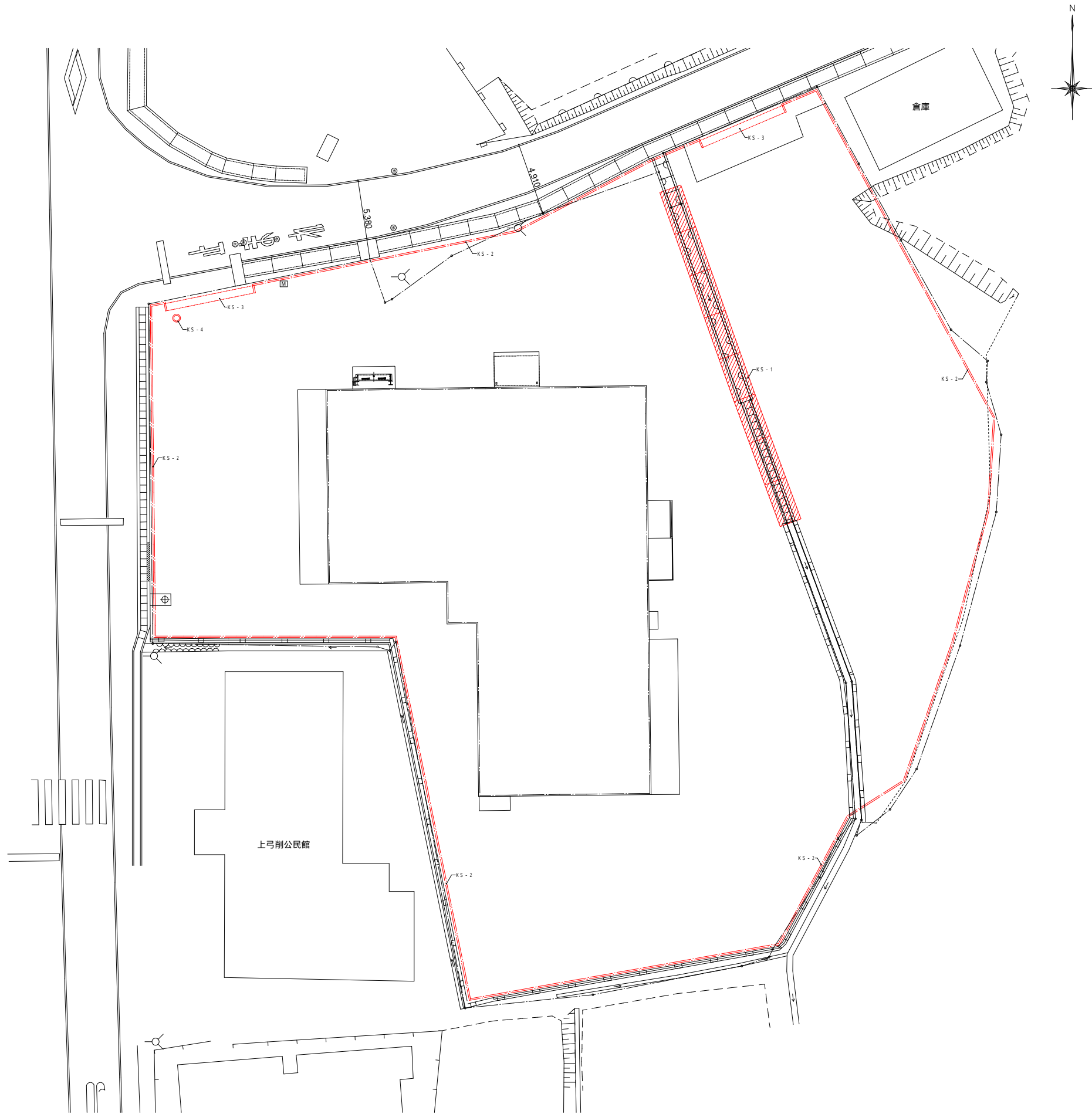


グランドセット詳細図

S=1/10



番号	品名	数量	材質	備 考
6	グランドセット	1	アルミ合金ダイカスト ADC12	塗装仕上げ
5	クリート	1	アルミ合金ダイカスト ADC6	バフ研磨後クリアー焼付塗装
4	流車ホルダー	1	アルミ合金 A6063S-T5	焼付塗装
3	キャップ	1	アルミ合金 / ポリプロピレンA1050P / PP	アルマイト処理
2	ポール(上段)	1	アルミ合金無縫管 YB2TD-T8	100x12.3 H.L.後アルマイト処理クリアー電着塗装
1	ポール(下段)	1	アルミ合金無縫管 YB2TD-T8	100x13.8 H.L.後アルマイト処理クリアー電着塗装



外構凡例		
符 号	記 号	仕 様
KS - 1		現状コンクリート蓋部・敷鉄板厚22敷き
KS - 2		仮囲い: ガードフェンス (H=1.8m) + シート張り
KS - 3		キャストゲート両開き、(L=6m、H=1.8m)
KS - 4		交通誘導員(30日程度)

仮設計画図 1:150

鉄筋コンクリート構造配筋標準図

設計図書に記載なき場合は本標準図による。

§ 1 一般共通事項

1. 1 鉄筋の折曲げ形状及び寸法

折曲げ 角 度	折 曲 げ 図	折曲げ内法直径 (D)			使 用 箇 所
		SD295A D16以下	SD295B D19～D38	SD345 D19～D38	
180°					柱・梁の主筋及び杭基礎の ベース筋並びにD16以上の 鉄筋
135°					あばら筋、帯筋、スパイラル 筋筋、D13以下の鉄筋
90°					T形及びL形の梁のあばら筋
135° 及び 90°					幅止め筋
90° 以下					その他の鉄筋

(注) 1. Dは、曲げ内法直径
2. dは、呼び名に用いた数値
3. 片持ちスラブ先端、壁筋の自由端側の先端で90°フック又は135°フックを用いる場合には、余長は4d以上とする。
4. SD3390は、() 内を適用する。

1. 2 鉄筋の継手

- 鉄筋の継手は重ね継手、ガス圧接継手又は特殊な鉄筋継手（鉄筋の継手の構造方法を定める件）（平成12年5月31日 建設省告示第1463号）に適合する機械式継手）とし、適用は特記による。
- 鉄筋の溶接は、アーク溶接とし、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）7.6.5（部材の組立）（d）及び7.6.7（溶接施工）格者）に準じ、工事に相応しい技量を有する者とする。
- 重ね継手は、次による。

なお、径が異なる鉄筋の重ね継手の長さは、細い鉄筋の径による。
主筋及び耐力壁の鉄筋の重ね継手の長さは、突起による。特記がなければ、40d（軽量コンクリートの場合は50d）と下記表の重ね継手長さのうち大きい値とする。
2）1）以外の鉄筋の重ね継手の長さは、下記表による。

鉄筋の 種 別	コンクリートの 設計基準強度 F _c (N/mm ²)	L1(フックなし)	L1h(フックあり)
SD295A SD295B	18	45d	35d
	21	40d	30d
	24、27	35d	25d
	30、33、36	35d	25d
SD345	18	50d	35d
	21	45d	30d
	24、27	40d	30d
	30、33、36	35d	25d
SD390	21	50d	35d
	24、27	45d	35d
	30、33、36	40d	30d

(注) 1. L1、L1h：重ね継手の長さ及びフックあり重ね継手の長さ
2. フックありの場合はL1hは、下図に示すようにフック部分1を含む。
3. 軽量コンクリートの場合は、表の値に5dを加えたものとする。



フックありの場合の重ね継手長さ

1. 3 隣り合う継手の位置

- 隣合う継手の位置は下記表による。但し、壁の場合及びスラブ筋でD16以下の場合は除く。

なお、先組込み工法等で、柱、梁の主筋の継手を同一箇所に出せる場合は、特記による。

重ね 継手	フックありの場合		
		a=0、5L1h	a≥0、5L1h
フックなしの場合	フックなしの場合		
		a=0、5L1	a≥0、5L1
圧接 継手	—		a≥400mm
機械式 継手	—		aは、400mm以上、かつ、(b=40)mm以上

1. 4 鉄筋の定着

1. 4. 1 鉄筋の定着の長さ

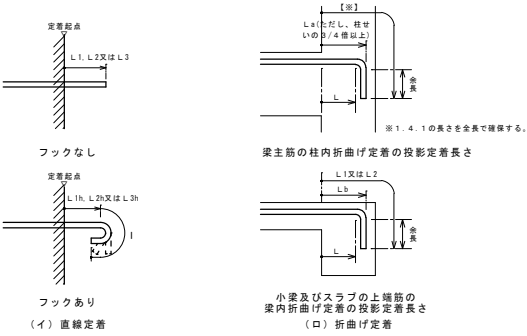
- 柱に取り付ける梁の引張り鉄筋の定着の長さは、特記による。特記がなければ、40d（軽量コンクリートの場合は50d）と下記表の定着長さのうち大きい値とする。
- (2) (1) 以外の鉄筋の定着の長さは、下記表による。

鉄筋の 種 別	コンクリートの 設計基準強度 F _c (N/mm ²)	フックなし			フックあり		
		L1	L2	L3 小梁 スラブ	L1h 小梁	L2h スラブ	L3h 小梁 スラブ
SD295A SD295B	18	45d	40d		35d	30d	
	21	40d	35d		30d	25d	
	24、27	35d	30d		25d	20d	
	30、33、36	35d	30d		25d	20d	
SD345	18	50d	40d		35d	30d	
	21	45d	35d		30d	25d	
	24、27	40d	35d		25d	20d	
	30、33、36	35d	30d		25d	20d	
SD390	21	50d	40d		35d	30d	
	24、27	45d	40d		35d	30d	
	30、33、36	40d	35d		30d	25d	

(注) 1. L1、L1h：2. 以外の直線定着の長さ及びフックあり定着の長さ
2. L2、L2h：鉄筋端部における最小の埋め込みの直線定着の長さ及びフックあり定着の長さ
3. L3：小梁及びスラブの下部筋の埋め込みの長さ。ただし、埋め込みスラブ及びこれを受ける小梁を除く。
4. L2h：小梁の下部筋のフックあり定着の長さ
5. フックあり定着の場合は、1. 4. 2に示すようにフック部分1を含む。また、中間部での折曲げは行わない。
6. 軽量コンクリートの場合は、表の値に5dを加えたものとする。

1. 4. 2 定着の方法

- 定着の方法は下記による。
- 仕口内に縦に折曲げて定着する鉄筋の定着長さが、1. 4. 1のフックあり定着の長さを確保できない場合は、全長を1. 4. 1に示す直線定着の長さとし、かつ、余長を8d、仕口面から鉄筋外面までの投影定着長さを下記表に示す長さ（かつ、梁主筋の柱内定着においては、原則として、柱せいの3/4倍以上）をのみ込ませる。

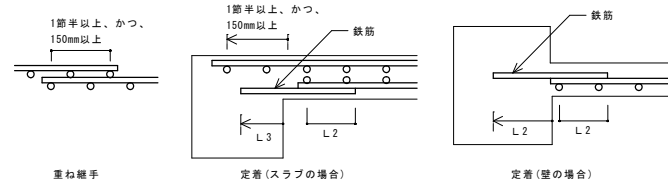


鉄筋の 種 別	コンクリートの 設計基準強度 F _c (N/mm ²)	L _a	L _b
SD295A SD295B	18	20d	15d
	21	15d	15d
	24、27	15d	15d
	30、33、36	15d	15d
SD345	18	20d	20d
	21	20d	20d
	24、27	20d	15d
	30、33、36	15d	15d
SD390	21	20d	20d
	24、27	20d	20d
	30、33、36	20d	15d

(注) 1. L_a：梁主筋の柱内折曲げ定着の投影定着長さ（基礎梁、片持ち梁及び片持ちスラブを含む）。
2. L_b：小梁及びスラブの上接筋の梁内折曲げ定着の投影定着長さ（片持ち小梁及び片持ちスラブを除く）。
3. 軽量コンクリートの場合は、表の値に5dを加えたものとする。

1. 4. 3 溶接金網の継手及び定着

- 溶接金網の継手及び定着は下記による。なお、L2及びL3は、1. 4. 1の（注）による。



1. 5 鉄筋の最小かぶり厚さ及び間隔

1. 5. 1 鉄筋の最小かぶり厚さ

- 鉄筋及び溶接金網の最小かぶり厚さは、下記表による。
- 貫通孔に接する鉄筋かぶり厚さは最小かぶり厚さ以上とする。
- 柱、梁の主筋にD20以上を使用する場合は、主筋のかぶり厚さを径の1. 5倍以上として最小かぶり厚さを定める。

構 造 部 分 の 種 別	最小かぶり厚さ	
	スラブ・耐力壁 以外の壁	仕 上 げ あり 仕 上 げ なし
土 に 接 し な い 部 分	柱	屋 内
		仕上げあり
	梁	仕上げなし
		仕上げあり
土 に 接 す る 部 分	耐力壁	仕上げなし
		仕上げあり
	換 気 室、 耐 圧 ス ラ ブ	
	柱、 梁、 ス ラ ブ、 壁	
煙 突 等 高 熱 を 受 け る 部 分	基礎、 換 気 室、 耐 圧 ス ラ ブ	
	基礎、 換 気 室、 耐 圧 ス ラ ブ	

(注) 1. *印のかぶり厚さは普通コンクリートに適用し、軽量コンクリートの場合は特記による。
2. *印は、仕上りありと記す。仕上りなしの場合は仕上りなしとする。鉄筋の耐久性上考慮できない仕上り（仕上り材料、塗装等）のものを除く。
3. スラブ、梁、基礎及び埋設で直接土に接する部分のかぶり厚さには、普通コンクリートの厚さを含む。
4. 杭基礎の場合のかぶり厚さは、杭先端からとする。
5. 埋設を受けるおそれのある部分等、耐久性上不利な箇所は、特記による。

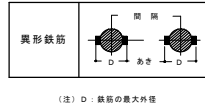
1. 5. 2 鉄筋の間隔

- 鉄筋相互のあき、は、下記の値のうち最大のもの以上とする。

- 25mm

- 隣り合う鉄筋の平均径（呼び名に用いた数値）の1. 5倍

- 鉄筋コンクリート造の場合、主筋と平行する鉄筋のあきは上記（1）～（3）のうち最大のもの以上とする。



(注) D：鉄筋の最大外径

§ 2 基礎及び基礎梁の配筋

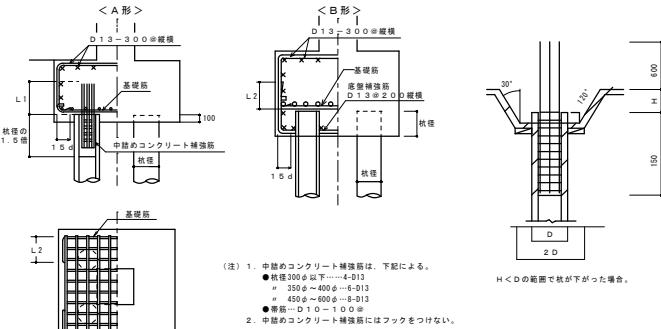
2. 1 基礎の配筋

2. 1. 1 一般事項

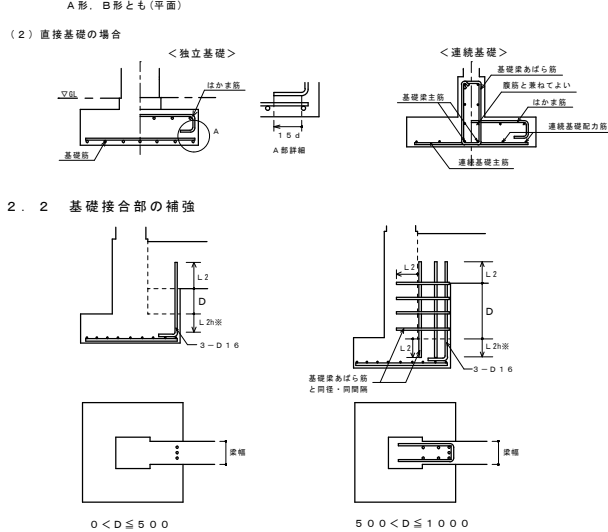
- 杭基礎のはかま筋は縦筋、横筋ともD13～300@を標準とする。
- 地盤の種類及び厚さは特記する。ただし捨コンクリート厚さ50mm、砂利地盤厚さ60mmを標準とする。

2. 1. 2 基礎の配筋及び杭頭補強の方法

- 杭基礎の場合



2. 2 基礎接合部の補強

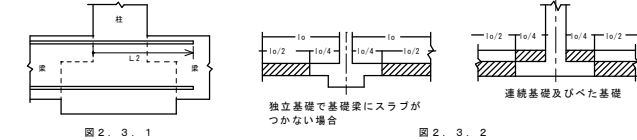


※ L2hを確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。

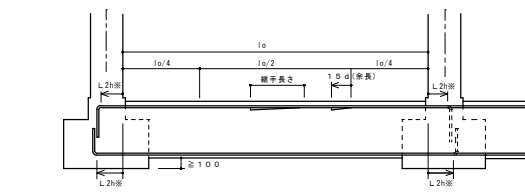
2. 3 基礎梁筋の継手、定着及び余長

2. 3. 1 一般事項

- 梁筋は、原則として、柱をまたいで引き通すものとし、引き通すことができない場合は、柱内に定着する。ただし、やむを得ず梁内に定着する場合は、図2. 2. 1による。
- 梁筋を柱内に定着する場合は、4. 1. 1(3)による。
- 継手中心位置は図2. 3. 2の斜線部分とする。

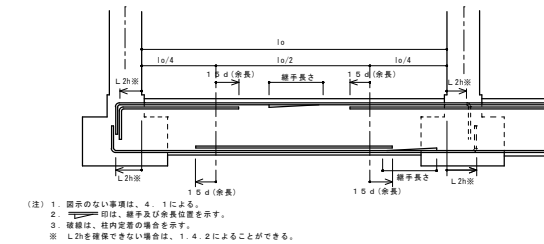


2. 3. 2 独立基礎で基礎梁にスラブが付かない場合



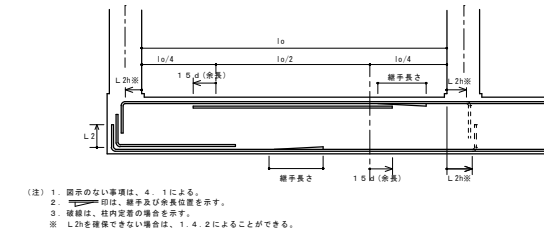
(注) 1. 図示のない事項は、4. 1による。
2. *印は、継手及び余長位置を示す。
3. 縦筋は、柱内定着の場合を示す。
※ L2hを確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。

2. 3. 3 独立基礎で基礎梁にスラブが付く場合（耐圧スラブが付く場合は、2. 3. 4による）



(注) 1. 図示のない事項は、4. 1による。
2. *印は、継手及び余長位置を示す。
3. 縦筋は、柱内定着の場合を示す。
※ L2hを確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。

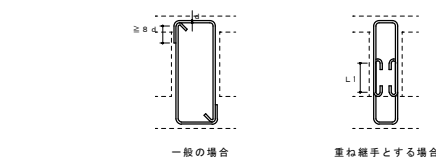
2. 3. 4 連続基礎及びべた基礎の場合



(注) 1. 図示のない事項は、4. 1による。
2. *印は、継手及び余長位置を示す。
3. 縦筋は、柱内定着の場合を示す。
※ L2hを確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。

2. 4 基礎梁のあばら筋

- あばら筋組立の形及びフックの位置は、4. 2. 2による。
- 梁の上下にスラブが付く場合で、かつ、梁せいが1. 5m以上の場合は、下図によることができる。

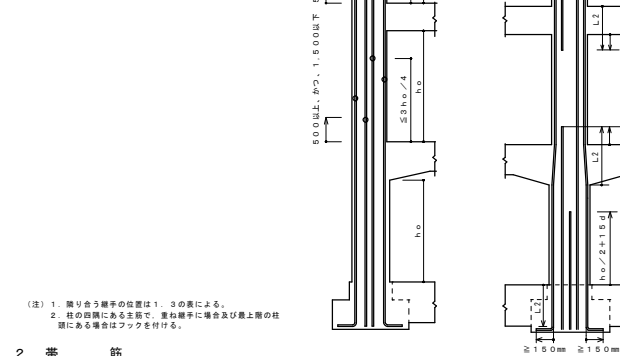


§ 3 柱

3. 1 柱筋の継手及び定着

3. 1. 1 一般事項

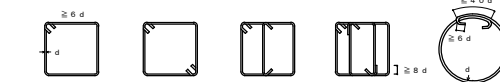
- 継手中心位置は、梁上端から500mm以上1, 500mm以下、かつ3h_o/4（h_oは柱の内法高さ）以下とする。
- 柱頭定着長さL2が確保できない場合は、構造計算等により必要長さの確認を行うものとする。
- 柱頭柱主筋について、梁上端主筋との取合いを考慮し、適切なかぶり厚さを確保する。



3. 2 帯 筋

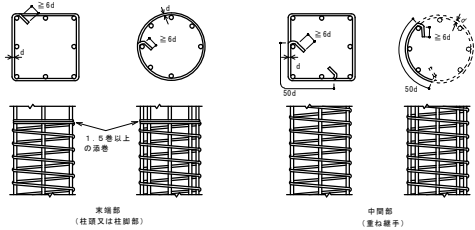
3. 2. 1 帯 筋

- 帯筋の種類及び間隔は、特記による。
- 帯筋組立の形は、特記がなければ、下記による。
- フック及び継手の位置は、交互とする。
- 上下の柱断面寸法が異なる場合は、帯筋は、一般の帯筋より1サイズ太い鉄筋又は同径のものを2本重ねたものとする。

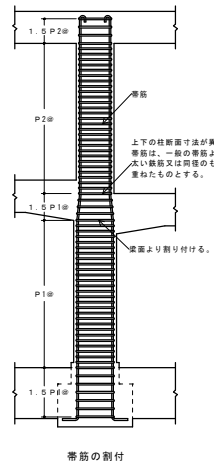


構造設計担当者
1級建築士事務所 岡山県知事登録第14225号
(株) 倉敷建設設計
構造設計一級建築士第4087号
一級建築士第243674号 木村誠司

(5) スパイラル筋の継手及び定着



(6) 柱に取り付く梁に段差がある場合、帯筋の間隔を1.5P1@又は1.5P2@とする範囲は、その柱に取り付くすべての梁を考慮して適用する。なお、P1@、P2@は、特記された帯筋の間隔を示す。



§ 4 梁

4. 1 大ばり筋の継手、定着及び余長

4. 1. 1 一般事項

- (1) 継手中心位置は、下記による。
上端筋 — 中央 $l_0/2$ 以内
下端筋 — 柱面より梁せい(D)以上離し、 $l_0/4$ を加えた範囲以内
- (2) 梁主筋は原則として柱をまたいで引き通すものとし、引き通すことのできない場合は、(3)により柱内に定着することができる。ただし、やむを得ず梁内に定着する場合は右図による。
- (3) 梁主筋を柱内に折り曲げて定着する場合は、次による。
なお、定着の方法は、1. 4. 2による。
上端筋：曲げ降ろす。
下端筋：原則として曲げ上げる。
- (4) 段違いは、図4. 1. 1によることができる。
- (5) 梁主筋の重ね継手が、梁の出隅及び下端の両端(図4. 1. 2の●印)にある場合はフックを付ける。ただし、基礎梁を除く。

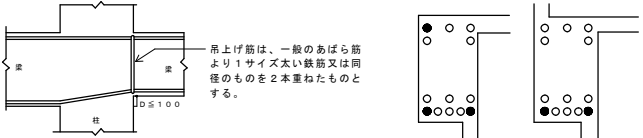
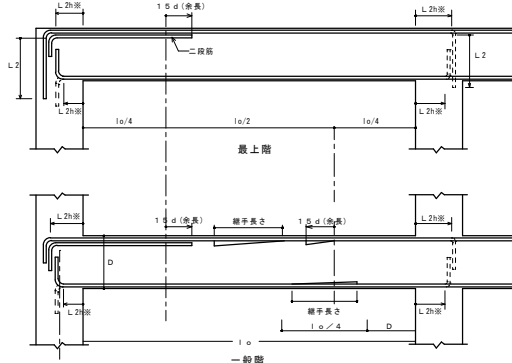


図4. 1. 1

図4. 1. 2

4. 1. 2 ハンチのない場合

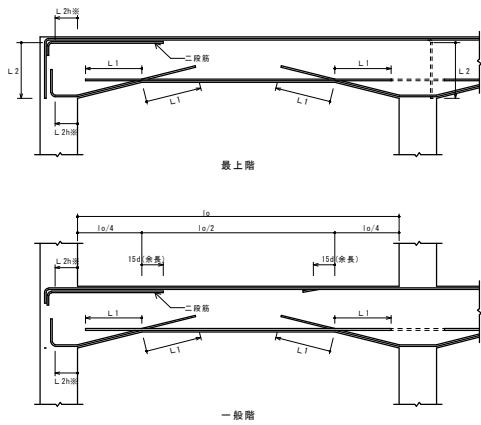
- (1) 継手中心位置は、下記による。
上端筋 — 中央 $l_0/2$ 以内
下端筋 — 柱面より梁せい(D)以上離し、 $l_0/4$ を加えた範囲以内
- (2) 4. 1. 1(5)で定めた鉄筋には、フックを付ける。



(注) 1. 印は、継手及び余長を示す。
2. 縦筋は柱内定着の場合を示す。
※ $L2h$ を確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。

4. 1. 3 ハンチのある場合

- (1) 4. 1. 1(5)で定めた鉄筋には、フックを付ける。



(注) 1. 印は、継手及び余長を示す。
2. 梁内定着の下端下端筋が接合するときは、●●●●●のように引き通すことができる。
3. 縦筋は柱内定着の場合を示す。
※ $L2h$ を確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。

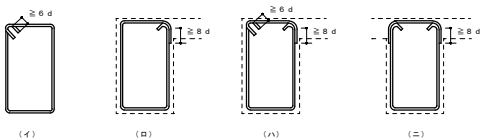
4. 2 あばら筋、腹筋及び幅止め筋

4. 2. 1 一般事項

- (1) あばら筋の種類、径及び間隔は、特記による。
(2) 幅止め筋及び受け用幅止め筋は、 $D10 \sim 1,000$ @程度とする。
(3) 腹筋に継手を設ける場合の継手長さは、 150 mm程度とする。
(4) 壁梁の場合、腹筋の定着長さ及び継手長さは、特記による。特記がなければ、 $L2$ とする。

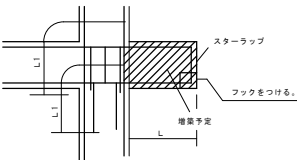
4. 2. 2 あばら筋組立の形及びフックの位置

- (1) 形は、下図(イ)とする。ただし、L形梁の場合は、(ロ)又は(ハ)、T形梁の場合は、(ロ)～(ニ)とすることができる。
- (2) フックの位置は、(イ)の場合は交互とし、(ロ)の場合は、L形ではスラブの付く側、T形では交互とする。なお、(ハ)の場合は、スラブの付く側を 90° 折曲げとする。



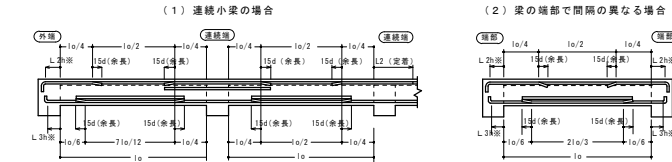
4. 3 増築予定がある場合

- (1) 圧接の場合 $L=1,000$ 、重ね継手の場合 $L=L1+0.5L1$
(2) 増築取合せ部分の梁主筋は増築用梁まで延長することなく柱にアンカーする。
(3) 下図ハッチ部分はスタイロホームを入れてコンクリートを打設又はラスモルタルとし現場の状況に応じて指示する。

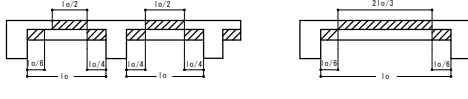


4. 4 小梁及び片持ち梁

4. 4. 1 小梁

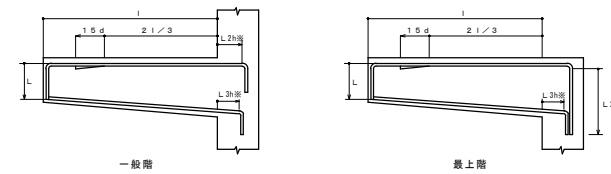


(注) 1. 印は、余長位置を示す。
2. 図示のない事項は、基礎梁及び大ばりの項による。
3. 継手中心位置は下部の斜線部分とする。
4. 梁せいが小さく断面で余長がとれない場合、斜めにしてもよい。
※ $L2h$ 、 $L3h$ を確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。



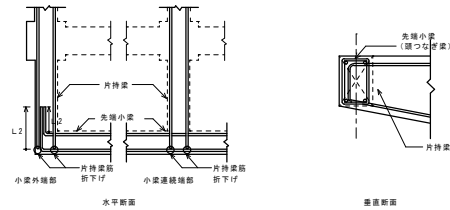
4. 4. 2 片持ち梁

(1) 先端に小梁のない場合



(注) 1. 図示のない事項は、大ばりの項による。
2. 印は、余長を示す。
3. 先端の折曲げの長さLは、梁せいかぶり厚さを離れた長さとする。
※ $L2h$ 、 $L3h$ を確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。

(2) 先端に小梁がある場合



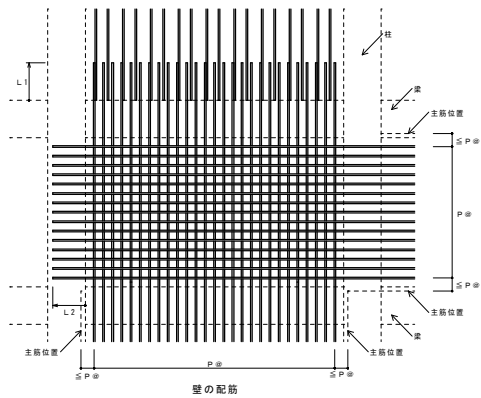
(注) 1. 図示のない場合は、(1)による。
2. 先端の小梁部筋の主筋は、片持梁内に水平定着する。
3. 先端小梁の連続筋は、片持梁の先端を貫通する通し筋としてよい。

§ 5 壁

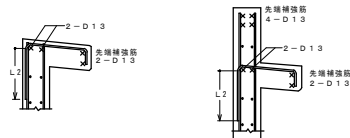
5. 1 壁筋の継手及び定着

- (1) 壁配筋の重ね継手は $L1$ 、定着の長さは $L2$ とする。
(2) 幅止め筋は、縦横共 $D10 \sim 1,000$ @程度とする。
(3) 原則として、柱及び梁内に、壁筋の継手を設けてはいけな。

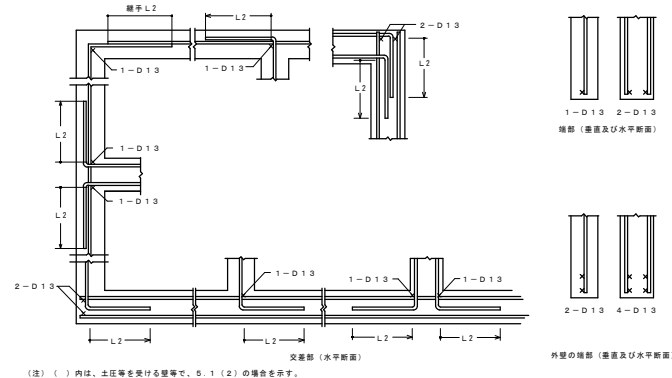
- (4) 下図のP@は、特記された壁筋の間隔を示す。



5. 2 バラベットの配筋



5. 3 交差部及び端部の配筋



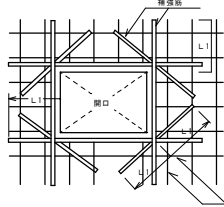
(注) () 内は、土圧等を受ける壁等で、5. 1(2)の場合を示す。

5. 4 壁開口部の補強

- (1) 壁開口部の補強は、A形又はB形とし、特記がなければB形とする。ただし、耐震壁を除く。

壁の種類	A 形		B 形	
	縦筋	斜め	縦筋	斜め
W12、W15	1-D13	1-D13	W12、W15	2-D13
W18、W20	2-D13	2-D13	W18、W20	4-D13

- (2) 壁開口部補強筋の定着長さ

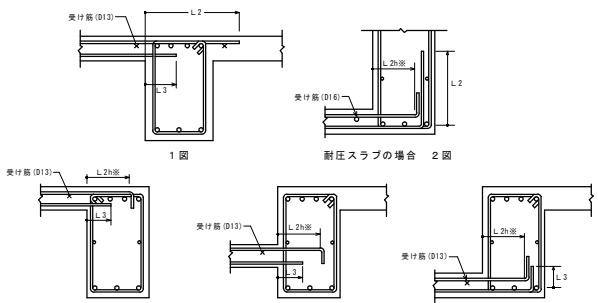


- (3) 開口部は柱及び梁に接する部分又は鉄筋を縦や曲に曲げることにより開口部を避けて配筋できる場合は、補強を省略することができる。
- (4) コンセントボックス等を壁に埋め込む場合の補強は、特記による。

§ 6 スラブの配筋

6. 1 スラブ筋の継手及び定着

- (1) 鉄筋の重ね継手長さは、 $L1$ とする。
- (2) 定着長さ及び受け筋は、1図による。ただし、引き通すことができない場合は、3図により梁内に定着する。



(注) ※ $L2h$ を確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。

- (3) 継手中心位置は下記表による。

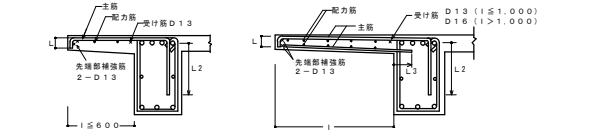
		標準継手位置	
		短辺方向	長辺方向
上端筋		B・D	A・B
下端筋		A・C・D	A・C・D

(注) 1. 主筋下端筋継手中心はB、D部分をさけること。
2. 配力筋下端筋継手中心はA、C部分をさけること。

6. 2 スラブの基準配筋

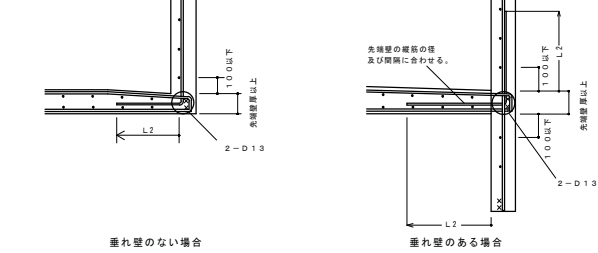
6. 2. 1 片持ちスラブ

- (1) 先端に壁がない場合

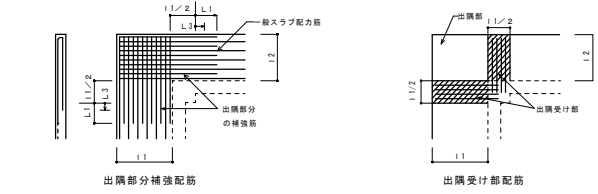


(注) 1. 先端の折曲げ長さは、スラブ厚さよりかぶり厚さを離れた長さとする。
2. スラブに段差のない場合、主筋を引き通してスラブに定着してもよい。

- (2) 先端に壁が付く場合



6. 2. 2 片持ちスラブ(出隅部)

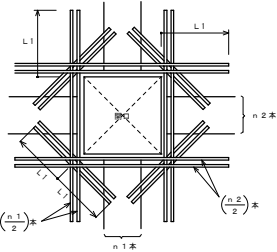


(注) 1. $1/2 \times L2$ とする。
2. 出隅受け部配筋は柱又は梁に $L1$ 定着する。

構造設計担当者
1級建築士事務所 岡山県知事登録第14225号
(株)倉橋構造設計室
構造設計一級建築士第4087号
一級建築士第243674号 木村誠司

6. 3 スラブ開口部の補強

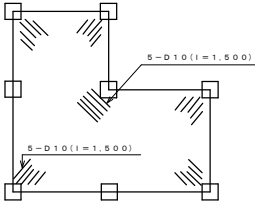
- (1) スラブ開口の最大径が700mm以下の場合は、スラブ開口によって切られる鉄筋と同量の鉄筋で周囲を補強し、隅角部に斜め方向に2-D13 (l=2L1) シングルを上下筋の内側に配筋する。
- (2) スラブ開口の最大径が両方向の鉄筋間隔以下で、鉄筋を緩やかに曲げることにより、開口部を避けて配筋できる場合は、補強を省略することができる。



6. 4 その他の補強

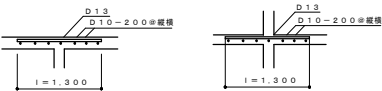
6. 4. 1 屋根スラブ

屋根スラブの出隅及び入隅部分には、下図により、補強筋を上端筋の下側に配置する。



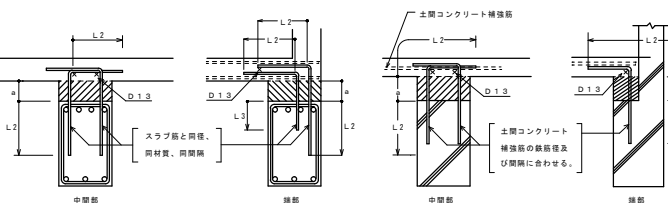
6. 4. 2 壁付きスラブ

- (1) スラブに上端筋がなく、壁が付いている場合には、下図により補強筋を入れる。



6. 4. 3 土間スラブ、土間コンクリートの打継ぎ補強

(1) 土間スラブの打継ぎ補強

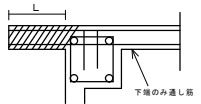


(注) 1. 土間コンクリートとは、土に接するスラブのうち、床荷重を直接支持地盤へ伝達できるものをいい、それ以外は土間スラブとして、図表が柱を介して基礎へ荷重を伝達するものとする。

2. aが300mm以下の場合に適用。

6. 5 増築予定がある場合

- (1) 継手長さL=L1+0.5L1
- (2) 増築取合せ部分の床主筋は増築用床まで延長することなく梁にアンカーする。
- (3) 右図ハッチ部分はラスモルタルとし現場の状況に応じて指示する。

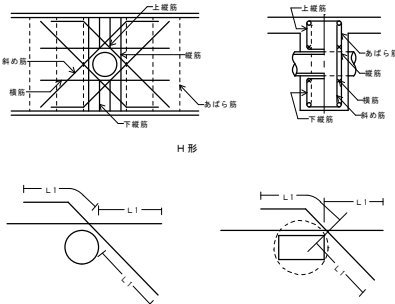


§ 7 梁貫通孔補強

梁貫通孔の補強はこの標準配筋により、孔の形状寸法および配筋種別は特記する。

7. 1 一般事項

- (1) 孔の径は、梁せいの1/3以下とし、孔が円形でない場合はこの外接円とする。
- (2) 孔の上下方向の位置は梁せい中心付近とし、梁中央部下端は梁下端より1/3Dの範囲には設けてはならない。
- (3) 孔は、柱面から、原則として、1.5D (Dは梁せい) 以上離す。
- ただし、基礎梁、壁付帯梁は除く。
- (4) 孔が並列する場合の中心間隔は、孔の径の平均値の3倍以上とする。
- (5) 縦筋及び上下縦筋は、あばら筋の形に配筋する。
- (6) 補強筋は、主筋の内側とする。また、鉄筋の定着長さは下図による。
- (7) 孔の径が梁せいの1/10以下、かつ、150mm未満のものは、鉄筋を緩やかに曲げることにより、開口部を避けて配筋できる場合は、補強を省略することができる。
- (8) 溶接金網の余長は1格子以上とし、突出しは10mm以上とする。
- (9) 溶接金網の貫通孔部分には、鉄筋1-13φのリング筋を取り付ける。
- なお、リング筋は、溶接金網に4箇所以上溶接する。
- (10) 溶接金網の割付け始点は、横筋ではあばら筋の下側とし、縦筋では貫通孔の中止とする。



7. 2 補強の形式と種類

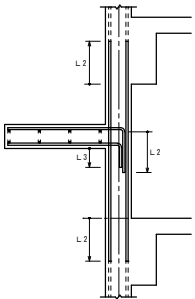
H形配筋					
配筋種別	斜め筋	縦筋	横筋	上下縦筋	
H 1	2-2-D13	なし	なし	なし	
H 2		2-2-D13			
H 3	4-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	2-2-D13	
H 4	4-2-D16				
H 5	4-2-D16	4-2-D13	2-2-D13	3-2-D13	
H 6	4-2-D19				
H 7	4-2-D22				

(注) - - - は、一般部分のあばら筋を示す。

§ 8 階段の配筋

8. 1 片持スラブ形階段の基準配筋

片持スラブ形階段の基準配筋	
配筋種別	KA 1 KA 2
配筋図	
配筋種別	KA 3 KA 4
配筋図	



片持スラブ形階段配筋の定着

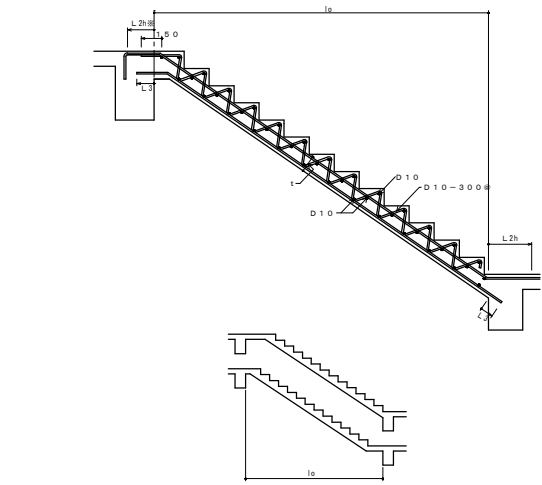
(注) 1. 階段主筋は、壁の中心線を経えてから配下する。

2. スラブ配筋筋の継手及び定着の長さは、1. 4. 1 (2) のL3とする。

8. 1 二辺固定スラブ形階段の基準配筋

二辺固定スラブ形基準配筋	
配筋種別	上端筋、下端筋とも (全域)
KB 1	D 13-200φ
KB 2	D 13-150φ
KB 3	D 13-100φ
KB 4	D 13、D 16-150φ
KB 5	D 16-150φ
KB 6	D 16-125φ
KB 7	D 16-100φ

二辺固定スラブ形階段配筋 (その1)



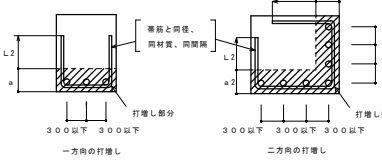
(注) 1. 右図の場合にも二辺固定スラブ形階段配筋を使用する。

※ L2hを確保できない場合は、1. 4. 2によることができる。

二辺固定スラブ形階段配筋 (その2)

§ 8 その他の補強

8. 1 柱の打増し補強

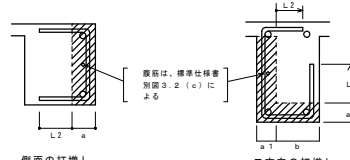
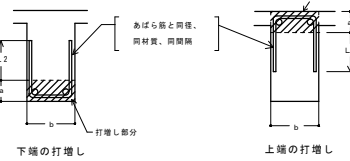


(注) 1. 柱の打増し幅 (a, a2) が70mm以上の場合の補強を示す。

2. 帯筋と同一方向の補強筋は、帯筋と同径、同材質、同間隔とし定着長さはL2とする。

3. 軸方向の補強間隔は300mm以下とする。

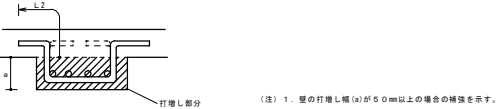
8. 2 梁の打増し補強



(注) 1. 梁の打増し幅 (a, a2) が70mm以上の場合の補強を示す。

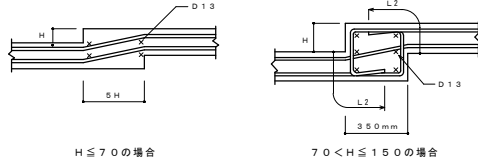
2. あばら筋と同一方向の補強筋は、あばら筋と同径、同材質、同間隔とし定着長さはL2とする。

8. 3 壁の打増し補強



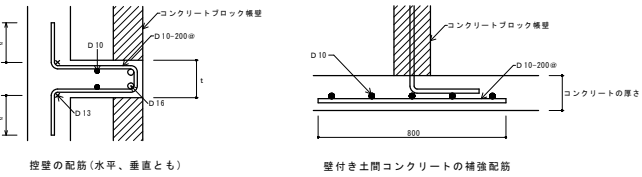
(注) 1. 壁の打増し幅 (a2) が50mm以上の場合の補強を示す。

8. 4 段差のあるスラブの補強



(注) 1. 150mm以下の段差のあるスラブの場合に適用。

8. 5 コンクリートブロック横壁との取合い



構造設計担当者
1級建築士事務所 岡山県知事登録第14225号
(株) 金型構造設計室
構造設計一級建築士第4087号
一級建築士第243674号 木村誠司

鉄骨構造工作標準図

§ 1 一般事項

・使用材料は 構造図による。

・鉄骨加工業者は 社団法人全国鋼構工業協会（J S F A）加盟の大臣認定取得の工場とする。

延床面積	500㎡以下	3000㎡以下	制限なし	
グレード	Jグレード	Rグレード	Mグレード	Hグレード
種類	400N	490Nまで	490Nまで	520Nまで
板厚	16mm以下	25mm以下	40mm以下	60mm以下
通しダイヤフラム	490Nまで 22mm以下	32mm以下	50mm以下	70mm以下
ベースプレート	490Nまで 50mm以下	50mm以下	制限なし	制限なし

・設計図書に記載なき場合は本標準図に従うものとする。
・本標準図における単位はすべてmmとする。
・精度に関しては「鉄骨工事精度標準（日本建築学会編）」による。
・防錆塗装はJ I S K 5 6 2 1～K 5 6 3 3による。

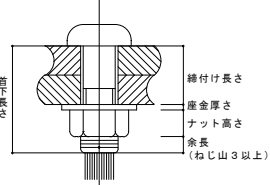
§ 2 共通事項

・ A B	アンカーボルト	・ B H	組立てH形鋼
・ B E	ベースプレート	・ C H E	チェックプレート
・ D F E	ダイヤフラム	・ F B	フラットバー
・ F E	フランジプレート	・ G E	ガセットプレート
・ H T B	高力ボルト	・ R E	リッププレート
・ S E	スプラインプレート	・ T B	ターンバックル
・ W E	ウェブプレート	・ W 1	溶接記号（§ 4参照）

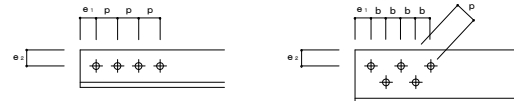
§ 3 ボルト接合

ボルトの所要長さ

ねじの呼び	締付け長さに加える長さ	
	F 1 0 T	S 1 0 T
M 1 6	30mm	25mm
M 2 0	35mm	30mm
M 2 2	40mm	35mm
M 2 4	45mm	40mm



- (a) 特記以外は全て F 1 0 T 又は S 1 0 T（特殊高力ボルト、右図）とする。
(b) 本締めを使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない。
(c) ボルトの接合面の処理は締付け摩擦面の母材においては平グラインダー掛け、スプラインプレートにおいてはショット掛けを行い、黒皮を除去して一様に赤さびを生じさせる。又、締付けは一次締付け後マーキングを入れて本締めをする。



呼び径		M 1 6	M 2 0	M 2 2	M 2 4
孔径	標準	18	22	24	26
	最小	p	60	60	70
はしあき	標準	e ₁	40	50	55
	最小	e ₂	40	50	55
へりあき	標準	e ₁	25	30	35
	最小	e ₂	25	30	35

・（ ）内はボルトが応力方向に3本以上並ばない場合を示す。

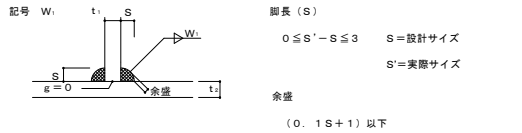
手作業によるガス切断を行なう場合はへりあき e₂ は上表の数値+5とする。

A			B			C		
A	B	E	B	E	E	B	E	E
最大軸径	最大軸径	最大軸径	最大軸径	最大軸径	最大軸径	最大軸径	最大軸径	最大軸径
50	30	16	100	60	16	100	30	16
60	35	16	125	75	16	65	35	20
65	35	20	150	90	22	70	40	20
70	40	20	175	105	22	75	40	22
75	40	22	200	120	24	80	45	22
80	45	22	250	150	24	90	50	24
90	50	24	300	150	40	100	55	24
100	55	24	350	140	70	24		
125	50	35	400	140	90	24		
130	50	40	24					
150	55	55	24					
175	60	70	24					
200	60	90	24					

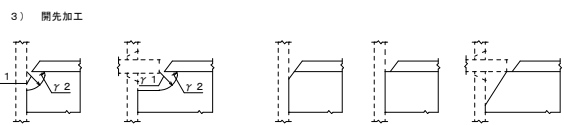
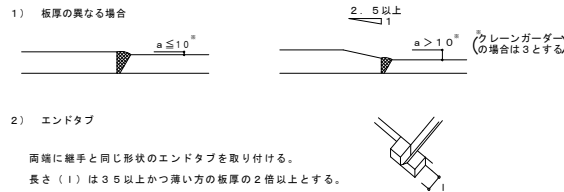
・ B = 300 は千鳥打ちとする。

・ * 印の欄の e および最大軸径の値は強度上支障がないとき
最小縁端面距の規定にかかわらずいることができる。

§ 4 溶接接合



t : t ₁ と t ₂ の小さい方	6以下	9	12	14	16	19	
S ≥ 0.7t	t	7	9	10	12	14	



・スカーラップを設ける場合、スカーラップの円弧の曲線は、フランジに滑らかに接するように加工する。
γ 1 は35mm程度、γ 2 は10mm程度とする。
なお接合円は滑らかに仕上げること。
・突き合わせ溶接部以外のスカーラップはγ = 25程度とする。

記号	形状	適用板厚	寸法	
			手溶接	半自動溶接
W ₂ MC-BL-B1 GC-BL-B1		6 < t ≤ 12	α ₁ ≥ 45°	α ₂ ≥ 45°
		12 < t ≤ 40	α ₁ ≥ 35°	α ₂ ≥ 35°
W ₂ MC-BL-2 GC-BL-2		6 < t ≤ 19	α ₁ ≥ 45°	α ₂ ≥ 45°
		19 < t ≤ 40	α ₁ ≥ 45°	α ₂ ≥ 45°
W ₂ MC-BK-2 GC-BK-2		19 < t ≤ 40	α ₁ ≥ 45°	α ₂ ≥ 45°
		19 < t ≤ 40	α ₁ ≥ 45°	α ₂ ≥ 45°
W ₂ MC-B1-B1 GC-B1-B1		1 ≤ t ≤ 6	α ₁ ≥ 45°	α ₂ ≥ 45°
		1 ≤ t ≤ 6	α ₁ ≥ 45°	α ₂ ≥ 45°

MC … は手溶接 GC … は半自動溶接の記号を示す。

- 1 外観及び表面欠陥の検査は原則として目視により全ての溶接線に対して行うこと。
2 柱、梁のフランジ突き合わせ溶接部の内部欠陥の検査は原則として超音波探傷試験による。
3 検査頻率及び合格判定は日本建築学会編「鋼構造建築接合部の超音波探傷検査基準」による。
4 工場溶接に対し第三者機関による検査箇所数は下表による（但し社内検査は100%行うこと）。

検査段階	1	2	3
検査箇所数	30 % 以上	60 % 以上	100 %
第 1 節			
第 2 節			
第 3 節	以下、上記の方法を繰り返すこと。		
	不合格率 5 % 未満の場合		
	不合格率 5 % 以上の場合		

- 5 現場溶接の場合は第三者機関による検査を100%行う。
6 不合格と判定された溶接部は全て補正をすること。

4-3 溶接部の検査

4-1 隅肉溶接

4-2 完全溶込み溶接（突き合せ溶接）

5-1 継手

5-2 小梁仕口

剛接合

6-1 勾配屋根

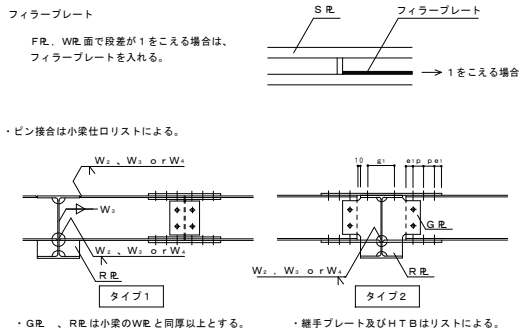
6-2 梁通し

6-3 雑仕様

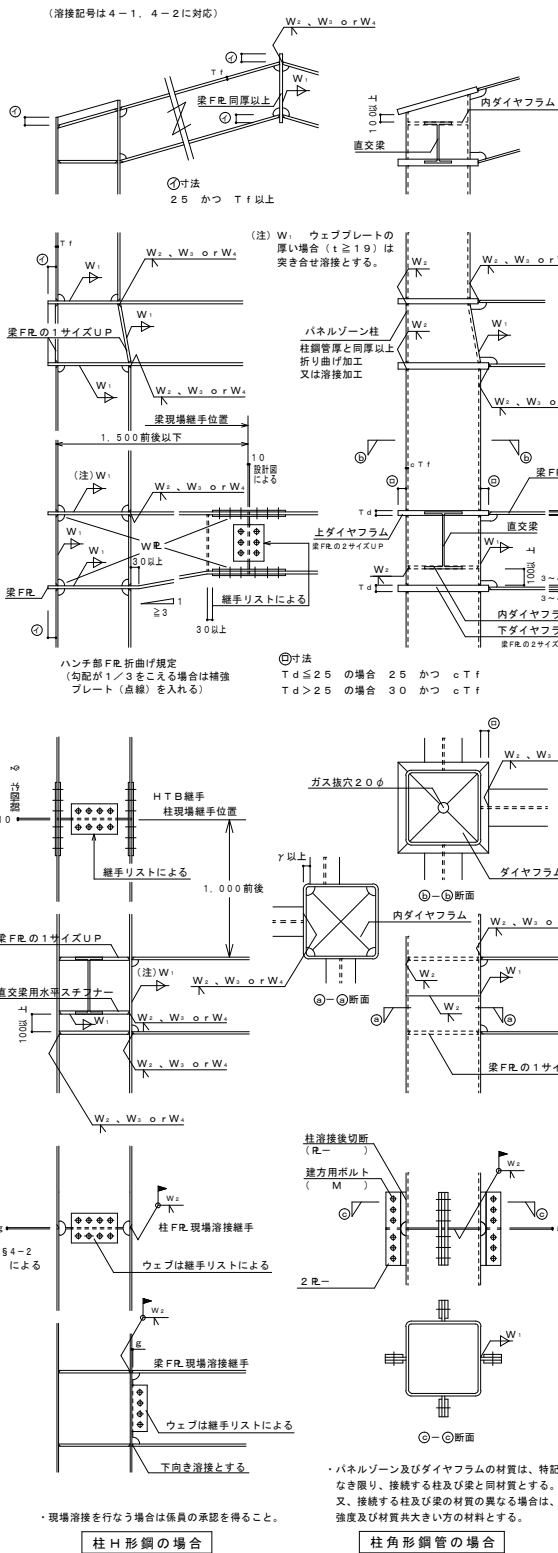
6-4 柱通し

6-5 現場溶接継手

§ 5 継手



§ 6 柱梁接合部および継手



6-6 その他

7-1 一般柱脚

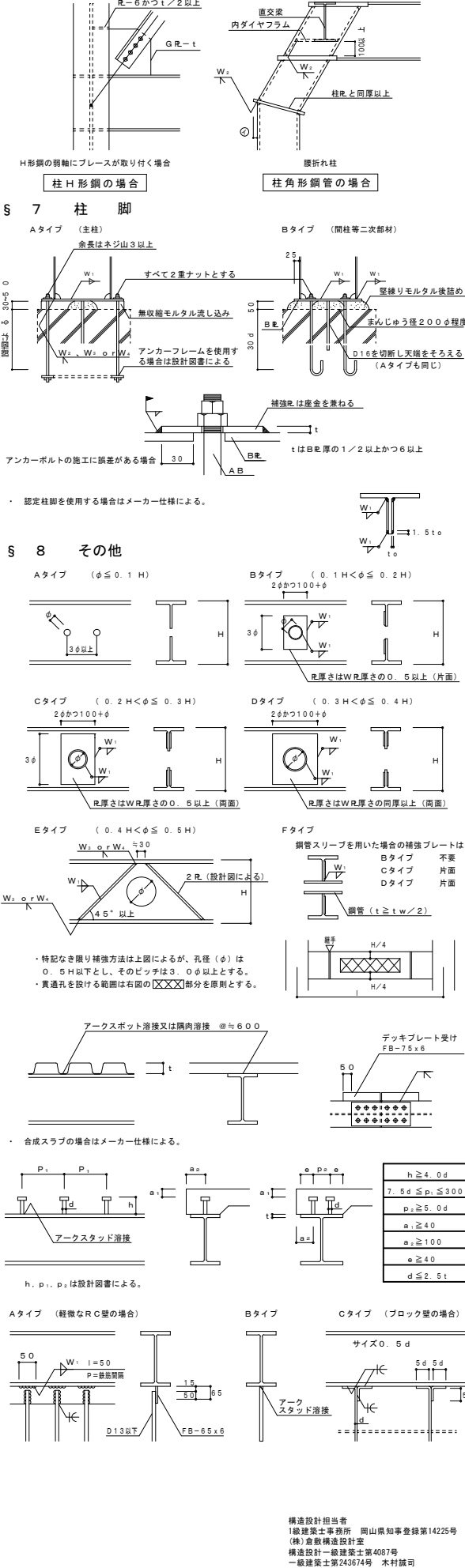
7-2 認定柱脚

8-1 貫通補強

8-2 デッキプレート

8-3 スタッドジベル

8-4 壁筋の溶接



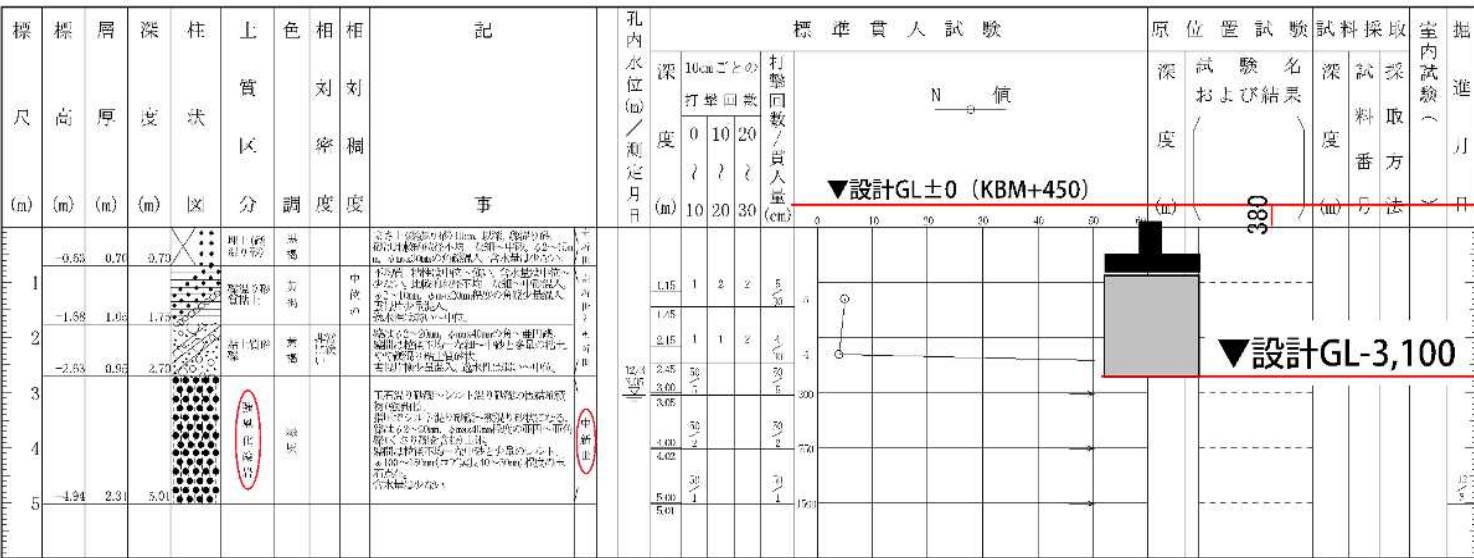
調査名 津山園城消防組合久米南分署新築工事に伴う地質調査業務

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 1			調査位置	岡山県久米郡久米南町上弓削1014-1ほか				北緯	34° 56' 20.36"				
発注機関	津山園城消防組合 管理者 津山市長 谷口 圭二				調査期間	平成 30年 12月 3日 ~ 30年 12月 4日				東経	133° 57' 49.62"			
調査業者名	岩水開発株式会社 電話 (086-265-0345)			主任技師	丸岡 正季		現代人	木畑 尚樹 コ 鑑 定 者 木畑 尚樹		ボーリング責任者	カ石 英三			
孔口標高	H-KBM +0.07m		角	180° 90° 0°		方	北 270° 西 180° 東 90° 前		地盤勾配	鉛 直 90° 水平 0°		使用機種	試錐機 YBM YSO-1HE ハンマー落下用具	
総掘進長	5.01m		度	下 0°		向			エンジン	ヤンマー NFD12		ポンプ	YBM SP-403	



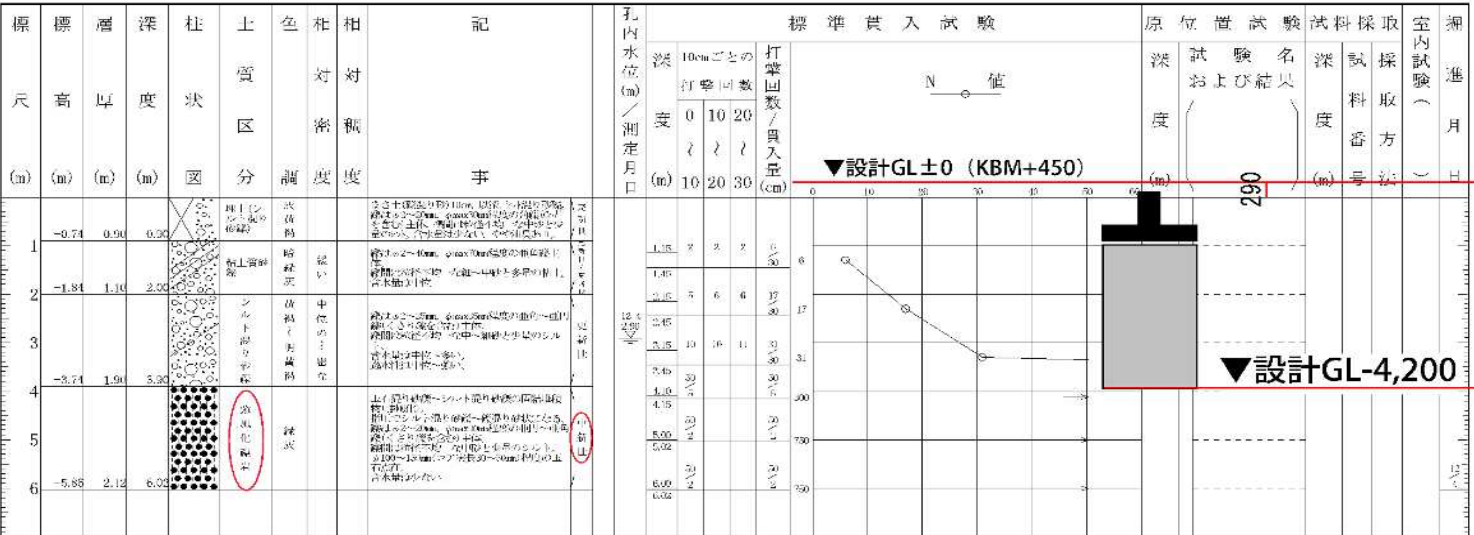
調査名 津山園城消防組合久米南分署新築工事に伴う地質調査業務

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 2		調査位置		岡山県久米郡久米南町上弓削1014-1ほか		北緯	34° 56' 19.47"						
発注機関	津山園城消防組合 管理者		津山市長 谷口 圭二		調査期間	平成 30年 12月 4日 ~ 30年 12月 5日		東経	133° 57' 50.56"					
調査業者名	岩水開発株式会社 電話 (086-265-0345)		主任技師		丸岡 正季		現代人	木畑 尚樹		ボーリング責任者	カ石 英三			
孔口標高	H-KBM +0.16m		角	180° 上 90° 下 0°		方	北 270° 西 180° 東 90° 前		地盤勾配	水平0°		使用機種	エンジン	
総掘進長	6.02m		度	0°		向			試錐機	YBM YSO-1HE		ハンマー落下用具	ポンプ	
									エンジン	ヤンマー NFD12		ポンプ	YBM SP-40B	



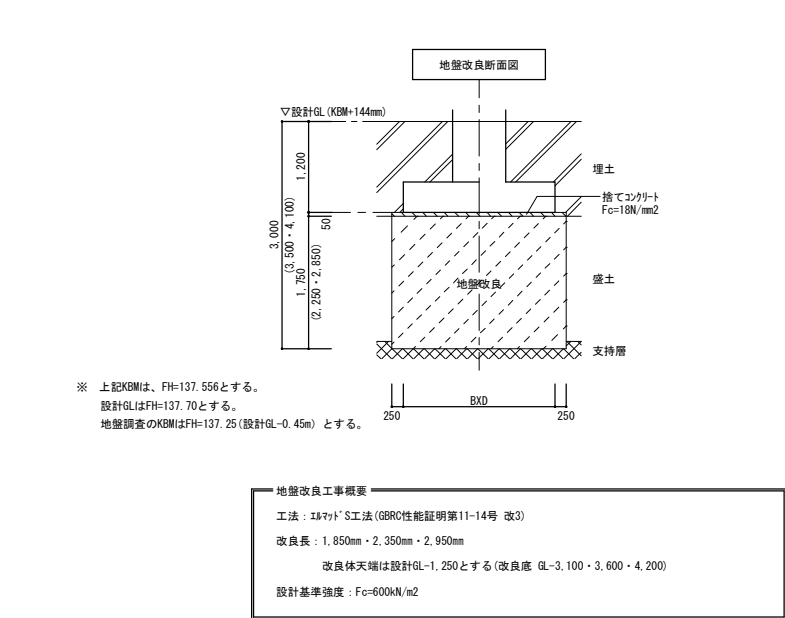
KBM±0
(マンホール天端)

No.1
H=KBM+0.07m

No.2
H=KBM+0.16m

調査位置図

※ 地盤調査KBM=FB=137.25 設計GL=地盤調査KBM+0.45とする。

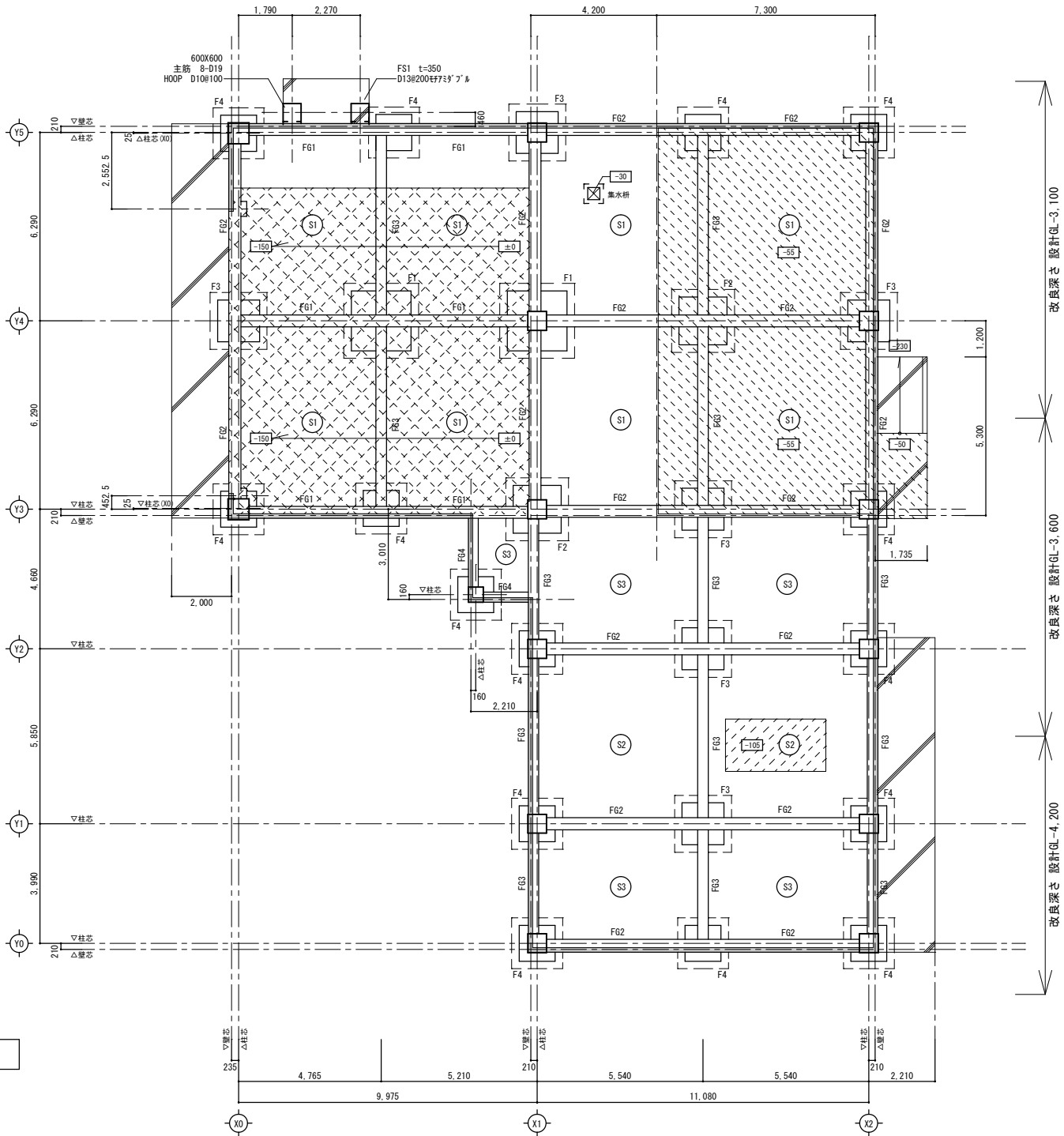


スラプリスト						
記 号	スラブ厚	位 置	短辺方向主筋		長辺方向主筋	
			端 部	中 央	端 部	中 央
S1	200	上端筋	D13#150		D13#150	
		下端筋	D13#150		D13#150	
S2	180	上端筋	D10、D13#150		D10、D13#150	
		下端筋	D10、D13#150		D10、D13#150	
S3	150	上端筋	D10、D13#150		D10#150	
		下端筋	D10、D13#150		D10#150	
土間床	200	上端筋	D13#200		D13#200	
		下端筋	D13#200		D13#200	

基礎伏図 1:150

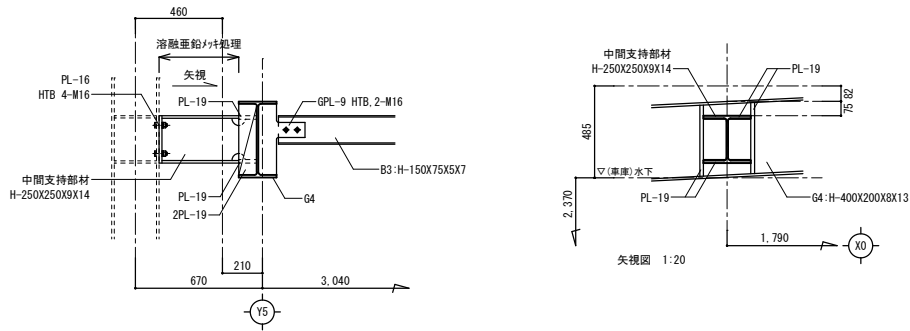


- 特記なき限り下記による
- GL=KBM+200mmとする
 - 内数字は、1FLからの床版レベルを示す
 - は、腰壁W15を示す
 - は、土間スラブを示す
 - は、地盤改良範囲を示す

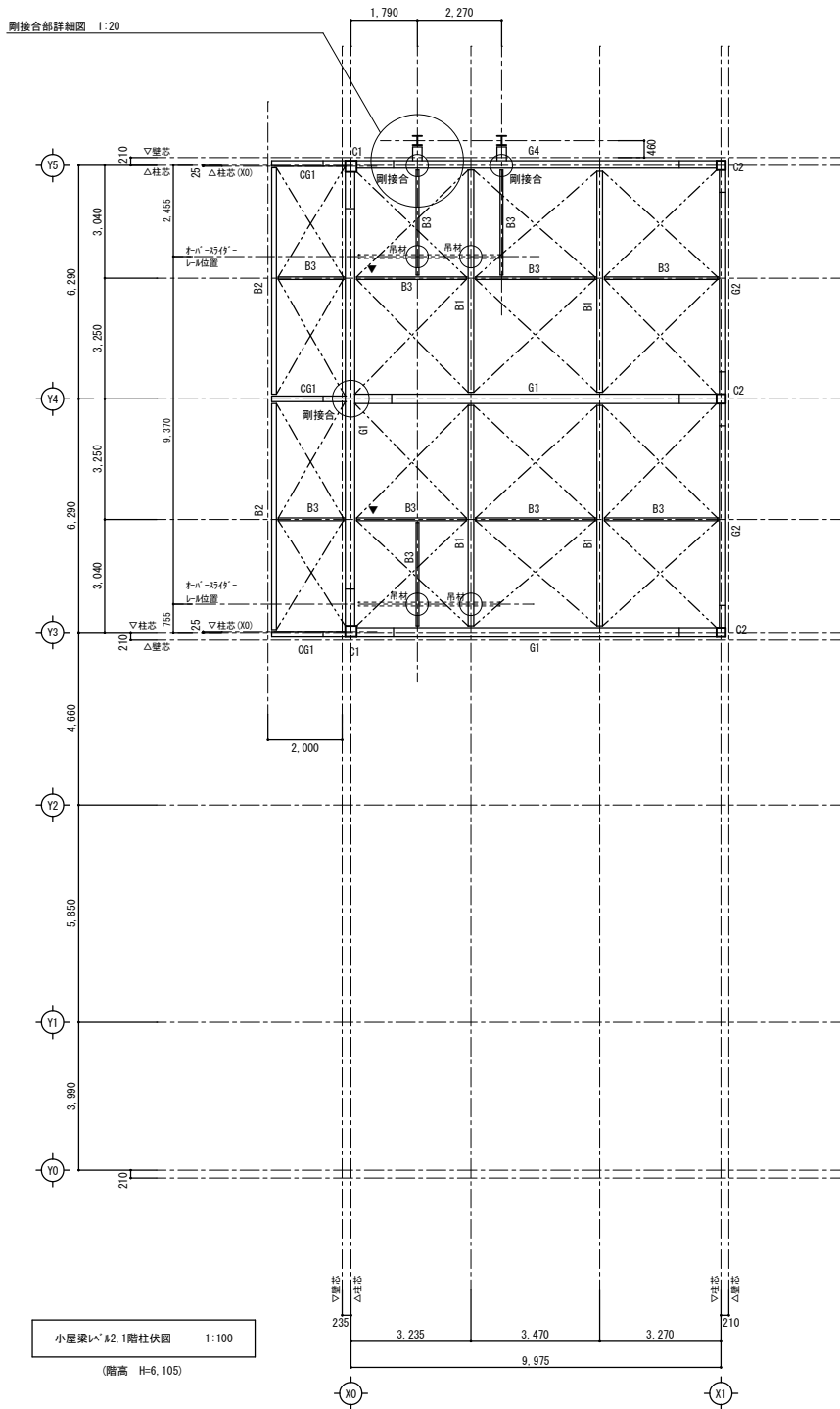


- 凡例 1 スラブ天端表示 1FL=設計GL+200
- 表示なき限り 1FL±0 (GL+200)
- 1FL-55 (GL+145)
- 1FL-105 (GL+95)
- 1FL-0~150 (GL+50~200)
- 凡例 2 梁天端表示
- 表示なき限り 1FL-400 (GL-200)
- 凡例 3 基礎コンクリート下端表示
- 表示なき限り GL-1,200





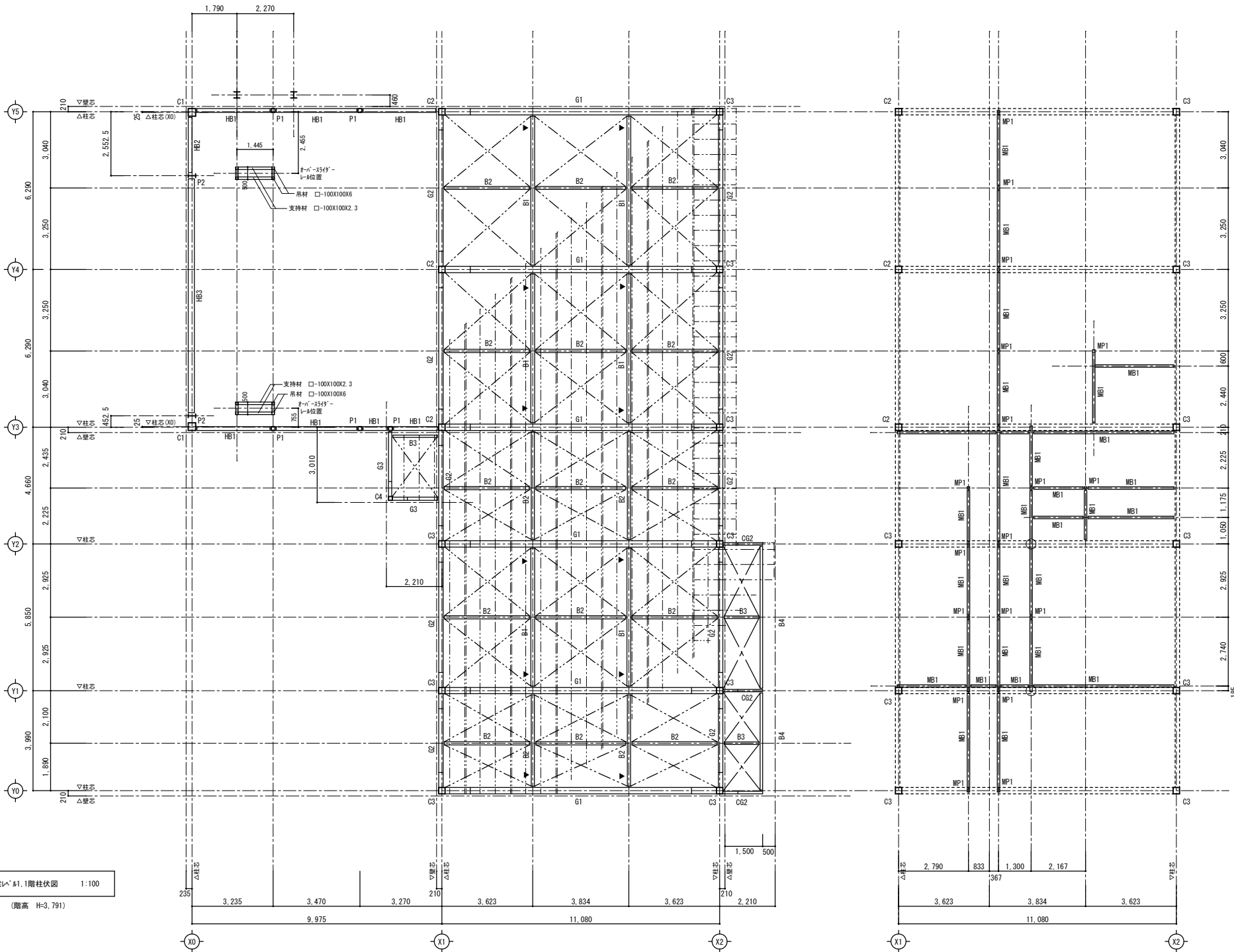
符 号	MP1 MB1
断 面	
部 材	H-100X100X6X8
仕 口	GPL-6 HTB, 2-M16
備 考	



小屋梁レール1階柱伏図 1:100
(階高 H=6,105)



- 特記なき限り下記による
- 梁レール、梁継手位置は、軸組図参照
 - 水平ブレースは、SV1とする
 - ▼は、横補剛仕口位置を示す
 - ※X77カ支持材の詳細図は、別図による



小屋梁レール1階柱伏図 1:100
(階高 H=3,791)

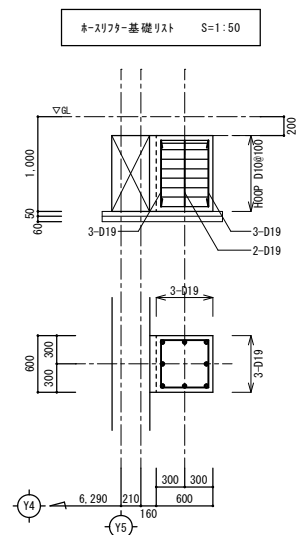
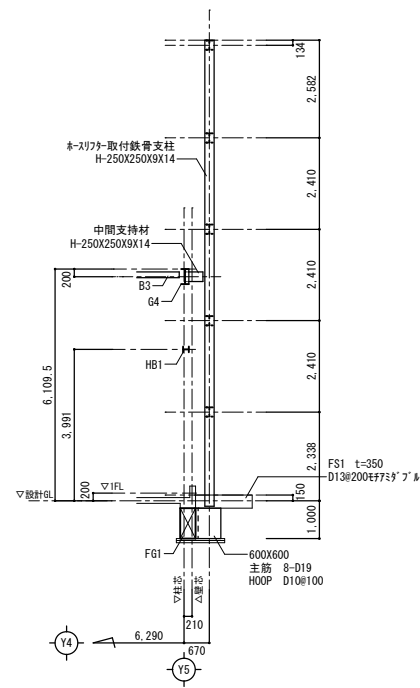
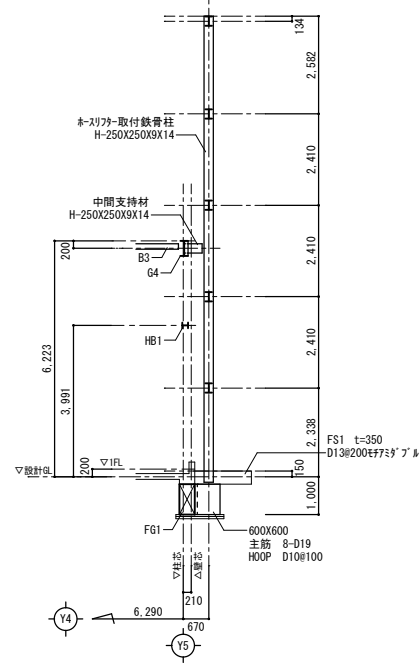
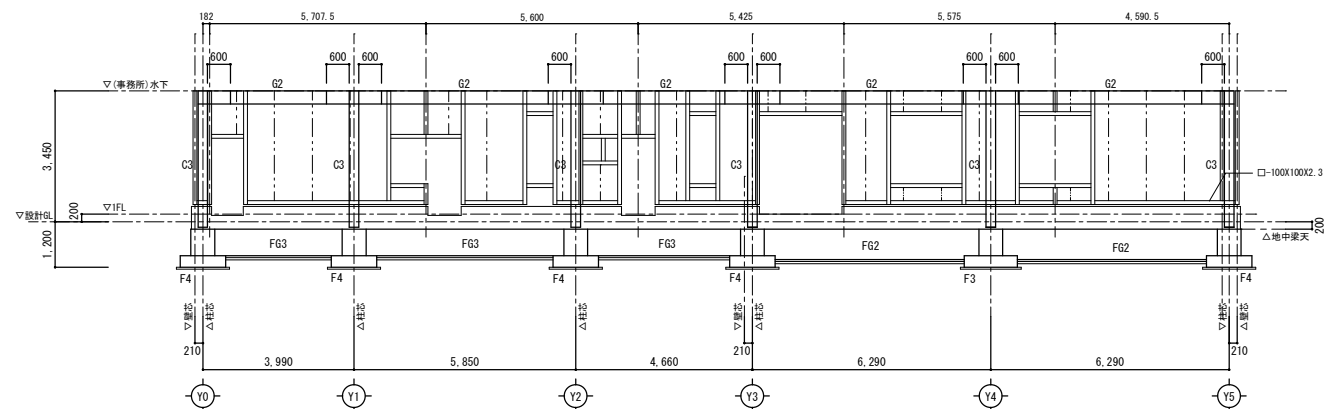
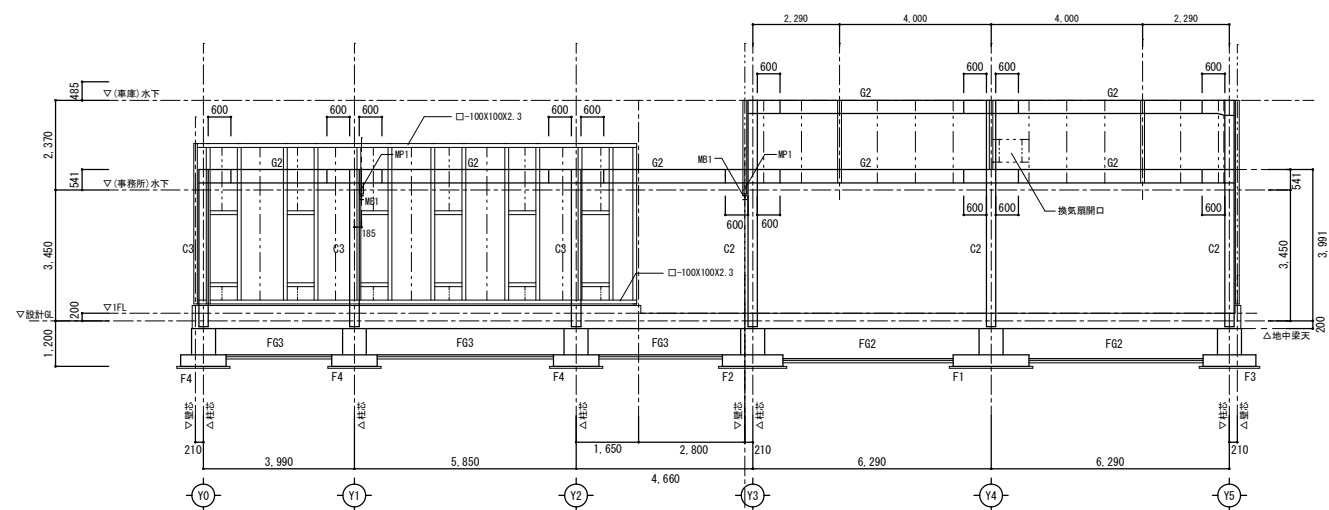
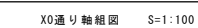
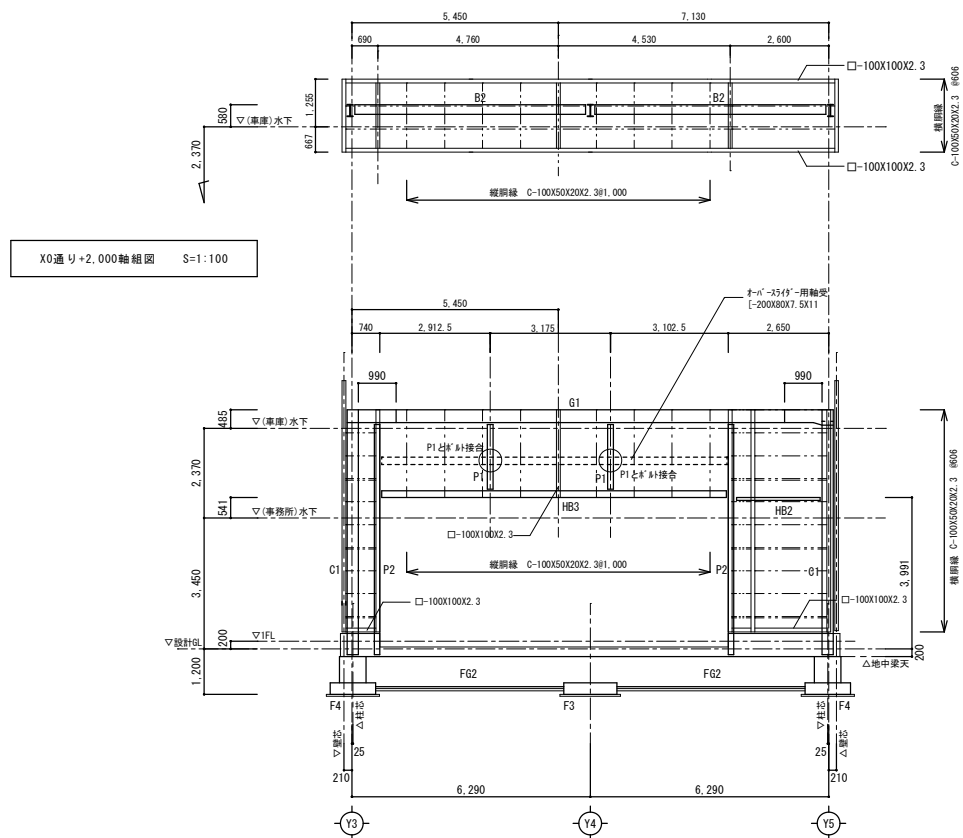


- 特記なき限り下記による
- 梁レール、梁継手位置は、軸組図参照
 - 水平ブレースは、SV1とする
 - ▼は、横補剛仕口位置を示す
 - ※X77カ支持材の詳細図は、別図による

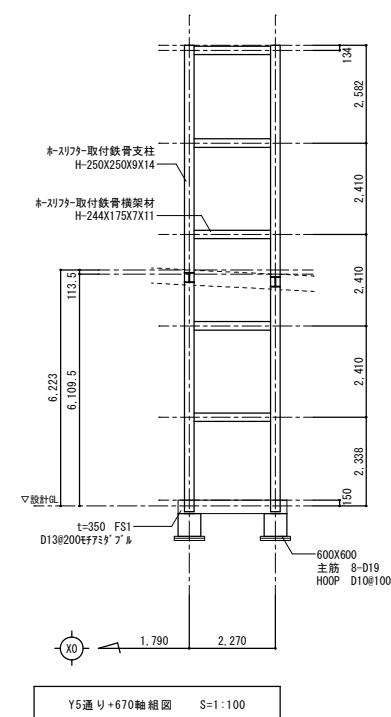
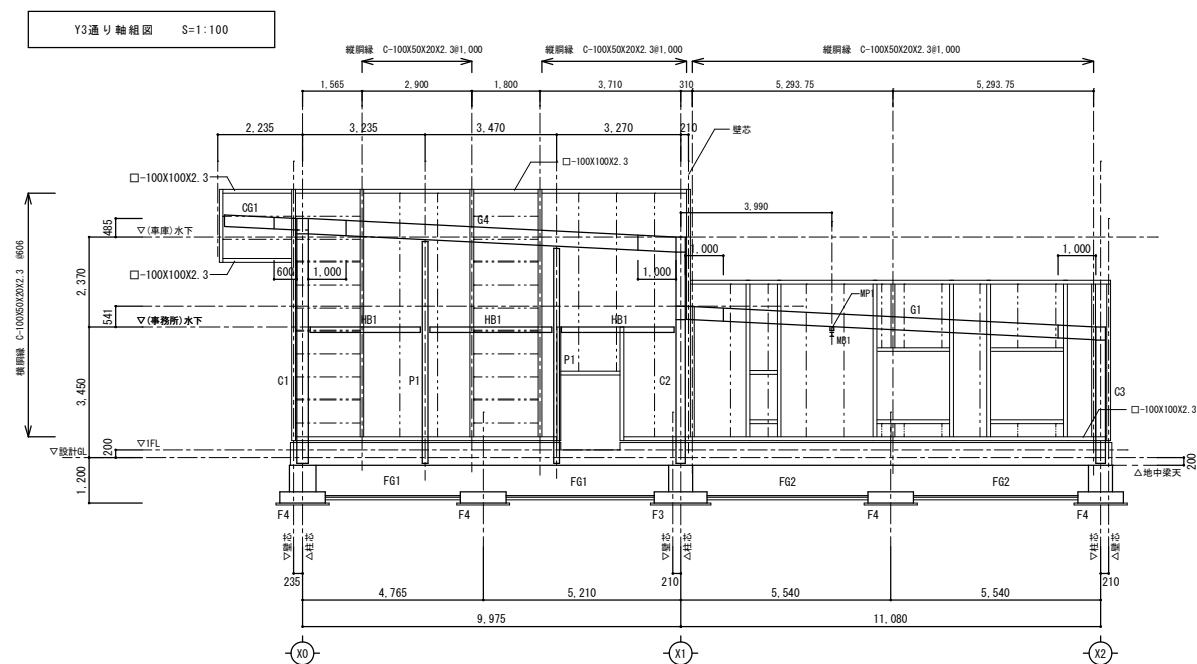
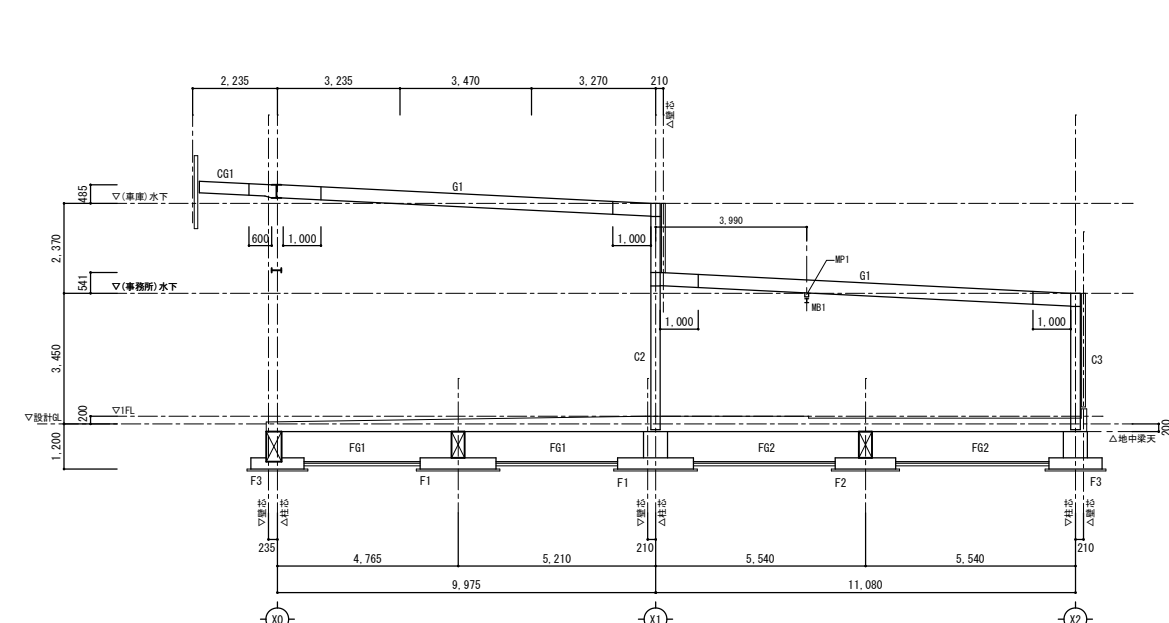
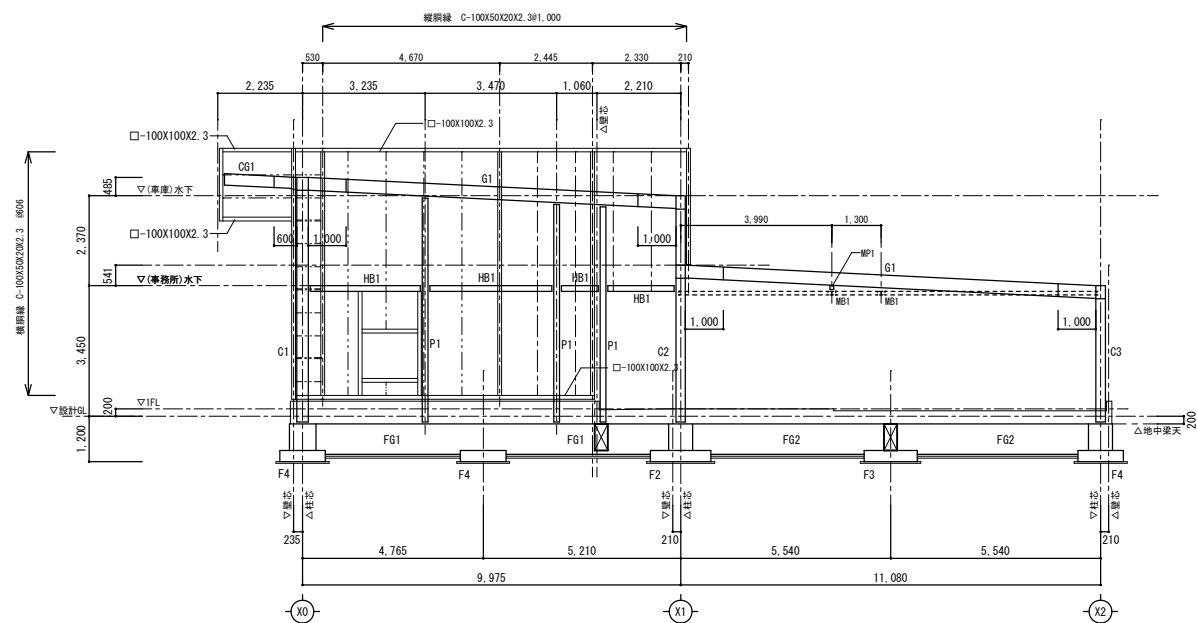
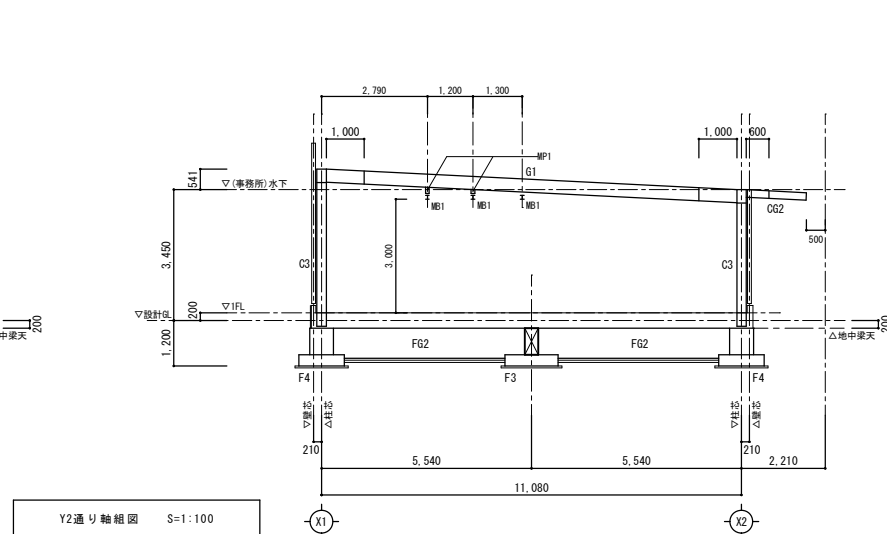
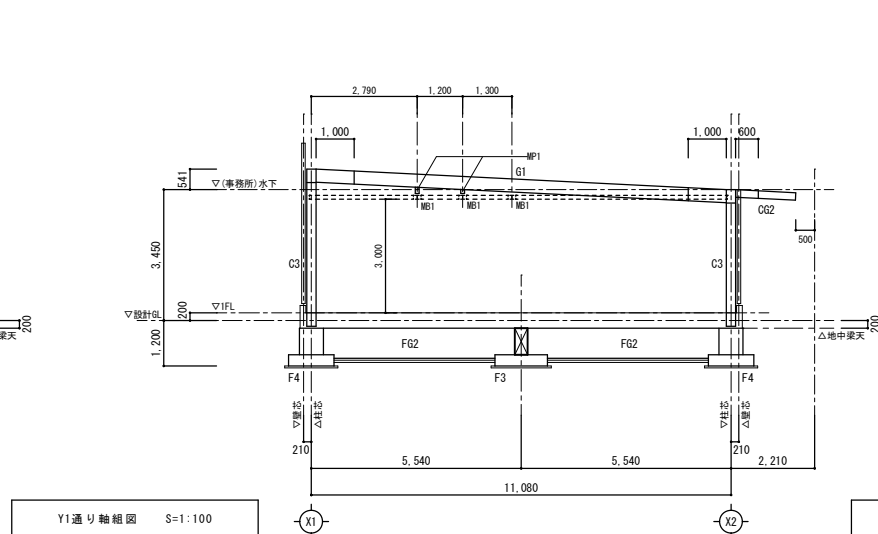
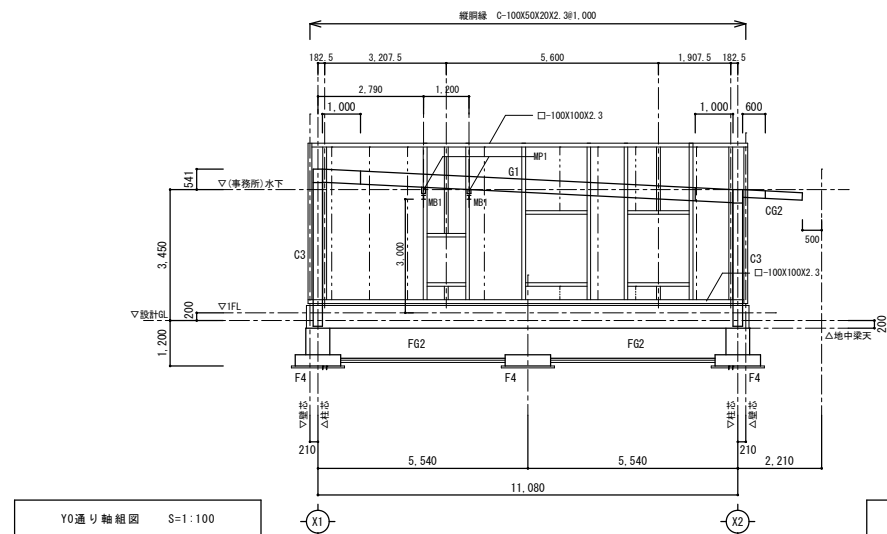
間仕切頭繋ぎ部材伏図 1:100



- 特記なき限り下記による
- 梁レールは、MB1下端でIFL+3,000とする。



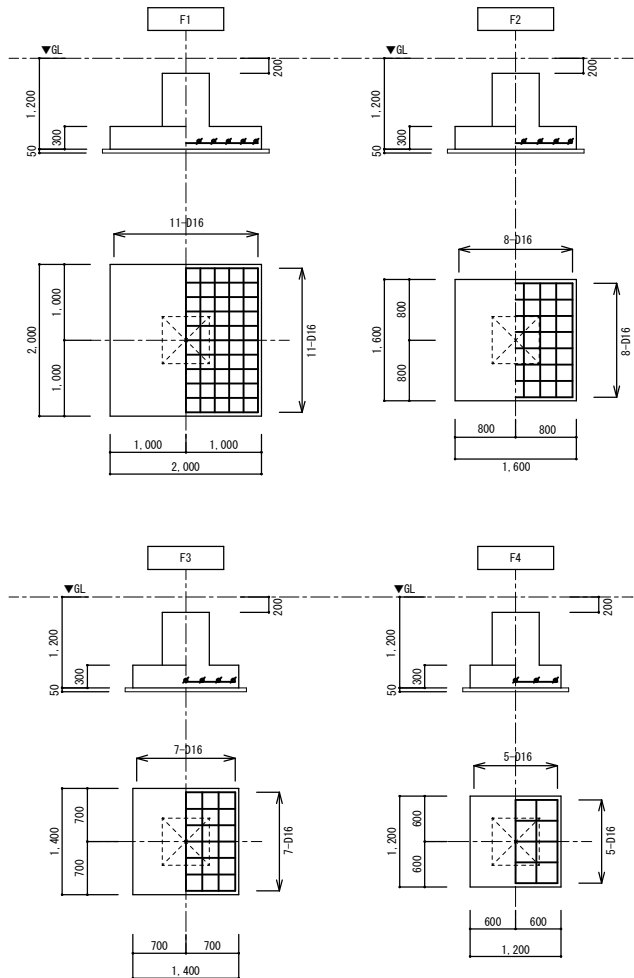
- 特記なき限り下記による
- ・ 地中梁天端は、GL-200とする
 - ・ BPL下端は、GL-170とする
 - ・ 基礎 β -ス下端は、GL-1,200とする
-
- ・ 縦鋼線はC-100X50X20X2.3 Φ 1,000とする
 - ・ 縦鋼線 γ ジョイント位置は口-100X100X2.3とする
 - ・ 横鋼線は、C-100X50X20X2.3 Φ 606, 2C-100X50X20X2.3 Φ 1820とする
 - ・ 外壁開口部の補強材は口-100X100X2.3とする



- 特記なき限り下記による
- ・ 地中梁天端は、GL-200とする
 - ・ BPL下端は、GL-170とする
 - ・ 基礎ベ-ス下端は、GL-1, 200とする

- 縦胴縁はC-100X50X20X2.3@1,000とする
- 縦胴縁ジョイント位置は□-100X100X2.3とする
- 横胴縁は、C-100X50X20X2.3@606、2C-100X50X20X2.3@1820とする
- 外壁開口部の補強材は□-100X100X2.3とする

基礎リスト 1:50



地中梁リスト 1:40

特記なき限り下記による

- ・ 止筋 D10@1000

符 号	F61	F62	F63	F64	スラブ増打要領
位 置	全断面	全断面	全断面	全断面	
断 面					
B X D	400X800	400X800	350X700	350X700	
上 端 筋	4-D25	3-D25	4-D25	3-D25	
下 端 筋	4-D25	3-D25	3-D25	3-D25	補強筋 2-D16 (B≦350)
スターラップ	□-D13#200	□-D13#200	□-D10#200	□-D10#200	※「ナナ」と同様、同「ナナ」
腹 筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10	

柱リスト 1:30

・ 特記なき限り鋼材はBR295とする

階	符 号	C1	C2	C3	C4
M 1	部 材	□-300X300X12	□-250X250X12		
1	部 材	□-300X300X12	□-250X250X12	□-250X250X12	□-150X150X9
柱 脚	断 面				
	BASE. PL	520X520X32	420X420X36	420X420X36	300X300X28
	A. BOLT	8-M30 (SD490)	4-M39 (SD490)	4-M39 (SD490)	4-M27 (SD490)
	備 考	30-12V (ナニナナ)	25-12V (ナニナナ)	25-12V (ナニナナ)	15-12V (ナニナナ)

礎柱リスト 1:40

符 号	C1	C2	C3	C4
断 面				
B X D	700X700	630X630	630X630	500X500
主 筋	12-D22 (SD345)	12-D19 (SD345)	12-D19 (SD345)	12-D16 (SD295A)
HOOP	D13#100 (SD295)	D13#100 (SD295)	D13#100 (SD295)	D13#100 (SD295A)
備 考	(ナニナナ 30-12V)	(ナニナナ 25-12V)	(ナニナナ 25-12V)	(ナニナナ 15-12V)

間柱リスト 1:30

符 号	P1	P2
部 材	H-150X150X7X10	H-300X150X6.5X9
梁下端取付き 梁上端取付き		
GPL	PL-6X150X170	PL-9X80X200
HTB	2-M16	3-M20
備 考		
柱 脚		
BASE. PL	PL-16X310X310	PL-16X250X500
A. BOLT	4-M16 (L=450 フナ付)	4-M20 (L=600 ABR400)
備 考		定着板 PL-12X600X60

- ・ 特記なき限り鋼材はSS400、7か8はSS400、高力8はS10Tとする

鉄骨梁継手リスト 1:30

・ 特記なき限り鋼材はSS400、高力8はS10Tとする

符 号	G1	G2	G3	G4	G61	G62
部 材	H-340X250X9X14	H-350X175X7X11	H-200X100X5.5X8	H-400X200X8X13	H-300X150X6.5X9	H-200X100X5.5X8
継 手						
フランジ	SPL	2PL-12X250X410 4PL-12X100X410	2PL-9X175X290 4PL-9X70X290	2PL-16X100X290	2PL-9X200X410 4PL-9X80X410	2PL-9X150X290 4PL-9X60X290
	HTB	24-M22	16-M20	16-M16	24-M20	16-M16
ウェブ	SPL	2PL-9X200X170	2PL-6X260X170	2PL-6X140X170	2PL-6X200X170	2PL-6X140X170
	HTB	6-M22	6-M20	4-M16	8-M20	6-M16
ピン接合		GPL-9 HTB, 4-M20	GPL-6 HTB, 2-M16			

鉄骨大梁補剛リスト (小梁仕口) 1:30

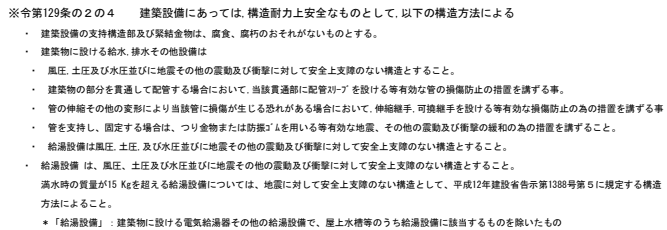
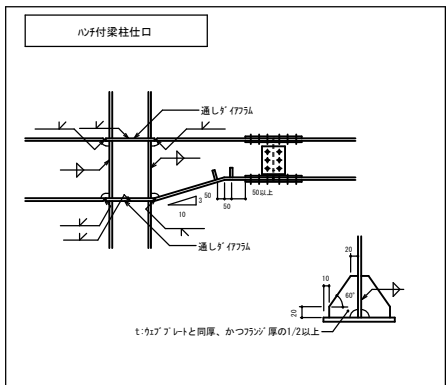
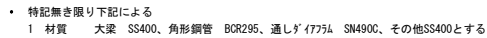
・ 特記なき限り鋼材はSS400、高力8はS10Tとする

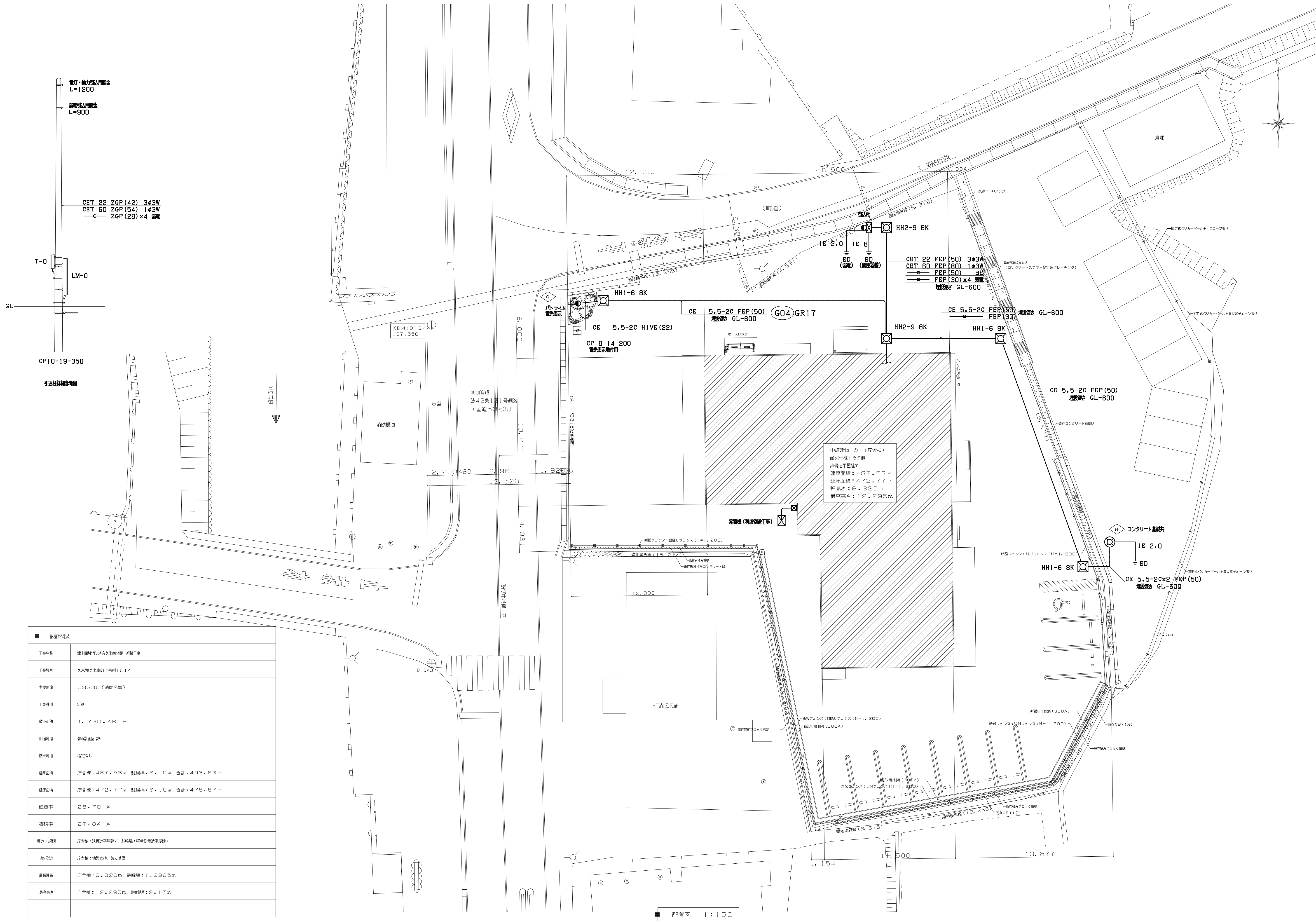
符 号	G1-B3	G1-B1	G1-B2
断 面			
大 梁	H-340X250X9X14	H-340X250X9X14	H-340X250X9X14
小 梁	H-150X75X5X7	H-300X150X6.5X9	H-250X125X6X9
仕 口	GPL-9 3-M20	GPL-9 3-M20	GPL-9 3-M20

小梁リスト 1:30

・ 特記なき限り鋼材はSS400、高力8はS10Tとする

符 号	B1	B2	B3	B4	HB1	HB2
断 面						
部 材	H-300X150X6.5X9	H-250X125X6X9	H-150X75X5X7	H-200X100X5.5X8	H-150X150X7X10	H-150X75X5X7
仕 口	GPL-9 HTB, 3-M20	GPL-6 HTB, 3-M16	GPL-6 HTB, 2-M16	GPL-6 HTB, 2-M16	GPL-9 HTB, 2-M20	GPL-6 HTB, 2-M16
備 考						
符 号	HB3	SV1	縦筋縁	横筋縁	母屋	
断 面						
部 材	H-244x175x7x11	1-M16 ナンナ付	C-100X50X20X2.3	C-100X50X20X2.3	C-100X50X20X2.3	
仕 口	GPL-9 HTB, 3-M20	GPL-9 HTB, 1-M16	L-125X90X10 1-M16 (中8は)	L-125X75X7 1-M16 (中8は)	L-100X75X7X10 1-M16 (中8は)	
備 考			ジョイント部 □-100X100X2.3	2C-100X50X20X2.3 #1, 820	2C-100X50X20X2.3 #1, 820	





設計概要	
工事名称	湊山園域消防組合久米南分署 新築工事
工事場所	久米郡久米町上弓削1014-1
主要用途	08330 (消防分署)
工事種別	新築
敷地面積	1,720.48㎡
用途地域	都市計画区域外
防火地域	指定なし
建築面積	庁舎棟: 487.53㎡、駐輪場: 6.10㎡、合計: 493.63㎡
延床面積	庁舎棟: 472.77㎡、駐輪場: 6.10㎡、合計: 478.87㎡
建築率	28.70%
容積率	27.84%
構造・規模	庁舎棟: 鉄骨造平屋建て、駐輪場: 軽量鉄骨造平屋建て
階数・高さ	庁舎棟: 地盤交付、独立基礎
建築軒高	庁舎棟: 6.320m、駐輪場: 1.9965m
建築高さ	庁舎棟: 12.295m、駐輪場: 2.17m

配置図 1:150

標準結線図

A1 MCB	B1 MCB	C1 MMCB	D1 MMCB	E1 MMCB	F1 MMCB	G1 R・MCB	H1 MMCB	I MC・TH	J1 MMCB
A2 ELB	B2 ELB	C2 ELB (M)	D2 ELB (M)	E2 ELB (M)	F2 ELB (M)	G2 R・ELB	H2 ELB (M)		J2 ELB (M)

<p>a 一般操作回路</p>	<p>b 一般操作回路 (A・M 起動)</p>	<p>c 油断回路等</p>	<p>d 遠方操作回路</p>	<p>e 消火栓ポンプ</p>	<p>f 液面自動運転</p>
<p>g 液面自動交互運転 (異常時同時運転)</p>	<p>h 液面制御警報回路</p>	<p>i 液面制御警報回路</p>	<p>j プグー回路</p>		
<p>k 液面警報回路</p>	<p>l リモコン操作</p>	<p>m FAN強弱運転</p>	<p>n 電源表示灯</p>		

注	
記	

	イ C-T制御、パルス接点出力	ロ 自動(運転)運転動力監視 自動(運転)発停失敗監視付	ハ 状態監視	ニ 警報監視	ホ パルス接点	ヘ 電圧入力
端末転送装置 (DGP)						
現場制御機器	<p>RT, RAは 5.2 開閉時延タイマー</p>		<p>運転状態 5.2X 電圧確立 8.4</p>	<p>トリップ 5.1 不足電圧 2.7 地絡 6.4 自火報</p>	<p>電力量 (パルス発信器付) 積算電力計 水量</p>	<p>電流・電圧 電力・周波数 力率・位相角</p>

特 記 事 項	1. 遮断器のトリップ容量は、各電動機の定格容量に適合したものを使用する。	
	2. 電流計は該設備目盛とし、置針指針付とする。	
	3. 電動機名称盤には、容量も併記する。	
	4. 各制御盤には、各電動機毎に接地端子を設ける。	
	5. 盤内機器、遮断器、電磁接触器等に負荷名称を記入する。	
	6. バイロットランプはLEDとすること。	
	7. 各盤にELB専用接地端子を設け、単独にてELB専用接地を設けること。	
	8. ELBの定格感度電流は30mA以下、漏電は必ず動作時間は0.1秒以内とする。	分岐ELBの定格感度電流は主幹より少なく設定し主幹ELBとの保護協調を考慮すること。
	9. スイッチは、対象照明範囲(室名等)記入すること。(テラ等)	
	10. 屋内盤は、全て指定色焼付け塗装とする。(環境対応粉末塗装を使用のこと。)	

動力盤リスト

漏電ブレーカーの感度電流は手元開閉器と協調を考慮すること

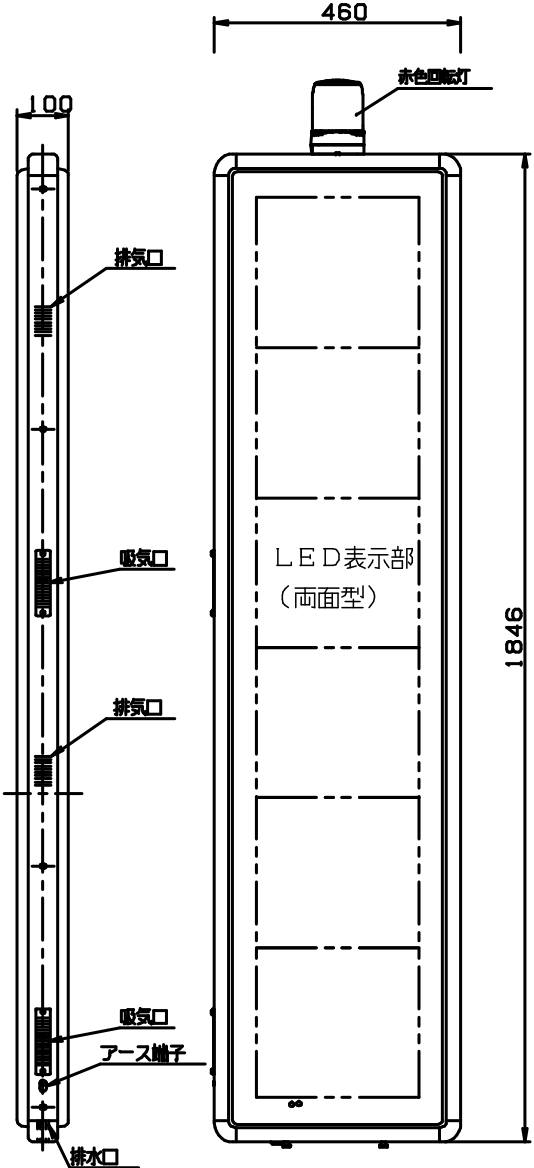
[illegible]

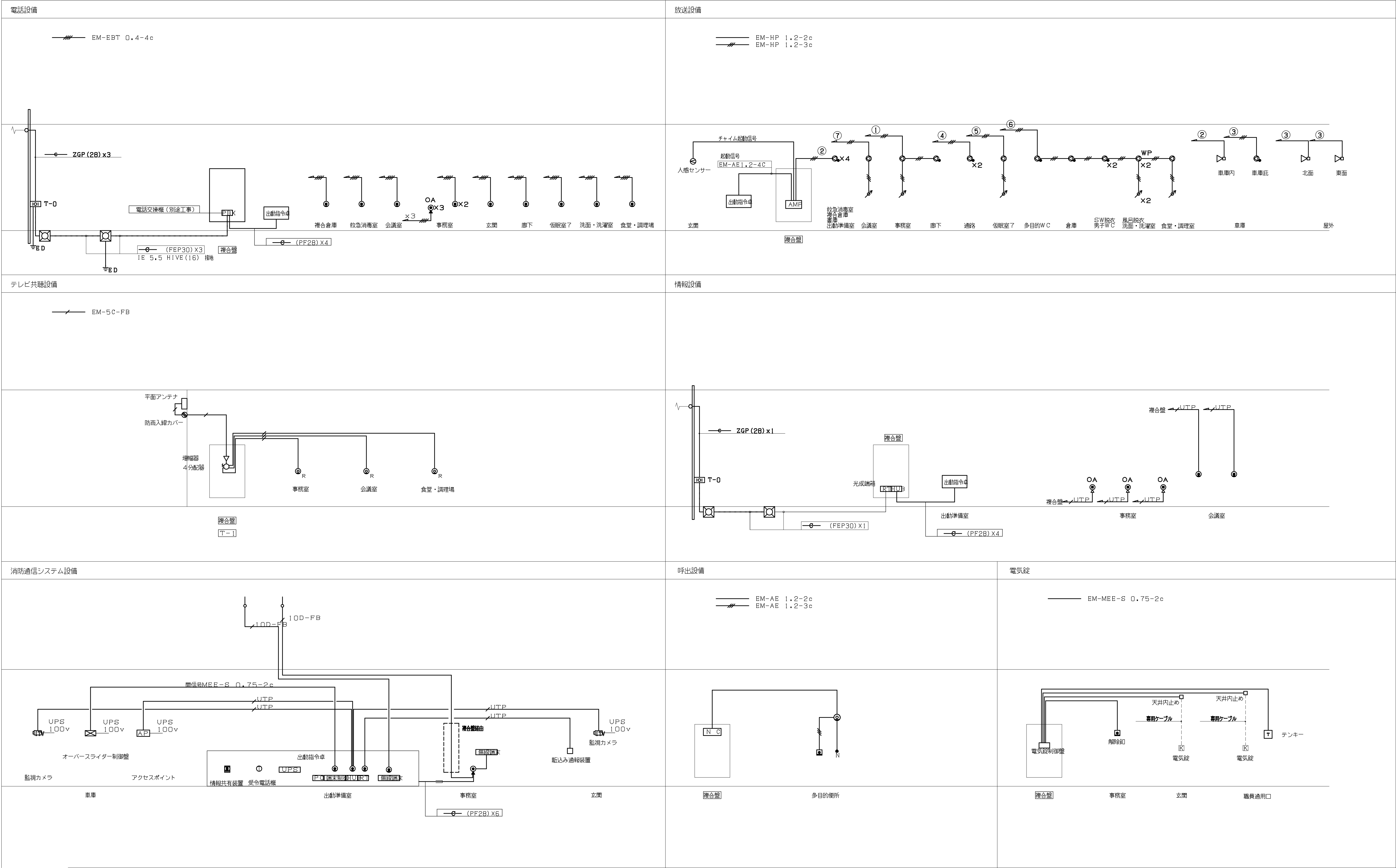
分電盤リスト

機 名 称 詳細番号 盤 形 状	電 気 方 式 主 回 路 図 結 線 号 号 合 計 容 量	回 路 番 号	電 圧 (V)	分 岐 (A/F/A/T)	自 記 名 称		容 量 (VA)	附 属 機 器						備 考		
					MCB	ELB		リモコン リレー 1P	リモコン リレー 2P	ターミナル ユニット T/U	伝 送 ユニット	タイマー	マグネット スイッチ			
引込	屋外地上型 (SUS製、ヘアーライン仕上げ、t1.5以上)															
LM-O		L1	200/100	3P 225/150	○	LM-1										
3φ3W		M1	200	3P 100/100	○	LM-1										
E (D)	LM-I															
LM-Oより 1φ3W		G	100	2P 50/50A	○	非常閉路	5, 000								非常閉路電機送り	
		火	100	2P 50/20A	○	火災警報	50									
		301	200	2P 50/20A	○	屋外照明	27						1	1	AS-ON タイマーOFF 手動操作SW_ON-OFF	
		201	200	2P 50/20A	○	個室5A/C	470									
		101	100	2P 50/20A	○	事務室・会議室照明	600	4	1							
		102	100	2P 50/20A	○	検査室等・検査室等照明	587	1	1							
		103	100	2P 50/20A	○	事務所・風呂・花浴室・倉庫等照明	359									
		104	100	2P 50/20A	○	通廊・廊下照明	95	2								
		105	100	2P 50/20A	○	外壁照明	185						1	1	常備20'ロケラムタイマー	
		106	100	2P 50/20A	○	事務室・会議室 通廊・倉庫等7・倉庫等8	648									
			100	2P 50/20A	○	予備										
		111	100	2P 50/20A	○	事務室コンセント-1	300									
		112	100	2P 50/20A	○	事務室コンセント-2	450									
		113	100	2P 50/20A	○	事務室コンセント-3	300									
		114	100	2P 50/20A	○	廊下コンセント	300									
		115	100	2P 50/20A	○	会議室コンセント	600									
		116	100	2P 50/20A	○	会議室・松葉館コンセント	300									
		117	100	2P 50/20A	○	検査室等コンセント	450									
		118	100	2P 50/20A	○	通廊等照明・一般コンセント-1	300									
		119	100	2P 50/20A	○	通廊等照明・一般コンセント-2	600									
		120	100	2P 50/20A	○	車庫・検査室等コンセント	450									
		121	100	2P 50/20A	○	車庫コンセント	450									
		122	100	2P 50/20A	○	ロッカー室・通廊コンセント	600									
		123	100	2P 50/20A	○	個室室1〜3コンセント	450									
		124	100	2P 50/20A	○	個室室4〜6コンセント	450									
		125	100	2P 50/20A	○	多目的館新・倉庫コンセント	300									
		126	100	2P 50/20A	○	車庫・個室室7コンセント	300									
		127	100	2P 50/20A	○	男子廁所コンセント	300									
		128	100	2P 50/20A	○	廊下室・花屋コンセント	450									
		129	100	2P 50/20A	○	食堂・調理室コンセント-1	300									
		130	100	2P 50/20A	○	食堂・調理室コンセント-2	300									
		131	100	2P 50/20A	○	演劇室・宴会下駄箱等コンセント	1, 000									
		132	100	2P 50/20A	○	演劇室・宴会1フロア	1, 000									
		133	100	2P 50/20A	○	検査室等室水栓水自動水栓	150									
		134	100	2P 50/20A	○	検査室等コンドドライター	1, 200									
		135	100	2P 50/20A	○	演劇室花屋コンセント	150									
		136	100	2P 50/20A	○	花屋室・花屋等コンセント	150									
		137	100	2P 50/20A	○	食堂・調理室・会議室コンセント	150									
		138	100	2P 50/20A	○	実習室廊下コンセント	450									
		139	100	2P 50/20A	○	北管理廊下コンセント	450									
		140	100	2P 50/20A	○	検査室電源	150									
		141	100	2P 50/20A	○	検査室電源	150									
				100	2P 50/20A	○	予備									
				100	2P 50/20A	○	予備									
				100	2P 50/20A	○	予備									
				100	2P 50/20A	○	予備									

照 明 器 具 姿 図

※記入の型番と同等とする。

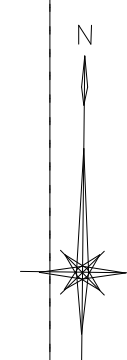
<div><div>A</div><div>G</div><div>LSS9-2350LM ガード付 ガード FK41534</div></div>	<div><div>B</div><div></div><div>LSS9-4900LM</div></div>	<div><div>C</div><div>1</div><div>LEDベースライト直付型 40w形 Hf 32-1相当 防湿型W150</div></div> <div><div>2</div><div>Hf 32-2相当 防湿型W150</div></div>	<div><div>D</div><div></div><div>LEDベースライト直付型 40w形 Hf 32-2相当 反射笠</div></div>	<div><div>E</div><div></div><div>LSS6-6600LM</div></div>	<div><div>F</div><div></div><div>LED直付型 40w形 Hf 32-2相当 コーナライト</div></div>
<div><div>G</div><div></div><div>LRS1-1300LM-1</div></div>	<div><div>H</div><div></div><div>LEDキッチンライト 20形蛍光灯1灯器具相当</div></div>	<div><div>I</div><div></div><div>XLW422AENZLE9 XLW452AENZLE9 LED安全増防爆型 吊下型</div></div>	<div><div>J</div><div></div><div>XLX450KENZLE9 LEDポーチライト 60形電球1灯器具相当</div></div>	<div><div>K</div><div></div><div>LEDスポットライト HF 250w形相当</div></div>	<div><div>L</div><div></div><div>XLX450CENZLE9 LED赤色表示灯</div></div>
<div><div>M</div><div></div><div>LEDスポットライト 100形1灯器具相当</div></div>	<div><div>N</div><div></div><div>LGB52094LE1 LEDモールライト コンパクト蛍光灯FHT57形相当 地中埋込型ポール 街路灯用φ39タイプ 3.5m</div></div>	<div><div>O</div><div></div><div>XLJ4100LE9 LED電光表示機 片面表示 取付コンクリート柱 本工事</div></div>	<div><div></div><div></div><div>LGWC80290LE1 人感センサー付、段調光、明るさセンサー付</div></div>	<div><div></div><div></div><div>NNY24921LE9</div></div>	<div><div></div><div></div><div>NNF20298K</div></div>
<div><div></div><div></div><div>LGW40110</div></div>	<div><div></div><div></div><div>モールライトXY5778LE9 ポール XY3739A 基礎共</div></div>	<div><div></div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div></div>	<div><div></div><div></div></div>



[illegible]

記 号	電話設備	テレビ共聴設備	情報設備	備 考
T-0	保安器 10P	光電話用SP		屋外ポール取付 SUS製
T-1	TB 50P	素通し D-772X1	HUB8ポート スペース	露出コンセント×1

混合盤受付（収納）機器			
機 器	数量		
アンプ	1	表面取付	機器本工事
リレユニコット	1	表面取付	機器本工事
チャイムコット	1	表面取付	機器本工事
トイレ呼び出し装置	1	表面取付	機器本工事
警報表示 5席	1	表面取付	機器本工事
オパースライダー緊急警放スイッチ	1	表面取付	機器別途
HUB 8P	1	内装に取寄	機器本工事
電話主装置	1	内装に取寄	機器別途
TV 増幅器	1	内装に取寄	機器本工事
4分配器	1	内装に取寄	機器本工事
分岐放送スピーカ	1	上野タクト内に光成端増・機器取付	機器別途
T-1	1	内装に取寄	機器本工事
露出コンセント 2P15AEx2	2	一般電通	機器本工事
露出コンセント 2P15AEx2	2	非常電通	機器本工事



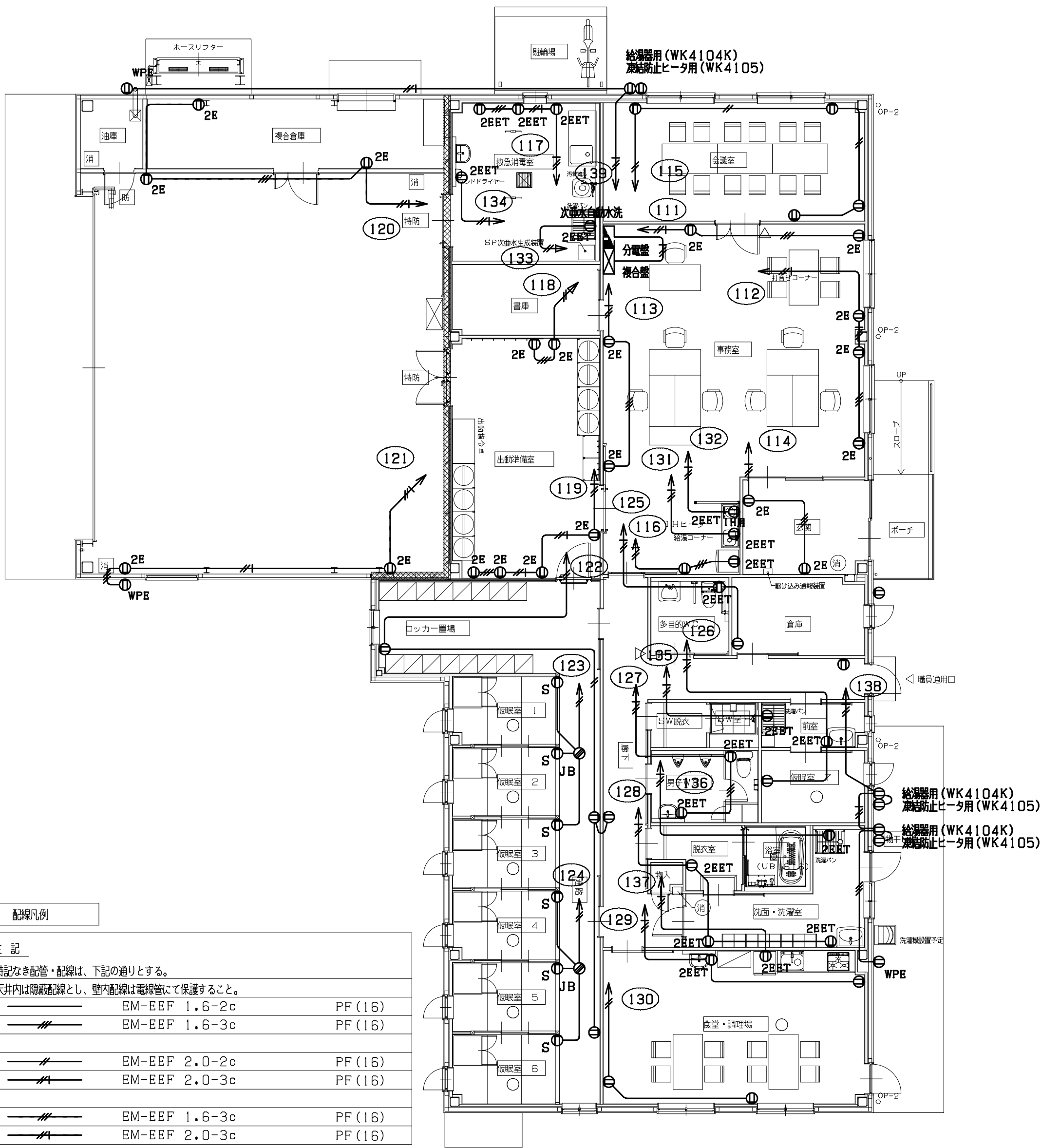
区画貫通処理凡例		
防火区画及び関係法による区画貫通は、令129条の2の5第1項7号の規定による区画貫通措置を施すこと		
R C壁・中空壁（金属管貫通）	建築基準法：施行令第12条第5項	中空壁（ケーブル・PF管貫通） PSO60WL-0371、KK19-145号の場合
建築基準法：施行令第129条の2の5第1項第7号イ 	建築基準法：施行令第12条第5項 	
	ロックウール （充填密度150kg/リッポメートル以上）	



電気設備等は、建具工事とする（建築工事）

情報端末・指令電話等通信系の設置位置は、津山市担当者と協議の上決定する。

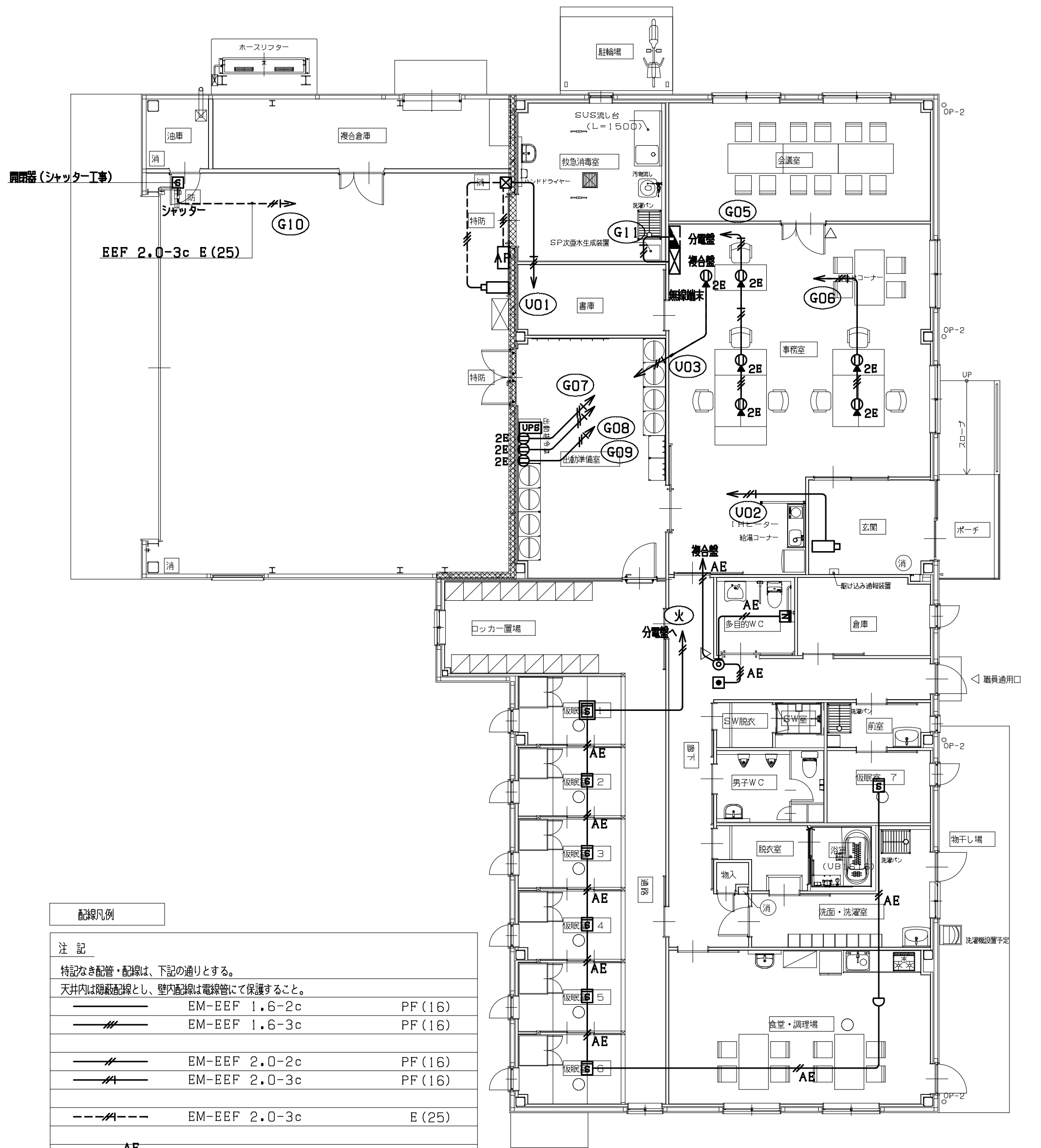
屋外スピーカ3カ所は 22時～7時の間（夜間）は鳴動しないこととする。



配線凡例			
注 記			
特記なき配管・配線は、下記の通りとする。			
天井内は隠蔽配線とし、壁内配線は電線管にて保護すること。			
EM-EFF 1.6-2c	PF (16)		
EM-EFF 1.6-3c	PF (16)		
EM-EFF 2.0-2c	PF (16)		
EM-EFF 2.0-3c	PF (16)		
EM-EFF 1.6-3c	PF (16)		
EM-EFF 2.0-3c	PF (16)		

記号凡例			
注 記			
特記なきシンボルは、下記の通りとする。			
CO 2P15Ax2	金属プレート		
CO 2P15AEx2	金属プレート		
CO 2P15AEx2+ET	金属プレート		
CO 2P15AE+ET	防水型		
CO 2P15Ax1	金属プレート		
仮眠室1～6 立上り配線は、建築工事により(埋木)隠蔽する。			可動間仕切り用

■ 平面図 1:100



配線凡例			
注 記			
特記なき配管・配線は、下記の通りとする。			
天井内は隠蔽配線とし、壁内配線は電線管にて保護すること。			
EM-EFF 1.6-2c	PF (16)		
EM-EFF 1.6-3c	PF (16)		
EM-EFF 2.0-2c	PF (16)		
EM-EFF 2.0-3c	PF (16)		
EM-EFF 2.0-3c	E (25)		
EM-AE 1.2-2c	PF (16)		
EM-AE 1.2-2c	PF (16)		

非常電源
非常照明

記号凡例			
注 記			
特記なきシンボルは、下記の通りとする。			
CO 2P15AEx2 赤色	金属プレート		
CO 2P15AEx2	OAフロア用		
住宅用火災警報器	機器		
住宅用火災警報器	子器		
監視カメラ			
アクセスポイント			
非常呼び出し			
廊下表示灯			
復旧ボタン			

■ 平面図 1:100

非常電源
■ 平面図 1:100

XXXXXXXXXXXX 異種用途区画壁:ALC版厚100(1H):H12建告1399号

非常電源
■ 平面図 1:100

XXXXXXXXXXXX 異種用途区画壁:ALC版厚100(1H):H12建告1399号

油 庫	照明器具番号	数量
	I	1

救急消毒室	照明器具番号	数量
	C2	4

洋合倉庫	照明器具番号	数量
	AG	3

書 庫	照明器具番号	数量
	A	1

庫 庫	照明器具番号	数量
	A	6

会議室	照明器具番号	数量
	B	4

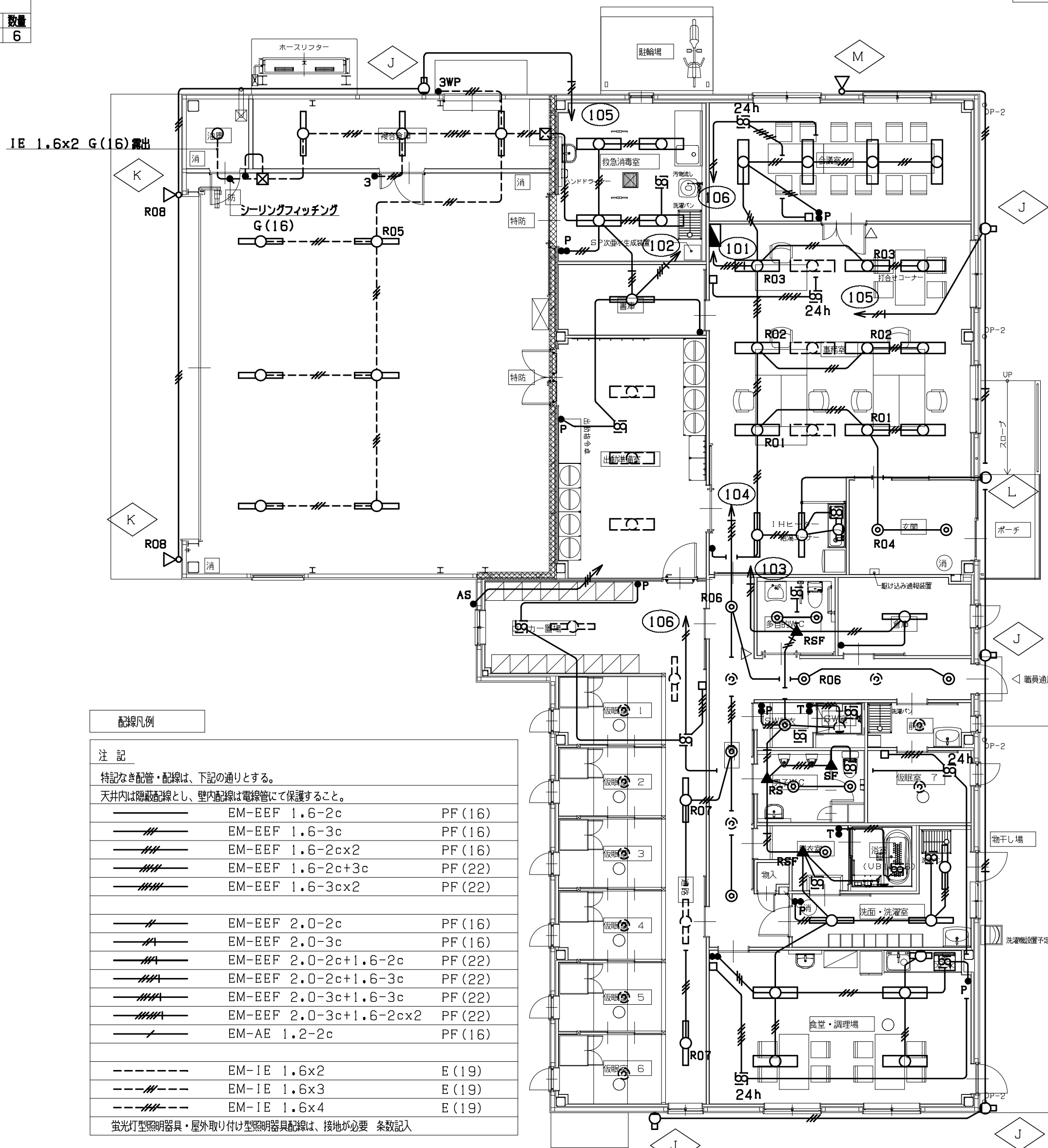
玄 間	照明器具番号	数量
	G	2

事務室	照明器具番号	数量
	E	9
	A	2
	H	1

庫 庫	照明器具番号	数量
	B	3
	F	4

事務室	照明器具番号	数量
	E	3

出庫準備室	照明器具番号	数量
	B	3



配線凡例		
注 記		
特記なき配管・配線は、下記の通りとする。		
天井内は隠蔽配線とし、壁内配線は電線管にて保護すること。		
—————	EM-EFF 1.6-2c	PF (16)
—————	EM-EFF 1.6-3c	PF (16)
—————	EM-EFF 1.6-2cx2	PF (16)
—————	EM-EFF 1.6-2c+3c	PF (22)
—————	EM-EFF 1.6-3cx2	PF (22)
—————	EM-EFF 2.0-2c	PF (16)
—————	EM-EFF 2.0-3c	PF (16)
—————	EM-EFF 2.0-2c+1.6-2c	PF (22)
—————	EM-EFF 2.0-2c+1.6-3c	PF (22)
—————	EM-EFF 2.0-3c+1.6-3c	PF (22)
—————	EM-EFF 2.0-3c+1.6-2cx2	PF (22)
—————	EM-AE 1.2-2c	PF (16)
-----	EM-1E 1.6x2	E (19)
-----	EM-1E 1.6x3	E (19)
-----	EM-1E 1.6x4	E (19)
蛍光灯型照明器具・屋外取り付け型照明器具配線は、接地が必要 条数記入		

記号凡例		
注 記		
特記なきシンボルは、下記の通りとする。		
●	SW 1P15A (ネーム)	金属プレート
●P	SW 1P15APL (ネーム)	金属プレート
●T	SW 浴室換気 4h切替	金属プレート
▲RS	人感センサー制御	
▲RS	人感センサー型 検気運動	
▲RSF	人感センサー制御 検気運動	
□	ロスタスイッチ (機械設備支給品)	

通 路	照明器具番号	数量
	A	2

倉 庫	照明器具番号	数量
	A	1

浴室脱衣	照明器具番号	数量
	G	1

廊 下	照明器具番号	数量
	G	5

SW脱衣	照明器具番号	数量
	G	1

洗面洗濯室	照明器具番号	数量
	C1	3

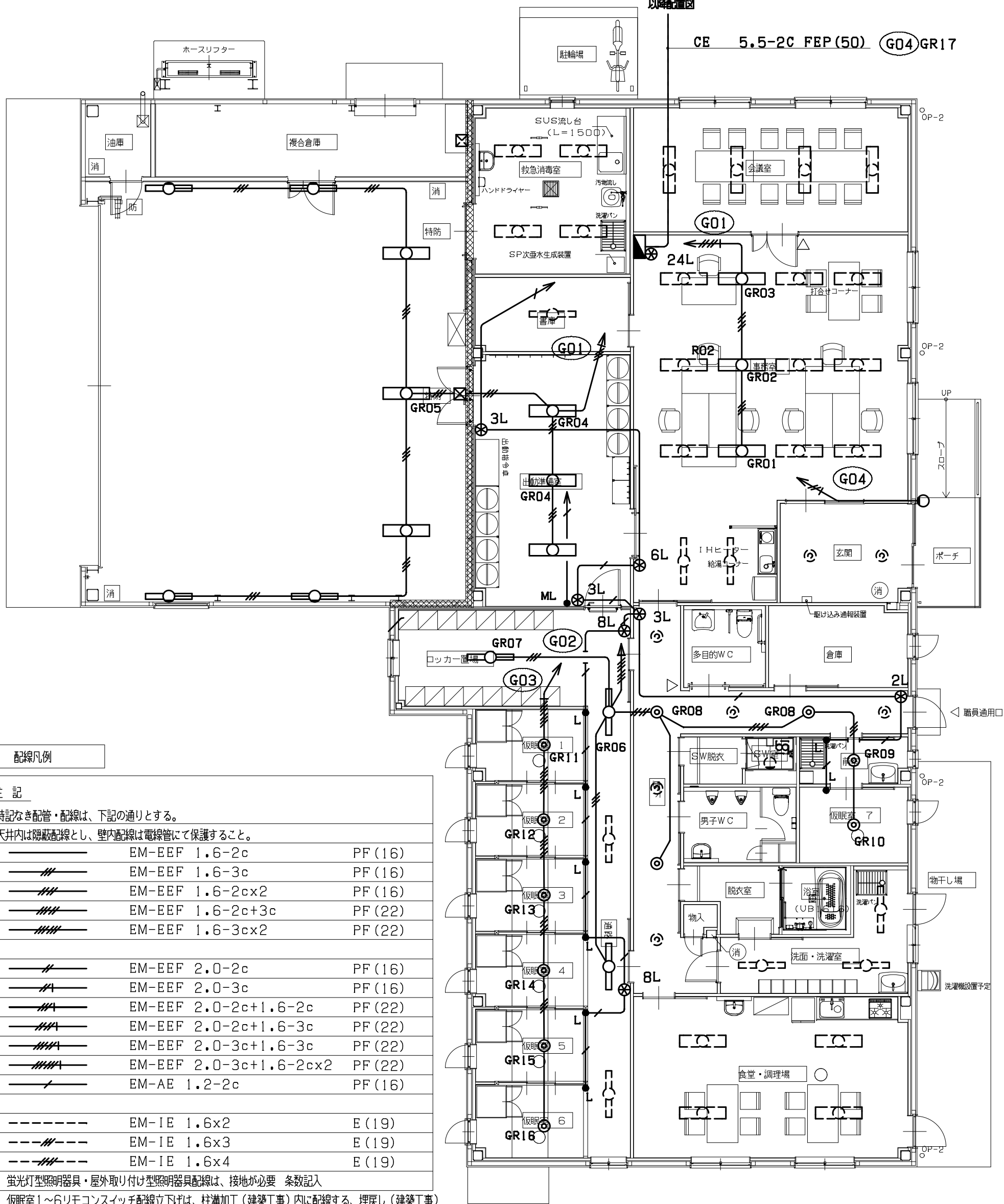
多目的廊所	照明器具番号	数量
	G	2

男子廊所	照明器具番号	数量
	G	2

食堂・調理室	照明器具番号	数量
	B	4
	H	1

■ 平面図 1：100

XXXXXXXXXXXX 異種用途区分壁：ALC版厚100（IH）：H12建告1399号



配線凡例		
注 記		
特記なき配管・配線は、下記の通りとする。		
天井内は隠蔽配線とし、壁内配線は電線管にて保護すること。		
—————	EM-EFF 1.6-2c	PF (16)
—————	EM-EFF 1.6-3c	PF (16)
—————	EM-EFF 1.6-2cx2	PF (16)
—————	EM-EFF 1.6-2c+3c	PF (22)
—————	EM-EFF 1.6-3cx2	PF (22)
—————	EM-EFF 2.0-2c	PF (16)
—————	EM-EFF 2.0-3c	PF (16)
—————	EM-EFF 2.0-2c+1.6-2c	PF (22)
—————	EM-EFF 2.0-2c+1.6-3c	PF (22)
—————	EM-EFF 2.0-3c+1.6-3c	PF (22)
—————	EM-EFF 2.0-3c+1.6-2cx2	PF (22)
—————	EM-AE 1.2-2c	PF (16)
-----	EM-1E 1.6x2	E (19)
-----	EM-1E 1.6x3	E (19)
-----	EM-1E 1.6x4	E (19)
蛍光灯型照明器具・屋外取り付け型照明器具配線は、接地が必要 条数記入		
仮設室1～6リモコンスイッチ配線立下りは、柱加工（建築工事）内に配線する、埋戻し（建築工事）		

記号凡例		
注 記		
特記なきシンボルは、下記の通りとする。		
●ML	リモコンスイッチ 一斉 オン	金属プレート
●L	リモコンスイッチ	金属プレート
⊕	リモコンスイッチ 常数	金属プレート

仮設室1～6リモコンスイッチ取付は、柱加工（建築工事）内に取付する。
金属プレートは、可制断仕切り用金属プレート（WN3851）を使用すること。
取付高さ、スイッチ大きさ等、建築工事担当者よく打合せすること。

ロッカー・置物・階段	照明器具番号	数量
	A	3

前 室	照明器具番号	数量
	G	1

仮設室1～6	照明器具番号	数量
	G	6

仮設室7	照明器具番号	数量
	G	1

廊 下	照明器具番号	数量
	G	3

■ 平面図 1：100

XXXXXXXXXXXX 異種用途区分壁：ALC版厚100（IH）：H12建告1399号